

JT-T125

オーディオグラフィック会議のための 多地点通信サービス - プロトコル仕様

Multipoint Communication Service for Audiographic
and Audiovisual Teleconferencing - Protocol Definition

第1版

1995年11月28日制定

社団法人
情報通信技術委員会

THE TELECOMMUNICATION TECHNOLOGY COMMITTEE

本書は、(社)情報通信技術委員会が著作権を保有しています。
内容の一部又は全部を(社)情報通信技術委員会の許諾を得ることなく複製、転載、改変、
転用及びネットワーク上での送信、配布を行うことを禁止します。

オーディオ グラフィック会議のための多地点通信サービス プロトコル仕様

<参考>

1. 国際勧告等との関連

本標準は、オーディオ グラフィック会議における、多地点通信サービス規定するもので、決議1による郵便投票により1994年4月に承認されたITU-T勧告T.125に準拠したものである。

2. 上記国際勧告等に対する追加項目等

2.1 オプション選択項目

なし

2.2 ナショナルマター決定事項

なし

2.3 その他

- (1) 本標準は、上記ITU-T勧告に対し、先行している項目はない。
- (2) 本標準は、上記ITU-T勧告に対し、追加した項目はない。
- (3) 本標準は、上記ITU-T勧告に対し、削除した項目はない。

2.4 原勧告との章立て構成比較表

本標準では、第1章に「概要」を追加し、原勧告第2章「参照」を本<参照>中に移動したため、T.125勧告に対して、「範囲」が1章から2章に繰り下がっているが、3章以降は原勧告と同一の章立てとなっている。

3. 改版の履歴

版数	制定日	改版内容
第1版	平成7年11月28日	制定

4. その他

(1) 参照している勧告、標準等

TTC標準 : JT-T122、JT-T123、

ITU-T勧告 : X.200、X.214、X.208、X.209

ISO/IEC標準 : ISO/IEC DIS8825-2

5．工業所有権

本標準に関わる「工業所有権の実施の権利に係る確認書」の提出状況は、TTCホームページでご覧になれます。

目 次

1. 概要	1
2. 範囲	1
3. 定義	1
3.1 MCSサービス データ ユニット	2
3.2 MCSインタフェース データ ユニット	2
3.3 MCSプロトコル データ ユニット	2
3.4 MCSデータ転送プライオリティ	2
3.5 有効なMCSPDU	2
3.6 無効なMCSPDU	2
3.7 プロトコル エラー	2
3.8 Connect MCSPDU	2
3.9 Domain MCSPDU	2
3.10 Data MCSPDU	2
3.11 Control MCSPDU	3
3.12 初期TC (initial TC)	3
3.13 付加TC (additional TC)	3
3.14 MCSプロバイダの サブツリー	3
3.15 MCSプロバイダの高さ	3
4. 省略形	3
5. MCSプロトコルの概要	3
5.1 MCS層のモデル	3
5.2 MCS層によって提供されるサービス	4
5.3 トランスポート層の利用	6
5.4 MCS層の機能	7
5.4.1 ドメイン管理	7
5.4.2 チャネル管理	7
5.4.3 データ転送	7
5.4.4 トークン管理	8
5.5 階層的な処理	8
5.6 ドメインパラメータ	10
6. トランスポート サービスの使用	10
6.1 トランスポート サービスのモデル	10
6.2 複数のコネクションの使用	11
6.3 トランスポート コネクション解放	12
7. MCSPDUの構造	13
8. MCSPDUの符号化	22
9. MCSPDUのルーティング	23
9.1 ConnectMCSPDU	23

9.2	DomainMCSPDU	24
10.	MCSPDUの意味付け	27
10.1	Connect-Initial	27
10.2	Connect-Response	29
10.3	Connect-Additional	30
10.4	Connect-Result	30
10.5	Pdin	31
10.6	Edrq	31
10.7	Mcrq	32
10.8	Mccf	33
10.9	Pcin	34
10.10	Mtrq	35
10.11	Mtcf	36
10.12	Ptin	37
10.13	Dpum	38
10.14	Rjum	38
10.15	Aurq	39
10.16	Aucf	39
10.17	Durq	39
10.18	Duin	40
10.19	Cjrq	41
10.20	Cjcf	42
10.21	Clrq	43
10.22	Ccrq	44
10.23	Cccf	44
10.24	Cdrq	45
10.25	Cdin	45
10.26	Carq	46
10.27	Cain	46
10.28	Cerq	47
10.29	Cein	48
10.30	Sdrq	48
10.31	Sdin	49
10.32	Usrq	50
10.33	Usin	51
10.34	Tgrq	52
10.35	TGcf	53
10.36	Tirq	53
10.37	Ticf	54

10.38	Tvrq	55
10.39	Tvin	55
10.40	Tvrs	56
10.41	Tvcf	57
10.42	Tprq	57
10.43	Tpin	58
10.44	Trrq	58
10.45	Trcf	59
10.46	Ttrq	59
10.47	Ttcf	60
11.	MCSプロバイダ情報ベース	60
11.1	階層的な返答	60
11.2	チャンネル情報	61
11.3	トークン情報	62
12.	フローシジャの要素	65
12.1	MCSPDUの順序制御	65
12.2	入力フロー制御	65
12.3	スループット強制	66
12.4	ドメイン コンフィグレーション	67
12.5	ドメイン マージ	68
12.6	ドメイン切断	71
12.7	チャンネルID割り当て	72
12.8	トークン ステータス	72
13.	実装のための参照	73
付録1	MCSPDUの符号化	74
付録2	MCSプロバイダのSDL図	77
付録3	コントロール プロセスのSDL記述	91
付録4	ドメイン プロセスのSDL記述	106
付録5	終端プロセスのSDL記述	144
付録6	アタッチメント プロセスのSDL記述	148
付録7	付録の特徴	157

1. 概要

この標準は多地点通信ドメインの階層を通じて動作するプロトコルを定義する。この標準はプロトコルメッセージのフォーマットと、一組のトランスポート接続上で、プロトコルメッセージ交換を制御する手続きについて詳述している。プロトコルの目的はTTC標準JT-T122で定義された多地点通信サービスを実装することである。

2. 範囲

この標準は、以下を詳述する。

- a. ある MCS プロバイダから相手の MCS プロバイダへのデータおよび制御情報の転送に対するプロトコル手続き。
- b. データおよび制御情報の転送に使用される MCS プロトコル データ ユニットの構造およびコード化。

手続きは、以下のように定義される。

- a. MCS プロトコル データ ユニットの交換によるMCS プロバイダの間の相互動作。
- b. MCS プリミティブの交換による MCS プロバイダと MCS ユーザの間の相互動作。
- c. トランスポートサービス プリミティブの交換による MCS プロバイダおよびトランスポートサービス プロバイダの間の相互動作。

これらの手続きは、MCSをサポートし、開放型システム環境で相互接続するシステム間での 多地点通信に適用できる。

3. 定義

(注) これらの定義は、 第4章で定義された省略形を使用する。

この仕様は、ITU-T 勧告 X.200 で開発された概念に基づいており、その中に定義された以下の語を利用する。

- a. フロー制御(flow control)
- b. 再組み立て (reassembling)
- c. recombining
- d. segmenting
- e. 順序制御
- f. splitting
- g. transfer syntax
- h. トランスポート コネクション(transport connection)
- i. トランスポート コネクション終端識別子(transport connection endpoint identifier)
- j. トランスポートサービス(transport service)
- k. トランスポートサービス アクセス ポイント(transport service access point)
- l. トランスポートサービス アクセス ポイント アドレス(transport service access point address)
- m. トランスポートサービス データ ユニット(transport service data unit)

この仕様は、TTC標準JT-T122 で開発された概念に基づき、そこに定義された以下の用語を使用する。

- a. Control MCSAP(Control MCSAP)
- b. MCS アタッチメント(MCS attachment)
- c. MCS チャンネル(MCS channel)
- d. MCS コネクション(MCS connection)
- e. MCS ドメイン(MCS domain)
- f. MCS ドメインセレクター(MCS domain selector)
- g. MCS プライベートチャンネル(MCS private channel)

- h. MCS プライベートチャネル マネージャ (MCS private channel manager)
- i. MCS プロバイダ(MCS provider)
(MCSプロバイダは図中もしくは本文中で単にプロバイダと表記することがある)
- j. MCS サービス アクセス ポイント(MCS service access point)
- k. MCS ユーザ(MCS user)
- l. MCS ユーザ ID(MCS user id)
- m. トップ MCS プロバイダ(Top MCS provider)
この仕様のために、以下の定義が当てはまる。

3. 1 MCSサービス データ ユニット

中身が送信側から受信側への転送で維持される MCS ユーザ データ全体。1つの MCS-SEND-DATA-要求または1つの MCS-UNIFORM-SEND-DATA-要求の中身 (コンテンツ)。

3. 2 MCSインタフェース データ ユニット

1つの相互動作中の MCS ユーザと MCS プロバイダ間の MCSAP を経由して転送された情報の単位。各 MCS インタフェース データ ユニットは、インタフェース制御情報を含み、また、MCS サービス データ ユニットのすべてまたは一部を含むかもしれない。

3. 3 MCSプロトコル データ ユニット

MCSプロトコルで交換される1つの情報単位で、MCSプロバイダ間を転送される制御情報から成っている。このMCSプロバイダは、MCSプロバイダ間の結合処理と、サービスを提供するMCSユーザのために転送されるデータを調整する。

3. 4 MCSデータ転送プライオリティ

4つのレベルの1つ:top, high, medium, low。その値 (1=top, 2=high, 3=medium, 4=low) は、送信側から受信側まで不変である。MCS ドメインパラメータで示される実装されているデータ転送プライオリティの数によって、2またはそれ以下のプライオリティは、同じ品質のサービスになる場合がある。

3. 5 有効なMCSPDU

この仕様に応じた構造、コード化を持つ MCSPDU。

3. 6 無効なMCSPDU

有効な MCSPDU でない MCSPDU。

3. 7 プロトコル エラー

この仕様の手続きと一致していない方法での MCSPDU の使用。

3. 8 Connect MCSPDU

Connect-Initial, Connect-Response, Connect-Additional, Connect-Result の1つ。

3. 9 Domain MCSPDU

Connect MCSPDU でない MCSPDU。

3. 10 Data MCSPDU

SDrq, SDin, USrq, USin の1つ。

3. 1 1 Control MCSPDU

Data MCSPDU でない Domain MCSPDU。

3. 1 2 初期TC (initial TC)

Control MCSPDU および最大プライオリティのData MCSPDU を交換するために使われる MCS コネクションにとって最初のトランスポートコネクション。

3. 1 3 付加TC (additional TC)

プライオリティの低い交換データ用 MCSPDUに使われる、ある MCS コネクションに属するトランスポートコネクション。

3. 1 4 MCSプロバイダの サブツリー

MCS ドメイン下におけるMCSプロバイダ自身とMCSアタッチメントおよびその配下のMCSプロバイダ。

3. 1 5 MCSプロバイダの高さ

MCS ドメイン 下において、MCS プロバイダ階層の高さを示す。最下位の MCS プロバイダが、高さ 1 である。

4. 省略形

MCS : 多地点通信サービス(Multipoint Communication Service)

MCSAP : MCS サービス アクセス ポイント(MCS service access point)

MCSPDU : MCS プロトコル データ ユニット(MCS protocol data unit)

TC : トランスポートコネクション(Transport connection)

TS : トランスポートサービス(Transport service)

TSAP : トランスポートサービス アクセス ポイント(Transport service access point)

TSDU : トランスポートサービス データ ユニット(Transport service data unit)

5. MCSプロトコルの概要

5. 1 MCS層のモデル

MCS プロバイダは、TTC標準 JT-T122 の中で定義された MCS プリミティブにより MCSAP 経由で MCS ユーザと通信する。これらのプリミティブは、1つの MCS コネクションを使用している相手の MCS プロバイダ間の MCSPDU交換の原因か結果であるか、1つの MCS プロバイダ内でとられた動作の原因か結果である。MCSPDU 交換は、同じ MCS ドメインをつかさどる MCS プロバイダ間に起こる。

1つの MCS プロバイダは、複数の相手MCSプロバイダを持つことが出来る。それは異なるMCSコネクションによる直接的方法および相手MCSプロバイダ経由の間接的方法による。1つの MCS コネクションは、MCS ドメインの中で実装されたデータ転送プライオリティの数に依存して、1つ以上のトランスポート コネクションから成る。プロトコル交換は、一組のTSAP を通してトランスポート層のサービスを使用して、実行される。MCS 層のモデルを、図 5-1/JT-T125 に示す。

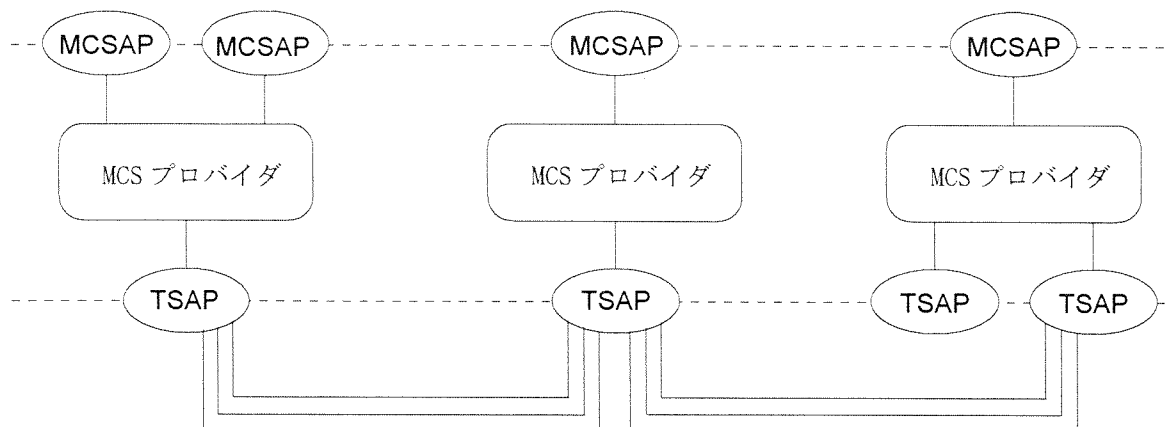


図 5-1 /JT-T125 MCS 層のモデル
(ITU-T T.125)

5.2 MCS層によって提供されるサービス

MCS プロトコルは、TTC標準JT-T122 で定義されたサービスをサポートする。表 5-1/JT-T125 に記載された MCS プリミティブを使用してMCS ユーザに対して情報が送受信される。

表 5-1/JT-T125 MCS プリミティブ
(ITU-T T.125)

機能単位	プリミティブ	関連するMCSPDU
ドメイン管理	MCS-CONNECT-PROVIDER-要求	Connect-Initial
	MCS-CONNECT-PROVIDER-指示	Connect-Initial
	MCS-CONNECT-PROVIDER-応答	Connect-Response
	MCS-CONNECT-PROVIDER-確認	Connect-Response
	(副効果)	Connect-Additional Connect-Result PDin EDrq MCrq MCcf PCin MTrq MTcf PTin
	MCS-DISCONNECT-PROVIDER-要求	DPum
	MCS-DISCONNECT-PROVIDER-指示	DPum RJun
	MCS-ATTACH-USER-要求	AUrq
	MCS-ATTACH-USER-確認	AUcf
	MCS-DETACH-USER-要求	DUrq
	MCS-DETACH-USER-指示	DUin

		MCcf PCin MTef PTin
チャンネル管理	MCS-CHANNEL-JOIN-要求	CJrq
	MCS-CHANNEL-JOIN-確認	CJef
	MCS-CHANNEL-LEAVE-要求	CLrq
	MCS-CHANNEL-LEAVE-指示	MCcf PCin
	MCS-CHANNEL-CONVENE-要求	CCrq
	MCS-CHANNEL-CONVENE-確認	CCcf
	MCS-CHANNEL-DISBAND-要求	CDrq
MCS-CHANNEL-DISBAND-指示	MCcf PCin	
	MCS-CHANNEL-ADMIT-要求	CArq
	MCS-CHANNEL-ADMIT-指示	CAin
	MCS-CHANNEL-EXPEL-要求	CErq
	MCS-CHANNEL-EXPEL-指示	CEin CDin MCcf PCin
データ転送	MCS-SEND-DATA-要求	SDrq
	MCS-SEND-DATA-指示	SDin
	MCS-UNIFORM-SEND-DATA-要求	USRq
	MCS-UNIFORM-SEND-DATA-指示	USin
トークン管理	MCS-TOKEN-GRAB-要求 request	TGrq
	MCS-TOKEN-GRAB-確認	TGef
	MCS-TOKEN-INHIBIT-要求	Tlrq
	MCS-TOKEN-INHIBIT-確認	Tlcf
	MCS-TOKEN-GIVE-要求	TVrq
	MCS-TOKEN-GIVE指示	TVin
	MCS-TOKEN-GIVE-応答	TVrs
	MCS-TOKEN-GIVE-確認	TVcf

MCS-TOKEN-PLEASE-要求	TPrq
MCS-TOKEN-PLEASE-指示	TPin
MCS-TOKEN-RELEASE-要求	TRrq
MCS-TOKEN-RELEASE-確認	TRcf
MCS-TOKEN-TEST-要求	TTrq
MCS-TOKEN-TEST-確認	TTcf

5.3 トランスポート層の利用

MCS プロトコルは、CCITT 勧告 X.214 で定義されたコネクションオリエンテッドのトランスポートサービスのサブセットの使用を想定している。情報は、表 5-2/JT-T125 に示されたプリミティブを使用して、TS プロバイダに対して送受信される。

表 5-2/JT-T125 トランスポート サービス プリミティブ
(ITU-T T.125)

プリミティブ	利用	パラメータ	利用
T-CONNECT-要求	X	着アドレス	X
T-CONNECT-指示	X	発アドレス	X
		優先データ オプション	—
		サービス品質	X
		TS ユーザ データ	—
T-CONNECT-応答	X	応答アドレス	—
T-CONNECT-確認	X	優先データ オプション	—
		サービス品質	X
		TS ユーザ データ	—
T-DATA-要求	X	TS ユーザ データ	X
T-DATA-指示	X		
T-EXPEDITED-DATA-要求	—	TS ユーザ データ	—
T-EXPEDITED-DATA-指示	—		
T-DISCONNECT-要求	X	TS ユーザ データ	—
T-DISCONNECT-指示	X	理由	—
		TS ユーザ データ	—

X: MCS プロトコルは、この機能が常に利用可能であると仮定する

—: MCS プロトコルは、この機能を使用しない

5.4 MCS層の機能

表5-1/JT-T125はMCSプリミティブとそれに関連したMCSPDUを示している。MCSPDUは第7章に定義されている。プリミティブとMCSPDUは、それぞれ互いに原因と結果の関係にある。例えば、MCS-ATTACH-USER-要求はAReqを発生させ、AcfはMCS-ATTACH-USER-確認を発生させる。

他の場合はさらに複雑である。例えば、MCS-CONNECT-PROVIDER発行後、4フェーズプリミティブの副効果として、付加的なMCSPDUの送受信を要求する。

MCS-DETACH-USER-指示は5種類のMCSPDU (DUin,MCcf,PCin,MTcf,PTin) のいずれかを受信すると発行され、MCS-CHANNEL-EXPEL-指示(indication)は4種類のMCSPDU (CEin,CDin,MCcf,PCin) のいずれかを受信すると発行される。

5.4.1 ドメイン管理

MCS層は1つのMCSドメイン中のMCSコネクションの完全性を維持する。1つのMCSコネクションは上位の階層の終端に向けて接続される。それぞれのドメインのトップには1つのトップMCSプロバイダが存在する。1つのMCSコネクションの確立は、2つのドメインを1つに統合する。MCS層は1つのトップMCSプロバイダが存続することを保証する。それは、識別や、または排他的な所有権の競合を解決する。

1つのMCSコネクションを切断すると、ドメインは2つに分割される。トッププロバイダを含むドメインが生き残り、一方(ボトム側)は消滅する。

MCS層はドメインにアタッチしたユーザを一意に認識する。ユーザはMCSプリミティブによるインタラクションによってお互いを認知する。1つのユーザがデタッチされると、MCS層はドメイン中の全てのユーザへその旨を通知する。そして、MCS層はデタッチされたユーザのリソースを取り戻す。

5.4.2 チャネル管理

MCS層は、データを受信すべき宛て先に送付するために、どの部分のドメインが、ある1つのチャネルに一人以上のユーザが加入しているかを記録する。

MCS層は選定されたユーザのみが加入できる単一メンバチャネルとしてユーザIDを扱う。

要求により、許可されたユーザがアクセスできるプライベートチャネルを形成し、また、現在、誰も加入していないパブリックチャネルを割り当てる。

5.4.3 データ転送

MCS層はチャネルに加入しているユーザに対して順序づけられたデータフローを維持する。一つのチャネルは事実上、宛て先無しの場合から全員への同報の場合の範囲でのマルチキャスト分配リストとなる。

デフォルトとして、MCS層はMCSコネクションの最も短いパスでデータを伝送する。オプションとして、特定のMCSサービスデータユニットをトップMCSプロバイダを通して伝送する。これにより、送信者を含む全ての受信ユーザまでデータの順序性が保たれることを保証する。

MCS層は1つ、または複数のデータ転送のプライオリティを認識し、優先処理を実行する。

分割と組立を使用すると、MCSサービスデータ単位のデータ長を無制限にすることができる。

MCS層はドメイン内で全体的なデータ転送フローを調整する。決められた速度でデータを受信できない端末があると、バックプレッシャを発生させ、それが送信端末がブロックされる原因となる。最小の受信速度を維持できないユーザはデタッチされる。

送信側と宛て先側ユーザがアタッチしており、宛て先側ユーザがチャネルに参加しているかぎり、MCS層は送信されたデータのエラーの無い受信を保証する。

しかしながら、優先度の高いデータが先行し、それが多すぎると、優先度の低いデータ伝送が無制限に

遅れる。

5.4.4 トークン管理

MCS層ではトップMCSプロバイダにトークンオペレーションを実装し、一貫性と排他性を保証する。

5.5 階層的な処理

図5-2/JT-T125はMCSドメインにおける階層的な処理を説明している。

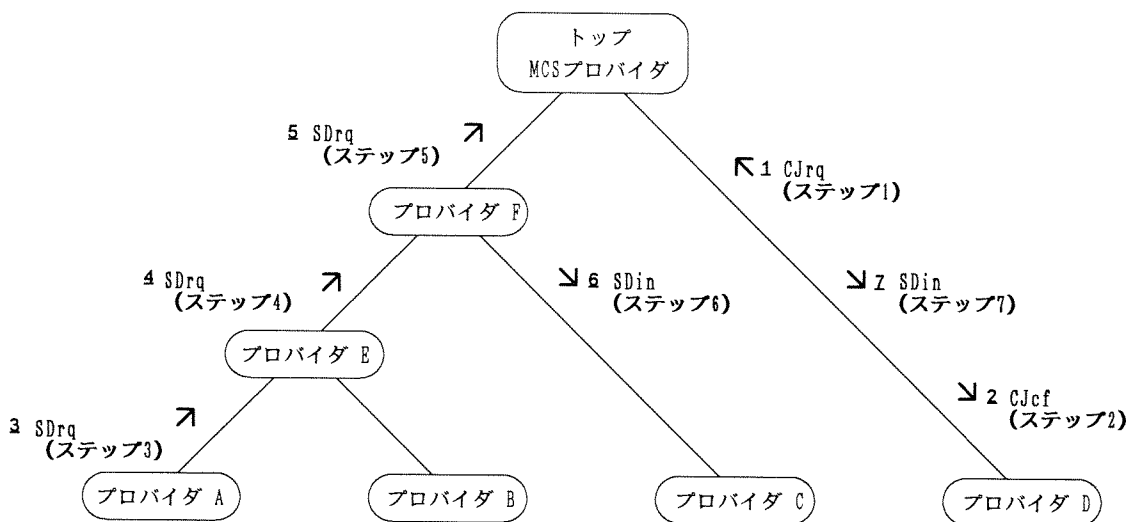


図 5-2/JT-T125 MCSドメインにおける階層的処理
(ITU-T T.125)

図でノードはMCSプロバイダを表している。またラベル付きの矢印はMCS PDUを表している。

この図は、MCSプロバイダの接続によりドメインが形成され、データ転送が開始したところを示している。

ステップ1として、プロバイダDは(ユーザの代理として)チャンネルへの加入要求(CJrq)を送信する。ステップ2では、その要求に対する確認(CJcf)を受信する。ステップ3として、プロバイダAにアタッチしているユーザからのデータ送信要求により対応するSDrqを送信する。ここで、プロバイダA、C、Dがデータ転送チャンネルに加入していると仮定すると、MCS PDUはプロバイダCとDへ送られる。このMCS PDUはSDinであり、ステップは6と7である。プロバイダEは下位が受信する必要がなければ、受信したSDrqを単にプロバイダFへ送信する(ステップ4)。プロバイダFは上位のプロバイダへSDrqを送信する(ステップ5)とともに、下位のプロバイダへSDinを送信する(ステップ6)。ここで、プロバイダFはプロバイダCがチャンネルに加入していることを認知している。

MCSプロバイダは階層構造において自分がどの階層に位置しているかを知る必要はないが、少なくともドメインの階層(高さ)における制限を維持するための自己の役割や、自分がトップMCSプロバイダ

か否かといった広い意味での役割は知っておく必要がある。トップMCSプロバイダはそれより上方へのコネクションはもたない。ほかのすべてのプロバイダは1つだけ上方へのコネクションを持つ。

MCSプロバイダはドメインのサブツリー内で使用されているチャンネルとトークンについて、以下の情報を記録する。

- ・サブツリー内に存在しているチャンネルと、それぞれのチャンネルに加入しているユーザの位置
- ・下位層のMCSプロバイダとの接続
- ・サブツリー内に割り当てられたユーザIDとそのユーザの位置
- ・サブツリー内での管理者または許容されたユーザが加入しているプライベートチャンネルと、その関連したユーザID
- ・サブツリー内のユーザが所有しているトークン、または所有を抑制されたトークンと、その関連したユーザID

MCSプロバイダはユーザIDが、本来のアタッチメントもしくは下位層へのMCSコネクションに合法的にアサインされているかを確認するためにサブツリーからの要求を調べる。これにより、トップMCSプロバイダを不正なユーザから保護する。

幾つかの例外はあるが、MCS層の一般的な処理を以下に示す。

- MCSアタッチメントにおけるMCSプロバイダはユーザからのMCSプリミティブによりMCS PDUを生成し、それをトップMCSプロバイダへ向けて送信する。MCSドメインについてのすべての情報が得られたところでMCSPDUは実行される。
- トップMCSプロバイダは、要求を出したアタッチメントへ結果を返すために、確認用のMCSPDUを生成、送信する。それを通過させたMCSプロバイダは、サブツリー上のオペレーションに従って、その記録を更新する。確認は経路にあるMCSプロバイダの記録を調べることにより、要求を出したユーザへ転送される。
- 指示用のMCSPDUは、要求を他のユーザに通知するために生成される。このMCSPDUは、宛先の端末のある下位層へのコネクションがあると、そこで折り返される。MCSプロバイダは処理の記録を更新する。

上記記載は概念的フレームワークの概要である。詳細は後の章でMCSプロバイダで記録される情報に関して、どのようにMCSPDUが処理されるかについて述べられる。

上記の内容に対し、以下の例外がある。

- ・いくつかの要求、特にCJrqとCLrqはトップMCSプロバイダまで達するとは限らない。
- ・いくつかの指示、特にSDinはトップMCSプロバイダより下位の層でも生成する。
- ・TVrsは、応答のカテゴリに属する。
- ・MCSプロバイダはDUinに対するCLrq等、異なった種類のMCSPDUを生成する場合がある。

5.6 ドメインパラメータ

ドメイン内のMCSプロバイダは、リソースの割り当てを行い、以下のパラメータに従って動作する。パラメータの値は、ドメイン内において同一である。

a. 同時に使用できるMCSチャンネルの最大数

これは、ユーザが加入しているチャンネル、割り当てられたユーザID、生成されたプライベートチャンネルを含んでいる。

b. 同時に割り当てることができるユーザIDの最大数

これは、上記のパラメータにより制限される。

c. 同時に獲得できる、または所有を抑制できるトークンIDの最大数

d. 実装されるデータ転送のプライオリティの数

これは、MCSコネクションにおけるトランスポートコネクションの数に等しい。

MCSユーザは制限を越えたプライオリティのデータを送受信するかもしれないが、この場合、これらのデータは最も低いプライオリティとして扱われる。

e. スループットの強制

ドメイン内のデータ転送速度は、最も遅い受信端末の速度に制限されるが、受信端末はかつてに動作を遅くしてはならない。さもないと、会議に参加した1ユーザが他の全てのユーザを妨害することになる。MCSプロバイダは、このパラメータを用いて各MCSアタッチメントと各下位層のMCSコネクションにおける受信速度を最小とする。違反をおかしている端末はデタッチもしくは切断される。

f. 階層の高さ

このパラメータは、全てのMCSプロバイダ、特にトップMCSプロバイダの階層の高さを決める。

g. Domain MCSPDUの最大サイズ

全体的なフロー制御は、MCSプロバイダ内のDomain MCSPDU用 (Control MCSPDU用ではなく) のバッファの大きさに依存する。簡単にするため、バッファの大きさは固定とすると、MCSプロバイダはこれより大きいサイズのMCSPDUを生成してはならない。これにより、1つのControl MCSPDUに入る情報量が制限され、これより大きいユーザデータは分割してData MCSPDUに入れる必要がある。

h. プロトコルバージョン

これは、Domain MCSPDUの異なったコード化のいずれかをとる。

(注) MCSプロバイダのローカルなリソース、すなわち、バッファ用のメモリの大きさ、そのプロバイダに接続する端末の最大数、他のプロバイダとのMCSコネクションの最大数等はローカルな問題である。MCSドメイン間をまたいで通過されない。

6. トランスポート サービスの使用

6.1 トランスポート サービスのモデル

この記述は、優先データを利用しないと仮定している ITU-T 勧告 X.214 の関連した部分を言い替える。

トランスポート サービスは、これらの機能を TS ユーザに対して提供する。

- a. TSDU を交換するために他の TS ユーザとの間に TC を確立する手段。1つ以上の TC が、同じペアの TS ユーザ間に存在するかもしれない。
- b. それぞれの TC 確立時、要求およびネゴシエーションが行われ、スルーブット、転送遅延、誤り率、プライオリティのような特徴を表わすパラメータによって指定されるサービス品質が、TS プロバイダによって同意される。
- c. TC 上で TSDU を転送する手段。オクテット単位で構成される TSDU の転送は、TSDU の境界および TSDU の内容が、TS プロバイダによって不変に維持されるために、透過的である。
- d. 送信 TS ユーザが、データを送信する速度を、受信 TS ユーザが制御する手段。
- e. 無条件で、それ故に破壊的ともなりうる TC の解放。

TC の動作は、2つの TSAP を連結しているキューのペアによって抽象的にモデル化される。情報の向き毎に1つのキューが存在する。各々の TC は、別々のキューのペアによってモデル化される。

キュー モデルは、フロー制御機能を表すために使われる。キューは限られた容量を持つ、しかし、この容量は必ずしも固定されたものまたは確定できるものではない。接続、TSDU、切断のオブジェクトは、2つの TSAP での相互動作の結果としてキューから受け入れられたり、削除されたりする。オブジェクトをキューに加える TS ユーザの能力は、オブジェクトをそのキューから削除する TS ユーザの動作とキューの状態によって決定される。TS プロバイダによってキューに付加できる唯一のオブジェクトは切断オブジェクトである。オブジェクトは、TS プロバイダによる制御に従ってキューに加えられる。オブジェクトは、通常、受信 TS ユーザによる制御に従ってキューから削除される。オブジェクトは、通常、それらに加えられたのと同じ順序で削除される。通常の除去に対する唯一の例外は、続くオブジェクトが切断オブジェクトの場合、オブジェクトが TS プロバイダによって削除されることである。

TS ユーザおよび TS プロバイダが TSAP でいくつかの TC を識別する必要があるならば TC 終端識別機構が、ローカルに提供されなければならない。すべてのプリミティブは、それらが当てはまる TC を識別するためにこの識別機構を利用しなければならない。この暗黙の識別は、TS プリミティブのパラメータとして示されず、そして T-CONNECT のアドレス パラメータと混同してはならない。

6. 2 複数のコネクションの使用

1つの MCS コネクションは、MCS プロバイダの同じペアの間の1つ以上の TC から成る。確立された最初の TC は、初期TC (initial TC) と呼ばれる。その後確立したものは、付加TC (additional TC) と呼ばれる。1つの MCS-CONNECT-PROVIDER-要求 に対する反応において、1つの MCS コネクションに属しているすべての TC が、同じ MCS プロバイダによって確立される。この 要求 は、発着TSAP アドレスと呼ぶアドレス パラメータを含む。これらは、結果として T-CONNECT-要求 の中で修正されずに使用される。

MCS コネクション当りの TC の数は、1つの MCS ドメインの中では一定である。このドメイン パラメータは、実装されたデータ転送プライオリティ レベルの数に等しい。個々の TC が、各々のフロー制御を実現するために必要である。低いプライオリティ データによる障害が、高いプライオリティ データに対して悪影響を与えてはならない。フル実装時には、低いプライオリティ データと高いプライオリティ データは、異なる TC で運ばなければならない。

TC のために要求されたサービスの品質は、確立されるデータ プライオリティに基づいて変化する。これらのサービス品質目標は、1つの MCS ドメイン内で一定である必要はない。

重要なサービス品質項目として、最大または平均のスループットおよび転送遅延がある。高いプライオリティ データは、リアルタイム応答のために低い転送遅延を要求するかもしれないが、高いスループットを必要としないかもしれない。一方、低いプライオリティ データは、バルク転送のために高いスループットを要求するかもしれないが、低い転送遅延を必要としないかもしれない。

TCプライオリティは、サービス品質のもう1つの項目である。しかしそれは、厳密には MCS データ転送プライオリティの概念とは一致しない。必要に応じて、TC が下位のサービス品質を持つ、関連するオーダーを指定する。MCS プライオリティ データが優先処理を受けることを保証するために、高い TC プライオリティが、低い転送遅延のような他の特徴とともに要求されるかもしれない。

Connect MCSPDU は、TC のそれぞれの方向で運ばれる最初の TSDU としてのみ発生する。Connect-Initial および Connect-Response は1つの MCS コネクションの 初期TC (initial TC) を経由する。もしあれば、Connect-Additional および Connect-Result は付加TC (additional TC) を経由する。

T-CONNECT-要求 を出す発側 MCS プロバイダは、TC が、同じ MCS コネクションの一部となるよう、また、示されたデータ転送プライオリティが何であるかによって自身の動作を制御する。

着側 MCS プロバイダは、T-CONNECT-指示 を受けて、一般に TC を受け入れなければならない、そしてその意味を知る前にその最初の TSDU を読む。Connect-Initial は、受け入れる TC を新しい MCS コネクションの始めとして確認する。Connect-Additional は、受け入れるTCを現在設定しつつある MCS コネクションの一部として確認する。

Connect-Additional は、着側 MCS プロバイダによって設定されて、初期TC (initial TC) 上の Connect-Response の中で発側 MCS プロバイダへ運ばれた値を含む。そしてその内容が、同じ MCS コネクションに属するように、付加TC (additional TC) を指名する。Connect-Additional は、また、TC が表わすデータ プライオリティを明らかにする。

Connect MCSPDU は、TC 確立に続いて、直ちに交換される。いったん MCS コネクションが確立したならば、それは、階層的な MCS ドメインの一部になる。それ以来、MCS コネクションは、Domain MCSPDU を運ぶ。

Data MCSPDU を除いて、Domain MCSPDU は、1つの MCS コネクション内の 初期TC (initial TC) を経由する。Data MCSPDU は、そのデータ プライオリティに対応した TC を経由する。指定されたプライオリティがMCS ドメインに実装された番号の範囲外にあるならば、Data MCSPDU は、実装されるもっとも低いプライオリティの TC を経由する。

もし1つのプライオリティだけが、1つの MCS ドメインの中で実装されたなら、その MCS コネクションは、各々、1つの TC から成り、Connect-Additional または Connect-Result は利用されない。そして、すべての MCSPDU は、プロバイダの間に順序通りに転送される。

6.3 トランスポート コネクション解放

TS プロバイダは、下位のネットワーク サービスにおける欠点を補うのに十分なプロトコルを実行することによって、信頼性をエンド・エンド コネクションに加えるものである。1つの MCS プロバイダは、この機能を二重には持たない。つまり、転送失敗による自動回復は試みない。

回復不可能な誤りは、T-DISCONNECT-指示 を通して通知される。もし、1つの MCS コネクションに属している TC のどれかが切断されたなら、他も直ちに切断される。これが、ユーザによって要求された場合を除き、1つの MCS-DISCONNECT-PROVIDER-指示 は、生成され、「プロバイダ発信 (provider-initiated)」という理由が与えられる。

一方、1つの MCS-DISCONNECT-PROVIDER-要求 は、「ユーザ要求(user-requested)」として与えられたという理由を持ち、1つの指示 として相手側に伝えられなければならない。ITU-T勧告X.214 における保証にもかかわらず、トランスポート プロトコルのもっとも単純なクラス (クラス0) が、T-DISCONNECT の中でユーザ データの通過を許さない。それゆえに、切断理由コードが、MCSPDU で転送される。この MCSPDU は、それを受信したMCS プロバイダに対して、それを運んだ MCS コネクションを切断することを要請する。

7. MCSPDUの構造

MCSPDUの構造はITU-T勧告X.208のASN.1を使用して定義される。MCSPDUの使用法と意味は第9章と第10章に記述している。

```

MCS-PROTOCOL DEFINITIONS ::=
BEGIN

-- Part 1: Fundamental MCS types

ChannelId      ::= INTEGER (0..65535)          -- range is 16 bits

StaticChannelId ::= ChannelId (1..1000)       -- those known permanently

DynamicChannelId ::= ChannelId (1001..65535)  -- those created and deleted

UserId        ::= DynamicChannelId           -- created by Attach-User
-- deleted by Detach-User

PrivateChannelId ::= DynamicChannelId        -- created by Channel-Convene
-- deleted by Channel-Disband

AssignedChannelId ::= DynamicChannelId       -- created by Channel-Join zero
-- deleted by last Channel-Leave

TokenId       ::= INTEGER (1..65535)        -- all are known permanently

TokenStatus   ::= ENUMERATED
{
    notInUse           (0),
    selfGrabbed       (1),
    otherGrabbed       (2),
    selfInhibited     (3),
    otherInhibited     (4),
    selfRecipient     (5),
    selfGiving         (6),
    otherGiving        (7)
}

DataPriority   ::= ENUMERATED
{
    top                (0),
    high               (1),
    medium             (2),

```

```

        low (3)
    }
Segmentation ::= BIT STRING
{
    begin (0),
    end (1)
} (SIZE (2))
DomainParameters ::= SEQUENCE
{
    maxChannelIds INTEGER (0..MAX),
        -- a limit on channel ids in use,
        -- static + user id + private + assigned
    maxUserIds INTEGER (0..MAX),
        -- a sublimit on user id channels alone
    maxTokenIds INTEGER (0..MAX),
        -- a limit on token ids in use
        -- grabbed + inhibited + giving + ungivable + given
    numPriorities INTEGER (0..MAX),
        -- the number of TCs in an MCS connection
    minThroughput INTEGER (0..MAX),
        -- the enforced number of octets per second
    maxHeight INTEGER (0..MAX),
        -- a limit on the height of a provider
    maxMCSPDUsize INTEGER (0..MAX),
        -- an octet limit on domain MCSPDUs
    protocolVersion INTEGER (0..MAX)
}
-- Part 2: Connect provider
Connect-Initial ::= [APPLICATION 101] IMPLICIT SEQUENCE
{
    callingDomainSelector OCTET STRING,
    calledDomainSelector OCTET STRING,
    upwardFlag BOOLEAN,
        -- TRUE if called provider is higher
    targetParameters DomainParameters,
    minimumParameters DomainParameters,
    maximumParameters DomainParameters,
    userData OCTET STRING
}
Connect-Response ::= [APPLICATION 102] IMPLICIT SEQUENCE
{
    result Result,
    calledConnectId INTEGER (0..MAX),
        -- assigned by the called provider
        -- to identify additional TCs of
        -- the same MCS connection
    domainParameters DomainParameters,
    userData OCTET STRING
}
Connect-Additional ::= [APPLICATION 103] IMPLICIT SEQUENCE
{
    calledConnectId INTEGER (0..MAX),
    dataPriority DataPriority
}
Connect-Result ::= [APPLICATION 104] IMPLICIT SEQUENCE
{

```

```

        result                Result
    }
-- Part 3: Merge domain
PDin ::= [APPLICATION 0] IMPLICIT SEQUENCE -- plumb domain indication
{
    heightLimit                INTEGER (0..MAX)
                                -- a restriction on the MCSPDU receiver
}
EDrq ::= [APPLICATION 1] IMPLICIT SEQUENCE -- erect domain request
{
    subHeight                  INTEGER (0..MAX),
                                -- height in domain of the MCSPDU transmitter
    subInterval                 INTEGER (0..MAX)
                                -- its throughput enforcement interval in milliseconds
}
ChannelAttributes ::= CHOICE
{
    static                     [0] IMPLICIT SEQUENCE
    {
        channelId              StaticChannelId
                                -- joined is implicitly TRUE
    },
    userId                     [1] IMPLICIT SEQUENCE
    {
        joined                  BOOLEAN,
        userId                  UserId
                                -- TRUE if user is joined to its user id
    },
    private                     [2] IMPLICIT SEQUENCE
    {
        joined                  BOOLEAN,
                                -- TRUE if channel id is joined below
        channelId               PrivateChannelId,
        manager                  UserId,
        admitted                 SET OF UserId
                                -- may span multiple MCrq
    },
    assigned                    [3] IMPLICIT SEQUENCE
    {
        channelId               AssignedChannelId
                                -- joined is implicitly TRUE
    }
}
MCrq ::= [APPLICATION 2] IMPLICIT SEQUENCE -- merge channels request
{
    mergeChannels               SET OF ChannelAttributes,
    purgeChannelIds             SET OF ChannelId
}
MCcf ::= [APPLICATION 3] IMPLICIT SEQUENCE -- merge channels confirm
{
    mergeChannels               SET OF ChannelAttributes,
    purgeChannelIds             SET OF ChannelId
}
PCin ::= [APPLICATION 4] IMPLICIT SEQUENCE -- purge channels indication
{

```

```

detachUserIds      SET OF UserId,
-- purge user id channels
purgeChannelIds    SET OF ChannelId
-- purge other channels
}
TokenAttributes ::= CHOICE
{
  grabbed           [0] IMPLICIT SEQUENCE
  {
    tokenId         TokenId,
    grabber         UserId
  },
  inhibited         [1] IMPLICIT SEQUENCE
  {
    tokenId         TokenId,
    inhibitors      SET OF UserId
-- may span multiple MTrq
  },
  giving           [2] IMPLICIT SEQUENCE
  {
    tokenId         TokenId,
    grabber         UserId,
    recipient       UserId
  },
  ungivable        [3] IMPLICIT SEQUENCE
  {
    tokenId         TokenId,
    grabber         UserId
-- recipient has since detached
  },
  given            [4] IMPLICIT SEQUENCE
  {
    tokenId         TokenId,
    recipient       UserId
-- grabber released or detached
  }
}
MTrq ::= [APPLICATION 5] IMPLICIT SEQUENCE -- merge tokens request
{
  mergeTokens      SET OF TokenAttributes,
  purgeTokenIds    SET OF TokenId
}
MTcf ::= [APPLICATION 6] IMPLICIT SEQUENCE -- merge tokens indication
{
  mergeTokens      SET OF TokenAttributes,
  purgeTokenIds    SET OF TokenId
}
PTin ::= [APPLICATION 7] IMPLICIT SEQUENCE -- purge tokens indication
{
  purgeTokenIds    SET OF TokenId
}
-- Part 4: Disconnect provider
DPum ::= [APPLICATION 8] IMPLICIT SEQUENCE -- disconnect provider ultimatum
{
  reason           Reason
}

```

```

RJum ::= [APPLICATION 9] IMPLICIT SEQUENCE -- reject MCSPDU ultimatum
{
    diagnostic          Diagnostic,
    initialOctets      OCTET STRING
}

-- Part 5: Attach/Detach user

AUrq ::= [APPLICATION 10] IMPLICIT SEQUENCE -- attach user request
{
}

AUcf ::= [APPLICATION 11] IMPLICIT SEQUENCE -- attach user confirm
{
    result              Result,
    initiator           UserId OPTIONAL
}

DUrq ::= [APPLICATION 12] IMPLICIT SEQUENCE -- detach user request
{
    reason              Reason,
    userIds             SET OF UserId
}

DUin ::= [APPLICATION 13] IMPLICIT SEQUENCE -- detach user indication
{
    reason              Reason,
    userIds             SET OF UserId
}

-- Part 6: Channel management

CJrq ::= [APPLICATION 14] IMPLICIT SEQUENCE -- channel join request
{
    initiator           UserId,
    channelId           ChannelId
                        -- may be zero
}

CJcf ::= [APPLICATION 15] IMPLICIT SEQUENCE -- channel join confirm
{
    result              Result,
    initiator           UserId,
    requested           ChannelId,
                        -- may be zero
    channelId           ChannelId OPTIONAL
}

CLrq ::= [APPLICATION 16] IMPLICIT SEQUENCE -- channel leave request
{
    channelIds         SET OF ChannelId
}

CCrq ::= [APPLICATION 17] IMPLICIT SEQUENCE -- channel convene request
{
    initiator           UserId
}

CCcf ::= [APPLICATION 18] IMPLICIT SEQUENCE -- channel convene confirm
{
    result              Result,
    initiator           UserId,
    channelId           PrivateChannelId OPTIONAL
}

```



```

CDrq ::= [APPLICATION 19] IMPLICIT SEQUENCE -- channel disband request
{
    initiator      UserId,
    channelId      PrivateChannelId
}

CDin ::= [APPLICATION 20] IMPLICIT SEQUENCE -- channel disband indication
{
    channelId      PrivateChannelId
}

CArq ::= [APPLICATION 21] IMPLICIT SEQUENCE -- channel admit request
{
    initiator      UserId,
    channelId      PrivateChannelId,
    userIds        SET OF UserId
}

CAin ::= [APPLICATION 22] IMPLICIT SEQUENCE -- channel admit indication
{
    initiator      UserId,
    channelId      PrivateChannelId,
    userIds        SET OF UserId
}

CErq ::= [APPLICATION 23] IMPLICIT SEQUENCE -- channel expel request
{
    initiator      UserId,
    channelId      PrivateChannelId,
    userIds        SET OF UserId
}

CEin ::= [APPLICATION 24] IMPLICIT SEQUENCE -- channel expel indication
{
    channelId      PrivateChannelId,
    userIds        SET OF UserId
}

-- Part 7: Data transfer

SDrq ::= [APPLICATION 25] IMPLICIT SEQUENCE -- send data request
{
    initiator      UserId,
    channelId      ChannelId,
    dataPriority    DataPriority,
    segmentation   Segmentation,
    userData       OCTET STRING
}

SDin ::= [APPLICATION 26] IMPLICIT SEQUENCE -- send data indication
{
    initiator      UserId,
    channelId      ChannelId,
    dataPriority    DataPriority,
    segmentation   Segmentation,
    userData       OCTET STRING
}

USrq ::= [APPLICATION 27] IMPLICIT SEQUENCE -- uniform send data request
{
    initiator      UserId,
    channelId      ChannelId,
    dataPriority    DataPriority,

```

```

        segmentation      Segmentation,
        userData           OCTET STRING
    }
USin  ::= [APPLICATION 28] IMPLICIT SEQUENCE -- uniform send data indication
{
    initiator             UserId,
    channelId             ChannelId,
    dataPriority          DataPriority,
    segmentation         Segmentation,
    userData              OCTET STRING
}
-- Part 8: Token management
TGrq  ::= [APPLICATION 29] IMPLICIT SEQUENCE -- token grab request
{
    initiator             UserId,
    tokenId              TokenId
}
TGcf  ::= [APPLICATION 30] IMPLICIT SEQUENCE -- token grab confirm
{
    result               Result,
    initiator            UserId,
    tokenId              TokenId,
    tokenStatus         TokenStatus
}
TIrq  ::= [APPLICATION 31] IMPLICIT SEQUENCE -- token inhibit request
{
    initiator            UserId,
    tokenId              TokenId
}
TIcf  ::= [APPLICATION 32] IMPLICIT SEQUENCE -- token inhibit confirm
{
    result               Result,
    initiator            UserId,
    tokenId              TokenId,
    tokenStatus         TokenStatus
}
TVrq  ::= [APPLICATION 33] IMPLICIT SEQUENCE -- token give request
{
    initiator            UserId,
    tokenId              TokenId,
    recipient            UserId
}
TVin  ::= [APPLICATION 34] IMPLICIT SEQUENCE -- token give indication
{
    initiator            UserId,
    tokenId              TokenId,
    recipient            UserId
}
TVrs  ::= [APPLICATION 35] IMPLICIT SEQUENCE -- token give response
{
    result               Result,
    recipient            UserId,
    tokenId              TokenId
}

```

```

TVcf ::= [APPLICATION 36] IMPLICIT SEQUENCE -- token give confirm
{
    result          Result,
    initiator       UserId,
    tokenId         TokenId,
    tokenStatus     TokenStatus
}

TPrq ::= [APPLICATION 37] IMPLICIT SEQUENCE -- token please request
{
    initiator       UserId,
    tokenId         TokenId
}

TPin ::= [APPLICATION 38] IMPLICIT SEQUENCE -- token please indication
{
    initiator       UserId,
    tokenId         TokenId
}

TRrq ::= [APPLICATION 39] IMPLICIT SEQUENCE -- token release request
{
    initiator       UserId,
    tokenId         TokenId
}

TRcf ::= [APPLICATION 40] IMPLICIT SEQUENCE -- token release confirm
{
    result          Result,
    initiator       UserId,
    tokenId         TokenId,
    tokenStatus     TokenStatus
}

TTrq ::= [APPLICATION 41] IMPLICIT SEQUENCE -- token test request
{
    initiator       UserId,
    tokenId         TokenId
}

TTcf ::= [APPLICATION 42] IMPLICIT SEQUENCE -- token test confirm
{
    initiator       UserId,
    tokenId         TokenId,
    tokenStatus     TokenStatus
}

```

-- Part 9: Status codes

```

Reason ::= ENUMERATED -- in DPum, DUrq, DUin
{
    rn-domain-disconnected (0),
    rn-provider-initiated (1),
    rn-token-purged (2),
    rn-user-requested (3),
    rn-channel-purged (4)
}

Result ::= ENUMERATED -- in Connect, response, confirm
{
    rt-successful (0),
    rt-domain-merging (1),
    rt-domain-not-hierarchical (2),
}

```

```

rt-no-such-channel          (3),
rt-no-such-domain          (4),
rt-no-such-user            (5),
rt-not-admitted            (6),
rt-other-user-id           (7),
rt-parameters-unacceptable (8),
rt-token-not-available     (9),
rt-token-not-possessed    (10),
rt-too-many-channels       (11),
rt-too-many-tokens        (12),
rt-too-many-users         (13),
rt-unspecified-failure    (14),
rt-user-rejected          (15)
}

```

```
Diagnostic ::= ENUMERATED -- in RJum
```

```

{
dc-inconsistent-merge      (0),
dc-forbidden-PDU-downward (1),
dc-forbidden-PDU-upward   (2),
dc-invalid-BER-encoding    (3),
dc-invalid-PER-encoding    (4),
dc-misrouted-user         (5),
dc-unrequested-confirm     (6),
dc-wrong-transport-priority (7),
dc-channel-id-conflict     (8),
dc-token-id-conflict       (9),
dc-not-user-id-channel     (10),
dc-too-many-channels       (11),
dc-too-many-tokens        (12),
dc-too-many-users         (13)
}

```

-- Part 10: MCSPDU repertoire

```

ConnectMCSPDU ::= CHOICE
{
connect-initial      Connect-Initial,
connect-response     Connect-Response,
connect-additional   Connect-Additional,
connect-result       Connect-Result
}

```

```

DomainMCSPDU ::= CHOICE
{
pdin      PDin,
edrq      EDrq,
mcrq      MCrq,
mccf      MCcf,
pcin      PCin,
mtrq      MTrq,
mtcf      MTcf,
ptin      PTin,
dpum      DPum,
rjum      RJum,
aurq      AUrq,
aucf      AUcf,
durq      DURq,
duin      DUin,
cjrj      CJrj,
cjcf      CJcf,

```

clrq	CLrq,
ccrq	CCrq,
cccf	CCcf,
cdrq	CDrq,
cdin	CDin,
carq	CArq,
cain	CAin,
cerq	CErq,
cein	CEin,
sdrq	SDrq,
sdin	SDin,
usrq	USrq,
usin	USin,
tgrq	TGrq,
tgcf	TGcf,
tirq	TIrq,
ticf	TIcf,
tvrq	TVrq,
tvin	TVin,
tvrs	TVrs,
tvcf	TVcf,
tprq	TPrq,
tpin	TPin,
trrq	TRrq,
trcf	TRcf,
ttrq	TTrq,
ttcf	TTcf,

}

END

8. MCSPDUの符号化

各MCSPDUは、1つのTSDUとしてあるMCSコネクシオンに属するTC上を伝送される。ConnectMCSPDUのサイズには制限がない。ドメインMCSPDUのサイズはMCSドメインのパラメータによって制限される。

標準のASN.1データ値符号化が、等位のMCSプロバイダ間でMCSPDUを伝送するために用いられる。このプロトコルには2つのバージョンが定義され、それらは符号化規則の仕様のみが異なっている。

バージョン1は全てのMCSPDUに対して、ITU-T勧告X.209のベーシック符号化規則(BER)を用いる。

バージョン2はConnectMCSPDUに対してベーシック符号化規則を用い、引き続き全てのDomainMCSPDUに対してはISO/IEC 8825-2のパックド符号化規則(PER)を用いる。特に、BASIC-PARのALIGNED形式がASN.1タイプDomainMCSPDUに適用されるべきである。生成されたビット列は整数オクテットとして運ばれるべきである。このストリングの最初のビットは、最初のオクテットの最上位ビットに一致する。

付録 1 に、バージョン1と2の互いに異なった符号化方式におけるデータ転送MCSPDUの一例を示す。

初期TC上で、Connect-Initial、Connect-Response MCSPDUを交換することによりプロトコルのパー

ジョンがネゴシエーションされる。これら2つのMCSPDUは常にベーシック符号化規則で符号化される。DomainMCSPDU開始以前に交換されるConnect-AdditionalとConnect-Result MCSPDUも同様である。DomainMCSPDUはTC上で送信される2番目のTSDUとして送信される。

プロトコルのバージョン2は、パケット符号化規則がITU-T勧告もしくはISO/IEC国際標準として採用されるまで用いられるべきでない。

注。

- 1 パケット符号化規則により、MCSPDUヘッダはよりコンパクトになる。
- 2 BERもPERも、各々の符号化されたMCSPDUの終点を定める十分な情報を含んでいるという意味において自己完結型である。TSDUは不要であり、このプロトコルはオクテット列をTSDUの境界を保存しないで転送する非標準トランスポートサービスの上に実装され得ることが、議論されるかも知れない。しかし、そのようなアプローチは実装時にエラーを受け易い。MCSPDUの境界が失われた場合、回復は困難であろう。

9. MCSPDUのルーティング

9.1 ConnectMCSPDU

図9-1/JT-T125は、ConnectMCSPDUの交換を示したものである。

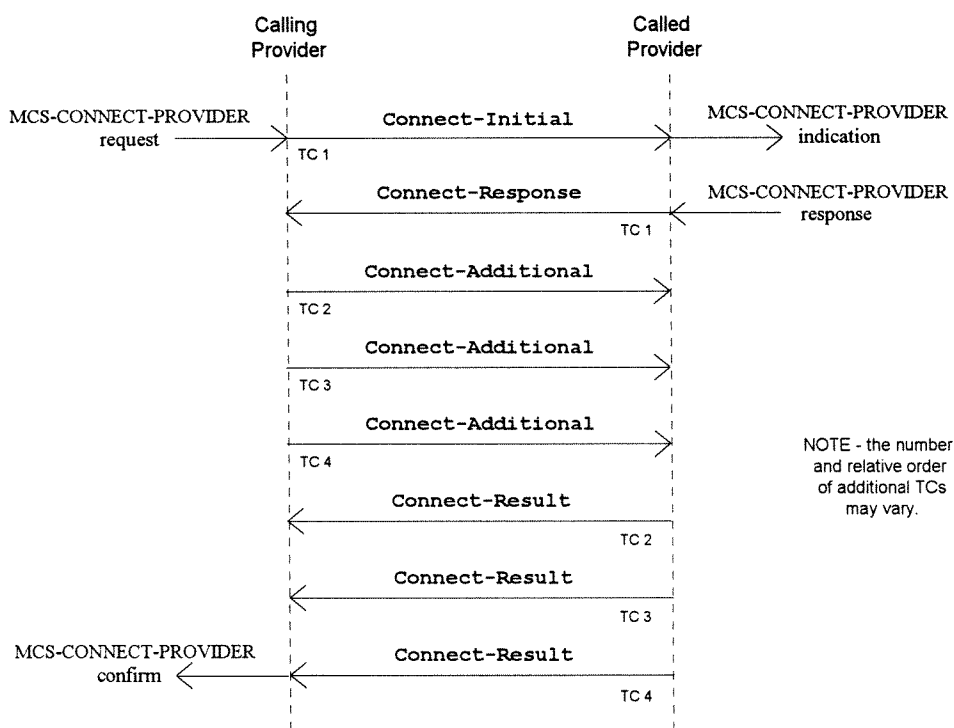


図9-1/JT-T125 ConnectMCSPDUのメッセージフロー
(ITU-T T.125)

Connect-Responseを受信することで、発側MCSプロバイダはドメインにインプリメントされたデータ転送プライオリティの数についてのネゴシエーション結果を知ることができる。図では、付加TC上のコネ

クトMCSPDUは、着側MCSプロバイダで厳密に2、3、4の順番に処理されていることが示されている。実際には、トランスポート コネクションは要求された順番に設定されないかもしれない。Connect-Additionalは、送られた順番と異なって到着するかもしれないし、それはまた異なった順でConnect-Resultの返送される原因にもなる。あるいは後者は、たとえ順番に送られたとしても、列び換えが伝送中に起こるかも知れない。発側MCSプロバイダは最初のConnect-Additionalを送出するまでに、全ての付加 TCが設定されるのを待つ必要はない。着側MCSプロバイダは、全セットのConnect-Additional MCSPDUが、最初のConnect-Resultを返送する以前に到着するのを待つ必要はない。どのような順番であれ、発側MCSプロバイダは全セットの成功結果を受信すると、MCS-CONNECT-PROVIDER-確認を上げる。

MCSPDU交換中において、理由表示に「失敗(unsuccesful)」を持つConnect-Responseや、Connect-Result、もしくはT-DISCONNECT-通知は、それまでそのMCSコネクションに属していた全てのTCを切断する要因となり、理由表示に「失敗(unsuccesful)」を持つMCS-CONNECT-PROVIDER-確認を上げる。

MCS-CONNECT-PROVIDER-要求は、2つのMCSプロバイダのどちらが高位であるかを規定する。この階層関係により、その後のドメインMCSPDUのルーティングが決定され、発側と着側のMCSプロバイダの差別はそれ以後無意味となる。例えば、次のステップで、MCSレイヤが元々独立していた2つのドメインのリソースを融合する場合などである。MCrqとMTrqは、下位のMCSプロバイダで生成され、上位のMCSプロバイダ方向へ新しいMCSコネクションを通じて送信される。MCSPDUが送信される方向は、発側から着側もしくは着側から発側への何れかであり、これは上方向フラグがどのようにセットされているかどうかで決まる。

9.2 DomainMCSPDU

表9-1/JT-T125は、DomainMCSPDUのルーティングを表したものである。

表9-1/JT-T125

(ITU-T T.125)

ドメインMCSPDUのルーティング

カテゴリ	MCSPDU	TC	方向
要求	EDrq MCrq MTrq	I	Up
	AUrq DUrq		
	CJrq CLrq CCrq		
	CDrq CArq CErq		

	TGrq Tlrq TVrq		
	TPrq TRrq TTrq		
	SDrq USrq	A	
指示	PDin PCin PTin	I	Down
	DUin CDin CAin CEin TVin TPin		
	SDin USin	A	
応答	TVrs	I	Up
確認	MCef MTef	I	Down
	AUef CJef CCef TGef TIef TVef TRef TTef		
通告	DPum RJum	I	Up or Down

- I: MCS PDUはイニシャルTCを通過する。
- A: MCS PDUはデータのプライオリティに従い付加TCを通過する。
- Up: MCS PDUはトップMCSプロバイダに向かう。
- Down: MCS PDUはトップMCSプロバイダから離れて行く。

もしMCSプロバイダがカテゴリ「要求」に属するMCS PDUを生成もしくは転送するならば、それはユニークなMCSコネクション上を上位に向かって進む。EDrq, CJrq, CLrqは途中のMCSプロバイダで消滅する。他の要求は、要求の内容が無効でない限り、トップMCSプロバイダにより処理されるために上位方向へと転送されるが、無効な場合にはそのMCS PDUは確認なしに無視される。

もし、MCSプロバイダがカテゴリ「指示」に属するMCS PDUを生成もしくは転送するならば、そのコピーは、おそらく内容を修正されるだろうが、下記の原則に従ってMCSコネクション上を下位方向へ進む。

- a. PDinは、下位方向の全てのMCSコネクシオンに転送される。それを含む上限値は1つ減じられる。上限値として0の値を持つMCSPDUを受信したMCSプロバイダは切断すべきである。
- b. PCinは、下位方向の全てのMCSコネクシオンに転送される。転送されたユーザIDは変化せず、全てのデタッチされたユーザは残されたユーザに通知される。転送された他のチャンネルIDは、サブツリーにおいて使用中のチャンネルIDに制限されるかも知れない。まだ上位ドメインに併合されている以前のトッププロバイダでは、ユーザIDと他のチャンネルIDの何れも、上位ドメインへの受け入れが確認されているものだけに制限される。
- c. PTinは、下位方向の全てのMCSコネクシオンに転送される。転送されたトークンIDは、サブツリーで使用されているIDに制限される。まだ上位ドメインに併合されている以前のトッププロバイダでは、トークンIDは上位ドメインへの受け入れが確認されているものだけに制限される。
- d. DUinは、下位方向の全てのMCSコネクシオンに転送される。転送されたユーザIDは変化せず、全てのデタッチされたユーザは残されたユーザに通知される。まだ上位ドメインに併合されている以前のトッププロバイダでは、ユーザIDは上位ドメインへの受け入れが確認されているものだけに制限される。
- e. CDinは、サブツリー内のプライベートチャンネルのマネージャもしくは許可されているあらゆるユーザを含む下位方向の全てのMCSコネクシオンに転送される。
- f. CAinとCEinは、サブツリー内の1以上の影響を受けるユーザを含む下位方向の全てのMCSコネクシオンに転送される。転送されるユーザIDはサブツリー内に存在するものだけに制限される。
- g. TVinは、サブツリー内の指名された受信者を含む下位方向の1つのMCSコネクシオンに転送される。
- h. TPinは、サブツリー内でトークンを獲得、抑制、または譲渡中のユーザを含む下位方向の全てのMCSコネクシオンに転送される。
- i. SDinとUSinは、SDinが生成されたとき、それが、SDrqが到着するコネクシオン上を返送されない場合を除いて、指定されたチャンネルが結合される下位方向の全てのMCSコネクシオンに転送される。

指示として用いられる PCin, PTin, DUin, CAin, CEinは、もしIDのセットが空のものを含んでいるなら、転送される必要がない。

もし、MCSプロバイダがカテゴリ「応答」のMCSPDUを生成もしくは転送するなら、それはユニークなMCSコネクシオン上を上位の方向に進む。それは、内容が無効であると決定されない限り、トップMCSプロバイダにより処理されるために上位方向に転送されていく。

もし、MCSプロバイダがカテゴリ「確認」に属するMCSPDUを生成もしくは転送するなら、次の規則に従って1つのMCSコネクシオン上を下位方向へ進む。

- a. MCcfは、まだ確認により回答されていない最初のMCRqのパスを反対方向に引き返す。
これは、各々のMCSプロバイダがペンディング状態の要求のファーストインファーストアウトのキューを保持することを要求する。
- b. MTcfは、まだ確認により回答されていない最初のMTRqのパスを反対方向に引き返す。これは、各々のMCSプロバイダがペンディング状態の要求を格納するファーストインファーストアウトのキ

ユーを保持することを要求する。

- c. AUcfは、まだ確認により回答されていない初期のAUrqのパスを反対方向に引き返す。AUrqは、1つ以上がペンディングかどうかは問題ではないが、それぞれのMCSプロバイダの正しい動作のためには、ファースト イン ファースト アウトのキューを保持すべきである。AUcfの送信時、MCSプロバイダは、ユーザIDが含まれているどのサブツリーが割り付けられているかを記録すべきである。
- d. 他のカテゴリ「確認」に属するMCSPDUは、ちょうど説明したように以前のAUcfの動作を通して割り当てられた要求者のユーザIDを含む。これらのMCSPDUは、ユーザIDが割り付けられたサブツリーにつながるMCSコネクション上を下位方向に転送される。この方法を継続し、最終的にそれらは、要求しているMCS アタッチメントをホストするプロバイダへと戻っていく。

確認は、要求と同様な処理の結果で生成される。CJcfを除く全ては、トップMCSプロバイダにより生成される。

もし、MCSプロバイダがカテゴリ「通告」に属するMCSPDUを生成したなら、それは1つのMCSコネクション上を上下何れかの方向に進む。DPum は、受信側 MCS プロバイダにそれを運んできた MCS コネクションを切断するように命令する。RJum は、診断コードで誤った MCSPDU を拒絶し、それを送信した MCS プロバイダに切断するように促す。DPum と RJum は転送されない。

10. MCSPDUの意味付け

表10-1から10-47は第7章で定義された個々のMCSPDUの内容を再掲するものである。

10.1 Connect-Initial

Connect-Initialは、MCS-CONNECT-PROVIDER-要求によって生成される。それは、新しいMCSコネクションの初期TC上の最初のTSDUとして送られる。受信側では、それはMCS-CONNECT-PROVIDER-指示を生成する。

表10-1/JT-T125 Connect-Initial MCSPDU
(ITU-T T.125)

内 容	ソース	シンク
発側 ドメイン セクタ(Calling Domain Selector)	要求	指示
着側 ドメイン セクタ(Called Domain Selector)	要求	指示
上方向フラグ(Upward Flag)	要求	指示
ターゲット ドメイン パラメータ(Target Domain Parameters)	要求	指示

ドメイン パラメータ 最小値 (Minimum Domain Parameters)	要求	指示
ドメイン パラメータ 最大値 (Maximum Domain Parameters)	要求	指示
ユーザデータ (User Data)	要求	指示

要求=要求プリミティブ

指示=指示プリミティブ

発側トランスポート アドレスと着側トランスポート アドレスは、MCS-CONNECT-PROVIDER-要求と指示の付加パラメータである。それらは、T-CONNECTのパラメータとなり、どんなMCS PDU内でも明確に通知されることはない。

このトランスポート アドレスの対は、同じMCSコネクションに属している全てのTCにリクエストするために使う。

トランスポートのサービス品質(QoS)は、MCS-CONNECT-PROVIDER-要求の付加パラメータであるが、MCS-CONNECT-PROVIDER-指示にはない。QoSは、あるTCと他のTCとで異なってもよく、有効なサービスは、そのTCを確立する過程でのみ明らかにされる。MCS-CONNECT-PROVIDERでドメインパラメータの実装データプライオリティの数をネゴシエーションするまで、必要な付加TCの数がわからないことから、このプリミティブはそれらのトランスポートのQoSを、同時に、十分ネゴシエーションすることは出来ない。そのため、発側MCSプロバイダによって任意に決定され、かつ、各々のT-CONNECTを通して指示される最小値を満たす限り、着側MCSプロバイダは、着信するTCを提案されたQoSで自動的に受け入れる。

ドメインセクタ値の解釈は、各々のMCSプロバイダによるローカルな問題である。これは、アドレスを表すオクテットストリングである。受け入れられる値は、MCSプロバイダを設定する過程を通して決定される。1つ以上の値が、同じドメインによって採用されてもよい。不確定なドメインセクタは、長さ0のオクテットストリングである。これは、ローカルな協定を通して、明確な値に決められる。

上方向フラグは、新しいMCSコネクションの方向を明確に示す。もし、着側プロバイダが発側プロバイダより上位になる場合は真、そうでない場合は偽、である。MCSプロバイダは、関係するMCSコネクションの方向によりドメインの基本階層の中で、ある役割を果たす。プロバイダは上位のプロバイダに2つのコネクションを許してはならない。上位のプロバイダにコネクションを持たないプロバイダは、トップMCSプロバイダとして動作する。

Connect-Initialのターゲット ドメインパラメータは、最小値から最大値までの間で個々に特定された値である。(訳注: 1つのプロバイダが複数のMCSコネクションを確立するような場合を想定) MCSプロバイダは、リクエストされたドメインパラメータを、実装された限界値を示すか、ドメインのメンバーの中で既に合意された値を課するかで、修正する。それは、最小値を増加させ、最大値を減少させる。(修正を)繰り返す間、ターゲットをその範囲内に保つためだけに、それを変更するものとする。MCSプロバイダは、提案した値の範囲内で返ってくるどんなレスポンスも受け入れるための準備をしなければならない。

ユーザデータは、任意の一連のオクテットである。それは、長さ0であってもよい。

MCSプロバイダは、着信するTCを容量の限界まで、自動的に受け入れる。

T-CONNECT内のユーザデータは使えない。データ転送され最初に受信したTSDU (Connect-InitialかConnect-AdditionalのMCSPDUのどちらか) が、そのTCの性質を決める。もしその内容が受け入れられないなら、着側MCSプロバイダは、TCを直ちに切断してもよい。このような場合には、なぜMCSコネクションが失敗したのか説明するための、Connect-ResponseかConnect-Resultを返すことが望ましい。発側MCSプロバイダは、その後で切断しなければならない。

10.2 Connect-Response

Connect-Responseは、MCS-CONNECT-PROVIDER-応答により生成される。それは、新しいMCSコネクションの初期TC上に、逆方向に送られた最初のTSDUである。それは、発側MCSプロバイダにMCSコネクションの容認を伝え、それに続けて、発側MCSプロバイダはいくつかの必要な付加TCを確立する。

表10-2/JT-T125 Connect-Response MCSPDU
(ITU-T T.125)

内 容	ソース	シンク
結果 (Result)	応答	確認
ドメイン パラメータ (Domain Parameters)	応答	確認
着側接続ID(Called Connect Id)	着側プロバイダ	発側プロバイダ
ユーザデータ (User Data)	応答	確認

要求=要求プリミティブ
指示=指示プリミティブ
応答=応答プリミティブ
確認=確認プリミティブ

もし結果が成功なら、このMCSPDUは事実上、ドメインパラメータを決定する。実装されたMCSデータ転送のプライオリティの数は、MCSコネクション内のTCの数と同じである。もしこれが1より大きいなら、Connect-AdditionalやConnect-ResultのMCSPDUの交換を通して付加TCが確立され、MCSコネクションに関係付けられる。

着側接続ID(Called Connect Id)は、その着側MCSプロバイダへの着信付加TCを、この初期TCに関係付ける手段として使われる。その値は、ただこの目的のためだけに利用される。

それは、着側プロバイダにおいて確立中の、1つのMCSコネクションを一意に識別できなければならない。このIDは、MCS-CONNECT-PROVIDERの完了後は使用されない。

MCS-CONNECT-PROVIDER-確認のパラメータの大部分は、Connect-Responseで伝わる。もし、結果が失敗か、付加TCが必要ないなら、確認が直ちに生成される。そうでな

ければ、MCSコネクションに付加TCが関係付けられたことを知らされるまで、それを延期する。

10.3 Connect-Additional

Connect-Additional は、Connect-Response の受信に従って生成される。それは、新しい MCS コネクションの付加 TC 上の最初の TSDU にて送られる。

表 10-3/JT-T125 Connect-Additional MCSPDU
(ITU-T T.125)

内 容	ソース	シンク
着側接続 ID(Called Connect Id)	発側プロバイダ	着側プロバイダ
データプライオリティ(Data Priority)	発側プロバイダ	着側プロバイダ

データプライオリティ(Data Priority)は、要求された付加 TC の数まで、high、medium、low の順の値となる。

10.4 Connect-Result

Connect-Result は、Connect-Additional の受信に従って生成される。それは、新しい MCS コネクションの付加 TC 上で逆方向に送られた最初の TSDU である。

表 10-4/JT-T125 Connect-Result MCSPDU
(ITU-T T.125)

内 容	ソース	シンク
結果(Result)	着側プロバイダ	確認

確認=確認プリミティブ

もし結果が失敗なら、MCS-CONNECT-PROVIDER-確認が直ちに生成される。MCS コネクションと連携した全ての TC は切断され、それらが転送する MCSPDU は無視される。

一方、結果が成功なら、各々の付加 TC の確立を全て確認するのを待って、成功を示す MCS-CONNECT-PROVIDER-確認が生成される。

MCS-CONNECT-PROVIDER-確認の後、ドメイン MCSPDU は MCS コネクションの相手側へ伝わる。各々の MCS コネクションは、一つのドメインに属する。MCS プロバイダが1つ以上のドメインのホストを務める構造では、MCSPDU を運ぶ MCS コネクションは、それらを適用するドメインを決定する。この章の以下の部分で示すドメイン MCSPDU の記述は、一つのドメイン内で設定されることを想定している。

10.5 PDin

PDin は、成功した MCS-CONNECT-PROVIDER の完了に従って生成される。それはサイクル(ループ)が生成されなかったことを保証するために新しい MCS コネクションの下の MCS プロバイダの階層の深さを測る。PDin は、ドメインの最大の高さを強制するためにも、トップ MCS プロバイダによって生成される。

表 10-5/JT-T125 PDin MCSPDU
(ITU-T T.125)

内容	ソース	シンク
高さ制限(Height Limit)	以前のトップ またはトップ	下位者

PDin は、ドメインのトップであることをやめたプロバイダによって、新しい MCS コネクションの低位の終端で生成される。その内容は、ドメインの最大の高さのドメインパラメータで初期化される。PDin は、全ての下方の MCS コネクション上に送信される。

必要ならば、PDin はトップ MCS プロバイダにおいて同じように生成される。

どこで PDin が受信されても、それが含む「高さ制限(height limit)」は検査される。もし 0 よりも大きいならば、「高さ制限(height limit)」は 1 減算され、PDin は全ての下方の MCS コネクション上に転送される。それに反して、0 値は受信側がトッププロバイダから非常に遠くにあることを意味し、上方への MCS コネクションを切断することで反応するべきである。これは、サブツリー全体を削除して、ドメインの高さを修復することを助ける。

サイクルの存在中は、PDin の「高さ制限(height limit)」は、0 になるまで減算されるに違いない。これ(0 値)を見つけたプロバイダは、サイクル中のそのドメインから全ての下位層のプロバイダを削除する事を犠牲にしてサイクルを破壊する。

注 MCS コネクションの純粋にローカルな知識では、MCS プロバイダは、サイクルの作成を妨げることは出来ない。常に上位へのコネクションが 1 以内であることを保証することは出来るが、上位へのコネクションが、ある下方のプロバイダへのループバックを作成しないことを保証することは出来ない。サイクルが作成されるとき、直接の原因はトップ MCS プロバイダからの誤った上位へのコネクションがあるためである。MCS コネクションの生成を指定する制御アプリケーションはその様なエラーを避けようと努力しなければならない。

10.6 EDrq

EDrq は、MCS-CONNECT-PROVIDER の成功に続いて生成される。それは、プロバイダの高さとそ

これらのスループットの強制インターバルの変更を上方へ伝達する。

EDrq は、その高さあるいはインターバルを変更するときは、いつでも MCS プロバイダにより生成される。

表 10-6/JT-T125 EDrq MCSPDU

(ITU-T T.125)

内容	ソース	シンク
ドメインの高さ (Height in Domain)	下位者	上位プロバイダ
スループット強制インターバル (Throughput Enforcement Interval)	下位者	上位プロバイダ

MCS プロバイダの高さは、MCS コネクションが追加されたり切断されたとき、あるいは下位のプロバイダが EDrq を通して変更を報告したときに変化する。ドメイン パラメータで指定された最小スループットを強制するための監視インターバルは、下位者によって報告されたインターバルや他の理由に適合させることによって変化する。もし、いずれかの値が変化するなら、MCS プロバイダはその直接上位者に EDrq を送信しなければならない。

10.7 MCrq

MCrq は、MCS-CONNECT-PROVIDER の成功に続いて生成される。MCrq は、マージしたドメインの中に組み込むために、以前のトップ プロバイダが保持していたチャンネルの属性を上方へ伝達する。

表 10-7/JT-T125 MCrq MCSPDU

(ITU-T T.125)

内容	ソース	シンク
マージ チャンネル(Merge Channels)	以前のトップ	トップ プロバイダ
削除チャンネル ID(Purge Channel Ids)	中間プロバイダ	トップ プロバイダ

MCrq は、MCSPDU サイズのドメイン制限まで複数のチャンネルの属性を含めることができる。第 7 章の ASN.1 の定義で詳細に示すように、使用中の 4 種類のチャンネル（スタティック、ユーザ ID、プライベート、割当）は、それぞれ関連する属性を持っている。これらの属性は、トップ MCS プロバイダの情報ベースにおいて保持され、部分的にチャンネルが利用されているサブツリーにその複製が置かれる。2 個のドメインが MCS-CONNECT-PROVIDER によってマージされる時には、下位のドメインで使用中のチャネ

ルは、上位のドメインの情報ベースに組み入れられるか、または下位のドメインから削除されなければならない。この決定は、マージした（上位側）ドメインのトップ プロバイダの責任である。

各々のチャンネルは、個別に考えなければならない。もし、使用中のチャンネルに関するドメイン制限がそれを許容し、すでにチャンネル ID が上位側で使用されていないならば、上位のドメインは、そのチャンネルを組み込むように拡張しなければならない。スタティック チャンネル ID として使用する場合は、衝突することはない。下位のドメインの中でプライベート チャンネル ID として使用している場合は、もしそれが上位のドメインの中でもプライベート チャンネル ID として使用され、また、マネージャのユーザ ID が同じであるならば衝突とはならない。他の全ての同時使用の組合せは却下され、下位のドメインからチャンネル ID を削除することが要求される。

もし、1つのプライベート チャンネルの許可されたユーザが非常に多数ならば、その属性は単一の MCrq に納まらないかもしれない。この場合、その属性は複数の MCSPDU により上位へ送信される。しかし、同じプライベート チャンネルをマージするための2番目以降の要求は、1番目の要求に対する応答の MCcf を受信するまで待たなければならない。そのときのみ、上位のドメインでチャンネルを使用することがドメイン制限に許容されたかどうか知らされる。もし、最初の要求が失敗したならば、その許可されたユーザについての残りの要求を繰り返してはならない。

各々の MCrq に対しては、同じ順番でトップ MCS プロバイダから MCcf が返される。MCcf は、先行の MCrq を明示的に識別するものは何も含まない。応答は、ただ単にこれらの MCSPDU が受信された順にルーティングされる。以前のトップ MCS プロバイダの上位になった MCS プロバイダは、対応する MCcf が同じ MCS コネクションを経て戻るように、未応答の MCrq の各々と、それがどこから到着したかを記録する。

中間の MCS プロバイダは、プライベート チャンネルの属性の中に宣言されたユーザ ID が MCrq を発信したサブツリーに正しく割り当てられていることを保証するために、それらの正当性を検証する。無効なユーザ ID は削除する。もし、プライベート チャンネルのマネージャが消去されるなら、チャンネルのすべての属性は、マージの要求から消去され、チャンネル ID だけを削除されるセットの方に移さなければならない。このユーザ ID の正当性の検証を除いて、中間の MCS プロバイダは、MCcf の内容を修正しない。

以前のトップ プロバイダは、スタティック、割当、またはプライベート チャンネルをマージするために属性を提示し始める前に、全てのユーザ ID と全てのトークン ID がマージしたドメイン中に組み込まれるか削除されるのを待つ必要がある。

10.8 MCcf

MCcf は、前述の MCrq に対する応答である。MCcf は、MCcf と同じセットのチャンネル ID および属性のサブセットをパラメータとして持つ。マージされたドメインに組み入れられなかったチャンネル属性は、除去されるチャンネル ID として報告される。

表10-8/JT-T125 MCcf MCSPDU

(ITU-T T.125)

内容	ソース	シンク
マージチャンネル(Merge Channels)	トッププロバイダ	中間プロバイダ
削除チャンネルID(Purge Channel Ids)	トッププロバイダ	以前のトップ

受け入れられたチャンネルIDは、トップMCSプロバイダの情報ベースに入力された属性が反映されている。中間のプロバイダは、この情報に一致させるため、自身の情報ベースを更新する。

下位のドメインから除去されるチャンネルは、チャンネルIDだけ列挙される。もし、上位のドメインにおいて同じチャンネルIDが利用されるなら、上位ドメイン側のチャンネルIDは除去されずに残る。中間のプロバイダは除去されたチャンネルIDをそのまま転送する。

MCSプロバイダは、MCcrqを転送したときの記録を利用して、MCcfをMCcrqの発信元に向け送信する。MCcfは、MCcrqを生成した以前のトッププロバイダに返送される。そこでは、返答(MCcf)を受信するまでの間、チャンネルIDは情報ベース中にあるため、マージされたチャンネルは無視してもよい。削除されたチャンネルIDは、PCinのパラメータとして引き継がれた後に情報ベースから削除される。

中間のMCSプロバイダは、プライベートチャンネル属性内に宣言されたユーザIDが、MCcfが発行されるサブツリーに割り当てられることを確認する。もし、先行するMCcrqが有効となってから、プライベートチャンネルマネージャーがデタッチされ、どこかに再割当されるならば、プライベートチャンネルがドメインマージの障害となる中間のプロバイダはCDrqを発生し、削除されたチャンネルIDのセット(Purged Channel Ids)に移動させる。どのような許可されたユーザーがどこかに再割当されていても、チャンネルからそれらを排除する。

10.9 PCin

PCinは、以前のトッププロバイダにおいてMCcfの受信に従って生成される。PCinは下方へ同報送信され、下位のプロバイダから指定されたチャンネルIDを削除する。

表10-9/JT-T125 PCin MCSPDU

(ITU-T T.125)

内容	ソース	シンク
デタッチユーザID (Detach User Ids)	以前のトップ	下位者
削除チャンネルID (Purge Channel Ids)	以前のトップ	下位者

チャンネルIDの現在の用途に依存して、削除することによる以下の影響がある。

- ・ユーザIDチャンネルの場合は、全てのユーザへMCS-DETACH-USER-指示が発行される。

- ・スタティック、または割当チャンネルIDの場合、加入したユーザへMCS-CHANNEL-LEAVE-指示が発行される。
- ・プライベートチャンネルIDの場合、マネージャへMCS-CHANNEL-DISBAND-指示と許可されたユーザへMCS-CHANNEL-EXPEL-指示が発行される。

下位のドメインの中で全てのチャンネルの使用状況を知っている以前のトッププロバイダは、チャンネルIDだけから正しい指示を生成することができる。しかし、それより下位のプロバイダは、部分的な知識のみ持つ。それらは、どのチャンネルIDが、デタッチユーザを表すか指示が常に生成されるのかを知らされなければならない。また、チャンネルの他の種類が下位のプロバイダで使用中等である場合には、指示が生成されるために、知らされなければならない。そのため、PCinは、削除されるチャンネルIDをこれらの2つのカテゴリーに分ける。

PCinによるユーザIDの削除は、DUinによる削除と同じ結果を持つ。ただし、PCinの受信側がもはやトッププロバイダではないので、副作用としてCDinまたはTVcfを発生する必要がないことを除く。

注 プロバイダは、加入していないスタティックあるいは割当チャンネルID、あるいは、そのアタッチメントがマネージャあるいは許可されたユーザでもないプライベートチャンネルIDをPCinの中で受信するかもしれない。情報ベースに保持された記録を使用することによって、プロバイダにそのようなチャンネルIDのプリミティブの指示を削除することができる。

10.10 MTrq

MTrqはMCS-CONNECT-PROVIDERの成功に続いて生成される。MTrqは、マージしたドメインの中に組み込むために、以前のトッププロバイダが保持していたトークンの属性を上方へ伝達する。

表10-10/JT-T125 MTrq MCSPDU

(ITU-T T.125)

内容	ソース	シンク
マージ トークン(Merge Tokens)	以前のトップ	トップ プロバイダ
削除トークンID(Purge Token Ids)	中間プロバイダ	トップ プロバイダ

MTrqは、MCSPDUサイズのドメイン制限まで複数のトークンの属性を含めることができる。第7章のASN.1の定義で詳細に示すように、使用中のトークンの個々の状態(「獲得(grabbed)」、「抑制(inhibited)」、「譲渡中(giving)」、「譲渡不可(ungivable)」、「譲渡(given)」)は、それぞれ関連する属性を持っている。これらの属性は、トップMCSプロバイダの情報ベースにおいて保持され、部分的にトークンが利用されているサブツリーにその複製が置かれる。2個のドメインがMCS-CONNECT-PROVIDERによってマー

ジされる時には、下位のドメインで使用中のトークンは、上位のドメインの情報ベースに組み入れられるか、または下位のドメインから削除されなければならない。この決定は、マージした（上位側）ドメインのトップ プロバイダの責任である。

各々のトークンは個別に考えなければならない。もし、使用中のトークンに関するドメイン制限がそれを許容し、すでにトークンIDが上位側で使用されていないならば、上位のドメインはそのトークンを組み込むように拡張しなければならない。上位のドメインにおいてもトークンIDが抑制されるならば、下位のドメインにおけるトークンIDの抑制は衝突とはならない。他の全ての同時使用の組み合わせは却下され、下位のドメインからトークンIDを削除することが要求される。

もし、1つのトークンを抑制しているユーザが非常に多数ならば、その属性は単一のMTrqに納まらないかもしれない。この場合、その属性は複数のMCSPDUにより上位へ送信される。しかし、同じ抑制されたトークンをマージするための2番目以降の要求は、1番目の要求に対する応答のMTcfを受信するまで待たなければならない。そのときのみ、上位のドメインでトークンを使用することがドメイン制限に許容されたかどうか知らされる。もし、最初の要求が失敗したならば、その抑制者についての残りの要求を繰り返してはならない。

各々のMTrqに対しては、同じ順番でトップMCSプロバイダからMTcf が返される。MTcfは、先行のMTrqを明示的に識別するものは何も含まない。応答は、ただ単にこれらのMCSPDUが受信された順にルーティングされる。以前のトップMCSプロバイダの上位になったMCSプロバイダは、対応するMTcfが同じMCSコネクションを経て戻るように、未応答のMTrqの各々と、それがどこから到着したかを記録する。

中間のMCSプロバイダは、トークン属性の中に宣言されたユーザIDがMTrqを発信したサブツリーに正しく割り当てられていることを保証するために、それらの正当性を検証する。無効なユーザIDは削除する。獲得者もしくは受取人のどちらか一方が削除されても、譲渡途中のトークンは獲得されたままになる。もし、トークンがユーザIDの削除によって解放されるようになるならば、そのすべての属性はマージの要求から消去され、トークンIDだけを削除されるセットの方に移さなければならない。抑制者が他のMCSPDUで残るかもしれないので、たとえすべての抑制者が削除されても、抑制されたトークンは、属性を空集合のままにしてMTrqにおいて抑制され続ける。このユーザIDの正当性の検証を除いて、中間のMCSプロバイダはMTrqの内容を修正しない。

以前のトップ プロバイダは、トークンをマージするために属性を提示し始める前に、すべてのユーザIDがマージしたドメインに組み込まれるか削除されるのを待つ必要がある。

10.11 MTcf

MTcfは、前述のMTrqに対する応答である。MTcfはMTrqと同じセットのトークンIDおよび属性のサブセットをパラメータとして持つ。マージされたドメインに組み入れられなかったトークン属性は、除去されるトークンIDとして報告される。

表 10-11 / JT-T125 MTcf MCSPDU

(ITU-T T.125)

Contents	ソース	シンク
マージ トークン(Merge Tokens)	トップ プロバイダ	中間プロバイダ
削除トークン ID(Purge Token Ids)	トップ プロバイダ	以前のトップ

受け入れられたトークンIDは、トップMCSプロバイダの情報ベースに登録された属性が反映されている。中間のプロバイダは、この情報に一致させるため、自身の情報ベースを更新する。

下位のドメインから削除されるトークンは、トークンIDだけ列挙される。もし、上位のドメインにおいて同じトークンIDが利用されるなら、上位ドメイン側のトークンは削除されずに残される。中間のプロバイダは削除されたトークンIDをそのまま転送する。

MCSプロバイダは、MTrqを転送したときの記録を利用して、MTcfをMTrqの発信元に向け送信する。MTcfは、MTrqを生成した以前のトップMCSプロバイダに返送される。ここでは、返答 (MTcf) を受信するまでの間、トークンIDは情報ベース中にあるため、マージされるトークンは無視してもよい。削除されたトークンIDは、PTinのパラメータとして引き継がれた後に、情報ベースから削除される。

中間のMCSプロバイダは、トークン属性において宣言されたユーザIDが、MTcfが転送されるサブツリーに割り当てられることを確認する。先行するMTrqが有効となってから、どのようなユーザIDがデタッチされ、どこかに再割当されても、そのユーザIDがドメインマージの障害となる中間のプロバイダは、理由コード「チャンネル削除(channel purged)」でDUrqを生成する。もし、非抑制状態であるトークンIDが、このユーザIDの削除によって解放されるならば、削除されたトークンIDのセット(Purge Token Ids)に移される。

10.12 PTin

PTinは、以前のトップMCSプロバイダにおいてMTcfの受信に従って生成される。PTinは下方に同報送信され、下位のプロバイダから指定されたトークンIDを削除する。

表 10-12/JT-T125 PTin MCSPDU

(ITU-T T.125)

内容	ソース	シンク
削除トークン ID (Purge Token Ids)	以前のトップ	下位者

トークンを削除することによる悪影響は大きい。すなわち、「獲得(grabbed)」か、「抑制(inhibited)」か、または「譲渡(given)」となりつつあるそのトークンIDの1つを所有している、どのユーザへもMCS-DETACH-USER-指示が発行される。プロバイダは、MCS-DETACH-USER-指示を受けたユーザに代わって、「トークンが除去された(token purged)」という「理由(reason)」を含んだDUrqを生成してこ

れを実行する。

注 TTC標準JT-T122は将来、この環境で MCS-TOKEN-RELEASE-指示を許容するように改訂されることが予想される。このことは、影響を受けたユーザが、たとえそのトークンを利用する権利を取り上げられたとしてもアタッチしたままであることを許容するものである。

10.13 DPum

DPumは、MCS-DISCONNECT-PROVIDER-要求により生成される。そして、MCSコネクションの相手側終端で MCS-DISCONNECT-PROVIDER-指示が生成される。DPumを伝送したMCSコネクションは、受信側から切断される。

表10-13/JT-T125 DPum MCSPDU
(ITU-T T.125)

内容	ソース	シンク
理由(Reason)	要求したプロバイダ	指示

DPumはまた、MCSプロバイダがドメイン階層におけるサイクル(ループ)のようなエラーを検出したとき、MCSプロバイダにより生成される。そのような場合、「理由(reason)」は「ユーザ要求(user requested)」以外である。

10.14 RJum

MCSプロバイダが無効なMCSPDUを受信したか、あるいはMCSプロトコルエラーを検出した時、RJumは生成される。起こり得ない状況からの回復は保証できないため、RJumを使用してMCSコネクションの相手側プロバイダにコネクション切断を依頼する。

表10-14/JT-T125 RJum MCSPDU
(ITU-T T.125)

内容	ソース	シンク
診断(Diagnostic)	リジェクトしたプロバイダ	リジェクトされたプロバイダ
イニシャル オクテット(Initial Octets)	リジェクトしたプロバイダ	リジェクトされたプロバイダ

RJumがエラーを診断し、誤りのあるTSDUの先頭部分を返す。なお、この中には、MCSPDUの最大サイズ以下で、検出した誤りまでのオクテットを含める。受信側プロバイダには、切断かあるいは続行するかの選択権がある。

10.15 AUrq

AUrqは、MCS-ATTACH-USER-要求により生成される。それは、トップMCSプロバイダまで伝送され、トップMCSプロバイダはAUcfを返送する。もし、ユーザIDの数がドメイン制限の許容内であるなら、新しいユーザIDが生成される。

表10-15/JT-T125 AUrq MCSPDU
(ITU-T T.125)

内容	ソース	シンク
なし	—	—

AUrqは、MCSPDUタイプ以外の情報を含まない。ユーザがアタッチするドメインは、MCSPDUを送るMCSコネクションにより決定される。生成されるユーザIDの唯一の基本特性は番号が重複しないことである。MCSプロバイダは、応答のAUcfをAUrq発信元に返送できるように、受信したAUrqのうち未応答のもと、それが到達したMCSコネクションを記録する。返答を公正に分配するために、各プロバイダはファーストイン ファーストアウトのキューを持つべきである。

10.16 AUcf

AUcfは、AUrqを受信したトップMCSプロバイダにおいて生成される。要求を発行したプロバイダにAUcfが返送されると、そのプロバイダは MCS-ATTACH-USER-確認を生成する。

表10-16/JT-T125 AUcf MCSPDU
(ITU-T T.125)

内容	ソース	シンク
結果(Result)	トップ プロバイダ	確認
要求者(オプション)(Initiator (optional))	トップ プロバイダ	確認

確認 = 確認プリミティブ

もし、結果が「成功(successful)」のときに限り、AUcfはユーザIDを含む。結果が「成功(successful)」であるAUcfを受信したプロバイダは、ユーザIDを情報ベースに登録する。MCSプロバイダは、AUrqを転送したときの記録を利用して、AUcfをAUrqの発信元に送信する。AUcfを送信するプロバイダは、後に他の要求においてユーザIDの正当性を検証できるように、下方のMCSコネクションに新しいユーザIDを割り当てたことを記録する。

10.17 DUrq

DUrqは、MCS-DETACH-USER-要求によって生成される。もし有効なら、トップMCSプロバイダまで

上がる。トップMCSプロバイダは、情報ベースからユーザを削除し、また、その変更を他のプロバイダに通知するためにDUinを同報送信する。

表10-17/JT-T125 DUrq MCSPDU
(ITU-T T.125)

内容	ソース	シンク
理由(Reason)	要求したプロバイダ	トップ プロバイダ
ユーザID(User Ids)	要求したプロバイダ	トップ プロバイダ

MCS-DETACH-USER-要求は、「ユーザ要求(user-requested)」の「理由(Reason)」と、1つのユーザIDを含んだDUrqを生成する。

DUrqは、下方へのMCSコネクションが切断された時にもMCSプロバイダによって生成される。その時点で、影響を受けたサブツリー内の全てのユーザは、デタッチしたことを「ドメイン切断(domain disconnected)」の「理由(Reason)」とともに報告される。もし、ユーザIDの割り当て途中であるときは、それ以降の返答のMCcfまたはAUcfは、切断されたサブツリー内の要求元には返送されない。切断されたMCSコネクションの上位側のプロバイダもまた、割り当てのできないユーザIDを削除するためにDUrqを生成する。DUrqを受信したプロバイダは、それに含まれるユーザIDが発信元のサブツリーに正しく割り当てられていることを保証するために、それらの正当性を検証する。無効なユーザIDは削除される。ユーザIDが残っていなければ、DUrqは無視される。

DUrqに含まれるユーザIDは、プロバイダがDUinを受信するまで情報ベースから削除してはならない。これはトップMCSプロバイダと一貫性を保つために必要である。

注

もし、MCSドメイン中に2つ以上のデータプライオリティが実装された場合には、DUinは、同じユーザから先に送信された低いプライオリティのデータよりも早くプロバイダに到着するかもしれない。送信者がデタッチしたことをDUinにより通知された後に、その送信者からのデータをアタッチメントに配信することを、このプロトコルでは抑制していない。

10.18 DUin

DUinは、トップMCSプロバイダにおいて、DUrqの受信により生成される。DUinは、下方の全てのプロバイダへ同報送信され、また、全てのアタッチメントにおいてMCS-DETACH-USER-指示を生成する。

表 10-18/JT-T125 DUin MCSPDU
(ITU-T T.125)

内容	ソース	シンク
理由(Reason)	トッププロバイダ	指示
ユーザ ID(User Ids)	トッププロバイダ	指示

指示=指示プリミティブ

残存しているアタッチメントにおいて、DUinはそのパラメータである各々のユーザIDに対し1つのMCS-DETACH-USER-指示を生成する。通知されたユーザが、それ以前に、デタッチされたユーザの存在を知っていたか否かは問題ではない。

自分のユーザIDを含んだDUinを受信すると、MCSアタッチメントは消滅する。ユーザがデタッチして非加入となった、スタティックまたは割当チャンネルは、CLrqにより削除される。

DUinを受信したプロバイダは、マネージャまたはプライベートチャンネルに許可されたユーザが含まれる情報ベースから指定されたユーザIDを削除する。デタッチしたユーザによって管理されていたプライベートチャンネルは、もし他に加入しているユーザが無ければ削除される。もし、他のユーザが残っている場合には、マネージャの削除が、トップMCSプロバイダにそれらのユーザへCDinを同報送信させることとなる。もし、プライベートチャンネルに加入したユーザセットが空になって、マネージャがサブツリー内に存在しないなら、チャンネルIDは情報ベースから削除される。さもなければ、もし、プライベートチャンネルがユーザデタッチの結果として非加入なら、プロバイダが対応するCLrqを生成する。

影響を受けたプライベートチャンネルとサブツリーの各々に関して、サブツリーがその後もプライベートチャンネルに加入したアタッチメントを含んでいるかどうか、DUinを同報送信しているプロバイダは計算する。もし、無いなら、プロバイダは対応する下位のプロバイダがもはやプライベートチャンネルに加入していないと判断し、そして、CLrqを待たずに、ただちに、情報ベースをこの結果でアップデートする。

デタッチしたユーザにより「獲得(grabbed)」か、「譲渡中(being given)」か、あるいは「抑制(inhibited)」の状態であったトークンは、それらの状態を適合させる。トークンを譲渡したユーザがトークンを解放せず、かつそのユーザがデタッチしないときに、トークンの受取人が削除されたら、トップMCSプロバイダはトークンを譲渡したユーザへ失敗のTVefを生成する。

10.19 CJrq

CJrqは、MCS-CHANNEL-JOIN-要求によって生成される。もし有効なら、それはCJefで応答するための十分な情報をもつMCSプロバイダまで上がる。これはトップMCSプロバイダかも知れない。

表 1 0 - 1 9 /JT-T125 CJrq MCSPDU

(ITU-T T.125)

内容	ソース	シンク
要求者(Initiator)	要求したプロバイダ	上位プロバイダ
チャンネルID(Channel Id)	要求	上位プロバイダ

要求=要求プリミティブ

要求したMCSアタッチメントのユーザIDは、要求プリミティブを受け取ったMCSプロバイダによって供給される。その後CJrqを受信したプロバイダは、それに含まれるユーザIDが発信元のサブツリーに正しく割り当てられていることを保証するために、その正当性を検証する。もしユーザIDが無効なら、MCSPDUは無視される。

注

これは、下方に向かう「要求者(Initiator)」のユーザIDの削除と競合してCJrqが上方に向かう可能性を考慮している。PCinを先に受信したプロバイダが、その後すぐに無効なユーザIDを含むCJrqを受け取るかもしれない。これは正常な出来事であって、MCSPDUを拒絶する理由にはならない。

CJrqは、その情報ベースに要求されたチャンネルIDを持つMCSプロバイダまで上がる。そのようなプロバイダは、トップMCSプロバイダと一貫性が保たれているので、要求が成功するべきかどうかについても一致するであろう。もし要求が失敗なら、プロバイダは失敗のCJcfを生成する。もしそれが成功し、かつプロバイダが同じチャンネルに既に加しているなら、プロバイダは成功のCJcfを生成する。これらの2つのケースでは、MCS-CHANNEL-JOINがトップMCSプロバイダに届く前に完了するかもしれない。一方、もし要求が成功するべきで、しかしチャンネルにまだ加入していないなら、プロバイダはCJrqを上位へ上げるべきである。

もしCJrqがトップMCSプロバイダまで上がり、その要求するIDがゼロなら、無効なIDであるため情報ベースにはない。その場合、もし許可されたチャンネルの値がドメイン制限内なら、新しい割当チャンネルIDが生成され、成功のCJcfが返される。もし要求されたチャンネルIDがスタティックの範囲で、許可された値がドメイン制限内なら、チャンネルIDは情報ベース中に登録され、同様に成功のCJcfが返される。さもなければ、トップMCSプロバイダの情報ベースに既にチャンネルIDが存在する場合に限り、要求は成功する。ユーザIDチャンネルは同一ユーザのみ加入することができる。プライベートチャンネルIDはそのマネージャによって許可されたユーザだけが加入することができる。割当チャンネルIDはどんなユーザも加入することができる。

1 0 . 2 0 CJcf

CJcfは、CJrqを受信した上位MCSプロバイダにより生成される。要求を発行したプロバイダに返送されると、そのプロバイダはMCS-CHANNEL-JOIN-確認を生成する。

表10-20/JT-T125 CJef MCSPDU

(ITU-T T.125)

内容	ソース	シンク
結果(Result)	上位プロバイダ	確認
要求者(Initiator)	上位プロバイダ	MCSPDU 経路
要求チャンネルID(Requested)	上位プロバイダ	確認
チャンネルID(オプション) (Channel Id (optional))	上位プロバイダ	確認

確認 = 確認プリミティブ

「結果(Result)」が「成功(successful)」である場合に限り、CJefは加入したチャンネルIDを含んでいる。「要求チャンネルID(Requested)」はCJrqと同じである。これは、要求アタッチメントがMCS-CHANNEL-JOIN-確認を先行するMCS-CHANNEL-JOIN-要求に関連付けるのを手助けする。CJrqがトッププロバイダにあがることを必要としないので、CJefは異なる順序で受信されるかもしれない。

もし「結果(Result)」が「成功(successful)」であるならば、CJefが受信したMCSプロバイダは、指定された「チャンネル(Channel Id)」に加入したことになる。その後、上位プロバイダはユーザーがチャンネル上に送信するあらゆるデータを転送する。プロバイダは、少なくともアタッチメントあるいは下位のプロバイダが加入している限り、チャンネルに加入したままとするべきである。チャンネルを離脱するためには、プロバイダはCLrqを生成するべきである。

成功であるCJefを受信するプロバイダは、情報ベース内にチャンネルIDを登録するべきである。もしチャンネルIDがそこに既に存在しないならば、チャンネルIDはレンジによって識別され、スタティックタイプあるいは割当タイプを与えられるべきである。

CJefは、要求者の方向へ転送されるべきである。もしMCSコネクションがもはや存在しないため、要求者に到着しないなら、プロバイダはそれがチャンネルに加入しておく理由があるかどうか決めるべきである。もしそうでなければ、CLrqを生成するべきである。

10.21 CLrq

CLrqは、それ自身をチャンネルのセットから除去するためにMCSプロバイダによって生成される。そのきっかけとなるのは、そのチャンネルに加入している最後のアタッチメントからのMCS-CHANNEL-LEAVE-要求かもしれない。CLrqは、もし上位プロバイダが、結果として非加入になるならば、上がり続ける。

表 1 0 - 2 1 / JT-T125 CLrq MCSPDU

(ITU-T T.125)

内容	ソース	シンク
チャンネルID (Channel Ids)	要求したプロバイダ	上位プロバイダ

CLrqを受信したプロバイダは、それを運んだMCSコネクションに対し、ユーザがそのチャンネルを通して送った全てのデータの転送を止める。最後のアタッチメントあるいは下位プロバイダがチャンネルを離脱する時、MCSプロバイダは対応するCLrqを生成する。

1 0 . 2 2 C C r q

CCrqは、MCS-CHANNEL-CONVENE-要求によって生成される。もし有効なら、トップMCSプロバイダまで上がる。トップMCSプロバイダはCCcf応答を返す。もしチャンネルIDの数がドメイン制限内なら、新しいプライベートチャンネルIDが生成される。

表 1 0 - 2 2 / JT-T125 CCrq MCSPDU

(ITU-T T.125)

内容	ソース	シンク
要求者(Initiator)	要求したプロバイダ	トッププロバイダ

CCrqは「要求者(Initiator)」のユーザIDを含み、前述のCJrqのように正当性を検証される。要求者はプライベートチャンネルのマネージャになる。最初はチャンネルは非加入で、そのマネージャは唯一許可されたユーザである。

1 0 . 2 3 C C c f

CCcfは、CCrqを受信したトップMCSプロバイダにおいて生成される。要求を発行したプロバイダに返送されると、そのプロバイダはMCS-CHANNEL-CONVENE-確認を生成する。

表 1 0 - 2 3 / T . 1 2 5 CCcf MCSPDU

(ITU-T T.125)

内容	ソース	シンク
結果(Result)	トッププロバイダ	確認
要求者(Initiator)	トッププロバイダ	MCSPDU経路
チャンネルID(オプション) (Channel Id tional))	トッププロバイダ	確認

確認 = 確認プリミティブ

「結果(Result)」が「成功(successful)」である場合に限り、CCcfはプライベートチャンネルIDを含んでいる。成功であるCCcfを受信するプロバイダは、その要求ユーザIDをマネージャとするプライベートチャンネルとして情報ベース内のチャンネルIDに登録するべきである。

CCcfは、要求ユーザIDの方向へ転送されるべきである。もしMCS コネクションがもはや存在しないため、要求者に到着しなくてもDUinが、要求者がデタッチしたことを報告するために、後で必ず到着するので、特別な処理を必要としない。要求者はマネージャなので、結果として情報ベースからチャンネルIDが削除される。

10.24 CDrq

CDrqは、MCS-CHANNEL-DISBAND-要求によって生成される。もし有効なら、トップMCSプロバイダまで上がる。トップMCSプロバイダはプライベート チャンネルIDを削除してCDinを生成する。

表 10-24/JT-T125 CDrq MCSPDU

(ITU-T T.125)

内容	ソース	シンク
要求者(Initiator)	要求したプロバイダ	トップ プロバイダ
チャンネルID(Channel Id)	要求	トップ プロバイダ

要求=要求プリミティブ

CDrqは、自分自身の要求によりチャンネルを解放するために、MCSプロバイダによっても生成されるかもしれない。

CDrqは「要求者(Initiator)」のユーザIDを含み、それに含まれるユーザIDが発信元のサブツリーに正しく割り当てられていることを保証するために、その正当性を検証する。もし要求者がプライベート チャンネルのマネージャでないならば、MCSPDUは無視される。

10.25 CDin

CDinは、トップMCSプロバイダにおいてCDrqの受信により生成される。CDinは、サブツリー中のマネージャあるいは許可されたユーザの、プロバイダに向けて下方へ同報送信される。それは、許可されたユーザへ「チャンネル解放(channel disbanded)」という「理由(reason)」を含むMCS-CHANNEL-EXPEL-指示を生成する。

表10-25/JT-T125 CDin MCSPDU

(ITU-T T.125)

内容	ソース	シンク
チャンネルID(Channel Id)	トッププロバイダ	指示

指示=指示プリミティブ

プライベートチャンネルのマネージャがデタッチしているときも、CDinはトップMCSプロバイダによって生成される。

CDin を受信したプロバイダが、それらの情報ベースからチャンネルを削除する。

10.26 CArq

CArqは、MCS-CHANNEL-ADMIT--要求によって生成される。もし有効なら、トップMCSプロバイダまで上がる。プライベートチャンネルへ指定されたユーザを許可し、それらが属するサブツリーのプロバイダへ指示するために、CAinを同報送信する。

表10-26/JT-T125 CArq MCSPDU

(ITU-T T.125)

内容	ソース	シンク
要求者(Initiator)	要求したプロバイダ	トップ プロバイダ
チャンネルID(Channel Id)	要求	トップ プロバイダ
ユーザID(User Ids)	要求	トップ プロバイダ

要求=要求プリミティブ

CArqは「要求者(Initiator)」のユーザ ID を含み、前述のCDrqのように正当性を検証される。

CArqの「ユーザID(User Ids)」は許可されたユーザを表わし、ユーザ全体を唯一把握しているトップMCSプロバイダによって正当性を検証される。それらのうち無効なものは、結果として生じるCAinから除外される。

プロバイダがCAinを受信するまで、CArqに含まれるユーザIDをプライベートチャンネルに許可されたのみならずはならない。これはトップMCSプロバイダとの一貫性を保つためである。

10.27 CAin

CAin は、トップMCSプロバイダにおいてCArqの受信によって生成される。CAinは、それらのサブツ

リー中の新しく許可されたユーザのプロバイダに向けて下方へ同報送信される。それは影響を受けたアタッチメントにおいて、MCS-CHANNEL-ADMIT-指示を生成する。

表10-27/ JT-T125 CAin MCSPDU

(ITU-T T.125)

内容	ソース	シンク
要求者(Initiator)	トッププロバイダ	指示
チャンネルID(Channel Id)	トッププロバイダ	指示
ユーザID(User Ids)	トッププロバイダ	MCSPDURルート

指示=指示プリミティブ

通常、CAinを受信したプロバイダが、そのサブツリーに属する指定されたユーザが許可されたことを反映して情報ベース中のそのチャンネルの情報をアップデートする。しかしながら、もしプロバイダがMCS-CONNECT-PROVIDERの結果としてマージされた、下位のドメインの以前のトップであるならば、影響を受けたユーザIDのために「チャンネル追放(channel purged)」という「理由(reason)」を含むDURqを生成することによって許可を拒絶する。

10.28 CErq

CErqは、MCS-CHANNEL-EXPEL-要求によって生成される。もし有効ならトップMCSプロバイダまで上がる。トップMCSプロバイダはプライベートチャンネルから指定されたユーザを追放し、それらの属するサブツリー中のプロバイダにCEinを同報送信で通知する。

表10-28/ JT-T125 CErq MCSPDU

(ITU-T T.125)

内容	ソース	シンク
要求者(Initiator)	要求したプロバイダ	トッププロバイダ
チャンネルID(Channel Id)	要求	トッププロバイダ
ユーザID(User Ids)	要求	トッププロバイダ

要求=要求プリミティブ

CErqは「要求者(Initiator)」のユーザIDを含み、前述のCDrqのように正当性を検証される。

CErqの「ユーザID(User Ids)」は追放されるユーザを表し、許可されたユーザの全体を唯一知っているトップMCSプロバイダによって正当性を検証される。許可されていなかったユーザは、結果として生じるCEinから除外される。

プロバイダがCEinを受信するまで、CErqに含まれたユーザIDをプライベートチャンネルから追放された
とみなしてはならない。これはトップMCSプロバイダとの一貫性を保つためである。

10.29 CEin

CEinは、トップMCSプロバイダにおいてCErqの受信により生成される。CEinは、それらのサブツリー
中の追放されるユーザのプロバイダに向けて下方へ同報送信される。それは、影響を受けたアタッチメン
トにおいて、「ユーザ要求(user requested)」という「理由(reason)」を含むMCS-CHANNEL-EXPEL-
指示を生成する。

表10-29/ JT-T125 CEin MCSPDU

(ITU-T T.125)

内容	ソース	シンク
チャンネルID(Channel Id)	トッププロバイダ	指示
ユーザID(User Ids)	トッププロバイダ	MCSPDU経路

指示=指示プリミティブ

CEinを受信したプロバイダが、チャンネルに許可されたユーザのセットから指定されたユーザを削除し
て、それらの情報ベース中のチャンネルをアップデートする。もし、プライベートチャンネルに許可されたユ
ーザのセットが空になり、またマネージャがサブツリーに属さないならば、チャンネルIDは情報ベースか
ら削除される。その他に、もしチャンネルが排除の結果として非加入となるならば、プロバイダは対応する
CLrqを生成する。

各宛先サブツリーに関して、プライベートチャンネルへ許可されたアタッチメントをも含むかどうか
CEinを転送するプロバイダが計算する。もし含まないならば、プロバイダは、対応する下位のプロバイ
ダがもはやプライベートチャンネルに参加していないと判断し、そして、CLrqを待たずに、ただちにその情
報ベースをこの結果でアップデートする。

10.30 SDrq

SDrqは、MCS-SEND-DATA-要求によって生成される。もし有効なら、トップMCSプロバイダまで
上がる。通信路に沿って、プロバイダが同一の内容を伴ったSDinをそのSDrqから生成し、下方へ同報送
信する。

表10-30/JT-T125 SDrq MCS PDU

(ITU-T T.125)

内容	ソース	シンク
要求者(Initiator)	要求したプロバイダ	上位プロバイダ
チャンネルID(Channel Id)	要求	上位プロバイダ
データ プライオリティ (Data Priority)	要求	上位プロバイダ
セグメンテーション (Segmentation)	要求したプロバイダ	上位プロバイダ
ユーザデータ(User Data)	要求	上位プロバイダ

要求=要求プリミティブ

SDrqは「要求者(Initiator)」のユーザID を含み、前述のCJrqのように正当性を検証される。

もし、この「チャンネルID(Channel Id)」が受信MCSプロバイダの情報ベース中にプライベート チャンネルとして記録されており、SDrqの要求者が許可されたユーザでないならば、MCSPDUは無視される。

ドメイン内で実装されたプライオリティの数を考慮に入れて、SDrqを伝送する初期TCか付加TCのデータ プライオリティを一致させなければならない。間違ったTCによってMCSコネクション上を伝送されたMCSPDUは拒絶される。

セグメンテーションフラグである *begin* と *end* は、MCSサービス データ ユニットの境界に対して、SDrqの中のユーザデータの関係を示すために、プロバイダによってセットされる。プロバイダはユーザデータの完全性を破壊しないかぎり、プロバイダが同一のMCSサービス データ ユニットの一部分であるMCSPDUを分解したり、再組み立てする自由をもつ。但し、ドメインのMCSPDUのサイズは一定であるため、このような操作には利点が殆どない。

プロバイダは、SDrqから同じ内容を持ったSDinを生成する。またそれを、SDrqを上方に転送した下位プロバイダを除き、指定されたチャンネルに加入している全てのプロバイダへ転送する。そのチャンネルが、そのサブツリーに属しているユーザIDとしてプロバイダの情報ベース中に記録されていなければ、上向きにSDrqを転送する。

10.31 SDin

SDinは、より上位のMCSプロバイダにおいてSDrqの受信により生成される。SDinは下方へ同報送

信され、チャンネルに加入している全てのアタッチメントにおいてMCS-SEND-DATA-指示を生成する。

表10-31/JT-T125 SDin MCSPDU

(ITU-T T.125)

内容	ソース	シンク
要求者(Initiator)	上位プロバイダ	指示
チャンネルID(Channel Id)	上位プロバイダ	指示
データプライオリティ (Data Priority)	上位プロバイダ	指示
分割(Segmentation)	上位プロバイダ	指示した プロバイダ
ユーザデータ(User Data)	上位プロバイダ	指示

指示=指示プリミティブ

ドメインで実装される多くのプライオリティを考慮に入れ、SDinを運ぶ初期TCか付加TCのデータプライオリティを一致させる。間違ったTCによってMCSコネクションの上に到着しているMCSPDUは拒絶される。

セグメンテーションフラグであるbeginとendを使うことによって、ユーザデータは完全なMCSサービスデータユニットに再組立てされる。これらのフラグは、同一チャンネル、同一プライオリティでの同一ユーザから到着しているSDin MCSPDUのコンテキストの中で解釈される。分割されたストリームは異なるプライオリティや異なるチャンネルや別ユーザなどから送られる、いろいろな種類のMCSPDUと混在している。

アタッチしているMCSユーザにサービスデータユニットが如何に指示されるかはローカルな実装問題である。含まれたセグメンテーションフラグと共に、別々のインターフェイスデータユニットとして、各々のMCSPDUを渡す方法もあるし、他に、受信側のプロバイダで大きなサービスデータユニットのための準備をして再組立を行い、ユーザにサービスデータユニットが相対的に到着した順番通りに渡す方法もある。

SDinを受信したプロバイダは、チャンネルに加入した全下位者に配送する。

10.32 USrq

USrqはMCS-UNIFORM-SEND-DATA-要求により生成される。もし有効なら、トップMCSプロバイダまで上がり、トップMCSプロバイダが同一内容のUSinを生成して下方に同報送信する。

表10-32/JT-T125 USrq MCSPDU

(ITU-T T.125)

内容	ソース	シンク
要求者(Initiator)	要求したプロバイダ	上位プロバイダ
チャンネルID(Channel Id)	要求	上位プロバイダ
データ プライオリティ(Data Priority)	要求	上位プロバイダ
セグメンテーション(Segmentation)	要求したプロバイダ	上位プロバイダ
ユーザデータ(User Data)	要求	上位プロバイダ

要求=要求プリミティブ

USrqは「要求者(Initiator)」のユーザIDを含み、前述のCJrqのように正当性を検証される。

もし、この「チャンネルID(Channel Id)」が受信MCSプロバイダの情報ベース中にプライベートチャンネルとして記録されており、USrqの要求者が許可されたユーザでないならば、MCSPDUは無視される。

ドメイン内で実装されたプライオリティの数を考慮に入れて、USrqを伝送する初期TCか付加TCのデータプライオリティを一致させなければならない。間違ったTCによってMCSコネクション上を伝送されたMCSPDUは拒絶される。

セグメンテーションフラグである*begin*と*end*は、MCSサービスデータユニットの境界に対して、USrqの中のユーザデータの関係を示すために、プロバイダによってセットされる。プロバイダはユーザデータの完全性を破壊しないかぎり、プロバイダが同一のMCSサービスデータユニットの一部分であるMCSPDUを分解したり、再組み立てする自由をもつ。但し、ドメインのMCSPDUのサイズは一定であるため、このような操作には利点が殆どない。

トップMCSプロバイダはUSrqから同じ内容のUSinを生成する。

10.33 USin

USinはトップMCSプロバイダにおけるUsrqの受信により生成される。USinは下方へ同報送信され、チャンネルに加入している全てのアタッチメントにおいてMCS-UNIFORM-SEND-DATA-指示を生成する。

表10-33/JT-T125 USin MCSPDU

(ITU-T T.125)

内容	ソース	シンク
要求者(Initiator)	トッププロバイダ	指示
チャンネルID(Channel Id)	トッププロバイダ	指示
データプライオリティ (Data Priority)	トッププロバイダ	指示
分割(Segmentation)	トッププロバイダ	指示したプロバイダ
ユーザデータ(User Data)	トッププロバイダ	指示

指示=指示プリミティブ

ドメインで実装される多くのプライオリティを考慮に入れ、USrqを運ぶ初期TCか付加TCの、そのデータプライオリティを一致させる。間違ったTCによりMCSコネクション上に到着しているMCSPDUは拒絶される。

セグメンテーションフラグであるbeginとendを使うことによって、ユーザデータは完全なMCSサービスデータユニットに再組立てされる。これらのフラグは同一チャンネル、同一プライオリティでの同一ユーザから到着しているUSin MCSPDUのコンテキストの中で解釈される。分割されたストリームは、異なるプライオリティや異なるチャンネルや別ユーザなどから送られている、いろいろなMCSPDUと混在している。

アタッチしているMCSユーザにサービスデータユニットが如何に指示されるかはローカルな実装問題である。

USinを受信したプロバイダは、チャンネルに加入した全下位者に配送する。

10.34 TGrq

TGrqはMCS-TOKEN-GRAB-要求により生成される。もし有効なら、トップMCSプロバイダまで上がり、トップMCSプロバイダはTGcfで応答する。

表10-34/JT-T125 TGrq MCSPDU

(ITU-T T.125)

内容	ソース	シンク
要求者(Initiator)	要求したプロバイダ	トップ プロバイダ
トークンID(Token Id)	要求	トップ プロバイダ

要求=要求プリミティブ

TGrqは「要求者(Initiator)」のユーザIDを含み、前述のCJrqのように正当性を検証される。

もしトークンが解放されていて(Not in Use)、使用中のトークンの数のドメイン制限に許される場合は、トークンは「獲得(grabbed)」状態となる。トークンが要求者のみによる「抑制(inhibited)」状態の時にもトークンは「獲得(grabbed)」状態となる。他の場合には、トークンの状態は変わらない。

10.35 TGcf

TGcfは、TGrqを受信したトップMCSプロバイダによって生成される。要求を発行したプロバイダにTGcfが返送されると、そのプロバイダはMCS-TOKEN-GRAB-確認を生成する。

表10-35/JT-T125 TGcf MCSPDU
(ITU-T T.125)

内容	ソース	シンク
結果(Result)	トップ プロバイダ	確認
要求者(Initiator)	トップ プロバイダ	MCSPDU 経路
トークン ID(Token Id)	トップ プロバイダ	確認
トークン ステータス(Token Status)	トップ プロバイダ	確認

確認 = 確認プリミティブ

トークンの状態が既に「フリー(not in use)」になっている場合、あるいは同じユーザにより状態が「抑制(inhibited)」から「獲得(grabbed)」に変わった場合、その「結果(result)」は「成功(successful)」となる。他の「結果(result)」には、「トークン過多(too many token)」と「トークン利用不可(token not available)」がある。後者は既に他者に獲得されたトークンに対して適用される。このことはトークンの状態を検査することによって推測できる。

TGcfを受信したプロバイダは、返値である「トークン ステータス(token status)」と一致させるため、情報ベース内のトークン状態を更新する。

TGcfは要求者の方向に転送される。MCSコネクションがもはや存在しないため、要求者に到達しなくても、特別な処理をする必要はない。なぜなら、要求者がデタッチしたことを報告するため、DUinが必ず後に到着するからである。結果として、情報ベース上に保持されているトークンIDが解放される。

10.36 Tlrq

TlrqはMCS-TOKEN-INHIBIT-要求により生成される。もし有効なら、トップMCSプロバイダまで上がり、トップMCSプロバイダはTlcfで応答する。

表10-36/JT-T125 TIrq MCSPDU

(ITU-T T.125)

内容	ソース	シンク
要求者(Initiator)	要求したプロバイダ	トップ プロバイダ
トークンID(Token Id)	要求	トップ プロバイダ

要求=要求プリミティブ

TIrqは「要求者(Initiator)」のユーザIDを含み、前述のCJrqのように正当性を検証される。

もしトークンが解放されていて(Not in Use)、使用中のトークンの数のドメイン制限に許される場合は、トークンは「抑制(inhibited)」状態となる。トークンが要求者による「獲得(grabbed)」状態の時には、「抑制(inhibited)」状態に変わる。もしトークンが既に「抑制(inhibited)」状態の場合は、要求者が抑制者のグループに加えられる。他の場合には、トークンの状態は変わらない。

10.37 TIcf

TIcfは、TIrqを受信したトップMCSプロバイダによって生成される。TIcfが要求を発行したプロバイダに返送されると、そのプロバイダはMCS-TOKEN-INHIBIT-確認を生成する。

表10-37/JT-T125 TIcf MCSPDU

(ITU-T T.125)

内容	ソース	シンク
結果(Result)	トップ プロバイダ	確認
要求者 Initiator)	トップ プロバイダ	MCSPDU 経路
トークン ID(Token Id)	トップ プロバイダ	確認
トークン ステータス(Token Status)	トップ プロバイダ	確認

確認 = 確認プリミティブ

トークンの状態が既に「フリー(not in use)」または「抑制(inhibited)」になっている場合、あるいは同じユーザにより状態が「獲得(grabbed)」から「抑制(inhibited)」に変わった場合、その結果は「成功(successful)」となる。他の「結果(result)」には、「トークン過多(too many token)」と「トークン利用不可(token not available)」がある。

TIcfを受信したプロバイダは、返値である「トークン ステータス(token status)」と一致させるため、情報ベース内のトークン状態を更新する。

このMCSPDUはTGcfと同じ方式で転送される。

10.38 TVrq

TVrq は、MCS-TOKEN-GIVE-要求によって生成される。もし有効なら、トップMCSプロバイダまで上がり、トップMCSプロバイダはTVinか失敗のTVcfのいずれかを生成する。

表10-38/JT-T125 TVrq MCSPDU
(ITU-T T.125)

内容	ソース	シンク
要求者(Initiator)	要求したプロバイダ	トップ プロバイダ
トークンID(Token Id)	要求	トップ プロバイダ
受取人(Recipient)	要求	トップ プロバイダ

要求=要求プリミティブ

TVrqは「要求者(Initiator)」のユーザIDを含み、前述のCJrqのように正当性を検証される。

もしトークンが要求者による「獲得(grabbed)」状態で、受取予定者が存在する場合、TVinは受取人の方へ送られる。さもなければ、要求は失敗し、トークンの状態は変わらず、「トークン非所有(token not possessed)」もしくは「該当ユーザなし(no such user)」という「結果(Result)」のTVcfが要求者の方へ送られる。

10.39 TVin

TVinは、トップMCSプロバイダにおけるTVrqの受信により生成される。受取予定者に発送され、MCS-TOKEN-GIVE-指示を生成する。

表10-39/JT-T125 TVin MCSPDU
(ITU-T T.125)

内容	ソース	シンク
要求者(Initiator)	トッププロバイダ	指示
トークンID(Token Id)	トッププロバイダ	指示
受取人(Recipient)	トッププロバイダ	MCSPDUルート

指示=指示プリミティブ

通常、TVinを受信したプロバイダが、要求者から受信者に「譲渡中(being given)」状態にその情報ベース

の中のトークンIDを更新する。しかしながら、プロバイダが、MCS-CONNECT-PROVIDER の結果としてマージされた下位ドメインの以前のトップであるなら、「ドメインマージ(domain merging)」という「理由(reason)」を含むTVrsによって、提供されたトークンを拒絶する。

TVinは、受取人ユーザIDの方向に転送される。もし、MCSコネクションがもはや存在しないことにより、その受取人まで到着不能であっても、特別の措置を取る必要はない。なぜなら、受取人がデタッチしたと報告するDUinが、後で到着するからである。このことは、情報ベースの中の保持していたトークンIDを解放するであろう。

10.40 TVrs

TVrs は、MCS-TOKEN-GIVE-応答によって生成される。もし有効であるならば、TVrsは、トップMCSプロバイダまで上がる。そして、トップMCSプロバイダは、トークンの提供者に結果を通知するためTVcfを生成する。

表10-40/JT-T125 TVrs MCSPDU
(ITU-T T.125)

内容	ソース	シンク
結果(Result)	応答	トップ プロバイダ
受取人(Recipient)	応答したプロバイダ	トップ プロバイダ
トークンID(Token Id)	応答したプロバイダ	トップ プロバイダ

応答 = 応答プリミティブ

結果の「成功(successful)」は、提供されたトークンに対する受取人の承認を示す。

応答した MCS アタッチメントのユーザIDが、応答プリミティブを受信する MCS プロバイダによって供給される。その後、TVrsを受信するプロバイダは、それに含まれるユーザIDが発信元のサブツリーに正しく割り当てられていることを保証するために、それらの正当性を検証する。ユーザIDが無効であるならば、MCSPDUは、無視される。

プロバイダの情報ベースに、トークンIDが受取人に対して「譲渡中」として登録されていないならば、MCSPDUは無視される。結果が「成功(successful)」である場合、トークンIDがまだ提供者によって獲得されているのなら、状態は受取人によって「獲得(grabbed)」へ更新される。さもなければ、提供者がプロバイダのサブツリーに属するかどうかによって、提供者が「獲得(grabbed)」であるという状態に復帰するか、情報ベースから削除される。トークンIDが提供者によって解放されて、「結果(result)」が「失敗(unsuccessful)」である応答を受けたなら、なら、トークンは、プロバイダの情報ベースから削除される。

MCSPDU が無効でもなく、無視もされないならば、それは上方へ転送される。前述されるようにトップ MCS プロバイダは、TVrs に従う。加えて、提供者が、まだトークンを解放していないなら、トッププロバイダは、TVrs と同じ結果を含むTVcfを生成する。

10.41 TVcf

TVcf は、TVrs を受信したトップ MCS プロバイダによって生成される。要求を発行したプロバイダに返送されると、そのプロバイダはMCS-TOKEN-GIVE-確認を生成する。

表10-41/JT-T125 TVcf MCSPDU
(ITU-T T.125)

内容	ソース	シンク
結果(Result)	トップ プロバイダ	確認
要求者(Initiator)	トップ プロバイダ	MCSPDU経路
トークンID(Token Id)	トップ プロバイダ	確認
トークン ステータス(Token Status)	トップ プロバイダ	確認

確認 = 確認プリミティブ

トークンを予定された受取人に提供することができないならば、TVrq を受信したトップ MCS プロバイダによって TVcf が生成される。これは、TVin の生成の代わりとなる。受取人が、TVrs が受信される前にデタッチしたならば、TVcf は、結果「該当ユーザなし(no such user)」として生成される。

TVcf を受信するプロバイダが、返値である「トークン ステータス(token status)」に一致させるため、情報ベース内のトークン状態を更新する。

この MCSPDU は、TGef と同じ方法で転送される。

10.42 TPrq

TPrqは、MCS-TOKEN-PLEASE-要求によって生成される。もし有効なら、トップMCSプロバイダまで上がり、トップMCSプロバイダはトークンの現在のユーザに警報を出すためにTPinを同報送信する。

表10-42/JT-T125 TPrq MCSPDU
(ITU-T T.125)

内容	ソース	シンク
要求者(Initiator)	要求したプロバイダ	トップ プロバイダ
トークンID(Token Id)	要求	トップ プロバイダ

要求=要求プリミティブ

TPrqは「要求者(Initiator)」のユーザIDを含み、前述のCJrqのように正当性を検証される。

10.43 TPin

TPinは、トップMCSプロバイダにおけるTPrqの受信により生成される。TPinは、下方へ同報送信され、MCS-TOKEN-PLEASE-指示を生成する。

表10-43/JT-T125 TPin MCSPDU
(ITU-T T.125)

内容	ソース	シンク
要求者(Initiator)	トッププロバイダ	指示
トークンID(Token Id)	トッププロバイダ	指示

指示=指示プリミティブ

TPinを受信したプロバイダは、「獲得(grabbed)」か、「抑制(inhibited)」か、または「譲渡(given)」となりつつある状態の指定されたトークンを所有するユーザに向けて、そのユーザを含むサブツリー中の全下位者へTPinを転送する。

10.44 TRrq

TRrqは、MCS-TOKEN-RELEASE-要求によって生成される。もし有効なら、トップMCSプロバイダまで上がり、トップMCSプロバイダはTRcfで応答する。

表10-44/JT-T125 TRrq MCSPDU
(ITU-T T.125)

内容	ソース	シンク
要求者(Initiator)	要求したプロバイダ	トッププロバイダ
トークンID(Token Id)	要求	トッププロバイダ

要求=要求プリミティブ

TRrqは「要求者(Initiator)」のユーザIDを含み、前述のCJrqのように正当性を検証される。

もしトークンが要求者による「獲得(grabbed)」状態ならば、トークンは「フリー(Not in Use)」状態になる。もしそれが「抑制(inhibited)」状態ならば、要求者は抑制者のグループから削除される。このグループが空になるならば、トークンは「フリー(Not in Use)」状態になる。トークンが要求者によって譲渡されるプロセスにあるならば、TVrsを受信するまで、受取予定人に対する「譲渡(given)」という、もう一つの中間の状態に入る。他の場合には、トークンの状態は変わらない。

10.45 TRcf

TRcf は、TRrq の受信によりトップMCSプロバイダで生成される。要求を発行したプロバイダに返送されると、そのプロバイダはMCS-TOKEN-RELEASE-確認を生成する。

表10-45/JT-T125 TRcf MCSPDU
(ITU-T T.125)

内容	ソース	シンク
結果(Result)	トップ プロバイダ	確認
要求者(Initiator)	トップ プロバイダ	MCSPDU経路
トークンID(Token Id)	トップ プロバイダ	確認
トークン ステータス(Token Status)	トップ プロバイダ	確認

確認 = 確認プリミティブ

トークンが、要求者によって「獲得(grabbed)」あるいは「抑制(inhibited)」されるか、または要求者がトークンを「譲渡中(giving)」であるならば、結果は「成功(successful)」である。他に起こり得る結果は、「トークン非所有(token not possessed)」である。

TRcf を受信するプロバイダが、返値である「トークン ステータス(token status)」に一致させるため、情報ベース内のトークン状態を更新する。

この MCSPDU は、TGef と同じ方法で転送される。

10.46 TTrq

TTrqは、MCS-TOKEN-TEST-要求によって生成される。もし有効なら、トップMCSプロバイダまで上がり、トップMCSプロバイダはTTcfで応答する。

表10-46/JT-T125 TTrq MCSPDU
(ITU-T T.125)

内容	ソース	シンク
要求者(Initiator)	要求したプロバイダ	トップ プロバイダ
トークンID(Token Id)	要求	トップ プロバイダ

要求 = 要求プリミティブ

TTrq は「要求者(Initiator)」のユーザIDを含み、前述のCJrqのように正当性を検証される。

10.47 TTcf

TTcf は、TTrqを受信したトップMCSプロバイダによって生成される。要求を発行したプロバイダに返送されると、そのプロバイダはMCS-TOKEN-TEST-確認を生成する。

表10-47/JT-T125 TTcf MCSPDU
(ITU-T T.125)

内容	ソース	シンク
要求者(Initiator)	トップ プロバイダ	MCSPDU経路
トークンID(Token Id)	トップ プロバイダ	確認
トークン ステータス(Token Status)	トップ プロバイダ	確認

確認 = 確認プリミティブ

TTcf を受信するプロバイダは、情報ベース内のトークン状態が、返値である「トークン ステータス(token status)」と一致していることを見つけるはずである。

この MCSPDU は、TGcf と同じ方法で転送される。

11. MCSプロバイダ情報ベース

11.1 階層的な返答

MCSプロバイダが複数のドメインをホストするとしても、その管理は個々に行われる。チャンネルと使用中のトークンリソースの状態を記録するために、論理上別々の情報ベースを用いる。以下の内容が、一つのドメインのコンテキストでセットされる。

ドメイン中で管理される必要があるMCSリソースは、チャンネルIDとトークンIDである。ユーザIDは、チャンネルIDのサブセットである。各々のカテゴリーのどれだけのIDが同時に使用できるかを、ドメインパラメータが制限する。この制限は、制限近くまでドメインが利用されている最悪のケースで、どれだけのメモリが情報ベースのために必要とされるかをプロバイダが計算することを許可する。

ドメインの階層中において、譲渡されたMCSプロバイダで使用されているIDは、その直接上位で使用されているIDのサブセットになる。そのIDを含んでいるMCSサービスをサポートできるところで、ID情報は記録される。より大きな記録情報は、情報をずっと更新し続けるために大きなMCSPDUトラフィックを必要とし、余分なコストがかかることがある。プロバイダで記録された情報が上位プロバイダで記録された情報と一致しているので、MCSPDU伝達遅れの範囲内で、プロバイダ情報ベースがドメイン階層を通して部分的に折り返されているといえる。

ドメインパラメータは、ドメインの最初のMCSコネクションの確立でフィックスされ、その後変更できない。各々のカテゴリーの中で指定されたIDの最大数のための容量が足りないプロバイダは、不正な見かけ上の要求を出し、ドメインに加入することをネゴシエーションしてもよい。階層中の下位に位置するプ

ロバイダは、全体の情報を管理するように求められることはない。アタッチメントと下位装置は、プロバイダにサービスの全範囲を要求することはないだろう。それでもなおその容量が実際に越えるまで、そのようなプロバイダは、そのドメインの対等なメンバであるように見えるかもしれない。この方法は、限られた能力でターミナルノードに訴えることがある。

IDは、まずトップMCSプロバイダに与えられる。次にMCSPDUの選択的な下方への通知により下位のプロバイダに与えられる。ほとんどは、同じトップダウン方法で削除される。IDを削除するMCSPDUが中継中であるために、上位のプロバイダにはないIDを、下位のプロバイダにおいて使用中として記録しておくインターバルが必要である。しかし、これは長時間ではない。制御MCSPDUは、その伝達の順序で受信し、処理される。処理が次の入力イベントに移る前に、チャンネルとトークンIDの生成または削除を含むMCSPDUの処理結果が効力を生ずる。

前述の paragraph に対する例外は、スタティックチャンネルIDと割当チャンネルIDの削除である。チャンネルIDはCJcfの（上方から）下方への通知により使用されるが、削除はこれとは逆さまに、下方から（上方へ向かって）行なわれる。特に、全てのアタッチメントからのMCS-CHANNEL-LEAVE-要求と、全ての下位プロバイダからのCLrq MCSPDUを受けたとき、チャンネル非加入となり、チャンネルIDは削除される。このプロバイダからのCLrq MCSPDUの伝送は、さらに上方のプロバイダへのCLrqの伝送のきっかけとなる。したがって、これらのように、使用中として記録されたチャンネルIDは、上位プロバイダで用いられているチャンネルIDの厳密なサブセットである。これは、データ転送の準備としてのチャンネル管理を高速化するための最適設計である。

チャンネルIDは、MCcf, AUcf, CJcf, CCcf, CAinによって使用される。それらは、MCcf, PCin, DUin, CLrq, CDin, CEinによって削除される。トークンIDは、MTcf, TGcf, TIcf, TVinによって使用される。それらは、MTcf, PTin, TRcf, TVrs, TVcfによって削除される。IDが譲渡されたプロバイダで使用されるとき、MCSPDUは0, 1, いくつか、またはすべてを下位のプロバイダに転送する原因になることがある。IDの使用者は、増減するかもしれない。例えば、あるユーザは、プライベートチャンネルの使用を許可されて、また他のユーザは排除される。1つのIDが、プロバイダから削除されるとき、そのIDがまだ使用されていると記録しているすべての下位装置にMCSPDUは転送される。

IDの使用は、ドメインにアタッチしたユーザによって、チャンネルまたはトークン上のアクションとして最終的に関係づけられる（MCSPDUの伝達を通じた通信の交換において、いくらかの遅れが起こるかもしれない）。MCSプロバイダに使用中として記録されたIDは、そのプロバイダのサブツリーにおいてユーザによって活発に使われている。すべての上位プロバイダにおけるIDは、登録されたIDのサブセットである。

ユーザIDの削除は、サブツリーの中で唯一のユーザのチャンネルIDとトークンIDを削除する。

チャンネルIDとトークンIDの使用に関して考慮すべきことは、以下の paragraph の中で規定される。

11.2 チャンネル情報

4種類のチャンネルに対して、ある譲渡されたアタッチメントがそのチャンネルIDを使用中とみなすかどうか、それゆえプロバイダの情報ベースで記述されるべきかどうか、を判断するための基準が設けられている。

- a. スタティックチャンネルID (1~1000) は、ユーザが成功のMCS-CHANNEL-JOIN-確認を受け取ることによりそのチャンネルに加入し、MCS-CHANNEL-LEAVE-要求や指示によってそのチャンネルを離脱しない限り使用中である。

- b. ユーザIDチャンネルは、成功のMCS-ATTACH-USER-確認でユーザに割り当てられ、ユーザがMCS-DETACH-USER-要求によりデタッチしない限り使用中である。
- c. プライベート チャンネルIDは、成功のMCS-CHANNEL-CONVENE-確認でチャンネルを生成するかMCS-CHANNEL-ADMIT-指示で加入が許可され、MCS-CHANNEL-EXPEL-指示で排除されない限り、またMCS-CHANNEL-DISBAND-要求や指示でチャンネルが解放されない限り使用中となる。
- d. 割当チャンネルIDは、ユーザが成功のMCS-CHANNEL-JOIN-確認を受け取るによりそのチャンネルに加入し、MCS-CHANNEL-LEAVE-要求によって離脱しない限り使用中である。

以下の情報を、使用中のチャンネルIDのために保持すべきである。

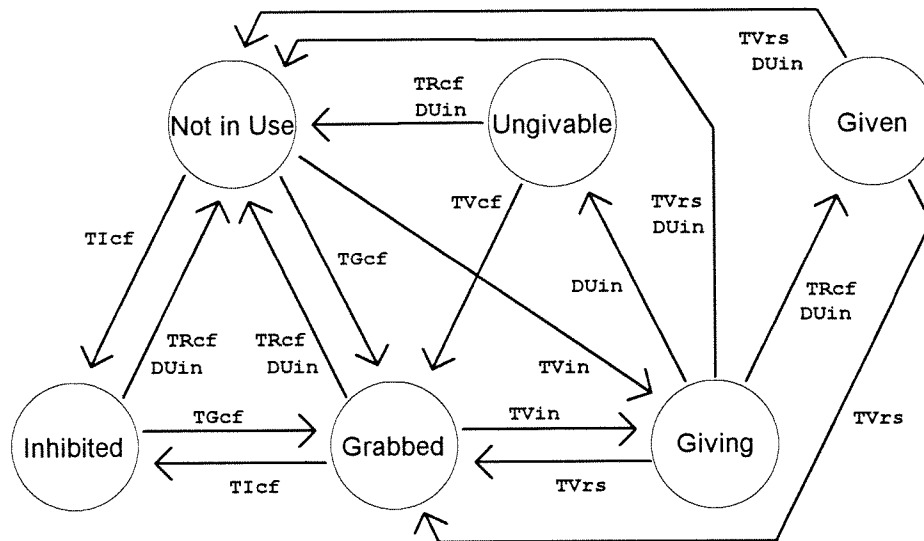
- a. チャンネル種別（スタティック、ユーザID、プライベート、割当）
- b. どのMCSアタッチメントが、そのチャンネルに加入しているか。また、下位のプロバイダにつながるどのMCSコネクションが、そのチャンネルに加入しているか。
- c. ユーザIDチャンネルの場合、その方向、すなわちユーザIDが割り当てられているローカルMCSアタッチメント、もしくはそのサブツリーにそのユーザが所属する下位のプロバイダへの下方へのMCSコネクションかどうか。
- d. プライベート チャンネルIDの場合、それを開設したマネージャのユーザID（マネージャ自身がそのプロバイダのサブツリー内にあるか否かにかかわらず）と、そのプロバイダのサブツリー内のそのチャンネルに加入することが許可された全てのユーザID。

チャンネルIDに関して記録された情報は、10章で説明したように要求MCSPDUを有効に機能させたり、指示/確認MCSPDUを経路立てて転送するために用いられる。

11.3 トークン情報

トークンIDの状態遷移は、図11-1/JT-T125を参照。

個々のトークンIDは、一つのユーザによって**grabbed*にされるか、単一かそれ以上のユーザによって**inhibited*にされる。TVinの働きにより、トップMCSプロバイダから受取予定人までの間のドメイン階層の支線（分岐）に沿って（トークンの）状態が**giving*に変えられる。この状態は、受取人のプロバイダがTVrsで応答する前に受取人がデタッチした場合、**ungivable*に変わる。その代わりに提供者がトークンを明示的に解放するかデタッチした場合は、**given*となる。トークンの譲渡の間中、提供者から始まるドメイン階層の支線は、受取人へ向かう支線と少なくともトッププロバイダの位置で交差している。この（支線の）交差に沿ってだけ、トークン状態は**grabbed*から**giving*に変わり、またその後**ungivable*か**given*の状態になることもある。



T0812670-93

図 11-1 / JT-T125 トークン ID の状態遷移
(ITU-T. 125)

トークンのユーザは、その獲得者か、抑制者か、受取人か、(自分自身にトークンを譲渡するときに)獲得者と受取人の両方かの関係にある。

- a. ユーザは、成功のMCS-TOKEN-GRAB-確認でトークンを所有し、かつ、MCS-TOKEN-RELEASE-要求か成功のMCS-TOKEN-GIVE-確認でトークンを解放しなかったか、成功のMCS-TOKEN-INHIBIT-確認でそれ(の状態)を変えなかった場合か、または、成功のMCS-TOKEN-GIVE-応答で提供されたトークンを受け入れた場合に、獲得者となる。
- b. ユーザは、成功のMCS-TOKEN-INHIBIT-確認でトークンを所有し、かつ、MCS-TOKEN-RELEASE-要求でそれを解放しなかったか、成功のMCS-TOKEN-GRAB-確認でそれ(の状態)を変えなかった場合、抑制者となる。
- c. ユーザは、MCS-TOKEN-GIVE-指示でトークンを提供され、失敗のMCS-TOKEN-GIVE-応答でそれを解放しなかった場合、受取人となる。

以下の情報が、一つの使用中のトークンIDのために記録されなければならない。

- a. そのMCSプロバイダにおけるトークンIDの状態(トッププロバイダにおける状態と必ずしも同じではない)
- b. grabbedかungivableの場合、そのプロバイダのサブツリー内の獲得者のユーザID
- c. givingの場合、獲得者のユーザID(獲得者がそのプロバイダのサブツリー内であろうと無かろうと)
- d. givingかgivenの場合、そのプロバイダのサブツリー内の受取人のユーザID
- e. inhibitedの場合、そのプロバイダのサブツリー内の、トークンを抑制した全てのユーザーIDのセット

使用中のトークンIDのために記録された情報は、10章で説明したように、応答のMCSPDUの正当性を

検証し、指示のMCSPDUの経路を定めるために使用される。

下位のプロバイダにおけるトークンIDの状態は、トップMCSプロバイダにおける状態と同じである必要はない。これは、トークンの提供者が一般的にTVinやTVrsを処理せず、受取人が一般的に提供者のTRcfを処理しないという事実のためである。図11-2/JT-T125は、複雑なトークンの相互作用が起こる状態を表したものである。

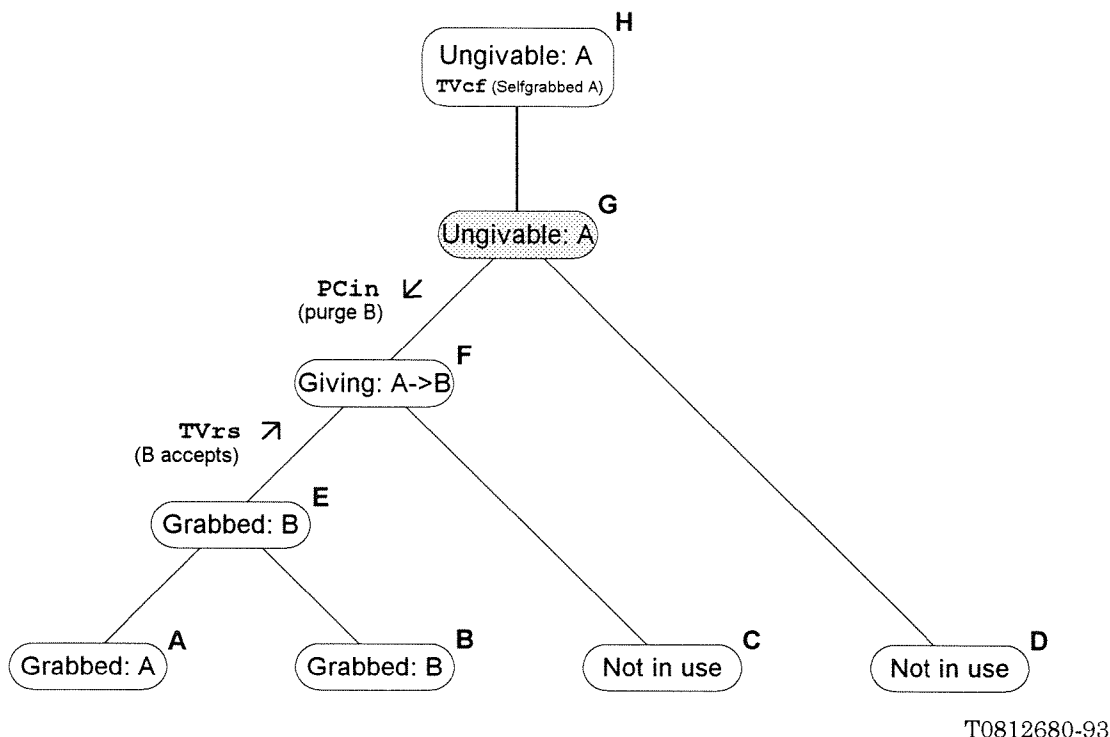


図 11-2 / JT-T125 複雑な相互作用が起こったトークンの状態
(ITU-T. 125)

図は、AからHまでのプロバイダの情報ベースにおいて、一つのトークンIDを取り上げている。このような状態に至るまでには、つぎのような経緯が考えられる。トークンが、プロバイダAにアタッチしているユーザAによって、プロバイダBにアタッチしているユーザBに譲渡された。ユーザBが応答する前ではあるが、プロバイダGが新しいトッププロバイダHにそのドメインを接続して、マージを始めた。新しいドメインは、チャンネルIDの衝突のためユーザBを認めることは出来ず、PCinでその削除を開始した。このMCSPDUは、プロバイダGとDの間で、その行程の一部を（この図の時点では）完了している。その結果、プロバイダGは、*giving*から*ungivable*にトークンの状態を調整し、その状態で新しいドメイン中にトークンをマージする。トークンがそのような状態であることを知らされた新しいトッププロバイダHは、ユーザAにトークンを戻すための失敗のTVcfの送信を保留している。このとき、トークンはユーザBによって既に受け入れられ、TVrsが受取人側のドメイン階層の支線の上方向に進みつつあり、（支線の）各プロバイダでそのトークンの状態を*giving*からBによる*grabbed*に変えていた。そして、2つのMCSPDUは、プロバイダFにちょうど集まった。その後のプロバイダFでのトークンの状態は、どちらが先に到着したかによって決定される。つまり、Aによる*grbbed*になるか、一瞬Bによる*grabbed*になり、その後に、ユーザBがデ

タッチされてから、**not in use*に再び変わるかのどちらかである。どちらの場合でも、トークンの状態は、新しいトッププロバイダが保留していたTVcfを送った時、Aによる*grabbed*に落ち着く。

* (注) : *grabbed* (譲渡された)、*inhibited* (抑制された)、*giving* (譲渡中)、*ungivable* (譲渡できない)、*given* (譲渡された)、*not in use* (未使用)

1 2 . プロシージャの要素

1 2 . 1 MCS PDUの順序制御

コントロール MCS PDU は、MCS コネクションの単一の TC(初期 TC)を通して伝送されるため、どの MCS プロバイダ間でもコントロール MCS PDU の伝送順序は維持される。MCS プロバイダはコントロール MCS PDU を受信した順番に処理し、同じ順序で転送する。これは、ドメイン階層の上位あるいは下位に転送されるコントロール MCS PDU と、要求や応答のプリミティブが指示や確認のプリミティブに変換されるコントロール MCS PDU に適用する。TC のフロー制御において送信の遅延が生じる場合でも、MCS プロバイダ内においてコントロール MCS PDU の順序は維持される。

同一プライオリティのデータ MCS PDU の順序は維持されるが、異なるプライオリティ間のデータ MCS PDU の順序を維持する必要はない。このことは、高位のプライオリティのデータを、低位のプライオリティのデータよりも優先的に伝送することを可能とする。これは、同一プライオリティのデータを同じ TC で伝送し、MCS プロバイダ内で各プライオリティごとに別の送信キューとして処理することを意味する。

MCS プロバイダは同一プライオリティで送信されるデータ MCS PDU の順序を維持しなければならない。これは、TTC 標準 JT-T122 で規定される、同じチャネル上の同一プライオリティの MCS PDU の順序制御よりも信頼性が高い。

コントロール MCS PDU と最も高位のプライオリティのデータ MCS PDU は同一の初期 TC を使用して送信される。そして、MCS プロバイダはこれらを受信すると、これらの MCS PDU を同等に扱う。低位のプライオリティのデータは高位のプライオリティのデータの優先処理によって、その送信が遅延する場合がある。コントロール MCS PDU は、先に送信された低位のプライオリティのデータよりも先に届く場合がある。

1 2 . 2 入力フロー制御

MCS プロバイダは、以下の要求事項を満足するべきである。

- (1)一時的にデータは止まるかもしれないが、ドメイン内のデータの流れが滞らないようにする。
- (2)送信側が、利用可能な帯域に対して公平なアクセスができるようにする。
- (3)同じ同報データを受信している受信側間で、顕著な受信遅れが生じないようにする。

MCS はユーザデータの完全性を保てる信頼性の高いサービスである。MCS プロバイダは、すぐに転送できない MCS PDU を蓄えておくためのバッファを持つが、このバッファに空きが無いときには、入力されるデータを受け入れない。トランスポートサービスとのインタフェースの詳細はローカルな問題であるが、フロー制御が無い場合でも、受信する TSDU の順序性は維持されるべきである。TC で使用されるバッファが満杯であるとき、リモート MCS プロバイダは、バッファに空きが生じるまで MCS PDU を送信

できない。

MCS プロトコルでは、フロー制御は明示的に行われない。フロー制御は、下位レイヤの機能である。したがって、リモートプロバイダがそれ以上のデータ受信を拒否しているかどうかを TC を介して知ることは難しい。これを解決する 1 つの方法を以下に示す。

MCS プロバイダに、MCSPDU を蓄積するバッファを各 TC 毎に持たせる。それぞれのバッファはこのプロトコルに規定されているように処理されて、バッファ中のデータは各 TC へ送信される。データの送信はすぐに実行される場合もあるが、バッファが満杯であるときは遅延する。最後の TC へデータを送信するまでバッファへのデータ入力を行わない。全ての送信すべき TC へのデータ送信が終了した後に、そのバッファは再利用される。バッファが使い果たされた場合、その対応する TC でのデータ受信が止められる。バッファの割り当ては、コネクションが上位へのものか下位へのものかということと、データ プライオリティを考慮して決められる。

バッファによって送信側と受信側間の転送レートの不均衡を緩和することができる。TC 毎に別々のバッファを割り当てることで、一つの TC が資源を独占することを阻止できるとともに、同報データを極端な遅延なしに各々の受信側に送信することができる。なお、この方法は、予期される全てのパターンで充分に役立つとは限らない。MCSPDU の付加的な通信を必要とせず、ローカルに実装できる、より優れたフロー制御方式の考案は、製品を差別化する手段となり得る。

12.3 スループット強制

スループット強制に対するいくつかの指針は、MCS プロトコル中に明記されている。

(1)スループットは MCS-CONNECT-PROVIDER プリミティブを使用して決定される。なお、スループットは「ド

メインパラメータ(Domain Parameters)」中のパラメータである。

(2)スループットを監視する時間間隔は、MCS プロバイダが EDrq を使用してその上位階層の MCS プロバイダに通知する。

スループット強制の監視間隔を明示するためには、プロバイダがいくつかの共通の原則に基づいた動作をすることが必要である。スループット強制については、まだ技術的に改善の余地がある。

それぞれの受信側に対して最低の入力レートを要求するのは、ドメインの MCS コネクションを確立する制御アプリケーションが利用できるオプションである。このオプションはドメインパラメータの要求されたスループットから選択される。ある部分が勝手にゆっくりと動作すると他者のデータ転送を妨害するため、これは避けなければならないが、あまりに厳しいスループットを要求することは危険である。

複数の送信側が存在する複雑な場合は問題がある。データの転送が滞るのは、非常に遅い受信速度によるものの他に、以下の場合がある。

(1)下方へ向かう MCSPDU には、SDin のように、下方から上がって来てただ折り返される MCSPDU もある。そのため、同位のプロバイダを介した下方への流れは、公称帯域幅の一部分しか使用しないかもしれないし、また他のコネクションや同位のプロバイダのアタッチメントの数により使用する帯域は動的に変わるかもしれない。

(2)最も高いプライオリティの MCSPDU のみが、MCS コネクションで連続的に転送されることを期待できる。他の送信側からのより高いプライオリティのデータ受信を優先するために、同位のプロバイダによって、

低いプライオリティのデータは長い間留められる。

- (3) MCS コネクション上で受信される前に留められた時間を計測すると、瞬間スループットには大きな変動がある。とりわけ、これは、同位のプロバイダ中に貯められた他のプロバイダからの MCSPDU の数と MCSPDU の順序に依存する。

それにも関わらず、スループット強制は、データ転送が均一に行われる実際の場合において有益なオプションである。MCS プロバイダが指定した時間間隔内において、それぞれの MCS アタッチメントとそれぞれの方への MCS コネクションに対する MCSPDU の送信は最小数とすることが要求される。各コントロール MCSPDU とデータ MCSPDU の出力は、ドメインパラメータで許容された最大サイズのスループットを考慮して送信する。MCS アタッチメントへの MCSPDU の出力は、関連した指示または確認のプリミティブを配送することを意味する。下方への MCS コネクションへの MCSPDU の出力は、トランスポートサービス インタフェースヘデータを渡し、対応した TC ヘデータを送信することを意味する。

出力は、データのプライオリティとは無関係に、与えられたアタッチメントか下方へのコネクションに対して、一つまたは複数の MCSPDU がキューに貯まっている間、監視される。キューが空になるたびに、何もアクションすること無しに監視を停止する。その後、バッファに空きが無くなり MCSPDU がキューに貯められると、直ちに監視を再開する。いくつかの MCSPDU がキューに貯まっている間、設定された時間間隔内に実際に出力された MCSPDU の数を計数する。

スループット強制のインターバルは、それぞれの MCS プロバイダにより決められる。インターバルは、少なくとも最小スループットにおいて、最大サイズの一つの MCSPDU を出力するのに十分な時間が必要である。MCS プロバイダは EDrq を転送することにより、選択したインターバルとその後の変更を上位へ通知する。プロバイダは、モニタされたスループットが決められた値を越えた時のインターバルの終了時点で、弊害となる MCS アタッチメントまたは下方へのコネクションに対して処理を行う。すなわち、ユーザをデタッチするかコネクションを切断する。

上位のプロバイダは、スループット強制のインターバルに下位のプロバイダのものに、いくらかの処理時間を加えた時間を設定する。その目的は、問題を検出した最も低位のプロバイダに最初にスループット強制の処理を行わせるためである。スループットに弊害をもたらした者が、より低位のプロバイダのインターバルの終了時点で除去されたとき、上位のプロバイダは適切なレベルにスループットが回復するのを認識するだけの時間を待つべきである。もし、十分な待ち時間がないと、必要以上のサブツリーの除去や、必要以上に正常な者を除去することになってしまう。

ドメイン パラメータを設定する制御アプリケーションは、アプリケーション間で転送されるデータが多い場合にスループットがときどき低下することを考慮して、要求に対してスループットを控えめに見積もるべきである。単に、受信するものを何でも止めてしまうような受信側に対処するためなら、最低のスループットを十分に低く設定すればよい。最大の MCSPDU のサイズと要求されたスループットを知ることにより、コントローラは障害を検出してそれを解消するのに必要な最小のインターバルを見積もることができる。

12.4 ドメイン コンフィグレーション

TTC標準JT-T122はMCSプロバイダによりサポートされるドメインセットの形成については、そのメカニズムを何も提供しない。これはローカルな問題として考えられるべきであり、その標準化は今後の検討

課題である。このプロトコルは、MCSプロバイダがいくつかのドメイン セレクタが有効であり、また他のドメイン セレクタが無効であることを認知することを前提とする。なお、ドメイン セレクタはMCSコネクションを確立する手段として用いられる。

MCSプロバイダは、ドメインパラメータのネゴシエーションに暗黙に参加する。発側または着側にかかわらず、それが配置されている範囲に従って、許容されるパラメータ値の範囲を制限する。ユーザがドメインにアタッチするか、または、最初のMCSコネクションが確立されたら、MCSプロバイダはドメインパラメータのネゴシエーションを凍結する。

12.5 ドメイン マージ

ドメインは、MCS-CONNECT-PROVIDERの結果としてマージされる。一方のドメインまたは他方のドメインが空である場合は、マージすることが容易である。しかし、最も一般的な場合は、以前のトッププロバイダの情報ベースを含むように、残りのトッププロバイダにおいて情報ベースをアップデートするための準備と、明白な競合を解決するための準備がされなければならない。この詳細は第10章において説明される。

理解を助けるために、ドメインマージの例を、図12-1/JT-T125から図12-4/JT-T125のシーケンスにおいて説明する。ここでは、プロバイダEは、以前のトップを表しており、中間のプロバイダFとMCSコネクションを確立することにより（太線で図示）、新しいドメインに参加している。このとき、プロバイダEとプロバイダFのうち、どちらがMCSコネクションの確立を起動しても構わない。

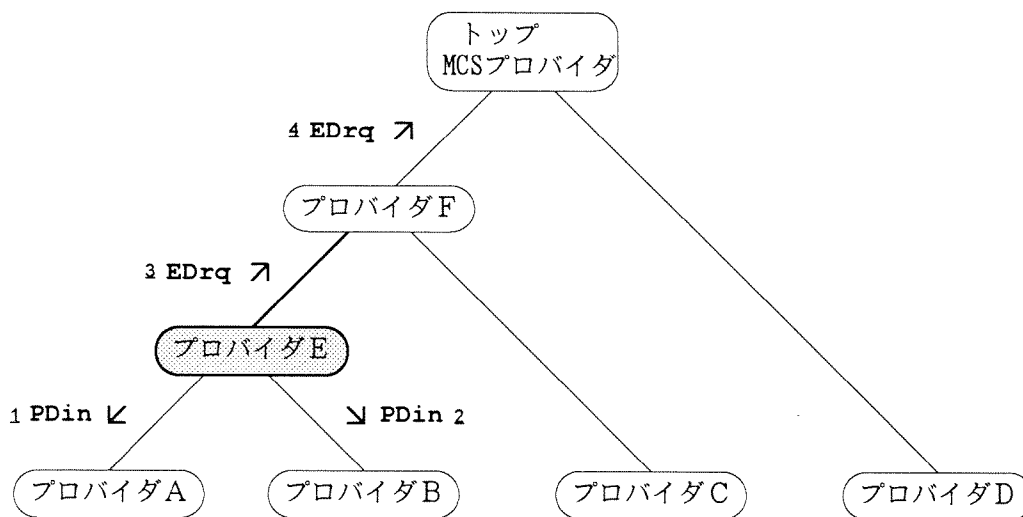


図12-1/JT-T125 ドメインマージの第1段階：階層構造の確立 (ITU-T T.125)

プロバイダEは、上方へのコネクションの下端に自分自身が位置していることが判ったとき、マージを

実行するための責任持つ。情報ベースの内容がまだ固まらない間は、他の処理を行うのは危険であるため、プロバイダEはそのサブツリーからの入力を受け入れることを停止する。プロバイダAとBから、すでに転送中であるMCSPDU、またはマージが完了する前に生成された新しいMCSPDUは、すべて保護され、後で処理される。しかし、プロバイダEにより生成されたMCSPDU、または更に上位から転送されたMCSPDUは、そのまま下位のプロバイダへ転送される。

マージが完了するまで、上方へのユーザの要求は許されないため、この間にプロバイダEが受信する確認用MCSPDUは、MCcfとMTcfだけである。これらは、すでに使用されているチャンネルとトークンIDを確認するか、または削除する。マージが個々に確認された下位のドメインからチャンネルとトークンIDを削除するとき、上位のドメインから指示用MCSPDUであるPCin、PTin、DUin、およびCDinが到着する。下位のドメインにおいて未確認であったIDは、削除から保護される。なぜなら、それらは上位のドメインの同じIDとは異なった意味を持っているからである。ドメインの高さを制限するために、PDinに従わなければならない。マージが進行中の間、上記以外の指示用MCSPDUは、プロバイダEによって適用される必要がない。特に、マージが完了するまで、以前の別々なドメインの間でデータは転送される必要がない。少なくとも、データを運んでいるチャンネルが整理されるまで、データは流れることができない。チャンネルIDを更新するCAinとトークンIDを更新するTVinは、適用するのには不便である。情報ベースの内容が換わらないようにするために、もしプロバイダEがCAinまたはTVinを拒絶するならば、第10章の記述に従った動作を実行する。

プロバイダEは、最新のMCSコネクションが、個々のドメイン階層が1つのトッププロバイダを持つという原則を無効とするようなサイクル（ループ）を形成しないように、最初にPDinを下方へ送信する。また、ドメイン階層の高さとスループット強制インターバル(throughput enforcement interval)を報告するために、EDrqを上方へ送信する。そして、プロバイダFは、高さが2から3まで上昇したEDrqをトッププロバイダへと通過させ、EDrqは高さ4に達する。

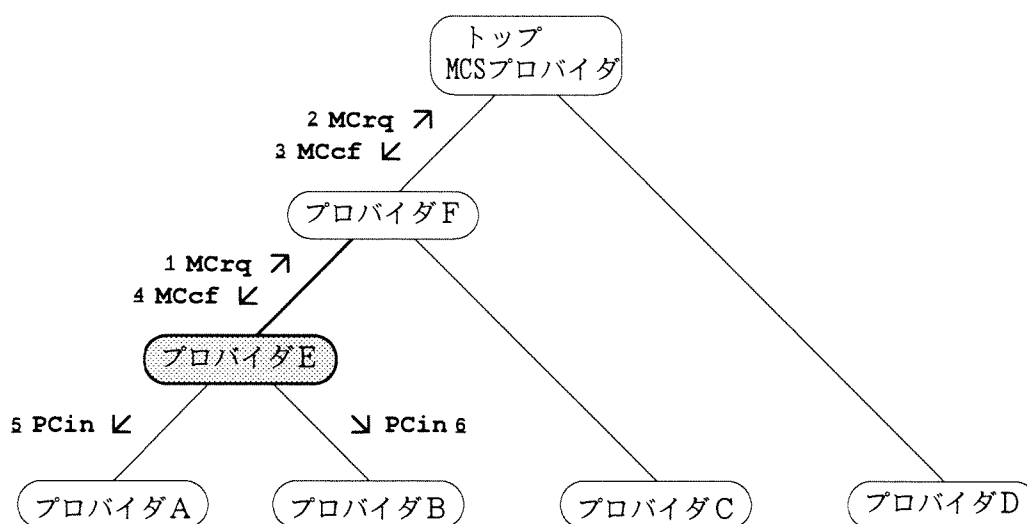


図12-2/JT-T125 ドメインマージの第2段階：ユーザIDチャンネルのマージ
(ITU-T T.125)

ドメインマージの第2段階で、プロバイダEは、その情報ベースのユーザIDと同数のMCrqを上方に送る。上位のドメインと衝突しないユーザIDは確認され、残りは多くのMCefの中で削除される。プロバイダEは、そのサブツリー全体へこれらの削除を報告するために、MCefからPCinを生成する。この段階は、すべてのユーザIDが明示的に確認されるか、または削除されたときに終了する。

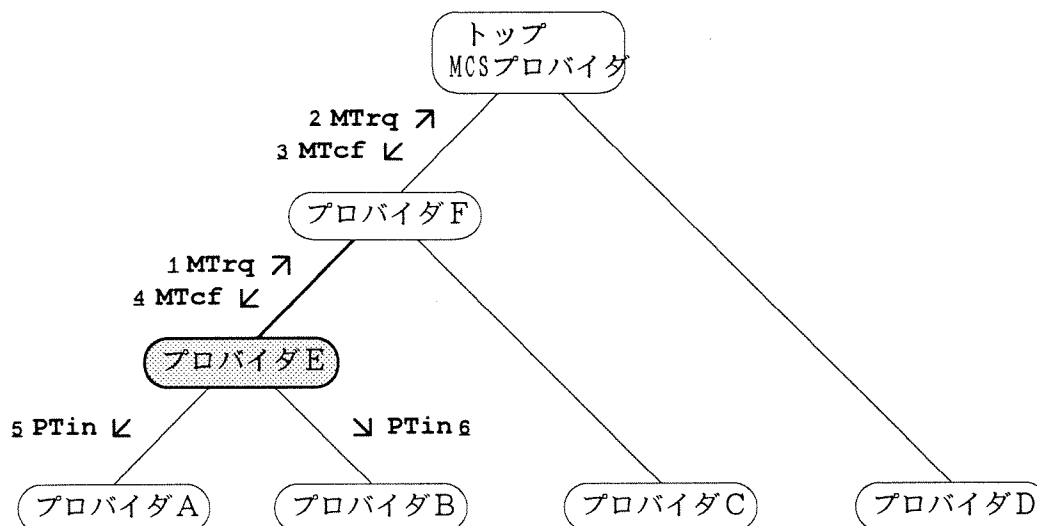


図12-3/JT-T125 ドメインマージの第3段階：トークンIDのマージ
(ITU-T T.125)

第3段階は、ユーザIDチャンネルがトークンIDに置き換わったことを除いて第2段階と似ている。ユーザIDが最初にマージされていなければ、MTrqの一部は無効であるとして拒絶され、また影響されたトークンIDは不必要に削除される。もし、1つのトークンを抑制しているユーザが非常に多数ならば、その属性は単一のMTrqに納まらないかもしれない。この場合、その属性は複数のMCSPDUにより上位へ送信される。プロバイダEは、1番目の要求に対する確認であるMTefを受信した後に、同じ抑制されたトークンをマージするための2番目以降の要求を、そのパラメータにユーザIDを設定して送信しなければならない。これは、最初の属性のセットが、使用中のトークンIDが多すぎるという理由で拒否されたにも関わらず、後から来た残りの属性が受け取られてしまうことで、情報ベースを不正なものにしてしまうということから保護する。この段階は、すべてのトークンIDが明示的に確認されるか、または削除されたときに終了する。

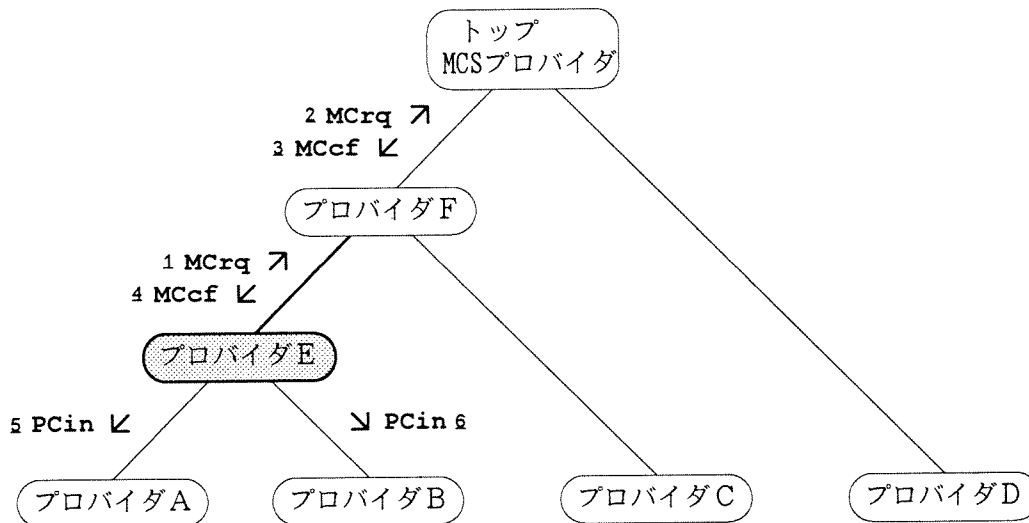


図12-4/JT-T125 ドメインマージの第4段階：残りのチャンネルIDのマージ
(ITU-T T.125)

第4段階は第2段階と同じMCSPDUを含んでいるが、それらは異なるチャンネルIDを含んでいる。ユーザIDチャンネルで残っているものは、スタティックチャンネルID、プライベートチャンネルID、割当チャンネルIDである。ユーザIDが最初にマージされていなければ、MCrqの一部は無効であるとして拒絶され、また影響されたチャンネルIDは不必要に削除される。もし、1つのプライベートチャンネルに加入しているユーザが非常に多数ならば、その属性は単一のMCrqに納まらないかもしれない。この場合、その属性は複数のMCSPDUにより上位へ送信される。プロバイダEは、1番目の要求に対する確認であるMCcfを受信した後に、同じチャンネルをマージするための2番目以降の要求を、そのパラメータにユーザIDを設定して送信しなければならない。これは、最初の属性のセットが、使用中のチャンネルIDが多すぎるという理由で拒否されたにも関わらず、後から来た残りの属性が受け取られてしまうことで、情報ベースを不正なものにしてしまうということから保護する。この段階は、すべてのチャンネルIDが明示的に確認されるか、または削除されたときに終了する。

(注) 最初にトークンIDをマージすることは、トークンの所有を排他的とし、データの流れの衝突を抑えるために有効である。さもなければ、トークンの削除によってデータの流れが衝突を起こし始める前に、チャンネルIDが確認されてしまうので、ドメインの間でデータが漏れてしまうかもしれない。

12.6 ドメイン切断

上方へのMCSコネクションが切断される時、MCSプロバイダは、自分の全てのMCSアタッチメントをデタッチするとともに、その他の自分への全MCSコネクションを切断することにより、ドメインの自分のサブツリーを削除する。一般に影響を受けたプロバイダは、自分自身のサブツリー中に残りのドメイン

を設立することはできない。なぜなら、対応する確認用のMCSPDUを決して受信しないような、上方へ送られた要求用のMCSPDUの記録を持っていないからである。

下方へのMCSコネクションが切断されるとき、MCSプロバイダは、サブツリーのその部分に属する全てのユーザに対して「ドメイン切断(domain disconnected)」なる理由のDUrq MCSPDUを生成する。

12.7 チャンネルID割り当て

MCS-ATTACH-USERとMCS-CHANNEL-JOIN(チャンネル番号0)とMCS-CHANNEL-CONVENEのプリミティブ要求のプロセスの間に、1001以上の範囲のチャンネルIDが、トップMCSプロバイダでダイナミックに割り当てられる。割り当てられた値は、いかなる特別のパターンにも適合する必要はない。むしろ、許容範囲内に値がランダムに散らされることが望ましい。そのことが、ある期間独立して働いていた2つのドメインが、後でチャンネルIDの各々の割り当てに関して衝突することなしにマージされることを容易にさせる。それはまた、解放されたIDが他の目的のために再割り当てされるとき、単一のドメイン中でIDがあまりにも速く再利用されることを防止する。MCSを使用するアプリケーションは、チャンネルまたはユーザIDの消滅に対応するための時間が必要であろう。

動作中のドメインの継目のないマージが要求される状況において、各々のプロバイダに固有なサブレンジからチャンネルIDを選択することにより、チャンネルIDの割り当てに関する対立は避けられる。1001～65535に割り当てられたチャンネルIDが、幾つかの部分に動的に分割されることにより、サブレンジが作成される。さらに、サブレンジの範囲内で、IDは トップまたはボトムから1つの方向に連続的に割り当てられる。サブレンジ割り当てを使用するプロバイダは、やはり、ドメイン マージの手順を含んだ、このプロトコルの全ての面に従う。それらのプロバイダは、それによって固有のサブレンジを持たない同位のプロバイダと調停する。

(注) プロバイダが、サブレンジの割り当てをどのように選ぶかは、ローカルな実装上の問題である。前もって準備された会議は、ネットワーク管理システムによって結合される。

トークンIDは、チャンネルIDとは違って、割り当てられるものではなく、また、1001未満/以上での意味の違いもない。未使用のトークンIDは、いつでも獲得または抑制のために静的に利用できる。ただし、同時に用いられる全ての数の上でのドメイン限界を必要とする。

12.8 トークン ステータス

トークン ステータスは、第7章で正式に定義される。それは、トークン確認のMCSPDUの構成要素として返される。また、下位プロバイダの情報ベース中のトークンIDの記録を更新することに利用される。トークン ステータスは、確認プリミティブを使用して、要求を出したユーザに直接伝えられる必要はない。しかし、結果の値を使用して間接的に伝えられるかもしれない。

1つ以上のトークン ステータス値が、明記されたトークンIDへ与えられたユーザの関係を記述するとき、優先順位は次に述べる通りである。それらがMCS-TOKEN-GIVE-指示に応答しなければならないことをユーザに注意するために、『self-recipient』が最初に報告される。次に好ましいのは、未完了な操作をしないことをユーザに注意するために、『self-giving』であり、さらに『self-grabbed』か『self-inhibited』が続く。最後は、他の一団によって単独利用された結果としての、トークンの現在の状態を反映する残りのステータス値である。

MCSプロバイダは、その情報ベース中でトークン状態を正しく更新するためには、トークンステータス値のために明記された優先権を用いる。

1.3. 実装のための参照

付録2から付録7は、MCSプロバイダの動作をSDLで示している。それらは、記述されたプロトコルが適度な努力で実現されえることを証明している。この例は、実装者が同じような論理を考える手助けをし、互換性のあるシステムの導入をはかどらせる。

SDLは状態遷移表より進んだ公式な記述技法であり、MCSの複雑さにより適している。これは、テキストとグラフィックの2つの表現を持つ。付録のSDLはテキストであり、従来のプログラミング言語に翻訳しやすい。SDLの参考書として以下のものがある。

- ・ CCITT 勧告 Z.100 (1988), Specification and Description Language (SDL)
- ・ Belina, Hogrefe, and Sarma: SDL with Applications from Protocol Specification, (Prentice Hall, 1991), ISBN 0-13-785890-6
- ・ Belina and Hogrefe: The CCITT Specification and Description Language SDL, Computer Networks and ISDN Systems, 16(1988/89), pages 311-341

付録2は、システムとブロックの構成図より始まっている。図中のプロセス、すなわちコントロール、ドメイン、終端、アタッチメントは、付録3から付録6にそれぞれ定義されている。付録7はモデルの仮定を説明するとともに、主な信号の流れを図示している。

付録を利用することで、この標準に定義されたMCSプロトコルを正確に実装することができる。ただし、必ずしもこの付録を利用する必要はない。矛盾がある場合には、本標準の本体の内容が優先する。

MCSプロトコルは、付録の内容を必要としない別の設計方法により実現されるかもしれない。

付録2から付録7には、汎用的なMCSプロバイダを拡張するためのパラメータが用意されている。特別な場合に限定されている場合には、もっとコンパクトで効果的な方法があるかもしれない。この特別な場合の例として、MCSプロバイダが、接続するMCSコネクションを1つのみに制限され、端末ノードに当てられた場合がある。これは、下位のドメインにおいて使用されたIDを消去することによって、合併を容易にするために、さらに特殊化されるかもしれない。特別な場合におけるSDLは、今後の検討課題である。

付録1 MCSPDUの符号化

(JT-T125に対する)

1. データ送信要求

第7章から抜粋した定義を以下に示す。

```
DomainMCSPDU ::= CHOICE
{
    ...
    sdrq          SDrq,
    ...
}

SDrq ::= [APPLICATION 25] IMPLICIT SEQUENCE
{
    initiator      UserId,
    channelId      ChannelId,
    dataPriority    DataPriority,
    segmentation   Segmentation,
    userData       OCTET STRING
}

UserId ::= DynamicChannelId

DynamicChannelId ::= ChannelId (1001..65535)

ChannelId ::= INTEGER (0..65535)

DataPriority ::= ENUMERATED
{
    top            (0),
    high           (1),
    medium         (2),
    low            (3)
}

Segmentation ::= BIT STRING
{
    begin          (0),
    end            (1)
} (SIZE (2))
```

SDrq の例を以下に示す。

```
sdrq
{
    initiator          1701,
    channelId          5,
    dataPriority       high,
    segmentation      {begin},
    userData           '4D4353'H
}
```

2. ベーシック符号化規則

ベーシック符号化規則は、識別子、長さ、内容から構成される。

SDrq	Length	Contents
79	13	
	INTEGER	Length Contents
	02	02 06 A5
	INTEGER	Length Contents
	02	01 05
	ENUMERATED	Length Contents
	0A	01 01
	BIT STRING	Length Contents
	03	02 06 80
	OCTET STRING	Length Contents
	04	03 4D 43 53

ユーザデータを除いたヘッダのオクテット数は、MCSPDUタグ、チャンネルID、ユーザデータ長により、18～24である。

3. バックド符号化規則

バックド符号化規則は、タグが伝送されないため、符号化規則として、ASN.1が含まれていることが予め知られている場合のみデコードされる。これは、Domain MCSPDUの結合されたタイプを定義するための1つの理由である。Domain MCSPDUのアプリケーションタグは、0から昇順に割り当てられる。バックド符号化規則は、基準値からのオフセット値を符号化する。ベーシック符号化規則とバックド符号

化規則のいずれも、2 5は SDrq を示す。

```
CHOICE                                -- 6 bits + pad
64

INTEGER (1001..65535)                  -- offset 1001
02 BC

INTEGER (0..65535)                     -- offset 0
00 05

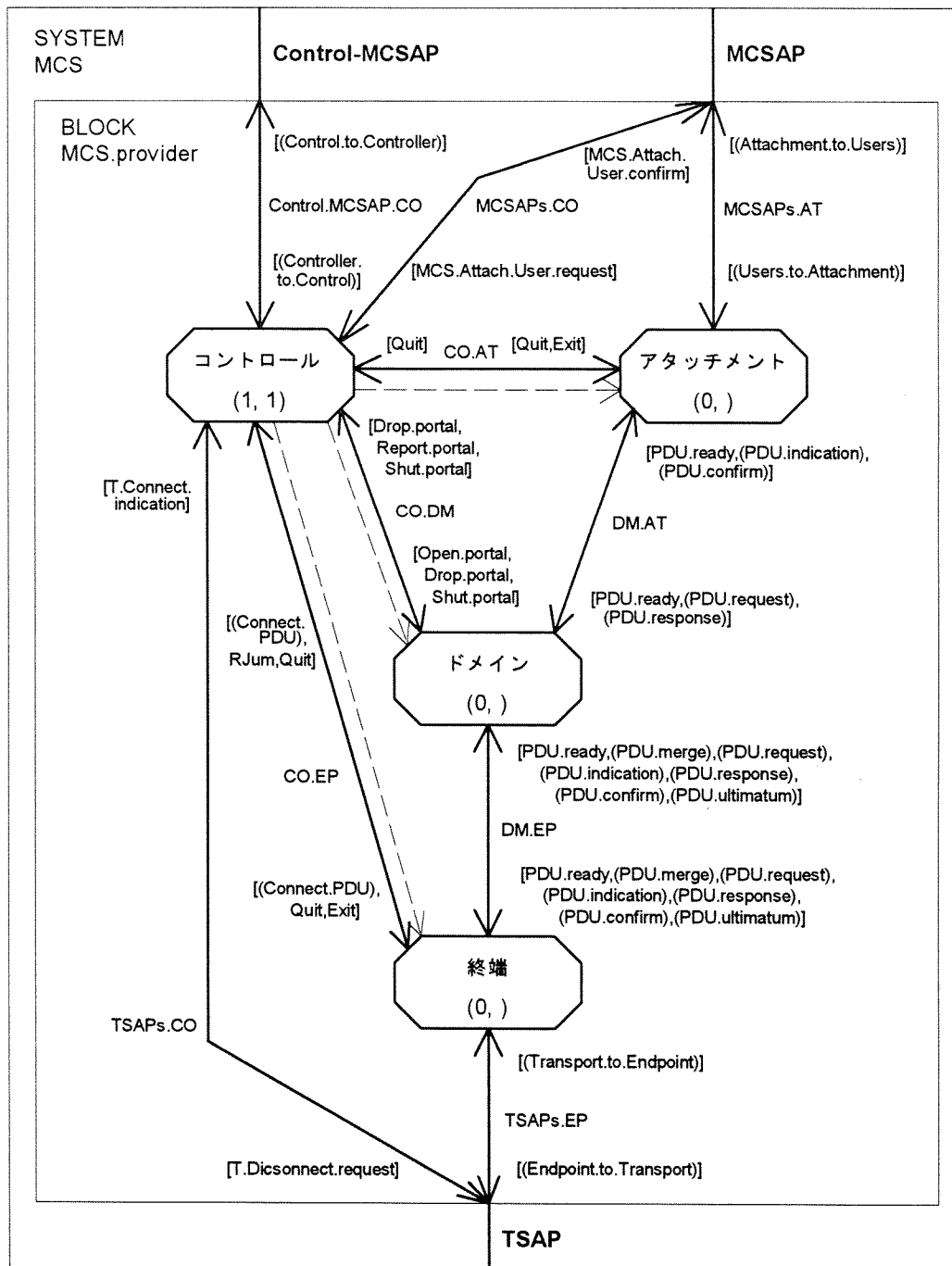
ENUMERATED + BIT STRING (SIZE (2))    -- 2 bits + 2 bits + pad
60

OCTET STRING                           -- length + contents
03 4D 43 53
```

ユーザデータを除いたヘッダのオクテット数は、ユーザデータ長により、7～8である。

バックド符号化規則は、1 2 7オクテットまでのストリング長を1オクテットで、また、1 6 3 8 4オクテットまでのストリング長を2オクテットで符号化する。

付録2 MCSプロバイダのSDL図
(JT-T125に対する)



付図 2-1/JT-T125 MCSプロバイダのSDL図
(ITU-T T.125)

```

1  SYSTEM MCS;

3  SYNONYM oneSecond      Duration = 1000;  /* time is in milliseconds */

5      /* Type definitions */

7  SYNTYPE      ChannelId      = Integer CONSTANTS 0:65535
8  ENDSYNTYPE;

10 NEWTYPE      UserId          INHERITS ChannelId
11 OPERATORS ALL;
12 ADDING
13 OPERATORS
14     UserId:   ChannelId      -> UserId;    /* type cast */
15     ChannelId: UserId        -> ChannelId; /* type cast */
16 AXIOMS
17     UserId(0) = 0;
18     FOR ALL c in ChannelId
19     (
20         ChannelId(UserId(c)) = c;
21     );
22 ENDNEWTYPE;

24 SYNTYPE      TokenId        = Integer CONSTANTS 1:65535
25 ENDSYNTYPE;

27 NEWTYPE      ChannelIdSet    SetOf(ChannelId);
28 ENDNEWTYPE;
29 NEWTYPE      UserIdSet       SetOf(UserId);
30 ENDNEWTYPE;
31 NEWTYPE      TokenIdSet      SetOf(TokenId);
32 ENDNEWTYPE;

34 NEWTYPE      TokenStatus
35 LITERALS
36     NotInUse,
37     SelfGrabbed,
38     OtherGrabbed,
39     SelfInhibited,
40     OtherInhibited,
41     SelfRecipient,
42     SelfGiving,
43     OtherGiving;
44 ENDNEWTYPE;

46 SYNTYPE      DataPriority     = Integer CONSTANTS 0:3
47 ENDSYNTYPE;

49 NEWTYPE      Segmentation
50 STRUCT
51     begin          Boolean;
52     end            Boolean;
53 ENDNEWTYPE;

55 NEWTYPE      DomainParameters
56 STRUCT
57     maxChannelIds   Natural;
58     maxUserIds      Natural;
59     maxTokenIds     Natural;
60     numPriorities   Natural;
61     minThroughput   Natural;
62     maxHeight       Natural;
63     maxMCSPPDUsize Natural;
64     protocolVersion Natural;
65 ENDNEWTYPE;

67 SYNTYPE      DomainSelector   = OctetString
68 ENDSYNTYPE;

70 SYNTYPE      TSAPAddress      = OctetString
71 ENDSYNTYPE;

73 NEWTYPE      TransportQOS     /* quality of service */
74 STRUCT
75     throughput      Natural;    /* octets per second */
76     transitDelay    Duration;  /* one-way */
77     dataPriority     Natural;    /* 0 is highest */
78 ENDNEWTYPE;

```

```

80  NEWTYPE      TransportQOSByPri      Array(DataPriority, TransportQOS);
81  ENDNEWTYPE;

83  SYNTYPE      UserData              = OctetString
84  ENDSYNTYPE;

86  SYNTYPE      TSDU                  = OctetString
87  ENDSYNTYPE;

89  SYNTYPE      Octet                  = Integer CONSTANTS 0:255
90  ENDSYNTYPE;

92  NEWTYPE      OctetString           String(Octet, NullString);
93  ENDNEWTYPE;

95  GENERATOR     SetOf (TYPE ItemType) /* subsets with choice operator */
96  /*AS*/
97      Powerset(ItemType);
98  ADDING
99  OPERATORS
100     Pick: SetOf -> ItemType; /* chooses any element */
101  AXIOMS
102     Pick(Empty) == ERROR!;
103     FOR ALL s IN SetOf
104     (
105         s /= Empty ==> Pick(s) in s;
106     );
107  DEFAULT
108     Empty;
109  ENDGENERATOR;

111  NEWTYPE      Reason
112  LITERALS
113     RN_domain_disconnected,
114     RN_provider_initiated,
115     RN_token_purged,
116     RN_user_requested,
117     RN_channel_purged,
118     RN_channel_disbanded, /* not in MCSPDUs */
119     RN_domain_not_hierarchical, /* not in MCSPDUs */
120     RN_parameters_unacceptable, /* not in MCSPDUs */
121     RN_unspecified; /* not in MCSPDUs */
122  ENDNEWTYPE;

124  NEWTYPE      Result
125  LITERALS
126     RT_successful,
127     RT_domain_merging,
128     RT_domain_not_hierarchical,
129     RT_no_such_channel,
130     RT_no_such_domain,
131     RT_no_such_user,
132     RT_not_admitted,
133     RT_other_user_id,
134     RT_parameters_unacceptable,
135     RT_token_not_available,
136     RT_token_not_posessed,
137     RT_too_many_channels,
138     RT_too_many_tokens,
139     RT_too_many_users,
140     RT_unspecified_failure,
141     RT_user_rejected,
142     RT_congested, /* not in MCSPDUs */
143     RT_domain_disconnected; /* not in MCSPDUs */
144  ENDNEWTYPE;

146     /* The next three identifier types distinguish separate instances
147     of communication across the interface between an MCS provider and
148     its environment. MCSConnectionId maps to some resource within the
149     Control process. MCSAttachmentId, which equals the process id of
150     an Attachment process, could be considered implicit, since it is
151     the source or destination address of corresponding signals, but
152     the usage is clearer when it is made an explicit signal parameter.
153     The same model is assumed for TCEndpointId. */

155  SYNTYPE      MCSConnectionId = Natural
156  ENDSYNTYPE;

158  SYNTYPE      MCSAttachmentId = PID

```

```

159 ENDSYNTYPE;

161 SYNTYPE      TCEndpointId = Pid
162 ENDSYNTYPE;

164      /* Block decomposition */

166 BLOCK MCS.provider REFERENCED;

168 CHANNEL Control.MCSAP
169     FROM ENV TO MCS.provider WITH
170     (Controller.to.Control);
171     FROM MCS.provider TO ENV WITH
172     (Control.to.Controller);
173 ENDCHANNEL;

175 SIGNALLIST Controller.to.Control =
176     MCS.Connect.Provider.request,
177     MCS.Connect.Provider.response,
178     MCS.Disconnect.Provider.request;

180 SIGNALLIST Control.to.Controller =
181     MCS.Connect.Provider.indication,
182     MCS.Connect.Provider.confirm,
183     MCS.Disconnect.Provider.indication;

185 SIGNAL MCS.Connect.Provider.request
186     (
187         Natural,          /* requester's label */
188         TSAPAddress,      /* calling */
189         DomainSelector,
190         TSAPAddress,      /* called */
191         DomainSelector,
192         Boolean,          /* upward */
193         DomainParameters, /* target */
194         DomainParameters, /* minimum */
195         DomainParameters, /* maximum */
196         TransportQOSByPri, /* target */
197         TransportQOSByPri, /* minimum */
198         UserData
199     );
200 SIGNAL MCS.Connect.Provider.indication
201     (
202         MCSConnectionId,  /* provider-assigned */
203         TSAPAddress,      /* calling */
204         DomainSelector,
205         TSAPAddress,      /* called */
206         DomainSelector,
207         Boolean,          /* upward */
208         DomainParameters, /* target */
209         DomainParameters, /* minimum */
210         DomainParameters, /* maximum */
211         UserData
212     );
213 SIGNAL MCS.Connect.Provider.response
214     (
215         MCSConnectionId,
216         Result,
217         DomainParameters,
218         UserData
219     );
220 SIGNAL MCS.Connect.Provider.confirm
221     (
222         Natural,          /* requester's label */
223         Result,
224         MCSConnectionId,  /* provider-assigned */
225         DomainParameters,
226         UserData
227     );

229 SIGNAL MCS.Disconnect.Provider.request
230     (
231         MCSConnectionId
232     );
233 SIGNAL MCS.Disconnect.Provider.indication
234     (
235         MCSConnectionId,
236         Reason
237     );

```

```

239 CHANNEL MCSAPs
240     FROM ENV TO MCS.provider WITH
241         MCS.Attach.User.request,
242         (Users.to.Attachment);
243     FROM MCS.provider TO ENV WITH
244         (Attachment.to.Users);
245 ENDCHANNEL;

247 SIGNALLIST Users.to.Attachment =
248     MCS.ready,
249     MCS.Detach.User.request,
250     MCS.Channel.Join.request,
251     MCS.Channel.Leave.request,
252     MCS.Channel.Convene.request,
253     MCS.Channel.Disband.request,
254     MCS.Channel.Admit.request,
255     MCS.Channel.Expel.request,
256     MCS.Send.Data.request,
257     MCS.Uniform.Send.Data.request,
258     MCS.Token.Grab.request,
259     MCS.Token.Inhibit.request,
260     MCS.Token.Give.request,
261     MCS.Token.Give.response,
262     MCS.Token.Please.request,
263     MCS.Token.Release.request,
264     MCS.Token.Test.request;

266 SIGNALLIST Attachment.to.Users =
267     MCS.ready,
268     MCS.Attach.User.confirm,
269     MCS.Detach.User.indication,
270     MCS.Channel.Join.confirm,
271     MCS.Channel.Leave.indication,
272     MCS.Channel.Convene.confirm,
273     MCS.Channel.Disband.indication,
274     MCS.Channel.Admit.indication,
275     MCS.Channel.Expel.indication,
276     MCS.Send.Data.indication,
277     MCS.Uniform.Send.Data.indication,
278     MCS.Token.Grab.confirm,
279     MCS.Token.Inhibit.confirm,
280     MCS.Token.Give.indication,
281     MCS.Token.Give.confirm,
282     MCS.Token.Please.indication,
283     MCS.Token.Release.confirm,
284     MCS.Token.Test.confirm;

286 SIGNAL MCS.ready /* allows one MCS.[Uniform.]Send.Data */
287     (
288         MCSAttachmentId,
289         DataPriority
290     );

292 SIGNAL MCS.Attach.User.request
293     (
294         Natural, /* requester's label */
295         DomainSelector
296     );
297 SIGNAL MCS.Attach.User.confirm
298     (
299         Natural, /* requester's label */
300         Result,
301         MCSAttachmentId, /* provider-assigned */
302         UserId
303     );

305 SIGNAL MCS.Detach.User.request
306     (
307         MCSAttachmentId
308     );
309 SIGNAL MCS.Detach.User.indication
310     (
311         MCSAttachmentId,
312         UserId,
313         Reason
314     );

316 SIGNAL MCS.Channel.Join.request

```



```

317     (
318         MCSAttachmentId,
319         ChannelId
320     );
321 SIGNAL MCS.Channel.Join.confirm
322     (
323         MCSAttachmentId,
324         ChannelId,          /* requested */
325         Result,
326         ChannelId
327     );

329 SIGNAL MCS.Channel.Leave.request
330     (
331         MCSAttachmentId,
332         ChannelId
333     );
334 SIGNAL MCS.Channel.Leave.indication
335     (
336         MCSAttachmentId,
337         ChannelId,
338         Reason
339     );

341 SIGNAL MCS.Channel.Convene.request
342     (
343         MCSAttachmentId
344     );
345 SIGNAL MCS.Channel.Convene.confirm
346     (
347         MCSAttachmentId,
348         Result,
349         ChannelId
350     );

352 SIGNAL MCS.Channel.Disband.request
353     (
354         MCSAttachmentId,
355         ChannelId
356     );
357 SIGNAL MCS.Channel.Disband.indication
358     (
359         MCSAttachmentId,
360         ChannelId,
361         Reason
362     );

364 SIGNAL MCS.Channel.Admit.request
365     (
366         MCSAttachmentId,
367         ChannelId,
368         UserIdSet
369     );
370 SIGNAL MCS.Channel.Admit.indication
371     (
372         MCSAttachmentId,
373         ChannelId,
374         UserId
375     );

377 SIGNAL MCS.Channel.Expel.request
378     (
379         MCSAttachmentId,
380         ChannelId,
381         UserIdSet
382     );
383 SIGNAL MCS.Channel.Expel.indication
384     (
385         MCSAttachmentId,
386         ChannelId,
387         Reason
388     );

390 SIGNAL MCS.Send.Data.request
391     (
392         MCSAttachmentId,
393         ChannelId,
394         DataPriority,
395         Segmentation,

```

```

396         UserData
397     );
398 SIGNAL MCS.Send.Data.indication
399     (
400         MCSAttachmentId,
401         ChannelId,
402         DataPriority,
403         UserId,
404         Segmentation,
405         UserData
406     );

408 SIGNAL MCS.Uniform.Send.Data.request
409     (
410         MCSAttachmentId,
411         ChannelId,
412         DataPriority,
413         Segmentation,
414         UserData
415     );
416 SIGNAL MCS.Uniform.Send.Data.indication
417     (
418         MCSAttachmentId,
419         ChannelId,
420         DataPriority,
421         UserId,
422         Segmentation,
423         UserData
424     );

426 SIGNAL MCS.Token.Grab.request
427     (
428         MCSAttachmentId,
429         TokenId
430     );
431 SIGNAL MCS.Token.Grab.confirm
432     (
433         MCSAttachmentId,
434         TokenId,
435         Result
436     );

438 SIGNAL MCS.Token.Inhibit.request
439     (
440         MCSAttachmentId,
441         TokenId
442     );
443 SIGNAL MCS.Token.Inhibit.confirm
444     (
445         MCSAttachmentId,
446         TokenId,
447         Result
448     );

450 SIGNAL MCS.Token.Give.request
451     (
452         MCSAttachmentId,
453         TokenId,
454         UserId
455     );
456 SIGNAL MCS.Token.Give.indication
457     (
458         MCSAttachmentId,
459         TokenId,
460         UserId
461     );
462 SIGNAL MCS.Token.Give.response
463     (
464         MCSAttachmentId,
465         TokenId,
466         Result
467     );
468 SIGNAL MCS.Token.Give.confirm
469     (
470         MCSAttachmentId,
471         TokenId,
472         Result
473     );

```

```

475 SIGNAL MCS.Token.Please.request
476     (
477         MCSAttachmentId,
478         TokenId
479     );
480 SIGNAL MCS.Token.Please.indication
481     (
482         MCSAttachmentId,
483         TokenId,
484         UserId
485     );

487 SIGNAL MCS.Token.Release.request
488     (
489         MCSAttachmentId,
490         TokenId
491     );
492 SIGNAL MCS.Token.Release.confirm
493     (
494         MCSAttachmentId,
495         TokenId,
496         Result
497     );

499 SIGNAL MCS.Token.Test.request
500     (
501         MCSAttachmentId,
502         TokenId
503     );
504 SIGNAL MCS.Token.Test.confirm
505     (
506         MCSAttachmentId,
507         TokenId,
508         TokenStatus
509     );

511 CHANNEL TSAPs
512     FROM MCS.provider TO ENV WITH
513         (Endpoint.to.Transport);
514     FROM ENV TO MCS.provider WITH
515         T.Connect.indication,
516         (Transport.to.Endpoint);
517 ENDCHANNEL;

519 SIGNALLIST Endpoint.to.Transport =
520     T.ready,
521     T.Connect.request,
522     T.Connect.response,
523     T.Data.request,
524     T.Disconnect.request;

526 SIGNALLIST Transport.to.Endpoint =
527     T.ready,
528     T.Connect.confirm,
529     T.Data.indication,
530     T.Disconnect.indication;

532 SIGNAL T.ready /* allows one T.Data */
533     (
534         TCEndpointId
535     );

537 SIGNAL T.Connect.request
538     (
539         Natural, /* requester's label */
540         TSAPAddress, /* calling */
541         TSAPAddress, /* called */
542         TransportQOS, /* target */
543         TransportQOS /* minimum */
544     );
545 SIGNAL T.Connect.indication
546     (
547         TCEndpointId, /* provider-assigned */
548         TSAPAddress, /* calling */
549         TSAPAddress, /* called */
550         TransportQOS, /* offered */
551         TransportQOS /* minimum */
552     );
553 SIGNAL T.Connect.response

```

```

554     (
555         TCEndpointId,
556         TransportQOS          /* selected */
557     );
558 SIGNAL T.Connect.confirm
559     (
560         Natural,              /* requester's label */
561         TCEndpointId,        /* provider-assigned */
562         TransportQOS          /* selected */
563     );

565 SIGNAL T.Data.request
566     (
567         TCEndpointId,
568         TSDU
569     );
570 SIGNAL T.Data.indication
571     (
572         TCEndpointId,
573         TSDU
574     );

576 SIGNAL T.Disconnect.request
577     (
578         TCEndpointId
579     );
580 SIGNAL T.Disconnect.indication
581     (
582         Natural,              /* requester's label */
583         TCEndpointId          /* provider-assigned */
584     );

586 ENDSYSTEM;

589 BLOCK MCS.provider;

591 SYNONYM maxPortalIds    Natural = EXTERNAL;    /* an implementation limit */

593     /* Data type definitions */

595 NEWTYPE      PDUKind      /* domain MCSPDUs */
596 LITERALS
597     PDin,      /* plumb domain indication */
598     EDrq,      /* erect domain request */
599     MCrq,      /* merge channels request */
600     MCcf,      /* merge channels confirm */
601     PCin,      /* purge channels indication */
602     MTrq,      /* merge tokens request */
603     MTcf,      /* merge tokens confirm */
604     PTin,      /* purge tokens indication */
605     DPum,      /* disconnect provider ultimatum */
606     RJum,      /* reject MCSPDU ultimatum */
607     AUrq,      /* attach user request */
608     AUcf,      /* attach user confirm */
609     DURq,      /* detach user request */
610     DUin,      /* detach user confirm */
611     CJRq,      /* channel join request */
612     CJcf,      /* channel join confirm */
613     CLRq,      /* channel leave request */
614     CCRq,      /* channel convene request */
615     CCcf,      /* channel convene confirm */
616     CDRq,      /* channel disband request */
617     CDin,      /* channel disband confirm */
618     CARq,      /* channel admit request */
619     CAin,      /* channel admit confirm */
620     CERq,      /* channel expel request */
621     CEin,      /* channel expel confirm */
622     SDRq,      /* send data request */
623     SDin,      /* send data indication */
624     USRq,      /* uniform send data request */
625     USin,      /* uniform send data indication */
626     TGrq,      /* token grab request */
627     TGcf,      /* token grab confirm */
628     TIRq,      /* token inhibit request */
629     TICf,      /* token inhibit confirm */
630     TVRq,      /* token give request */
631     TVin,      /* token give indication */
632     TVrs,      /* token give response */

```

```

633         TVcf,          /* token give confirm */
634         TPrq,          /* token please request */
635         TPin,          /* token please indication */
636         TRrq,          /* token release request */
637         TRcf,          /* token release confirm */
638         TTrq,          /* token test request */
639         TTcf;          /* token test confirm */
640     ENDNEWTYP;

642     NEWTYPE          PDUstruct
643     STRUCT
644         kind          PDUKind;
645         /* fields used depend on kind */
646         channelId     ChannelId;
647         channelIds    ChannelIdSet;
648         dataPriority   DataPriority;
649         detachUserIds UserIdSet;
650         diagnostic     Diagnostic;
651         heightLimit    Natural;
652         initialOctets  OctetString;
653         initiator      UserId;
654         mergeChannels  ChannelAttributesSet;
655         mergeTokens    TokenAttributesSet;
656         purgeChannelIds ChannelIdSet;
657         purgeTokenIds  TokenIdSet;
658         reason         Reason;
659         recipient      UserId;
660         requested      ChannelId;
661         result         Result;
662         segmentation   Segmentation;
663         subHeight      Natural;
664         subInterval    Duration;
665         tokenId        TokenId;
666         tokenStatus    TokenStatus;
667         userData       UserData;
668         userIds        UserIdSet;
669     ENDNEWTYP;

671     NEWTYPE          ChannelKind
672     LITERALS
673         Static,        /* range 1:1000 = static: known permanently */
674         UserId,        /* dynamic: Attach-User / Detach-User */
675         Private,       /* dynamic: Channel-Convene / Channel-Disband */
676         Assigned;      /* dynamic: Channel-Join zero / last Channel-Leave */
677     ENDNEWTYP;

679     NEWTYPE          ChannelAttributes
680     STRUCT
681         channelId     ChannelId;    /* the channel with these attributes */
682         kind          ChannelKind;   /* (Static,UserId,Private,Assigned) */
683         manager       UserId;        /* if (Private): the channel manager */
684         admitted      UserIdSet;    /* if (Private): zero or more users */
685         joined        Boolean;       /* if (UserId,Private): True if joined */
686     ENDNEWTYP;

688     NEWTYPE          ChannelAttributesSet  SetOf(ChannelAttributes);
689     ENDNEWTYP;

691     NEWTYPE          TokenKind
692     LITERALS
693         Grabbed,       /* assigned exclusively to one user */
694         Inhibited,     /* inhibited by one or more users */
695         Giving,        /* reassigning grabbed to a new user */
696         Ungivable,     /* the recipient has since detached */
697         Given;         /* donor released token or detached */
698     ENDNEWTYP;

700     NEWTYPE          TokenAttributes
701     STRUCT
702         tokenId       TokenId;    /* the token with these attributes */
703         kind          TokenKind;   /* (Grabbed,Inhibited,Giving,Ungivable,Given)
*/
704         grabber       UserId;    /* if (Grabbed,Giving,Ungivable): user */
705         recipient     UserId;    /* if (Giving,Given): an intended user */
706         inhibitors    UserIdSet;  /* if (Inhibited): one or more users */
707     ENDNEWTYP;

709     NEWTYPE          TokenAttributesSet  SetOf(TokenAttributes);
710     ENDNEWTYP;

```

```

712 SYNTYPE      PortalId      = Integer CONSTANTS 0:maxPortalIds
713 ENDSYNTYPE;

715 NEWTYPE      PortalIdSet    SetOf(PortalId);
716 ENDNEWTYPE;

718 NEWTYPE      PortalKind
719 LITERALS
720     Attached,      /* MCS Attachment through an MCSAP */
721     Downlink,      /* MCS Connection to a provider below */
722     Uplink;        /* MCS Connection to a provider above */
723 ENDNEWTYPE;

725 NEWTYPE      PidByPri      Array(DataPriority, Pid);
726 ENDNEWTYPE;

728 NEWTYPE      Diagnostic
729 LITERALS
730     DC_inconsistent_merge,
731     DC_forbidden_PDU_downward,
732     DC_forbidden_PDU_upward,
733     DC_invalid_BER_encoding,
734     DC_invalid_PER_encoding,
735     DC_misrouted_user,
736     DC_unrequested_confirm,
737     DC_wrong_transport_priority,
738     DC_channel_id_conflict,
739     DC_token_id_conflict,
740     DC_not_user_id_channel,
741     DC_too_many_channels,
742     DC_too_many_tokens,
743     DC_too_many_users,
744     DC_OK,          /* not in MCSPDUs */
745     DC_ignore,      /* not in MCSPDUs */
746     DC_height_limit_exceeded, /* not in MCSPDUs */
747     DC_throughput_inadequate; /* not in MCSPDUs */
748 ENDNEWTYPE;

750     /* Process decomposition */

752 PROCESS Control      (1,1) REFERENCED;    /* CO */
753 PROCESS Attachment   (0,) REFERENCED;    /* AT */
754 PROCESS Domain       (0,) REFERENCED;    /* DM */
755 PROCESS Endpoint     (0,) REFERENCED;    /* EP */

757 CONNECT Control.MCSAP AND Control.MCSAP.CO;

759 SIGNALROUTE Control.MCSAP.CO
760     FROM ENV TO Control WITH
761         (Controller.to.Control);
762     FROM Control TO ENV WITH
763         (Control.to.Controller);

765 CONNECT MCSAPs AND MCSAPs.CO, MCSAPs.AT;

767 SIGNALROUTE MCSAPs.CO
768     FROM ENV TO Control WITH
769         MCS.Attach.User.request;
770     FROM Control TO ENV WITH
771         MCS.Attach.User.confirm;

773 SIGNALROUTE MCSAPs.AT
774     FROM ENV TO Attachment WITH
775         (Users.to.Attachment);
776     FROM Attachment TO ENV WITH
777         (Attachment.to.Users);

779 CONNECT TSAPs AND TSAPs.CO, TSAPs.EP;

781 SIGNALROUTE TSAPs.CO
782     FROM ENV TO Control WITH
783         T.Connect.indication;
784     FROM Control TO ENV WITH
785         T.Disconnect.request;

787 SIGNALROUTE TSAPs.EP
788     FROM ENV TO Endpoint WITH
789         (Transport.to.Endpoint);

```

```

790         FROM Endpoint TO ENV WITH
791             (Endpoint.to.Transport);

793 SIGNALROUTE CO.AT
794     FROM Control TO Attachment WITH
795         Quit,
796         Exit;
797     FROM Attachment TO Control WITH
798         Quit;

800 SIGNALROUTE CO.DM
801     FROM Control TO Domain WITH
802         Open.portal,
803         Drop.portal,
804         Shut.portal;
805     FROM Domain TO Control WITH
806         Drop.portal,
807         Report.portal,
808         Shut.portal;

810 SIGNALROUTE CO.EP
811     FROM Control TO Endpoint WITH
812         (Connect.PDU),
813         Quit,
814         Exit;
815     FROM Endpoint TO Control WITH
816         (Connect.PDU),
817         RJum,
818         Quit;

820 SIGNALROUTE DM.AT
821     FROM Domain TO Attachment WITH
822         PDU.ready,
823         (PDU.indication),
824         (PDU.confirm);
825     FROM Attachment TO Domain WITH
826         PDU.ready,
827         (PDU.request),
828         (PDU.response);

830 SIGNALROUTE DM.EP
831     FROM Domain TO Endpoint WITH
832         PDU.ready,
833         (PDU.merge),
834         (PDU.request),
835         (PDU.indication),
836         (PDU.response),
837         (PDU.confirm),
838         (PDU.ultimatum);
839     FROM Endpoint TO Domain WITH
840         PDU.ready,
841         (PDU.merge),
842         (PDU.request),
843         (PDU.indication),
844         (PDU.response),
845         (PDU.confirm),
846         (PDU.ultimatum);

848 SIGNAL Open.portal
849     (
850         PortalId,
851         PortalKind,
852         PidByPri
853     );

855 SIGNAL Report.portal
856     (
857         PortalId,
858         Diagnostic
859     );

861 SIGNAL Drop.portal
862     (
863         PortalId,
864         Reason
865     );

867 SIGNAL Shut.portal
868     (

```

```

869         PortalId
870     );

872 SIGNAL Quit;

874 SIGNAL Exit;

876 SIGNALLIST Connect.PDU =
877     Connect.Initial,
878     Connect.Response,
879     Connect.Additional,
880     Connect.Result;

882 SIGNAL Connect.Initial
883     (
884         DomainSelector,          /* calling */
885         DomainSelector,          /* called */
886         Boolean,                 /* upward */
887         DomainParameters,        /* target */
888         DomainParameters,        /* minimum */
889         DomainParameters,        /* maximum */
890         UserData
891     );
892 SIGNAL Connect.Response
893     (
894         Result,
895         Natural,
896         DomainParameters,
897         UserData
898     );
899 SIGNAL Connect.Additional
900     (
901         Natural,
902         DataPriority
903     );
904 SIGNAL Connect.Result
905     (
906         Result
907     );

909 SIGNALLIST PDU.merge =
910     PDin, EDrq, MCrq, MCcf, MTrq,
911     MTcf;

913 SIGNALLIST PDU.request =
914     AUrq, DUrq, CJrq, CLrq, CCrq,
915     CDrq, CARq, CERq, SDrq, USrq,
916     TGrq, TIrq, TVrq, TPrq, TRrq,
917     TTrq;

919 SIGNALLIST PDU.indication =
920     PCin, PTin, DUin, CDin, CAin,
921     CEin, SDin, USin, TVin, TPin;

923 SIGNALLIST PDU.response =
924     TVrs;

926 SIGNALLIST PDU.confirm =
927     AUcf, CJcf, CCcf, TGcf, TICf,
928     TVcf, TRcf, TTcf;

930 SIGNALLIST PDU.ultimatum =
931     DPum, RJum;

933 SIGNAL PDU.ready          /* allows one domain MCSPDU */
934     (
935         DataPriority
936     );

938 SIGNAL PDin      (PDUstruct); /* plumb domain indication */
939 SIGNAL EDrq      (PDUstruct); /* erect domain request */
940 SIGNAL MCrq      (PDUstruct); /* merge channels request */
941 SIGNAL MCcf      (PDUstruct); /* merge channels confirm */
942 SIGNAL PCin      (PDUstruct); /* purge channels indication */
943 SIGNAL MTrq      (PDUstruct); /* merge tokens request */
944 SIGNAL MTcf      (PDUstruct); /* merge tokens confirm */
945 SIGNAL PTin      (PDUstruct); /* purge tokens indication */
946 SIGNAL DPum      (PDUstruct); /* disconnect provider ultimatum */
947 SIGNAL RJum      (PDUstruct); /* reject MCSPDU ultimatum */

```



```

948 SIGNAL AUrq (PDUstruct); /* attach user request */
949 SIGNAL AUcf (PDUstruct); /* attach user confirm */
950 SIGNAL DUrq (PDUstruct); /* detach user request */
951 SIGNAL DUin (PDUstruct); /* detach user confirm */
952 SIGNAL CJrq (PDUstruct); /* channel join request */
953 SIGNAL CCcf (PDUstruct); /* channel join confirm */
954 SIGNAL CLrq (PDUstruct); /* channel leave request */
955 SIGNAL CCRq (PDUstruct); /* channel convene request */
956 SIGNAL CCcf (PDUstruct); /* channel convene confirm */
957 SIGNAL CDRq (PDUstruct); /* channel disband request */
958 SIGNAL CDin (PDUstruct); /* channel disband confirm */
959 SIGNAL CARq (PDUstruct); /* channel admit request */
960 SIGNAL CAin (PDUstruct); /* channel admit confirm */
961 SIGNAL CERq (PDUstruct); /* channel expel request */
962 SIGNAL CEin (PDUstruct); /* channel expel confirm */
963 SIGNAL SDrq (PDUstruct); /* send data request */
964 SIGNAL SDin (PDUstruct); /* send data indication */
965 SIGNAL USrq (PDUstruct); /* uniform send data request */
966 SIGNAL USin (PDUstruct); /* uniform send data indication */
967 SIGNAL TGrq (PDUstruct); /* token grab request */
968 SIGNAL TGcf (PDUstruct); /* token grab confirm */
969 SIGNAL TIRq (PDUstruct); /* token inhibit request */
970 SIGNAL TIcf (PDUstruct); /* token inhibit confirm */
971 SIGNAL TVrq (PDUstruct); /* token give request */
972 SIGNAL TVin (PDUstruct); /* token give indication */
973 SIGNAL TVrs (PDUstruct); /* token give response */
974 SIGNAL TVcf (PDUstruct); /* token give confirm */
975 SIGNAL TPrq (PDUstruct); /* token please request */
976 SIGNAL TPin (PDUstruct); /* token please indication */
977 SIGNAL TRrq (PDUstruct); /* token release request */
978 SIGNAL TRcf (PDUstruct); /* token release confirm */
979 SIGNAL TTrq (PDUstruct); /* token test request */
980 SIGNAL TTcf (PDUstruct); /* token test confirm */

982 ENDBLOCK;

```

付録3 コントロール プロセスのSDL記述

(JT-T125に対する)

```

1  PROCESS Control;

3      /* Type definitions */

5  NEWTYPE      Proc
6  LITERALS
7      Nil,
8      Receiving,      /* Endpoint */
9      Responding,    /* Endpoint */
10     Engaged,        /* Attachment Endpoint */
11     Quitting,       /* Attachment Endpoint */
12     Quit;           /* Attachment Endpoint */
13  ENDNEWTYPE;

15  NEWTYPE      ProcByPri      Array(DataPriority, Proc);
16  ENDNEWTYPE;

18  NEWTYPE      CallSide
19  LITERALS
20     Calling,
21     Called;
22  ENDNEWTYPE;

24  NEWTYPE      PortalStruct
25  STRUCT
26     mcId        MCSConnectionId;      /* equals PortalId index */
27     ccId        Natural;               /* equals PortalId index */
28     kind        PortalKind;           /* (Attached,Downlink,Uplink) */
29     pids        PIdByPri;             /* processes comprising a portal */
30     proc        ProcByPri;            /* state of each created process */
31     label       Natural;              /* requester's label for confirm */
32     domain      DomainSelector;       /* domain selected by the portal */
33     opened      Boolean;               /* True if portal has been opened */
34     notify      Boolean;              /* True to notify when portal quit */
35     minParms    DomainParameters;     /* lower limit for negotiation */
36     maxParms    DomainParameters;     /* upper limit for negotiation */
37     parameters  DomainParameters;     /* values negotiated by portal */
38     callSide    CallSide;              /* portal is calling or called */
39     localTSAP   TSAPAddress;           /* local address for T.Connect */
40     remoteTSAP  TSAPAddress;           /* remote address for T.Connect */
41     targetQOSByPri TransportQOSByPri; /* desired quality of service */
42     minQOSByPri TransportQOSByPri;     /* minimum that is acceptable */
43     userData    UserData;              /* of response, pending confirm */
44  ENDNEWTYPE;
45     /* Note: In a practical implementation, the user data stored from
46     Connect.Response, awaiting establishment of additional TCs, need be
47     only one transport interface data unit, not a complete TSDU. Any
48     excess can be left in the pipeline of the initial TC to be read out
49     when MCS.Connect.Provider.confirm is issued. */

51  NEWTYPE      Portal      Array(PortalId, PortalStruct);
52  ENDNEWTYPE;

54  NEWTYPE      DomainStruct
55  STRUCT
56     pid         PId;                  /* process for the domain or Null */
57     portals     Natural;               /* number of portals open to domain */
58     upward      portalId;              /* unique connection upward or zero */
59     minParms    DomainParameters;     /* lower limit of configuration */
60     maxParms    DomainParameters;     /* upper limit of configuration */
61     parameters  DomainParameters;     /* values established in domain */
62  ENDNEWTYPE;

64  NEWTYPE      Domain      Array(DomainSelector, DomainStruct);
65  ENDNEWTYPE;

67  NEWTYPE      DomainSelectorSet      SetOf(DomainSelector);
68  ENDNEWTYPE;

70     /* Data declarations */

72  DCL     domain      Domain,          /* resource arrays */
73  DCL     portal      Portal;

```

```

75      /* Note: The fields of a domain or portal array element
76      are undefined if the corresponding index is not in dUsed
77      or pUsed respectively. */

79      DCL      dUsed      DomainSelectorSet,      /* indexes used */
80      pUsed      PortalIdSet;

82      DCL      pFree      PortalIdSet;      /* indexes free */

84      DCL      nullParms      DomainParameters;      /* initializer */

86      /* Procedure decomposition */

88      /*      Initialize_resources
89      Identify_sender      (p, dp)
90      Min_parms      (min, a, b)
91      Max_parms      (max, a, b)
92      Test_parms      (result, x, min, max)
93      MCS_Connect_Provider_request      (...)
94      T_Connect_indication      (...)
95      Connect_Initial      (...)
96      MCS_Connect_Provider_response      (...)
97      Connect_Response      (...)
98      Connect_Additional      (...)
99      Connect_Result      (...)
100     MCS_Disconnect_Provider_request      (...)
101     MCS_Attach_User_request      (...)
102     Open_portal      (p)
103     Drop_portal      (p, reason)
104     Report_portal      (p, diagnostic)
105     RJum      (pdu)
106     Quit_portal      (p, reason)
107     Quit
108     Shut_portal      (p)
109     Exit_portal      (p)      */

111     /*-----*/
112     PROCEDURE      Initialize_resources;      /* Initialize_resources
*/
113     /*-----*/

114     DCL      p      PortalId,
115     ds      DomainSelector,
116     dSet      DomainSelectorSet;

117     START
118     COMMENT'Initialize data structures during process start-up
119     before accepting the first input signal.
120     Note that each SetOf automatically defaults to Empty.
121     Configure one hypothetical domain as an example.
122     Some limits are determined by the implementation.
123     ';
124     TASK      nullParms!maxChannelIds := 0,
125     nullParms!maxUserIds := 0,
126     nullParms!maxTokenIds := 0,
127     nullParms!numPriorities := 0,
128     nullParms!minThroughput := 0,
129     nullParms!maxHeight := 0,
130     nullParms!maxMCSPDUsize := 0,
131     nullParms!protocolVersion := 0,
132     p := maxPortalIds;
133     1b : /* for p = ?..1 */
134     DECISION p > 0;
135     (True): TASK      portal(p)!mcId := p,
136     portal(p)!ccId := p,
137     pFree := Incl(p, pFree),
138     p := p - 1;
139     JOIN 1b;
140     ELSE:ENDDECISION;
141     TASK      ds := Mkstring(77) // Mkstring(67) // Mkstring(83),
142     dUsed := Incl(ds, dUsed),
143     domain(ds)!Pid := Null,
144     domain(ds)!portals := 0,
145     domain(ds)!upward := 0,
146     dSet := dUsed;
147     2b : /* for ds in dSet */
148     DECISION dSet = Empty;
149     (False):TASK      ds := Pick(dSet),
150     dSet := Del(ds, dSet),
151     domain(ds)!minParms!maxChannelIds := 0,

```

```

152         domain(ds)!minParms!maxUserIds := 0,
153         domain(ds)!minParms!maxTokenIds := 0,
154         domain(ds)!minParms!numPriorities := 1,
155         domain(ds)!minParms!minThroughput := 0,
156         domain(ds)!minParms!maxHeight := 1,
157         domain(ds)!minParms!maxMCSPDUsize := 35,
158         domain(ds)!minParms!protocolVersion := 1,
159         domain(ds)!maxParms!maxChannelIds := 65535,
160         domain(ds)!maxParms!maxUserIds := 65535,
161         domain(ds)!maxParms!maxTokenIds := 65535,
162         domain(ds)!maxParms!numPriorities := 4,
163         domain(ds)!maxParms!minThroughput := 1000000,
164         domain(ds)!maxParms!maxHeight := 1000,
165         domain(ds)!maxParms!maxMCSPDUsize := 32768,
166         domain(ds)!maxParms!protocolVersion := 2;
167     JOIN 2b;
168     ELSE:ENDDECISION;
169     RETURN;
170     ENDPROCEDURE;

172
173     PROCEDURE Identify_sender; /* Identify_sender */
174     FPAR IN/OUT p PortalId, /*-----*/
175     IN/OUT dp DataPriority; /*-----*/

177     DCL pSet PortalIdSet;
178     START
179     COMMENT'An alternative would be to carry this
180     information explicitly in SDL signals.
181     ';
182     TASK pSet := pUsed;
183     1b : /* for p in pSet */
184     DECISION pSet = Empty;
185     (False):TASK p := Pick(pSet),
186     pSet := Del(p, pSet),
187     dp := 0;
188     2b : /* for dp = 0..3 */
189     DECISION dp < 4;
190     (True): DECISION portal(p)!pids(dp) = SENDER;
191     (True): RETURN;
192     ELSE:ENDDECISION;
193     TASK dp := dp + 1;
194     JOIN 2b;
195     ELSE:ENDDECISION;
196     JOIN 1b;
197     ELSE:ENDDECISION;
198     TASK p := 0,
199     dp := 0;
200     RETURN;
201     ENDPROCEDURE;

203
204     PROCEDURE Min_parms; /* Min_parms */
205     FPAR IN/OUT min DomainParameters, /*-----*/
206     a DomainParameters,
207     b DomainParameters;

209     START
210     COMMENT'Return the minimum of two parameter sets.
211     ';
212     TASK min!maxChannelIds := IF a!maxChannelIds < b!maxChannelIds
213     THEN a!maxChannelIds ELSE b!maxChannelIds FI,
214     min!maxUserIds := IF a!maxUserIds < b!maxUserIds
215     THEN a!maxUserIds ELSE b!maxUserIds FI,
216     min!maxTokenIds := IF a!maxTokenIds < b!maxTokenIds
217     THEN a!maxTokenIds ELSE b!maxTokenIds FI,
218     min!numPriorities := IF a!numPriorities < b!numPriorities
219     THEN a!numPriorities ELSE b!numPriorities FI,
220     min!minThroughput := IF a!minThroughput < b!minThroughput
221     THEN a!minThroughput ELSE b!minThroughput FI,
222     min!maxHeight := IF a!maxHeight < b!maxHeight
223     THEN a!maxHeight ELSE b!maxHeight FI,
224     min!maxMCSPDUsize := IF a!maxMCSPDUsize < b!maxMCSPDUsize
225     THEN a!maxMCSPDUsize ELSE b!maxMCSPDUsize FI,
226     min!protocolVersion := IF a!protocolVersion < b!protocolVersion
227     THEN a!protocolVersion ELSE b!protocolVersion FI;
228     RETURN;
229     ENDPROCEDURE;

```

```

231
232 PROCEDURE      Max_parms;                               /*-----*/
233 FPAR   IN/OUT  max      DomainParameters,             /* Max_parms */
234         a      DomainParameters,
235         b      DomainParameters;

237
238 COMMENT'Return the maximum of two parameter sets.
239 '
240 TASK   max!maxChannelIds := IF a!maxChannelIds > b!maxChannelIds
241         THEN a!maxChannelIds ELSE b!maxChannelIds FI,
242 max!maxUserIds := IF a!maxUserIds > b!maxUserIds
243         THEN a!maxUserIds ELSE b!maxUserIds FI,
244 max!maxTokenIds := IF a!maxTokenIds > b!maxTokenIds
245         THEN a!maxTokenIds ELSE b!maxTokenIds FI,
246 max!numPriorities := IF a!numPriorities > b!numPriorities
247         THEN a!numPriorities ELSE b!numPriorities FI,
248 max!minThroughput := IF a!minThroughput > b!minThroughput
249         THEN a!minThroughput ELSE b!minThroughput FI,
250 max!maxHeight := IF a!maxHeight > b!maxHeight
251         THEN a!maxHeight ELSE b!maxHeight FI,
252 max!maxMCSPDUsize := IF a!maxMCSPDUsize > b!maxMCSPDUsize
253         THEN a!maxMCSPDUsize ELSE b!maxMCSPDUsize FI,
254 max!protocolVersion := IF a!protocolVersion > b!protocolVersion
255         THEN a!protocolVersion ELSE b!protocolVersion FI;
256
257 RETURN;
258 ENDPROCEDURE;

259
260 PROCEDURE      Test_parms;                               /*-----*/
261 FPAR   IN/OUT  result      Result,                     /* Test_parms */
262         z      DomainParameters,
263         min    DomainParameters,
264         max    DomainParameters;

266
267 COMMENT'Check that the parameters lie between min and max.
268 '
269 DECISION (z!maxChannelIds >= min!maxChannelIds)
270 and (z!maxChannelIds <= max!maxChannelIds)
271 and (z!maxUserIds >= min!maxUserIds)
272 and (z!maxUserIds <= max!maxUserIds)
273 and (z!maxTokenIds >= min!maxTokenIds)
274 and (z!maxTokenIds <= max!maxTokenIds)
275 and (z!numPriorities >= min!numPriorities)
276 and (z!numPriorities <= max!numPriorities)
277 and (z!minThroughput >= min!minThroughput)
278 and (z!minThroughput <= max!minThroughput)
279 and (z!maxHeight >= min!maxHeight)
280 and (z!maxHeight <= max!maxHeight)
281 and (z!maxMCSPDUsize >= min!maxMCSPDUsize)
282 and (z!maxMCSPDUsize <= max!maxMCSPDUsize)
283 and (z!protocolVersion >= min!protocolVersion)
284 and (z!protocolVersion <= max!protocolVersion);
285 (True): TASK   result := RT_successful;
286 (False):TASK   result := RT_parameters_unacceptable;
287
288 ENDDECISION;
289 RETURN;
290 ENDPROCEDURE;

291
292 PROCEDURE      MCS_Connect_Provider_request;           /*-----*/
MCS_Connect_Provider_request */
293 FPAR   label      Natural,                             /*-----*/
*/
294         localTSAP  TSAPAddress,
295         localDomain DomainSelector,
296         remoteTSAP TSAPAddress,
297         remoteDomain DomainSelector,
298         upward     Boolean,
299         targetParms DomainParameters,
300         minParms   DomainParameters,
301         maxParms   DomainParameters,
302         targetQOSByPri TransportQOSByPri,
303         minQOSByPri TransportQOSByPri,
304         userData   UserData;

306 DCL   result      Result,
307       p           PortalId,

```

```

308         dp          DataPriority,
309         ds          DomainSelector;
310     START
311     COMMENT'Process an MCS.Connect.Provider.request input signal.
312         Begin parameter negotiation and allocate a portal.
313         Create an endpoint process for the initial TC and
314         transmit Connect.Initial through it.
315     ';
316     DECISION pFree = Empty;
317     (True): TASK    result := RT_congested;
318             JOIN 1f;
319     ELSE:ENDDECISION;
320     TASK    ds := localDomain;
321     DECISION ds in dUsed;
322     (False):TASK    result := RT_no_such_domain;
323             JOIN 1f;
324     ELSE:ENDDECISION;
325     DECISION upward and domain(ds)!upward /= 0;
326     (True): TASK    result := RT_domain_not_hierarchical;
327             JOIN 1f;
328     ELSE:ENDDECISION;
329     CALL    Max_parms(minParms, minParms, domain(ds)!minParms);
330     CALL    Min_parms(maxParms, maxParms, domain(ds)!maxParms);
331     DECISION domain(ds)!portals > 0;
332     (True): TASK    targetParms := domain(ds)!parameters;
333     (False):CALL    Max_parms(targetParms, targetParms, minParms);
334             CALL    Min_parms(targetParms, targetParms, maxParms);
335     ENDDECISION;
336     CALL    Test_parms(result, targetParms, minParms, maxParms);
337     DECISION result = RT_successful;
338     (False): 1f :
339             OUTPUT MCS.Connect.Provider.confirm
340                 (label, result, 0, nullParms, NullString);
341             RETURN;
342     ELSE:ENDDECISION;
343     DECISION domain(ds)!portals > 0;
344     (True): TASK    minParms := targetParms,
345                 maxParms := targetParms;
346     ELSE:ENDDECISION;
347     CREATE Endpoint(Null, localTSAP, remoteTSAP,
348                 targetQOSByPri(0), minQOSByPri(0),
349                 nullParms);
350     OUTPUT Connect.Initial(localDomain, remoteDomain, upward,
351                 targetParms, minParms, maxParms, userData)
352     TO OFFSPRING;
353     TASK    p := Pick(pFree),
354             pFree := Del(p, pFree),
355             pUsed := Incl(p, pUsed),
356             portal(p)!kind := IF upward THEN Uplink ELSE Downlink FI,
357             portal(p)!label := label,
358             portal(p)!domain := ds,
359             portal(p)!opened := False,
360             portal(p)!notify := True,
361             portal(p)!minParms := minParms,
362             portal(p)!maxParms := maxParms,
363             portal(p)!parameters := nullParms,
364             portal(p)!callSide := Calling,
365             portal(p)!localTSAP := localTSAP,
366             portal(p)!remoteTSAP := remoteTSAP,
367             portal(p)!targetQOSByPri := targetQOSByPri,
368             portal(p)!minQOSByPri := minQOSByPri,
369             portal(p)!pids(0) := OFFSPRING,
370             portal(p)!proc(0) := Receiving,
371             dp := 1;
372     2b : /* for dp = 1..3 */
373     DECISION dp < 4;
374     (True): TASK    portal(p)!pids(dp) := Null,
375                 portal(p)!proc(dp) := Nil,
376                 dp := dp + 1;
377             JOIN 2b;
378     ELSE:ENDDECISION;
379     RETURN;
380     ENDPROCEDURE;

382                                                     /*-----*/
383     PROCEDURE    T_Connect_indication;                /* T_Connect_indication
*/
384     FPAR        tcId          TCendpointId,          /*-----
*/

```

```

385         remoteTSAP      TSAPAddress,
386         localTSAP       TSAPAddress,
387         offeredQOS      TransportQOS,
388         minQOS          TransportQOS;

390     DCL      p           PortalId,
391            dp          DataPriority;
392     START
393     COMMENT'Process a T.Connect.indication input signal.
394            Allocate a portal, in case this is an initial TC.
395            Create an endpoint process to receive Connect.Initial
396            or Connect.Additional.
397            ' ;
398     DECISION pFree = Empty
399            or offeredQOS!throughput < minQOS!throughput
400            or offeredQOS!transitDelay > minQOS!transitDelay
401            or offeredQOS!dataPriority > minQOS!dataPriority;
402     (True): OUTPUT T.Disconnect.request(tcId);
403            RETURN;
404     ELSE:ENDDDECISION;
405     CREATE Endpoint(tcId, localTSAP, remoteTSAP,
406            offeredQOS, minQOS,
407            nullParms);
408     TASK    p := Pick(pFree),
409            pFree := Del(p, pFree),
410            pUsed := Incl(p, pUsed),
411            portal(p)!kind := Downlink,
412            portal(p)!opened := False,
413            portal(p)!notify := False,
414            portal(p)!parameters := nullParms,
415            portal(p)!callSide := Called,
416            portal(p)!localTSAP := localTSAP,
417            portal(p)!remoteTSAP := remoteTSAP,
418            portal(p)!pids(0) := OFFSPRING,
419            portal(p)!proc(0) := Receiving,
420            dp := 1;
421            1b : /* for dp = 1..3 */
422     DECISION dp < 4;
423     (True): TASK    portal(p)!pids(dp) := Null,
424            portal(p)!proc(dp) := Nil,
425            dp := dp + 1;
426            JOIN 1b;
427     ELSE:ENDDDECISION;
428     RETURN;
429     ENDPROCEDURE;

431
432     PROCEDURE      Connect_Initial;                                /*-----*/
433     FPAR           remoteDomain  DomainSelector,                  /* Connect_Initial */
434            localDomain  DomainSelector,                          /*-----*/
435            upward       Boolean,
436            targetParms  DomainParameters,
437            minParms     DomainParameters,
438            maxParms     DomainParameters,
439            userData     UserData;

441     DCL      result      Result,
442            p           PortalId,
443            dp          DataPriority,
444            ds          DomainSelector;
445     START
446     COMMENT'Process a Connect.Initial input signal.
447            Retain the portal and begin parameter negotiation.
448            Indicate the connection to the controlling user.
449            ' ;
450     CALL    Identify_sender(p, dp);
451     DECISION p in pUsed and portal(p)!callSide = Called
452            and dp = 0 and portal(p)!proc(0) = Receiving;
453     (False):TASK    result := RT_unspecified_failure;
454            JOIN 1f;
455     ELSE:ENDDDECISION;
456     TASK    ds := localDomain;
457     DECISION ds in dUsed;
458     (False):TASK    result := RT_no_such_domain;
459            JOIN 1f;
460     ELSE:ENDDDECISION;
461     DECISION upward or domain(ds)!upward = 0;
462     (False): TASK    result := RT_domain_not_hierarchical;
463            JOIN 1f;

```

```

464     ELSE:ENDDECISION;
465     CALL    Max_parms(minParms, minParms, domain(ds)!minParms);
466     CALL    Min_parms(maxParms, maxParms, domain(ds)!maxParms);
467     DECISION domain(ds)!portals > 0;
468     (True): TASK    targetParms := domain(ds)!parameters;
469     (False):CALL    Max_parms(targetParms, targetParms, minParms);
470             CALL    Min_parms(targetParms, targetParms, maxParms);
471     ENDDECISION;
472     CALL    Test_parms(result, targetParms, minParms, maxParms);
473     DECISION result = RT_successful;
474     (False): 1f :
475             OUTPUT Connect.Response(result, 0, nullParms, NullString)
476                 TO SENDER;
477             CALL    Quit_portal(p, RN_unspecified);
478             RETURN;
479     ELSE:ENDDECISION;
480     DECISION domain(ds)!portals > 0;
481     (True): TASK    minParms := targetParms,
482                 maxParms := targetParms;
483     ELSE:ENDDECISION;
484     TASK    portal(p)!kind := IF upward THEN Downlink ELSE Uplink FI,
485             portal(p)!domain := ds,
486             portal(p)!notify := True,
487             portal(p)!minParms := minParms,
488             portal(p)!maxParms := maxParms,
489             portal(p)!proc(0) := Responding;
490     OUTPUT  MCS.Connect.Provider.indication
491             (portal(p)!mcId, portal(p)!localTSAP, localDomain,
portal(p)!remoteTSAP,
492             remoteDomain, upward, targetParms, minParms, maxParms, userData);
493     RETURN;
494     ENDPROCEDURE;

496                                     /*-----*/
497     PROCEDURE    MCS_Connect_Provider_response;    /*
MCS_Connect_Provider_response */
498     FPAR        mcId            MCSConnectionId,    /*-----
-*/
499             result            Result,
500             parameters        DomainParameters,
501             userData          UserData;

503     DCL        p                PortalId;
504     START
505     COMMENT'Process an MCS.Connect.Provider.response input signal.
506             Check negotiated parameters and force a preference.
507             Transmit Connect.Response.
508             If there are no additional TCs, open the portal.
509             '
510     TASK        p := mcId;
511     DECISION p in pUsed and portal(p)!proc(0) = Responding;
512     (False):RETURN;
513     ELSE:ENDDECISION;
514     DECISION result = RT_successful;
515     (False):TASK    result := RT_user_rejected,
516                 portal(p)!notify := False;
517             JOIN 1f;
518     ELSE:ENDDECISION;
519     CALL    Test_parms(result, parameters, portal(p)!minParms,
portal(p)!maxParms);
520     DECISION result = RT_successful;
521     (False): 1f :
522             OUTPUT Connect.Response(result, 0, parameters, userData)
523                 TO portal(p)!pids(0);
524             CALL    Quit_portal(p, RN_parameters_unacceptable);
525             RETURN;
526     ELSE:ENDDECISION;
527     CALL    Max_parms(parameters, parameters, portal(p)!minParms);
528     OUTPUT  Connect.Response(result, portal(p)!ccId, parameters, userData)
529             TO portal(p)!pids(0);
530     TASK    portal(p)!parameters := parameters,
531             portal(p)!proc(0) := Engaged;
532     CALL    Open_portal(p);
533     RETURN;
534     ENDPROCEDURE;

536                                     /*-----*/
537     PROCEDURE    Connect_Response;                /* Connect_Response */
538     FPAR        result            Result,        /*-----*/

```



```

539          ccId          Natural,
540          parameters    DomainParameters,
541          userData      UserData;

543      DCL      p          PortalId,
544              dp         DataPriority;
545      START
546      COMMENT 'Process a Connect.Response input signal.
547              Check the negotiated parameters.
548              Create endpoint processes for additional TCs and
549              transmit Connect.Additional through them.
550              If there are no additional TCs, open the portal.
551              ';
552      CALL      Identify_sender(p, dp);
553      DECISION p in pUsed and portal(p)!callSide = Calling
554              and dp = 0 and portal(p)!proc(0) = Receiving;
555      (False):CALL      Quit_portal(p, RN_unspecified);
556              RETURN;
557      ELSE:ENDDECISION;
558      TASK      portal(p)!parameters := parameters,
559              portal(p)!userData := userData;
560      DECISION result = RT_successful;
561      (False):JOIN 1f;
562      ELSE:ENDDECISION;
563      CALL      Test_parms(result, parameters, portal(p)!minParms,
portal(p)!maxParms);
564      DECISION result = RT_successful;
565      (False): 1f :
566              OUTPUT      MCS.Connect.Provider.confirm
567              (portal(p)!label, result, 0, parameters, userData);
568              TASK      portal(p)!notify := False;
569              CALL      Quit_portal(p, RN_unspecified);
570              RETURN;
571      ELSE:ENDDECISION;
572      TASK      portal(p)!proc(0) := Engaged,
573              dp := 1;
574      2b : /* for dp = 1..? */
575      DECISION dp < parameters!numPriorities;
576      (True): CREATE Endpoint(Null, portal(p)!localTSAP, portal(p)!remoteTSAP,
577              portal(p)!targetQOSByPri(dp), portal(p)!minQOSByPri(dp),
578              parameters);
579      OUTPUT      Connect.Additional(ccId, dp)
580              TO OFFSPRING;
581      TASK      portal(p)!pids(dp) := OFFSPRING,
582              portal(p)!proc(dp) := Receiving,
583              dp := dp + 1;
584      JOIN 2b;
585      ELSE:ENDDECISION;
586      CALL      Open_portal(p);
587      RETURN;
588      ENDPROCEDURE;

590
591      PROCEDURE      Connect_Additional;                                /*-----*/
592      FPAR          ccId          Natural,                                /* Connect_Additional
*/
593              dp         DataPriority;                                /*-----*/

595      DCL      p          PortalId,
596              r          PortalId,
597              x          DataPriority;
598      START
599      COMMENT 'Process a Connect.Additional input signal.
600              Release the allocated portal and piggyback onto
601              the preceding Connect.Initial.
602              Transmit Connect.Result.
603              If all TCs are established, open the portal.
604              ';
605      CALL      Identify_sender(r, x);
606      DECISION r in pUsed and portal(r)!callSide = Called
607              and x = 0 and portal(r)!proc(0) = Receiving;
608      (False):JOIN 1f;
609      ELSE:ENDDECISION;
610      TASK      p := ccId;
611      DECISION p in pUsed and portal(p)!callSide = Called
612              and dp > 0 and dp < portal(p)!parameters!numPriorities
613              and portal(p)!proc(0) = Engaged and portal(p)!proc(dp) = Nil;
614      (False): 1f :
615              OUTPUT      Connect.Result(RT_unspecified_failure)

```

```

616             TO SENDER;
617             CALL    Quit_portal(r, RN_unspecified);
618             RETURN;
619 ELSE:ENDDECISION;
620 TASK    pUsed := Del(r, pUsed),
621         pFree := Incl(r, pFree);
622 OUTPUT  Connect.Result(RT_successful)
623         TO SENDER;
624 TASK    portal(p)!pids(dp) := SENDER,
625         portal(p)!proc(dp) := Engaged;
626 CALL    Open_portal(p);
627 RETURN;
628 ENDPROCEDURE;

630                                                     /*-----*/
631 PROCEDURE    Connect_Result;                       /* Connect_Result */
632 FPAR        result      Result;                   /*-----*/

634         DCL    p          PortalId,
635              dp          DataPriority;
636 START
637 COMMENT'Process a Connect.Result input signal.
638         If all TCs are established, open the portal.
639         ' ;
640 CALL    Identify_sender(p, dp);
641 DECISION p in pUsed and portal(p)!callSide = Calling
642         and dp > 0 and portal(p)!proc(dp) = Receiving;
643 (False):CALL    Quit_portal(p, RN_unspecified);
644 RETURN;
645 ELSE:ENDDECISION;
646 DECISION result = RT_successful;
647 (False):OUTPUT  MCS.Connect.Provider.confirm
648              (portal(p)!label, result, 0,
649              portal(p)!parameters, portal(p)!userData);
650 TASK    portal(p)!notify := False;
651 CALL    Quit_portal(p, RN_unspecified);
652 RETURN;
653 ELSE:ENDDECISION;
654 TASK    portal(p)!proc(dp) := Engaged;
655 CALL    Open_portal(p);
656 RETURN;
657 ENDPROCEDURE;

659                                                     /*-----*/
660 PROCEDURE    MCS_Disconnect_Provider_request; /*
MCS_Disconnect_Provider_request */
661 FPAR        mcId          MCSConnectionId; /*-----
-*/

663         DCL    p          PortalId,
664              ds          DomainSelector;
665 START
666 COMMENT'Process an MCS.Disconnect.Provider.request input signal.
667         If the portal is open, this can be done gracefully.
668         ' ;
669 TASK    p := mcId;
670 DECISION p in pUsed and portal(p)!notify;
671 (True): TASK    portal(p)!notify := False,
672              ds := portal(p)!domain;
673 DECISION portal(p)!opened and domain(ds)!portals > 0;
674 (True): OUTPUT  Drop_portal(p, RN_user_requested) TO domain(ds)!pid;
675 (False):CALL    Quit_portal(p, RN_unspecified);
676 ENDDECISION;
677 ELSE:ENDDECISION;
678 RETURN;
679 ENDPROCEDURE;

681                                                     /*-----*/
682 PROCEDURE    MCS_Attach_User_request;           /* MCS_Attach_User_request
*/
683 FPAR        label          Natural,           /*-----
*/
684              localDomain   DomainSelector;

686         DCL    p          PortalId,
687              dp          DataPriority,
688              ds          DomainSelector;
689 START
690 COMMENT'Process an MCS.Attach.User.request input signal.

```

```

691         Allocate a portal, expecting to create an attachment,
692         and open the portal.
693         ' ;
694     DECISION pFree = Empty;
695     (True): TASK    result := RT_congested;
696             JOIN 1f;
697     ELSE:ENDDECISION;
698     TASK    ds := localDomain;
699     DECISION ds in dUsed;
700     (False):TASK    result := RT_no_such_domain;
701             1f :
702             OUTPUT MCS.Attach.User.confirm
703             (label, result, Null, 0);
704             RETURN;
705     ELSE:ENDDECISION;
706     TASK    p := Pick(pFree),
707             pFree := Del(p, pFree),
708             pUsed := Incl(p, pUsed),
709             portal(p)!kind := Attached,
710             portal(p)!label := label,
711             portal(p)!domain := ds,
712             portal(p)!opened := False,
713             portal(p)!notify := False,
714             portal(p)!pids(0) := Null,
715             portal(p)!proc(0) := Engaged,
716             dp := 1;
717     2b : /* for dp = 1..3 */
718     DECISION dp < 4;
719     (True): TASK    portal(p)!pids(dp) := Null,
720             portal(p)!proc(dp) := Nil,
721             dp := dp + 1;
722             JOIN 2b;
723     ELSE:ENDDECISION;
724     CALL    Open_portal(p);
725     RETURN;
726     ENDPROCEDURE;

728
729     PROCEDURE      Open_portal; /*-----*/
730     FPAR          p          PortalId; /* Open_portal */
731                                     /*-----*/

732     DCL          dp          DataPriority,
733                ds          DomainSelector,
734                numP        Natural,
735                parameters   DomainParameters;
736     START
737     COMMENT 'When all TCs have been established, or if this
738             is a user attachment, open the portal to a domain.
739             If the domain process is stopping, try again later.
740             Attachments must wait until domain parameters are set.
741             ' ;
742     TASK    ds := portal(p)!domain,
743             dp := 0;
744     DECISION portal(p)!kind = Attached;
745     (True): TASK    parameters := domain(ds)!minParms,
746             numP := 1;
747     (False):TASK    parameters := portal(p)!parameters,
748             numP := parameters!numPriorities;
749     ENDDECISION;
750     1b : /* for dp = 0..? */
751     DECISION dp < numP;
752     (True): DECISION portal(p)!proc(dp) = Engaged;
753             (False):RETURN;
754             ELSE:ENDDECISION;
755             TASK    dp := dp + 1;
756             JOIN 1b;
757     ELSE:ENDDECISION;
758     DECISION domain(ds)!pid = Null;
759     (False):DECISION domain(ds)!portals = 0;
760             (True): RETURN;
761             ELSE:ENDDECISION;
762     (True): CREATE Domain(parameters);
763             TASK    domain(ds)!pid := OFFSPRING,
764             domain(ds)!portals := 0,
765             domain(ds)!upward := 0,
766             domain(ds)!parameters := parameters;
767     ENDDECISION;
768     DECISION portal(p)!kind = Attached;
769     (True): CREATE Attachment(portal(p)!label, domain(ds)!parameters);

```

```

770         TASK    portal(p)!pids(0) := OFFSPRING;
771 (False):DECISION domain(ds)!parameters = parameters;
772 (False):CALL    Quit_portal(p, RN_parameters_unacceptable);
773         RETURN;
774     ELSE:ENDECISION;
775     DECISION portal(p)!kind = Uplink;
776 (True): DECISION domain(ds)!upward = 0;
777 (False):CALL    Quit_portal(p, RN_domain_not_hierarchical);
778         RETURN;
779 (True): TASK    domain(ds)!upward := p;
780     ENDECISION;
781     ELSE:ENDECISION;
782     DECISION portal(p)!callSide = Called;
783 (False):OUTPUT  MCS.Connect.Provider.confirm
784             (portal(p)!label, RT_successful, portal(p)!mcId,
785             portal(p)!parameters, portal(p)!userData);
786     ELSE:ENDECISION;
787 ENDECISION;
788 OUTPUT  Open.portal(p, portal(p)!kind, portal(p)!pids) TO domain(ds)!pid;
789 TASK    domain(ds)!portals := domain(ds)!portals + 1,
790         portal(p)!opened := True;
791 RETURN;
792 ENDPROCEDURE;

794
795 PROCEDURE      Drop_portal;                               /*-----*/
796 FPAR          p          PortalId,                       /* Drop_portal */
797              reason      Reason;                         /*-----*/

799     START
800     COMMENT'Process a Drop.portal input signal.
801     ';
802     CALL    Quit_portal(p, reason);
803     RETURN;
804 ENDPROCEDURE;

806
807 PROCEDURE      Report_portal;                             /*-----*/
808 FPAR          p          PortalId,                       /* Report_portal */
809              diagnostic  Diagnostic;                     /*-----*/

811     DCL      reason      Reason;
812     START
813     COMMENT'Process a Report.portal input signal.
814             For testing, local diagnostic could be logged.
815     ';
816     TASK    reason := RN_unspecified;
817     DECISION diagnostic;
818     (DC_throughput_inadequate):
819         TASK    reason := RN_provider_initiated;
820     (DC_height_limit_exceeded):
821         TASK    reason := RN_domain_not_hierarchical;
822     ELSE:ENDECISION;
823     CALL    Quit_portal(p, reason);
824     RETURN;
825 ENDPROCEDURE;

827
828 PROCEDURE      RJun;                                     /*-----*/
829 FPAR          pdu          PDUstruct;                     /* RJun */
830
831     DCL      p          PortalId,
832             dp          DataPriority;
833     START
834     COMMENT'Process an RJun input signal.
835             For testing, remote pdu!diagnostic could be logged.
836     ';
837     CALL    Identify_sender(p, dp);
838     CALL    Quit_portal(p, RN_unspecified);
839     RETURN;
840 ENDPROCEDURE;

842
843 PROCEDURE      Quit_portal;                               /*-----*/
844 FPAR          p          PortalId,                       /* Quit_portal */
845              reason      Reason;                         /*-----*/

847     DCL      result      Result,
848             dp          DataPriority;

```

```

849     START
850     COMMENT 'If necessary, notify the controlling user.
851             Quiesce the portal processes.
852             ' ;
853     DECISION p in pUsed;
854     (False):RETURN;
855     ELSE:ENDDECISION;
856     DECISION portal(p)!notify;
857     (True): DECISION portal(p)!callSide = Called or portal(p)!opened;
858             (True): OUTPUT MCS.Disconnect.Provider.indication
859                     (portal(p)!mcId, reason);
860             (False):DECISION reason;
861                     (RN_domain_not_hierarchical):
862                         TASK    result := RT_domain_not_hierarchical;
863                     (RN_parameters_unacceptable):
864                         TASK    result := RT_parameters_unacceptable;
865                     ELSE:
866                         TASK    result := RT_unspecified_failure;
867                     ENDDDECISION;
868             OUTPUT MCS.Connect.Provider.confirm
869                     (portal(p)!label, result, 0, nullParms, NullString);
870     ENDDDECISION;
871     ELSE:ENDDECISION;
872     TASK    portal(p)!notify := False,
873            dp := 0;
874     1b : /* for dp = 0..3 */
875     DECISION dp < 4;
876     (True): DECISION portal(p)!proc(dp);
877             (Receiving, Responding, Engaged):
878                 OUTPUT Quit TO portal(p)!pids(dp);
879                 TASK    portal(p)!proc(dp) := Quitting;
880             ELSE:ENDDECISION;
881             TASK    dp := dp + 1;
882             JOIN 1b;
883     ELSE:ENDDECISION;
884     RETURN;
885     ENDPROCEDURE;

887
888     PROCEDURE      Quit;
889
890     DCL            p          PortalId,
891                 pSet       PortalIdSet,
892                 dp         DataPriority,
893                 ds         DomainSelector;
894
895     START
896     COMMENT 'Process a Quit input signal.
897             When all processes are quiesced, it is safe
898             to shut this portal on the domain.
899             If an upward portal, quiesce all others too.
900             ' ;
901     CALL Identify_sender(p, dp);
902     DECISION p in pUsed;
903     (False):RETURN;
904     ELSE:ENDDECISION;
905     TASK    portal(p)!proc(dp) := Quit;
906     CALL    Quit_portal(p, RN_unspecified);
907     TASK    dp := 0;
908     1b : /* for dp = 0..3 */
909     DECISION dp < 4;
910     (True): DECISION portal(p)!proc(dp);
911             (Receiving, Responding, Engaged, Quitting):
912                 RETURN;
913             ELSE:ENDDECISION;
914             TASK    dp := dp + 1;
915             JOIN 1b;
916     ELSE:ENDDECISION;
917     DECISION portal(p)!opened;
918     (False):CALL Exit_portal(p);
919     RETURN;
920     ELSE:ENDDECISION;
921     TASK    ds := portal(p)!domain,
922            domain(ds)!portals := domain(ds)!portals - 1;
923     OUTPUT Shut.portal(p) TO domain(ds)!pid;
924     DECISION portal(p)!kind = Uplink;
925     (True): TASK    domain(ds)!upward := 0,
926            pSet := pUsed;
927     2b : /* for p in pSet */
928     DECISION pSet = Empty;

```

```

928             (False):TASK   p := Pick(pSet),
929                 pSet := Del(p, pSet);
930             DECISION portal(p)!opened and portal(p)!domain = ds;
931             (True): CALL   Quit_portal(p, RN_domain_disconnected);
932             ELSE:ENDEDECISION;
933             JOIN 2b;
934         ELSE:ENDEDECISION;
935     ELSE:ENDEDECISION;
936     RETURN;
937     ENDPROCEDURE;

939
940 PROCEDURE      Shut_portal;          /*-----*/
941 FPAR          p          PortalId;   /* Shut_portal */
942                                     /*-----*/

943     DCL        ds          DomainSelector,
944             pSet         PortalIdSet;
945     START
946     COMMENT'Process a Shut.portal input signal.
947             It is now safe to stop the portal processes.
948             If this was the last portal, the domain process stops too
949             so that it can be recreated with different parameters.
950             ' ;
951     TASK      ds := portal(p)!domain;
952     CALL      Exit_portal(p);
953     DECISION domain(ds)!portals = 0;
954     (True): TASK   domain(ds)!pid := Null,
955                 pSet := pUsed;
956             1b : /* for p in pSet */
957     DECISION pSet = Empty;
958     (False):TASK   p := Pick(pSet),
959                 pSet := Del(p, pSet);
960             DECISION portal(p)!domain = ds;
961             (True): CALL   Open_portal(p);
962             ELSE:ENDEDECISION;
963             JOIN 1b;
964     ELSE:ENDEDECISION;
965     ELSE:ENDEDECISION;
966     RETURN;
967     ENDPROCEDURE;

969
970 PROCEDURE      Exit_portal;          /*-----*/
971 FPAR          p          PortalId;   /* Exit_portal */
972                                     /*-----*/

973     DCL        dp          DataPriority;
974     START
975     COMMENT'Release the portal and stop its processes.
976             ' ;
977     TASK      pUsed := Del(p, pUsed),
978             pFree := Incl(p, pFree),
979             dp := 0;
980             1b : /* for dp = 0..3 */
981     DECISION dp < 4;
982     (True): DECISION portal(p)!proc(dp);
983             (Quit):
984                 OUTPUT Exit TO portal(p)!pids(dp);
985                 TASK   portal(p)!proc(dp) := Nil;
986             ELSE:ENDEDECISION;
987             TASK      dp := dp + 1;
988             JOIN 1b;
989     ELSE:ENDEDECISION;
990     RETURN;
991     ENDPROCEDURE;

993     /* Input transitions */

995     DCL        p          PortalId,
996             dp          DataPriority,
997             pdu         PDUstruct,
998             mcId        MCSConnectionId,
999             ccId        Natural,
1000            tcId        TCEndpointId,
1001            reason       Reason,
1002            result       Result,
1003            diagnostic   Diagnostic,
1004            label        Natural,
1005            localTSAP    TSAPAddress,
1006            localDomain  DomainSelector,

```

```

1007         remotetsap    TSAPAddress,
1008         remotedomain  DomainSelector,
1009         upward        Boolean,
1010         targetparms   DomainParameters,
1011         minparms      DomainParameters,
1012         maxparms      DomainParameters,
1013         parameters    DomainParameters,
1014         targetQOSByPri TransportQOSByPri,
1015         minQOSByPri   TransportQOSByPri,
1016         offeredQOS    TransportQOS,
1017         minQOS        TransportQOS,
1018         userData      UserData;
1019     START
1020     COMMENT 'The state machine contains a single state.
1021     ' ;
1022     CALL    Initialize_resources;
1023     NEXTSTATE ~;

1025     STATE ~;INPUT  MCS.Connect.Provider.request(label, localTSAP, localDomain,
1026         remotetsap, remotedomain, upward, targetparms, minparms, maxparms,
1027         targetQOSByPri, minQOSByPri, userData);
1028     CALL    MCS_Connect_Provider_request(label, localTSAP, localDomain,
1029         remotetsap, remotedomain, upward, targetparms, minparms, maxparms,
1030         targetQOSByPri, minQOSByPri, userData);
1031     NEXTSTATE -;

1033     STATE ~;INPUT  MCS.Connect.Provider.response(mcId, result, parameters, userData);
1034     CALL    MCS_Connect_Provider_response(mcId, result, parameters, userData);
1035     NEXTSTATE -;

1037     STATE ~;INPUT  MCS.Disconnect.Provider.request(mcId);
1038     CALL    MCS_Disconnect_Provider_request(mcId);
1039     NEXTSTATE -;

1041     STATE ~;INPUT  MCS.Attach.User.request(label, localDomain);
1042     CALL    MCS_Attach_User_request(label, localDomain);
1043     NEXTSTATE -;

1045     STATE ~;INPUT  T.Connect.indication(tcId, remotetsap, localTSAP, offeredQOS,
minQOS);
1046     CALL    T_Connect_indication(tcId, remotetsap, localTSAP, offeredQOS, minQOS);
1047     NEXTSTATE -;

1049     STATE ~;INPUT  Connect.Initial(remotedomain, localDomain, upward,
1050         targetparms, minparms, maxparms, userData);
1051     CALL    Connect_Initial(remotedomain, localDomain, upward,
1052         targetparms, minparms, maxparms, userData);
1053     NEXTSTATE -;

1055     STATE ~;INPUT  Connect.Response(result, ccId, parameters, userData);
1056     CALL    Connect_Response(result, ccId, parameters, userData);
1057     NEXTSTATE -;

1059     STATE ~;INPUT  Connect.Additional(ccId, dp);
1060     CALL    Connect_Additional(ccId, dp);
1061     NEXTSTATE -;

1063     STATE ~;INPUT  Connect.Result(result);
1064     CALL    Connect_Result(result);
1065     NEXTSTATE -;

1067     STATE ~;INPUT  Drop.portal(p, reason);
1068     CALL    Drop_portal(p, reason);
1069     NEXTSTATE -;

1071     STATE ~;INPUT  Report.portal(p, diagnostic);
1072     CALL    Report_portal(p, diagnostic);
1073     NEXTSTATE -;

1075     STATE ~;INPUT  Shut.portal(p);
1076     CALL    Shut_portal(p);
1077     NEXTSTATE -;

1079     STATE ~;INPUT  RJum(pdu);
1080     CALL    RJum(pdu);
1081     NEXTSTATE -;

1083     STATE ~;INPUT  Quit;
1084     CALL    Quit;

```

1085 NEXTSTATE -;

1087 ENDPROCESS;

付録4 ドメイン プロセスのSDL記述

(JT-T125に対する)

```

1  PROCESS Domain;
2  FPAR  parameters      DomainParameters;      /* values established in domain */
4  SYNONYM maxBufferIds  Natural = EXTERNAL;    /* an implementation limit */
6  TIMER  Time.portal(PortalId);                /* at most one timer per portal */
8          /* Type definitions */
10 NEWTYPE      ChannelStruct
11 STRUCT
12     kind      ChannelKind;    /* (Static,UserId,Private,Assigned) */
13     joined    PortalIdSet;    /* directions where channel is joined */
14     portal    PortalId;       /* if (UserId): the direction to it */
15     manager   UserId;         /* if (Private): channel's manager */
16     admitted UserIdSet;      /* if (Private): zero or more users */
17     uMerge    UserIdSet;      /* if (Private): still to be merged */
18 ENDNEWTYP;

20 NEWTYPE      Chan      Array(ChannelId, ChannelStruct);
21 ENDNEWTYP;

23 NEWTYPE      TokenStruct
24 STRUCT
25     kind      TokenKind;      /* (Grabbed,Inhibited,Giving,Ungivable,Given)
*/
26     grabber   UserId;         /* if (Grabbed,Giving,Ungivable): user */
27     recipient UserId;         /* if (Giving,Given): an intended user */
28     inhibitors UserIdSet;     /* if (Inhibited): one or more users */
29     uMerge    UserIdSet;      /* if (Inhibited): still to be merged */
30 ENDNEWTYP;

32 NEWTYPE      Token     Array(TokenId, TokenStruct);
33 ENDNEWTYP;

35 NEWTYPE      BooleanByPri  Array(DataPriority, Boolean);
36 ENDNEWTYP;
37 NEWTYPE      NaturalByPri  Array(DataPriority, Natural);
38 ENDNEWTYP;
39 NEWTYPE      BufferIdByPri  Array(DataPriority, BufferId);
40 ENDNEWTYP;
41 NEWTYPE      BufferIdQueueByPri Array(DataPriority, BufferIdQueue);
42 ENDNEWTYP;
43 NEWTYPE      PortalIdSetByPri Array(DataPriority, PortalIdSet);
44 ENDNEWTYP;

46 NEWTYPE      NaturalByPriByKind Array(PortalKind, NaturalByPri);
47 ENDNEWTYP;

49 NEWTYPE      PortalStruct
50 STRUCT
51     kind      PortalKind;      /* (Attached,Downlink,Uplink) */
52     pids      PIdByPri;        /* processes constituting a portal */
53     inCredit  NaturalByPri;    /* permission to allocate inBuffer */
54     inBuffer  BufferIdByPri;    /* PDU input coming from a process */
55     outReady  BooleanByPri;    /* True if process allows an output */
56     outQueue  BufferIdQueueByPri; /* PDUs awaiting output to process */
57     outCount  Natural;         /* number queued for all priorities */
58     outFlow   Natural;         /* number output since timer was set */
59     elapsed   Duration;        /* interval set for portal timer */
60     interval  Duration;        /* new interval to set for timer */
61     subHeight Natural;         /* subordinate's height or zero */
62     subInterval Duration;      /* subordinate's interval or zero */
63 ENDNEWTYP;

65 NEWTYPE      Portal     Array(PortalId, PortalStruct);
66 ENDNEWTYP;

68 NEWTYPE      PortalIdQueue Queue(PortalId);
69 ENDNEWTYP;

71 SYNTYPE      BufferId     = Integer CONSTANTS 0:maxBufferIds
72 ENDSYNTYPE;

```

```

74 NEWTYPE      BufferIdSet      SetOf(BufferId);
75 ENDNEWTYP;

77 NEWTYPE      BufferStruct
78 STRUCT
79     receiver      PortalId;      /* source of inCredit and input PDU */
80     dataPriority  DataPriority;  /* index into inBuffer and outQueue */
81     portals      Natural;      /* number of outQueues buffer is in */
82     pdu          PDUstruct;     /* the content of one domain MCSPDU */
83 ENDNEWTYP;

85 NEWTYPE      Buffer          Array(BufferId, BufferStruct);
86 ENDNEWTYP;

88 NEWTYPE      BufferIdQueue   Queue(BufferId);
89 ENDNEWTYP;

91 GENERATOR    Queue (TYPE ItemType) /* a first-in first-out queue */
92 LITERALS
93     EmptyQueue;
94 OPERATORS
95     Push:  ItemType, Queue -> Queue;      /* appends next item */
96     Next:  Queue      -> ItemType;      /* reveals first item */
97     Pull:  Queue      -> Queue;      /* deletes first item */
98 AXIOMS
99     Next(EmptyQueue) == ERROR!;
100    Pull(EmptyQueue) == ERROR!;
101    FOR ALL q IN Queue (
102    FOR ALL item IN ItemType
103    (
104        Next(Push(item,q)) == IF q = EmptyQueue THEN item
105                                ELSE Next(q) FI;
106        Pull(Push(item,q)) == IF q = EmptyQueue THEN q
107                                ELSE Push(item,Pull(q)) FI;
108    ));
109 DEFAULT
110     EmptyQueue;
111 ENDGENERATOR;

113 /* Data declarations */

115 DCL     control      PID;          /* the Control process */
117 DCL     upward      PortalId;     /* unique MCS Connection upward or */
118                                /* zero if this provider is the top */

120 DCL     merging     Boolean,      /* True if domain is merging upward */
121     pdSend          Boolean,      /* True if PDin to be sent downward */
122     edSend          Boolean;      /* True if EDrq to be sent upward */

124 DCL     uMerge      UserIdSet,    /* users still to be merged */
125     uConfirm        UserIdSet,    /* users with merge confirmed */
126     cMerge          ChannelIdSet, /* channels still to be merged */
127     cConfirm        ChannelIdSet, /* channels with merge confirmed */
128     tMerge          TokenIdSet,   /* tokens still to be merged */
129     tConfirm        TokenIdSet,   /* tokens with merge confirmed */

131 DCL     mcrqQueue   PortalIdQueue, /* origin of each pending MCrq */
132     mtrqQueue       PortalIdQueue, /* origin of each pending MTrq */
133     aurqQueue       PortalIdQueue; /* origin of each pending AUrq */

135 DCL     pDrop       PortalIdSet,   /* dropped portals needing DPum */
136     uDetach         UserIdSet,     /* disconnected users needing DURq */
137     uRevoke         UserIdSet,     /* revoked token users needing DURq */
138     cLeave           ChannelIdSet,  /* unjoined channels needing CLRq */
139     cDisband        ChannelIdSet,  /* unmanaged channels needing CDin */
140     tReject         TokenIdSet;    /* ungivable tokens needing TVcf */

142 DCL     pBufferWait PortalIdSetByPri, /* portals requiring an inBuffer */
143     pInputWait      PortalIdSetByPri; /* inputs suspended during merge */

145 DCL     chan        Chan,          /* resource arrays */
146     token           Token,
147     portal          Portal,
148     buffer          Buffer;

150 /* Note: The fields of a chan, token, portal, or buffer
151 array element are undefined if the corresponding index

```

```

152         is not in cUsed, tUsed, pUsed, or bUsed, respectively. */
154 DCL     cUsed         ChannelIdSet,      /* indexes used */
155         tUsed         TokenIdSet,
156         pUsed         PortalIdSet,
157         bUsed         BufferIdSet;

159 DCL     cFree         ChannelIdSet,      /* indexes free */
160         tFree         TokenIdSet,
161         pFree         PortalIdSet,
162         bFree         BufferIdSet;

164 DCL     uUsed         UserIdSet;         /* subset of cUsed */

166 DCL     numChannelIds Natural,           /* number in use */
167         numUserIds    Natural,
168         numTokenIds   Natural;

170 DCL     height        Natural,           /* current height of provider */
171         interval       Duration,         /* min throughput of one MCSPPDU */
172         maxInterval    Duration;         /* maximum of portal intervals */

174 DCL     inCredit      NaturalByPriByKind; /* initializer */

176         /* Procedure decomposition */

178         /* Initialize_resources
179         Take_user      (c, diagnostic)
180         Take_channel   (c, diagnostic)
181         Take_token     (t, diagnostic)
182         New_user       (u, result)
183         New_channel    (c, result)
184         Open_portal    (p, pKind, pids)
185         Time_portal    (p)
186         Drop_portal    (p, reason)
187         Shut_portal    (p)
188         Clean_queue    (p, queue)
189         Erect_domain
190         Identify_sender (p, dp)
191         PDU_ready      (dp)
192         Input_PDU      (pdu)
193         Allocate_buffer (b)
194         Cast_buffer     (b, p)
195         Release_buffer  (b)
196         Route_user     (u, p)
197         Multicast_buffer (b, uSet)
198         Broadcast_buffer (b)
199         Crank_engine
200         Drop_portals
201         Merge_users
202         Merge_channels
203         Merge_tokens
204         Detach_users
205         Leave_channels
206         Disband_channels
207         Reject_tokens
208         Process_PDU    (r, dp)
209         Validate_input (r, b, diagnostic)
210         Top_provider   (r, b)
211         Apply_PDU      (r, b, diagnostic)
212         Token_status   (pdu)
213         Token_route    (u, x, p)
214         Delete_user    (u)
215         Delete_channel (c)
216         Delete_token   (t)
217         Purge_users    (uSet)
218         Purge_channels (cSet)
219         Purge_tokens   (tSet)
220         Output_buffer  (b, p)          */

222         /*-----*/
223 PROCEDURE Initialize_resources;      /* Initialize_resources
*/
224         /*-----*/

225         DCL     c         ChannelId,
226                 t         TokenId,
227                 p         PortalId,
228                 b         BufferId,
229                 n         NaturalByPri;

```

```

230      START
231      COMMENT' Initialize data structures during process start-up
232      before accepting the first input signal.
233      Note that each SetOf automatically defaults to Empty
234      and each Queue to EmptyQueue.
235      Fixed buffer credits are an example; other values could
236      be computed from maxPortalIds and maxBufferIds.
237      ' ;
238      TASK      control := PARENT,
239      upward := 0,
240      merging := False,
241      pdSend := False,
242      edSend := False,
243      numChannelIds := 0,
244      numUserIds := 0,
245      numTokenIds := 0,
246      height := 1,
247      interval := IF parameters!minThroughput = 0 THEN 0 ELSE oneSecond *
248      (Float(parameters!maxMCSPPUsize) / Float(parameters!minThroughput))
FI,
249      maxInterval := 0,
250      c := 65535,
251      t := 65535,
252      p := maxPortalIds,
253      b := maxBufferIds;
254      1b : /* for c = ?..1 */
255      DECISION c > 0;
256      (True): TASK      cFree := Incl(c, cFree),
257      c := c - 1;
258      JOIN 1b;
259      ELSE:ENDDECISION;
260      2b : /* for t = ?..1 */
261      TASK      tFree := Incl(t, tFree);
262      DECISION t > 1;
263      (True): TASK      t := t - 1;
264      JOIN 2b;
265      ELSE:ENDDECISION;
266      3b : /* for p = ?..1 */
267      DECISION p > 0;
268      (True): TASK      pFree := Incl(p, pFree),
269      p := p - 1;
270      JOIN 3b;
271      ELSE:ENDDECISION;
272      4b : /* for b = ?..1 */
273      DECISION b > 0;
274      (True): TASK      bFree := Incl(b, bFree),
275      b := b - 1;
276      JOIN 4b;
277      ELSE:ENDDECISION;
278      TASK      n(0) := 2, n(1) := 1, n(2) := 1, n(3) := 1,
279      inCredit(Attached) := n,
280      n(0) := 3, n(1) := 2, n(2) := 1, n(3) := 1,
281      inCredit(Downlink) := n,
282      n(0) := 4, n(1) := 3, n(2) := 2, n(3) := 1,
283      inCredit(Uplink) := n;
284      RETURN;
285      ENDPROCEDURE;

287
288      PROCEDURE      Take_user;
289      FPAR      c      ChannelId,
290      IN/OUT diagnostic      Diagnostic;
291
292      DCL      u      UserId;
293      START
294      COMMENT' Put the free channel id to use as a user id.
295      ' ;
296      DECISION numUserIds < parameters!maxUserIds;
297      (False):TASK      diagnostic := DC_too_many_users;
298      RETURN;
299      ELSE:ENDDECISION;
300      CALL      Take_channel(c, diagnostic);
301      DECISION diagnostic = DC_OK;
302      (True): TASK      u := UserId(c),
303      numUserIds := numUserIds + 1,
304      uUsed := Incl(u, uUsed),
305      chan(c)!kind := UserId;
306      ELSE:ENDDECISION;
307      RETURN;

```

```

308         ENDPROCEDURE;

310
311     PROCEDURE      Take_channel;                               /*-----*/
312     FPAR          c          ChannelId,                       /* Take_channel */
313     IN/OUT        diagnostic Diagnostic;                       /*-----*/

315     START
316     COMMENT'Put the free channel id to unspecified use.
317     ';
318     DECISION c in cFree;
319     (False):TASK diagnostic := DC_channel_id_conflict;
320     RETURN;
321     ELSE:ENDDECISION;
322     DECISION numChannelIds < parameters!maxChannelIds;
323     (False):TASK diagnostic := DC_too_many_channels;
324     RETURN;
325     ELSE:ENDDECISION;
326     TASK diagnostic := DC_OK,
327     numChannelIds := numChannelIds + 1,
328     cFree := Del(c, cFree),
329     cUsed := Incl(c, cUsed),
330     chan(c)!joined := Empty,
331     chan(c)!admitted := Empty;
332     RETURN;
333     ENDPROCEDURE;

335
336     PROCEDURE      Take_token;                               /*-----*/
337     FPAR          t          TokenId,                         /* Take_token */
338     IN/OUT        diagnostic Diagnostic;                       /*-----*/

340     START
341     COMMENT'Put the free token id to unspecified use.
342     ';
343     DECISION t in tFree;
344     (False):TASK diagnostic := DC_token_id_conflict;
345     RETURN;
346     ELSE:ENDDECISION;
347     DECISION numTokenIds < parameters!maxTokenIds;
348     (False):TASK diagnostic := DC_too_many_tokens;
349     RETURN;
350     ELSE:ENDDECISION;
351     TASK diagnostic := DC_OK,
352     numTokenIds := numTokenIds + 1,
353     tFree := Del(t, tFree),
354     tUsed := Incl(t, tUsed),
355     token(t)!inhibitors := Empty;
356     RETURN;
357     ENDPROCEDURE;

359
360     PROCEDURE      New_user;                                 /*-----*/
361     FPAR          IN/OUT u          UserId,                   /* New_user */
362     IN/OUT        result          Result;                     /*-----*/

364     DCL          c          ChannelId;
365     START
366     COMMENT'Allocate a new user id or fail and return 0.
367     ';
368     TASK u := 0;
369     DECISION numUserIds < parameters!maxUserIds;
370     (False):TASK result := RT_too_many_users;
371     RETURN;
372     ELSE:ENDDECISION;
373     CALL New_channel(c, result);
374     DECISION result = RT_successful;
375     (True): TASK u := UserId(c),
376     numUserIds := numUserIds + 1,
377     uUsed := Incl(u, uUsed),
378     chan(c)!kind := UserId;
379     ELSE:ENDDECISION;
380     RETURN;
381     ENDPROCEDURE;

383
384     PROCEDURE      New_channel;                              /*-----*/
385     FPAR          IN/OUT c          ChannelId,                /* New_channel */
386     IN/OUT        result          Result;                     /*-----*/

```

```

388     DCL     diagnostic     Diagnostic;
389     START
390     COMMENT'Allocate a new channel id or fail and return 0.
391     ' ;
392     TASK     c := 0;
393     DECISION numChannelIds < parameters!maxChannelIds;
394     (False):TASK     result := RT_too_many_channels;
395     RETURN;
396     ELSE:ENDDECISION;
397     1b : /* keep trying */
398     TASK     c := ANY(ChannelId); /* randomize */
399     DECISION c >= 1001 and c in cFree;
400     (False):JOIN 1b;
401     ELSE:ENDDECISION;
402     CALL     Take_channel(c, diagnostic);
403     TASK     result := RT_successful;
404     RETURN;
405     ENDPROCEDURE;

407
408     PROCEDURE     Open_portal; /*-----*/
409     FPAR          p          PortalId, /* Open_portal */
410                pKind      PortalKind, /*-----*/
411                pids       PidByPri;

413     DCL     pid          Pid,
414            dp          DataPriority,
415            c          ChannelId,
416            cSet       ChannelIdSet,
417            t          TokenId,
418            tSet       TokenIdSet;
419     START
420     COMMENT'Process an Open.portal input signal.
421     Accept a new MCS connection or attachment to the domain.
422     If this is an upward connection, prepare for merge.
423     ' ;
424     DECISION pKind = Attached;
425     (True): TASK     pid := pids(0),
426                    pids(1) := pid,
427                    pids(2) := pid,
428                    pids(3) := pid;
429     ELSE:ENDDECISION;
430     TASK     pFree := Del(p, pFree),
431            pUsed := Incl(p, pUsed),
432            portal(p)!kind := pKind,
433            portal(p)!pids := pids,
434            portal(p)!inCredit := inCredit(pKind),
435            portal(p)!outCount := 0,
436            portal(p)!interval := IF pKind = Uplink THEN 0 ELSE interval FI,
437            portal(p)!subHeight := 0,
438            portal(p)!subInterval := 0,
439            dp := 0;
440     1b : /* for dp = 0..? */
441     DECISION dp < parameters!numPriorities;
442     (True): TASK     portal(p)!inBuffer(dp) := 0,
443                    portal(p)!outReady(dp) := False,
444                    portal(p)!outQueue(dp) := EmptyQueue,
445                    pBufferWait(dp) := Incl(p, pBufferWait(dp)),
446                    dp := dp + 1;
447     JOIN 1b;
448     ELSE:ENDDECISION;
449     DECISION portal(p)!kind = Uplink;
450     (True): TASK     upward := p,
451                    merging := True,
452                    pdSend := True,
453                    edSend := True,
454                    uMerge := uUsed,
455                    uConfirm := Empty,
456                    cMerge := cUsed,
457                    cConfirm := Empty,
458                    tMerge := tUsed,
459                    tConfirm := Empty,
460                    cLeave := Empty,
461                    cDisband := Empty,
462                    tReject := Empty,
463                    cSet := cMerge;
464     2b : /* for c in cSet */
465     DECISION cSet = Empty;

```

```

466             (False):TASK   c := Pick(cSet),
467                 cSet := Del(c, cSet),
468                 chan(c)!uMerge := chan(c)!admitted;
469             JOIN 2b;
470         ELSE:ENDDECISION;
471         TASK   tSet := tMerge;
472             3b : /* for t in tSet */
473         DECISION tSet = Empty;
474             (False):TASK   t := Pick(tSet),
475                 tSet := Del(t, tSet),
476                 token(t)!uMerge := token(t)!inhibitors;
477             JOIN 3b;
478         ELSE:ENDDECISION;
479     ELSE:ENDDECISION;
480     CALL   Erect_domain;
481     CALL   Crank_engine;
482     RETURN;
483     ENDPROCEDURE;

485                                                     /*-----*/
486     PROCEDURE   Time_portal;                               /* Time_portal */
487     FPAR       p           PortalId;                       /*-----*/

489     START
490     COMMENT'Process a Time.portal input signal.
491         Ensure that minimum throughput is maintained.
492         Allow for the fact that outFlow takes integer steps.
493         ';
494     DECISION portal(p)!elapsed > interval * (Float(portal(p)!outFlow) + 0.99);
495     (True): OUTPUT Report.portal(p, DC_throughput_inadequate) TO control;
496     (False):TASK   portal(p)!outFlow := 0,
497                 portal(p)!elapsed := portal(p)!interval;
498                 SET(NOW + portal(p)!interval, Time.portal(p));
499     ENDDECISION;
500     CALL   Crank_engine;
501     RETURN;
502     ENDPROCEDURE;

504                                                     /*-----*/
505     PROCEDURE   Drop_portal;                               /* Drop_portal */
506     FPAR       p           PortalId,
507                 reason     Reason;                       /*-----*/

509     START
510     COMMENT'Process a Drop.portal input signal,
511         knowing the only reason is user-requested.
512         ';
513     DECISION p in pUsed and portal(p)!kind /= Attached;
514     (True): TASK   pDrop := Incl(p, pDrop);
515     ELSE:ENDDECISION;
516     CALL   Crank_engine;
517     RETURN;
518     ENDPROCEDURE;

520                                                     /*-----*/
521     PROCEDURE   Shut_portal;                               /* Shut_portal */
522     FPAR       p           PortalId;                       /*-----*/

524     DCL       dp           DataPriority,
525                 b           BufferId,
526                 bSet        BufferIdSet,
527                 c           ChannelId,
528                 cSet        ChannelIdSet,
529                 u           UserId;

530     START
531     COMMENT'Process a Shut.portal input signal.
532         Remove the corresponding MCS connection or attachment.
533         When the last one is gone, stop the domain process.
534         ';
535     RESET(Time.portal(p));
536     TASK   pUsed := Del(p, pUsed),
537                 pFree := Incl(p, pFree),
538                 pDrop := Del(p, pDrop),
539                 dp := 0;
540     1b : /* for dp = 0..? */
541     DECISION dp < parameters!numPriorities;
542     (True): 2b : /* for b in outQueue(dp) */
543     DECISION portal(p)!outQueue(dp) = EmptyQueue;
544     (False):TASK   b := Next(portal(p)!outQueue(dp)),

```

```

545         portal(p)!outQueue(dp) := Pull(portal(p)!outQueue(dp)),
546         buffer(b)!portals := buffer(b)!portals - 1;
547         CALL Release_buffer(b);
548         JOIN 2b;
549     ELSE:ENDDECISION;
550     TASK b := portal(p)!inBuffer(dp),
551         portal(p)!inBuffer(dp) := 0;
552     CALL Release_buffer(b);
553     TASK pBufferWait(dp) := Del(p, pBufferWait(dp)),
554         pInputWait(dp) := Del(p, pInputWait(dp)),
555         dp := dp + 1;
556     JOIN 1b;
557 ELSE:ENDDECISION;
558 TASK bSet := bUsed;
559 3b : /* for b in bSet */
560 DECISION bSet = Empty;
561 (False):TASK b := Pick(bSet),
562         bSet := Del(b, bSet);
563     DECISION buffer(b)!receiver = p;
564     (True): TASK buffer(b)!receiver := 0;
565     ELSE:ENDDECISION;
566     JOIN 3b;
567 ELSE:ENDDECISION;
568 TASK cSet := cUsed;
569 4b : /* for c in cSet */
570 DECISION cSet = Empty;
571 (False):TASK c := Pick(cSet),
572         cSet := Del(c, cSet);
573     DECISION p in chan(c)!joined;
574     (True): TASK chan(c)!joined := Del(p, chan(c)!joined);
575     DECISION chan(c)!joined = Empty;
576     (True): TASK cLeave := Incl(c, cLeave);
577     ELSE:ENDDECISION;
578 ELSE:ENDDECISION;
579 DECISION chan(c)!kind = UserId and chan(c)!portal = p;
580 (True): TASK chan(c)!portal := 0,
581         u := UserId(c),
582         uDetach := Incl(u, uDetach),
583         cLeave := Del(c, cLeave);
584     ELSE:ENDDECISION;
585     JOIN 4b;
586 ELSE:ENDDECISION;
587 DECISION portal(p)!kind = Uplink;
588 (True): TASK upward := 0,
589         merging := False,
590         mcrQueue := EmptyQueue,
591         mtrQueue := EmptyQueue,
592         aurQueue := EmptyQueue;
593 (False):CALL Clean_queue(p, mcrQueue);
594         CALL Clean_queue(p, mtrQueue);
595         CALL Clean_queue(p, aurQueue);
596 ENDDECISION;
597 OUTPUT Shut.portal(p) TO control;
598 CALL Erect_domain;
599 CALL Crank_engine;
600 RETURN;
601 ENDPROCEDURE;

603
604 PROCEDURE Clean_queue; /*-----*/
605 FPAR p PortalId, /* Clean_queue */
606     IN/OUT queue PortalIdQueue; /*-----*/

608 DCL x PortalId,
609     clean PortalIdQueue;
610 START
611 COMMENT'Remove a shut portal id from a queue.
612 '
613 TASK clean := EmptyQueue;
614 1b : /* for x in queue */
615 DECISION queue = EmptyQueue;
616 (False):TASK x := Next(queue),
617         queue := Pull(queue),
618         x := IF x = p THEN 0 ELSE x FI,
619         clean := Push(x, clean);
620     JOIN 1b;
621 ELSE:ENDDECISION;
622 TASK queue := clean;
623 RETURN;

```



```

624         ENDPROCEDURE;

626
627 PROCEDURE      Erect_domain;
628
629
630         DCL      p          PortalId,
631                 pSet       PortalIdSet,
632                 h          Natural,
633                 hmax       Natural,
634                 i          Duration,
635                 imax       Duration;
636
637         START
638         COMMENT'Recalculate the provider height and maxInterval.
639         If either changed, communicate them upward.
640         '
641
642         TASK      hmax := 1,
643                 imax := 0,
644                 pSet := pUsed;
645
646         1b : /* for p in pSet */
647         DECISION pSet = Empty;
648         (False):TASK      p := Pick(pSet),
649                         pSet := Del(p, pSet),
650                         h := portal(p)!subHeight + 1,
651                         hmax := IF h > hmax THEN h ELSE hmax FI,
652                         i := portal(p)!interval,
653                         imax := IF i > imax THEN i ELSE imax FI;
654
655         JOIN 1b;
656
657         ELSE:ENDDECISION;
658         DECISION height = hmax and maxInterval = imax;
659         (False):TASK      height := hmax,
660                         maxInterval := imax,
661                         edSend := True;
662
663         ELSE:ENDDECISION;
664         RETURN;
665         ENDPROCEDURE;

666
667
668
669
670
671
672
673
674
675
676
677
678
679
680
681
682
683
684
685
686
687
688
689
690
691
692
693 PROCEDURE      PDU_ready;
694 FPAR      IN/OUT dp          DataPriority;
695
696         DCL      p          PortalId,
697                 x          DataPriority,
698                 b          BufferId;
699
700         START
701         COMMENT'Process a PDU.ready input signal.
702         If a buffer is waiting, it can be output.
703         '
704
705         CALL      Identify_sender(p, x);

```

```

703     DECISION p in pUsed;
704     (False):RETURN;
705     ELSE:ENDDECISION;
706     DECISION portal(p)!outQueue(dp) = EmptyQueue;
707     (True): TASK   portal(p)!outReady(dp) := True;
708     (False):TASK   b := Next(portal(p)!outQueue(dp)),
709                   portal(p)!outQueue(dp) := Pull(portal(p)!outQueue(dp)),
710                   buffer(b)!portals := buffer(b)!portals - 1;
711         CALL   Output_buffer(b, p);
712         TASK   portal(p)!outReady(dp) := False;
713         CALL   Release_buffer(b);
714         TASK   portal(p)!outFlow := portal(p)!outFlow + 1,
715               portal(p)!outCount := portal(p)!outCount - 1;
716         DECISION portal(p)!outCount = 0;
717         (True): RESET(Time.portal(p));
718         ELSE:ENDDECISION;
719     ENDDECISION;
720     CALL   Crank_engine;
721     RETURN;
722     ENDPROCEDURE;

724                                     /*-----*/
725     PROCEDURE      Input_PDU;          /* Input_PDU */
726     FPAR          pdu      PDUstruct;  /*-----*/

728     DCL          p          PortalId,
729                dp         DataPriority,
730                b          BufferId;
731     START
732     COMMENT'Process an MCSPDU input signal.
733           'If merging, requests and responses must wait.
734           '
735     CALL   Identify_sender(p, dp);
736     DECISION p in pUsed;
737     (False):RETURN;
738     ELSE:ENDDECISION;
739     DECISION portal(p)!kind = Attached;
740     (True): DECISION pdu!kind;
741             (SDrq, SDin, USrq, USin):
742             TASK   dp := pdu!dataPriority,
743                   dp := IF dp < parameters!numPriorities THEN dp
744                         ELSE parameters!numPriorities - 1 FI;
745             ELSE:ENDDECISION;
746     ELSE:ENDDECISION;
747     TASK   b := portal(p)!inBuffer(dp),
748           buffer(b)!pdu := pdu;
749     DECISION p = upward or not merging;
750     (True): CALL   Process_PDU(p, dp);
751     (False):TASK   pInputWait(dp) := Incl(p, pInputWait(dp));
752     ENDDECISION;
753     CALL   Crank_engine;
754     RETURN;
755     ENDPROCEDURE;

757                                     /*-----*/
758     PROCEDURE      Allocate_buffer;    /* Allocate_buffer */
759     FPAR          IN/OUT b      BufferId; /*-----*/

761     START
762     COMMENT'Allocate a free buffer id or fail and return 0.
763           '
764     DECISION b /= 0 and buffer(b)!portals = 0;
765     (True): RETURN;
766     ELSE:ENDDECISION;
767     TASK   b := 0;
768     DECISION bFree = Empty;
769     (False):TASK   b := Pick(bFree),
770                   bFree := Del(b, bFree),
771                   bUsed := Incl(b, bUsed),
772                   buffer(b)!receiver := 0,
773                   buffer(b)!dataPriority := 0,
774                   buffer(b)!portals := 0;
775     ELSE:ENDDECISION;
776     RETURN;
777     ENDPROCEDURE;

779                                     /*-----*/
780     PROCEDURE      Cast_buffer;       /* Cast_buffer */
781     FPAR          b          BufferId,  /*-----*/

```

```

782             p             PortalId;
784     DCL     dp             DataPriority;
785     START
786     COMMENT'Send buffer containing an MCSPDU to a single output.
787     ';
788     DECISION p = 0;
789     (True): RETURN;
790     ELSE:ENDDECISION;
791     TASK     dp := buffer(b)!dataPriority;
792     DECISION portal(p)!outReady(dp);
793     (True): CALL     Output_buffer(b, p);
794             TASK     portal(p)!outReady(dp) := False;
795     (False):DECISION portal(p)!outCount = 0 and portal(p)!interval > 0;
796     (True): TASK     portal(p)!outFlow := 0,
797             portal(p)!elapsed := portal(p)!interval;
798             SET(NOW + portal(p)!interval, Time.portal(p));
799     ELSE:ENDDECISION;
800     TASK     portal(p)!outQueue(dp) := Push(b, portal(p)!outQueue(dp)),
801             buffer(b)!portals := buffer(b)!portals + 1,
802             portal(p)!outCount := portal(p)!outCount + 1;
803     ENDDECISION;
804     RETURN;
805     ENDPROCEDURE;

807                                                     /*-----*/
808     PROCEDURE     Release_buffer;                               /* Release_buffer */
809     FPAR          b             BufferId;                       /*-----*/

811     DCL     p             PortalId,
812             dp            DataPriority;
813     START
814     COMMENT'Release a buffer that is no longer needed.
815     ';
816     DECISION b = 0 or buffer(b)!portals > 0;
817     (True): RETURN;
818     ELSE:ENDDECISION;
819     TASK     bUsed := Del(b, bUsed),
820             bFree := Incl(b, bFree),
821             p := buffer(b)!receiver,
822             dp := buffer(b)!dataPriority;
823     DECISION p = 0;
824     (False):TASK     portal(p)!inCredit(dp) := portal(p)!inCredit(dp) + 1;
825     DECISION portal(p)!inBuffer(dp) = 0;
826     (True): TASK     pBufferWait(dp) := Incl(p, pBufferWait(dp));
827     ELSE:ENDDECISION;
828     ELSE:ENDDECISION;
829     RETURN;
830     ENDPROCEDURE;

832                                                     /*-----*/
833     PROCEDURE     Route_user;                               /* Route_user */
834     FPAR          u             UserId,
835             IN/OUT p           PortalId;                       /*-----*/

837     DCL     c             ChannelId;
838     START
839     COMMENT'Return the portal id that leads toward a user.
840     ';
841     TASK     p := 0;
842     DECISION u in uUsed;
843     (True): TASK     c := ChannelId(u),
844             p := chan(c)!portal;
845     ELSE:ENDDECISION;
846     RETURN;
847     ENDPROCEDURE;

849                                                     /*-----*/
850     PROCEDURE     Multicast_buffer;                         /* Multicast_buffer */
851     FPAR          b             BufferId,
852             uSet              UserIdSet;                       /*-----*/

854     DCL     u             UserId,
855             p             PortalId,
856             pSet          PortalIdSet;
857     START
858     COMMENT'Send buffer containing an MCSPDU to multiple users.
859     ';
860     TASK     pSet := Empty;

```

```

861         1b : /* for u in uSet */
862     DECISION uSet = Empty;
863     (False):TASK    u := Pick(uSet),
864                 uSet := Del(u, uSet);
865         CALL    Route_user(u, p);
866         TASK    pSet := Incl(p, pSet);
867         JOIN 1b;
868     ELSE:ENDDECISION;
869     2b : /* for p in pSet */
870     DECISION pSet = Empty;
871     (False):TASK    p := Pick(pSet),
872                 pSet := Del(p, pSet);
873         CALL    Cast_buffer(b, p);
874         JOIN 2b;
875     ELSE:ENDDECISION;
876     RETURN;
877     ENDPROCEDURE;

879                                                     /*-----*/
880     PROCEDURE    Broadcast_buffer;                /* Broadcast_buffer */
881     FPAR        b          BufferId;              /*-----*/

883     DCL        pdu          PDUstruct,
884              p          PortalId,
885              pSet        PortalIdSet;
886     START
887     COMMENT'Send buffer containing an MCSPDU to the whole subtree.
888     ;
889     TASK    pdu := buffer(b)!pdu;
890     DECISION (pdu!kind = PCin and pdu!detachUserIds = Empty
891             and pdu!purgeChannelIds = Empty)
892             or (pdu!kind = PTin and pdu!purgeTokenIds = Empty)
893             or (pdu!kind = DUin and pdu!userIds = Empty);
894     (True): RETURN;
895     ELSE:ENDDECISION;
896     TASK    pSet := pUsed;
897     1b : /* for p in pSet */
898     DECISION pSet = Empty;
899     (False):TASK    p := Pick(pSet),
900                 pSet := Del(p, pSet);
901     DECISION portal(p)!kind;
902     (Attached):
903         DECISION pdu!kind = PDin;
904         (False):CALL    Cast_buffer(b, p);
905         ELSE:ENDDECISION;
906     (Downlink):
907         CALL    Cast_buffer(b, p);
908     ELSE:ENDDECISION;
909     JOIN 1b;
910     ELSE:ENDDECISION;
911     RETURN;
912     ENDPROCEDURE;

914                                                     /*-----*/
915     PROCEDURE    Crank_engine;                    /* Crank_engine */
916                                                     /*-----*/
917     DCL        b          BufferId,
918              p          PortalId,
919              dp          DataPriority;
920     START
921     COMMENT'After individual processing of each input signal,
922     look for the most deserving work to do next.
923     This advances incrementally through stages of a merge;
924     else it cleans up users, channels, tokens left behind.
925     Buffers are assigned to accept new inputs, with preference
926     to PDUs flowing downward and to higher priorities first.
927     ;
928     TASK    b := 0;
929     DECISION pdSend;
930     (True): CALL    Allocate_buffer(b);
931     DECISION b = 0;
932     (True): RETURN;
933     ELSE:ENDDECISION;
934     TASK    pdSend := False,
935             buffer(b)!pdu!kind := PDin,
936             buffer(b)!pdu!heightLimit := parameters!maxHeight - 1;
937     CALL    Broadcast_buffer(b);
938     ELSE:ENDDECISION;
939     DECISION edSend;

```

```

940     (True): CALL    Allocate_buffer(b);
941           DECISION b = 0;
942           (True): RETURN;
943           ELSE:ENDDDECISION;
944           TASK    edSend := False,
945                   buffer(b)!pdu!kind := EDrq,
946                   buffer(b)!pdu!subHeight := height,
947                   buffer(b)!pdu!subInterval := maxInterval;
948           CALL    Cast_buffer(b, upward);
949     ELSE:ENDDDECISION;
950     CALL    Release_buffer(b);
951     TASK    dp := 0;
952     1b : /* for dp = 0..? */
953     DECISION dp < parameters!numPriorities;
954     (True): DECISION upward in pBufferWait(dp);
955           (False):TASK    dp := dp + 1;
956                   JOIN 1b;
957           ELSE:ENDDDECISION;
958           TASK    p := upward,
959                   b := 0;
960           CALL    Allocate_buffer(b);
961           DECISION b = 0;
962           (True): RETURN;
963           ELSE:ENDDDECISION;
964           TASK    pBufferWait(dp) := Del(p, pBufferWait(dp)),
965                   buffer(b)!receiver := p,
966                   buffer(b)!dataPriority := dp,
967                   portal(p)!inCredit(dp) := portal(p)!inCredit(dp) - 1,
968                   portal(p)!inBuffer(dp) := b;
969           OUTPUT PDU.ready(dp) TO portal(p)!pids(dp);
970           JOIN 1b;
971     ELSE:ENDDDECISION;
972     CALL    Drop_portals;
973     DECISION merging;
974     (True): CALL    Merge_users;
975           DECISION uConfirm = uUsed;
976           (True): CALL    Merge_tokens;
977                   DECISION tConfirm = tUsed;
978                   (True): CALL    Merge_channels;
979                           DECISION cConfirm = cUsed;
980                           (True): TASK    merging := False;
981                           ELSE:ENDDDECISION;
982                   ELSE:ENDDDECISION;
983           ELSE:ENDDDECISION;
984     DECISION merging;
985     (True): RETURN;
986     (False):TASK    dp := 0;
987                   2b : /* for dp = 0..? */
988                   DECISION dp < parameters!numPriorities;
989                   (True): /* for p in pInputWait(dp) */
990                           DECISION pInputWait(dp) = Empty;
991                           (True): TASK    dp := dp + 1;
992                                   JOIN 2b;
993                           ELSE:ENDDDECISION;
994                           TASK    p := Pick(pInputWait(dp)),
995                                   pInputWait(dp) := Del(p, pInputWait(dp));
996                           CALL    Process_PDU(p, dp);
997                                   JOIN 2b;
998                           ELSE:ENDDDECISION;
999                   ENDDDECISION;
1000     ELSE:ENDDDECISION;
1001     CALL    Detach_users;
1002     CALL    Leave_channels;
1003     CALL    Disband_channels;
1004     CALL    Reject_tokens;
1005     TASK    dp := 0;
1006     3b : /* for dp = 0..? */
1007     DECISION dp < parameters!numPriorities;
1008     (True): /* for p in pBufferWait(dp) */
1009           DECISION pBufferWait(dp) = Empty;
1010           (True): TASK    dp := dp + 1;
1011                   JOIN 3b;
1012           ELSE:ENDDDECISION;
1013           TASK    p := Pick(pBufferWait(dp)),
1014                   b := 0;
1015           CALL    Allocate_buffer(b);
1016           DECISION b = 0;
1017           (True): RETURN;
1018           ELSE:ENDDDECISION;

```

```

1019         TASK    pBufferWait(dp) := Del(p, pBufferWait(dp)),
1020             buffer(b)!receiver := p,
1021             buffer(b)!dataPriority := dp,
1022             portal(p)!inCredit(dp) := portal(p)!inCredit(dp) - 1,
1023             portal(p)!inBuffer(dp) := b;
1024         OUTPUT PDU.ready(dp) TO portal(p)!pids(dp);
1025         JOIN 3b;
1026     ELSE:ENDDECISION;
1027     RETURN;
1028     ENDPROCEDURE;

1030
1031     PROCEDURE      Drop_portals;                                /*-----*/
1032                                                         /* Drop_portals */
1033                                                         /*-----*/
1034     DCL    b          BufferId,
1035           p          PortalId,
1036           pdu        PDUstruct;
1037     START
1038     COMMENT'Generate DPum MCSPDUs requested by controller.
1039     ';
1040     TASK    b := 0,
1041           pdu!kind := DPum,
1042           pdu!reason := RN_user_requested;
1043     1b : /* for p in pDrop */
1044     DECISION pDrop = Empty;
1045     (False):CALL Allocate_buffer(b);
1046     DECISION b = 0;
1047     (True): RETURN;
1048     ELSE:ENDDECISION;
1049     TASK    p := Pick(pDrop),
1050           pDrop := Del(p, pDrop),
1051           buffer(b)!pdu := pdu;
1052     CALL    Cast_buffer(b, p);
1053     JOIN 1b;
1054     ELSE:ENDDECISION;
1055     CALL    Release_buffer(b);
1056     RETURN;
1057     ENDPROCEDURE;

1058
1059     PROCEDURE      Merge_users;                                /*-----*/
1060                                                         /* Merge_users */
1061                                                         /*-----*/
1062     DCL    b          BufferId,
1063           u          UserId,
1064           c          ChannelId,
1065           pdu        PDUstruct,
1066           cAttr      ChannelAttributes;
1067     START
1068     COMMENT'Generate MCrq MCSPDUs to merge user ids upward.
1069     Fill them to maximum size that encoding allows.
1070     ';
1071     TASK    b := 0,
1072           pdu!kind := MCrq,
1073           pdu!mergeChannels := Empty;
1074     1b : /* for u in uMerge */
1075     DECISION uMerge = Empty;
1076     (False):CALL Allocate_buffer(b);
1077     DECISION b = 0;
1078     (True): RETURN;
1079     ELSE:ENDDECISION;
1080     TASK    u := Pick(uMerge),
1081           uMerge := Del(u, uMerge),
1082           c := ChannelId(u),
1083           cMerge := Del(c, cMerge),
1084           cAttr!channelId := c,
1085           cAttr!kind := UserId,
1086           cAttr!joined := (chan(c)!joined /= Empty),
1087           pdu!mergeChannels := Incl(cAttr, pdu!mergeChannels);
1088     DECISION'encoding of pdu + 9 <= maxMCSPDUsizes';
1089     ('True'):JOIN 1b;
1090     ELSE:ENDDECISION;
1091     ELSE:ENDDECISION;
1092     DECISION pdu!mergeChannels = Empty;
1093     (False):TASK    buffer(b)!pdu := pdu,
1094           pdu!mergeChannels := Empty;
1095     CALL    Cast_buffer(b, upward);
1096     JOIN 1b;
1097     ELSE:ENDDECISION;
1098     CALL    Release_buffer(b);

```

```

1098         RETURN;
1099         ENDPROCEDURE;

1101                                         /*-----*/
1102 PROCEDURE      Merge_channels;                                         /* Merge_channels */
1103                                         /*-----*/
1104         DCL      b          BufferId,
1105                 c          ChannelId,
1106                 u          UserId,
1107                 pdu        PDUstruct,
1108                 cAttr      ChannelAttributes;
1109         START
1110         COMMENT 'Generate MCrq MCSPDUs to merge channel ids upward.
1111                 Fill them to maximum size that encoding allows.
1112                 ';
1113         TASK      b := 0,
1114                 pdu!kind := MCrq,
1115                 pdu!mergeChannels := Empty,
1116                 pdu!purgeChannelIds := Empty;
1117         1b : /* for c in cMerge */
1118         DECISION cMerge = Empty;
1119         (False): CALL Allocate_buffer(b);
1120                 DECISION b = 0;
1121                 (True): RETURN;
1122                 ELSE: ENDDECISION;
1123                 TASK      c := Pick(cMerge),
1124                         cMerge := Del(c, cMerge),
1125                         cAttr!channelId := c,
1126                         cAttr!kind := chan(c)!kind,
1127                         cAttr!manager := chan(c)!manager,
1128                         cAttr!admitted := Empty,
1129                         cAttr!joined := (chan(c)!joined /= Empty);
1130                 DECISION (chan(c)!kind = Static or chan(c)!kind = Assigned)
1131                         and chan(c)!joined = Empty;
1132                 (True): CALL Delete_channel(c);
1133                         JOIN 1b;
1134                 ELSE: ENDDECISION;
1135                 DECISION chan(c)!kind = Private;
1136                 (True): DECISION chan(c)!manager in uUsed;
1137                         (False): TASK pdu!purgeChannelIds :=
1138                                 Incl(c, pdu!purgeChannelIds);
1139                                 JOIN 3f;
1140                 ELSE: ENDDECISION;
1141                 2b : /* for u in chan(c)!uMerge */
1142                 DECISION chan(c)!uMerge = Empty;
1143                 (False): TASK      u := Pick(chan(c)!uMerge),
1144                         chan(c)!uMerge := Del(u, chan(c)!uMerge),
1145                         cAttr!admitted := Incl(u, cAttr!admitted),
1146                         pdu!mergeChannels := /* try this many */
1147                                 Incl(cAttr, pdu!mergeChannels);
1148                 DECISION 'encoding of pdu + 4 <= maxMCSPDUsize';
1149                 ('True'): TASK pdu!mergeChannels := /* try another */
1150                         Del(cAttr, pdu!mergeChannels);
1151                         JOIN 2b;
1152                 ELSE: ENDDECISION;
1153                 ELSE: ENDDECISION;
1154                 TASK pdu!mergeChannels := Incl(cAttr, pdu!mergeChannels);
1155                 3f :
1156                 DECISION 'encoding of pdu + 23 <= maxMCSPDUsize';
1157                 ('True'): JOIN 1b;
1158                 ELSE: ENDDECISION;
1159                 ELSE: ENDDECISION;
1160                 DECISION pdu!mergeChannels = Empty and pdu!purgeChannelIds = Empty;
1161                 (False): TASK      buffer(b)!pdu := pdu,
1162                         pdu!mergeChannels := Empty,
1163                         pdu!purgeChannelIds := Empty;
1164                         CALL Cast_buffer(b, upward);
1165                         JOIN 1b;
1166                 ELSE: ENDDECISION;
1167                 CALL Release_buffer(b);
1168                 RETURN;
1169         ENDPROCEDURE;
1170
1172                                         /*-----*/
1173 PROCEDURE      Merge_tokens;                                         /* Merge_tokens */
1174                                         /*-----*/
1175         DCL      b          BufferId,
1176                 t          TokenId,

```

```

1177         u           UserId,
1178         pdu          PDUstruct,
1179         tAttr        TokenAttributes;
1180 START
1181 COMMENT'Generate MTrq MCSPDUs to merge token ids upward.
1182         Fill them to maximum size that encoding allows.
1183         ' ;
1184 TASK      b := 0,
1185         pdu!kind := MTrq,
1186         pdu!mergeTokens := Empty,
1187         pdu!purgeTokenIds := Empty,
1188         1b : /* for t in tMerge */
1189 DECISION tMerge = Empty;
1190 (False):CALL Allocate_buffer(b);
1191 DECISION b = 0;
1192 (True): RETURN;
1193 ELSE:ENDDECISION;
1194 TASK      t := Pick(tMerge),
1195         tMerge := Del(t, tMerge),
1196         tAttr!tokenId := t,
1197         tAttr!kind := token(t)!kind,
1198         tAttr!grabber := token(t)!grabber,
1199         tAttr!recipient := token(t)!recipient,
1200         tAttr!inhibitors := Empty;
1201 DECISION token(t)!kind = Inhibited;
1202 (True): 2b : /* for u in token(t)!uMerge */
1203 DECISION token(t)!uMerge = Empty;
1204 (False):TASK u := Pick(token(t)!uMerge),
1205         token(t)!uMerge := Del(u, token(t)!uMerge),
1206         tAttr!inhibitors := Incl(u, tAttr!inhibitors),
1207         pdu!mergeTokens := /* try this many */
1208             Incl(tAttr, pdu!mergeTokens);
1209 DECISION'encoding of pdu + 4 <= maxMCSPDUsize';
1210 ('True'):TASK pdu!mergeTokens := /* try another */
1211             Del(tAttr, pdu!mergeTokens);
1212 JOIN 2b;
1213 ELSE:ENDDECISION;
1214 ELSE:ENDDECISION;
1215 ELSE:ENDDECISION;
1216 TASK pdu!mergeTokens := Incl(tAttr, pdu!mergeTokens);
1217 DECISION'encoding of pdu + 16 <= maxMCSPDUsize';
1218 ('True'):JOIN 1b;
1219 ELSE:ENDDECISION;
1220 ELSE:ENDDECISION;
1221 DECISION pdu!mergeTokens = Empty;
1222 (False):TASK buffer(b)!pdu := pdu,
1223         pdu!mergeTokens := Empty;
1224 CALL Cast_buffer(b, upward);
1225 JOIN 1b;
1226 ELSE:ENDDECISION;
1227 CALL Release_buffer(b);
1228 RETURN;
1229 ENDPROCEDURE;

1231
1232 PROCEDURE Detach_users; /*-----*/
1233 /* Detach_users */
1234 /*-----*/
1235 DCL      b           BufferId,
1236         u           UserId,
1237         pdu          PDUstruct,
1238         diagnostic   Diagnostic;
1239 START
1240 COMMENT'Generate DUrq MCSPDUs to detach users.
1241         Fill them to maximum size that encoding allows.
1242         ' ;
1243 TASK      b := 0,
1244         pdu!kind := DUrq,
1245         pdu!userIds := Empty;
1246         1b : /* for u in uDetach */
1247 DECISION uDetach = Empty;
1248 (False):CALL Allocate_buffer(b);
1249 DECISION b = 0;
1250 (True): RETURN;
1251 ELSE:ENDDECISION;
1252 TASK      u := Pick(uDetach),
1253         uDetach := Del(u, uDetach),
1254         uRevoke := Del(u, uRevoke),
1255         pdu!reason := RN_domain_disconnected,
1256         pdu!userIds := Incl(u, pdu!userIds);

```



```

1256             DECISION'encoding of pdu + 4 <= maxMCSPDUsize';
1257             ('True'):JOIN 1b;
1258             ELSE:ENDDECISION;
1259 ELSE:ENDDECISION;
1260 DECISION pdu!userIds = Empty;
1261 (False):JOIN 3f;
1262 ELSE:ENDDECISION;
1263     2b : /* for u in uRevoke */
1264 DECISION uRevoke = Empty;
1265 (False):CALL Allocate_buffer(b);
1266 DECISION b = 0;
1267 (True): RETURN;
1268 ELSE:ENDDECISION;
1269 TASK    u := Pick(uRevoke),
1270         uRevoke := Del(u, uRevoke),
1271         pdu!reason := RN_channel_purged,
1272         pdu!userIds := Incl(u, pdu!userIds);
1273 DECISION'encoding of pdu + 4 <= maxMCSPDUsize';
1274 ('True'):JOIN 1b;
1275 ELSE:ENDDECISION;
1276 ELSE:ENDDECISION;
1277     3f :
1278 DECISION pdu!userIds = Empty;
1279 (False):TASK buffer(b)!pdu := pdu,
1280             pdu!userIds := Empty;
1281 DECISION upward = 0;
1282 (False):CALL Cast_buffer(b, upward);
1283 (True): TASK buffer(b)!pdu!kind := DUin;
1284             CALL Apply_PDU(0, b, diagnostic);
1285 ENDDECISION;
1286 JOIN 1b;
1287 ELSE:ENDDECISION;
1288 CALL Release_buffer(b);
1289 RETURN;
1290 ENDPROCEDURE;

1292
1293 PROCEDURE      Leave_channels;                                /*-----*/
1294                                                         /* Leave_channels */
1295                                                         /*-----*/
1296 DCL    b          BufferId,
1297        c          ChannelId,
1298        pdu        PDUstruct;
1299
1300 START
1301 COMMENT'Generate CLrq MCSPDUs to leave channels.
1302 Fill them to maximum size that encoding allows.
1303 ';
1304 TASK    b := 0,
1305         pdu!kind := CLrq,
1306         pdu!channelIds := Empty;
1307     1b : /* for c in cLeave */
1308 DECISION cLeave = Empty;
1309 (False):CALL Allocate_buffer(b);
1310 DECISION b = 0;
1311 (True): RETURN;
1312 ELSE:ENDDECISION;
1313 TASK    c := Pick(cLeave),
1314         cLeave := Del(c, cLeave);
1315 DECISION chan(c)!kind;
1316 (Static, Assigned):
1317     CALL Delete_channel(c);
1318 ELSE:ENDDECISION;
1319 TASK pdu!channelIds := Incl(c, pdu!channelIds);
1320 DECISION'encoding of pdu + 4 <= maxMCSPDUsize';
1321 ('True'):JOIN 1b;
1322 ELSE:ENDDECISION;
1323 ELSE:ENDDECISION;
1324 DECISION pdu!channelIds = Empty;
1325 (False):TASK buffer(b)!pdu := pdu,
1326             pdu!channelIds := Empty;
1327             CALL Cast_buffer(b, upward);
1328             JOIN 1b;
1329 ELSE:ENDDECISION;
1330 CALL Release_buffer(b);
1331 RETURN;
1332 ENDPROCEDURE;

1333
1334 PROCEDURE      Disband_channels;                            /*-----*/
1335                                                         /* Disband_channels */
1336                                                         /*-----*/

```

```

1335     DCL      b          BufferId,
1336           c          ChannelId,
1337           pdu        PDUstruct,
1338           diagnostic  Diagnostic;
1339     START
1340     COMMENT'Generate CDrq MCSPDUs to disband channels.
1341           ' ;
1342     TASK      b := 0,
1343           pdu!kind := CDrq;
1344     1b : /* for c in cDisband */
1345     DECISION cDisband = Empty;
1346     (False):CALL  Allocate_buffer(b);
1347           DECISION b = 0;
1348           (True): RETURN;
1349           ELSE:ENDDECISION;
1350           TASK      c := Pick(cDisband),
1351                   cDisband := Del(c, cDisband),
1352                   pdu!channelId := c,
1353                   buffer(b)!pdu := pdu;
1354           DECISION upward = 0;
1355           (False):CALL  Cast_buffer(b, upward);
1356           (True): TASK  buffer(b)!pdu!kind := CDin;
1357                   CALL  Apply_PDU(0, b, diagnostic);
1358           ENDDECISION;
1359           JOIN 1b;
1360     ELSE:ENDDECISION;
1361     CALL  Release_buffer(b);
1362     RETURN;
1363     ENDPROCEDURE;

1365                                           /*-----*/
1366     PROCEDURE      Reject_tokens;                /* Reject_tokens */
1367                                           /*-----*/
1368     DCL      b          BufferId,
1369           t          TokenId,
1370           u          UserId,
1371           p          PortalId,
1372           pdu        PDUstruct;
1373     START
1374     COMMENT'Generate TVcf MCSPDUs to reject tokens.
1375           ' ;
1376     TASK      b := 0,
1377           pdu!kind := TVcf,
1378           pdu!result := RT_no_such_user;
1379     1b : /* for t in tReject */
1380     DECISION tReject = Empty;
1381     (False):CALL  Allocate_buffer(b);
1382           DECISION b = 0;
1383           (True): RETURN;
1384           ELSE:ENDDECISION;
1385           TASK      t := Pick(tReject),
1386                   tReject := Del(t, tReject),
1387                   token(t)!kind := Grabbed,
1388                   u := token(t)!grabber,
1389                   pdu!initiator := u,
1390                   pdu!tokenId := t;
1391           CALL  Token_status(pdu);
1392           TASK  buffer(b)!pdu := pdu;
1393           CALL  Route_user(u, p);
1394           CALL  Cast_buffer(b, p);
1395           JOIN 1b;
1396     ELSE:ENDDECISION;
1397     CALL  Release_buffer(b);
1398     RETURN;
1399     ENDPROCEDURE;

1401                                           /*-----*/
1402     PROCEDURE      Process_PDU;                /* Process_PDU */
1403     FPAR      r          PortalId,
1404           dp         DataPriority;
1405                                           /*-----*/
1406     DCL      b          BufferId,
1407           pdu        PDUstruct,
1408           diagnostic  Diagnostic;
1409     START
1410     COMMENT'This is the main line of processing an MCSPDU.
1411           If its content is invalid, ignore or reject it.
1412           Else if this is the top provider, take the special
1413           actions of Top_provider. Then whether or not this

```

```

1414         is the top provider, call Apply_PDU.
1415         ';
1416 TASK      b := portal(r)!inBuffer(dp) ,
1417         pdu := buffer(b)!pdu;
1418 DECISION pdu!kind = RJum;
1419 (True): TASK      diagnostic := pdu!diagnostic;
1420 (False):CALL      Validate_input(r, b, diagnostic);
1421 DECISION diagnostic = DC_OK;
1422 (True): DECISION buffer(b)!pdu!kind;
1423         (MCrq): TASK      mcrqQueue := Push(r, mcrqQueue);
1424         (MTrq): TASK      mtrqQueue := Push(r, mtrqQueue);
1425         (AUrq): TASK      aurqQueue := Push(r, aurqQueue);
1426         ELSE:ENDDECISION;
1427         DECISION upward = 0;
1428         (True): CALL      Top_provider(r, b);
1429         ELSE:ENDDECISION;
1430         CALL      Apply_PDU(r, b, diagnostic);
1431         ELSE:ENDDECISION;
1432 ENDDECISION;
1433 DECISION diagnostic;
1434 (DC_OK, DC_ignore):
1435         /* no action */
1436 ELSE:
1437         OUTPUT Report.portal(r, diagnostic) TO control;
1438         DECISION pdu!kind = RJum;
1439         (False):TASK pdu!initialOctets := truncate pdu';
1440         ELSE:ENDDECISION;
1441         TASK      pdu!kind := RJum,
1442         pdu!diagnostic := diagnostic,
1443         buffer(b)!pdu := pdu,
1444         dp := buffer(b)!dataPriority,
1445         buffer(b)!dataPriority := 0;
1446         CALL      Cast_buffer(b, r);
1447         TASK      buffer(b)!dataPriority := dp;
1448         ENDDECISION;
1449         CALL      Release_buffer(b);
1450         TASK      portal(r)!inBuffer(dp) := 0;
1451         DECISION portal(r)!inCredit(dp) > 0;
1452         (True): TASK      pBufferWait(dp) := Incl(r, pBufferWait(dp));
1453         ELSE:ENDDECISION;
1454         RETURN;
1455         ENDPROCEDURE;

1457
1458 PROCEDURE      Validate_input;                                /*-----*/
1459 FPAR          r          PortalId,                          /* Validate_input */
1460              b          BufferId,                            /*-----*/
1461 IN/OUT        diagnostic Diagnostic;

1463 DCL          pdu          PDUstruct,
1464              p          PortalId,
1465              dp         DataPriority,
1466              u          UserId,
1467              uSet       UserIdSet,
1468              c          ChannelId,
1469              cSet       ChannelIdSet,
1470              cAttr      ChannelAttributes,
1471              cAttrSet   ChannelAttributesSet,
1472              t          TokenId,
1473              tSet       TokenIdSet,
1474              tAttr      TokenAttributes,
1475              tAttrSet   TokenAttributesSet;

1476 START
1477 COMMENT'Validate the direction and user ids of an MCSPDU
1478 and perform other checks, depending on its type.
1479 Top_provider and Apply_PDU trust this procedure
1480 to catch important anomalies and ease their logic.
1481 ';
1482 TASK      pdu := buffer(b)!pdu,
1483         diagnostic := DC_OK;
1484 DECISION portal(r)!kind;
1485 (Downlink):
1486         DECISION pdu!kind;
1487         (EDrq, MCrq, MTrq, DPum, RJum,
1488         AUrq, DURq, CJrq, CLrq, CCrq,
1489         CDRq, CARq, CERq, SDRq, USrq,
1490         TGrq, TIRq, TVrq, TVrs, TPrq,
1491         TRrq, TTrq):
1492         /* OK */

```

```

1493         ELSE:
1494             TASK    diagnostic := DC_forbidden_PDU_upward;
1495             RETURN;
1496         ENDDDECISION;
1497     (Uplink):
1498         DECISION pdu!kind;
1499         (PDin, MCcf, PCin, MTcf, PTin,
1500          DPum, RJum, AUcf, DUin, CJcf,
1501          CCcf, CDin, CAin, CEin, SDin,
1502          USin, TGcf, TICf, TVin, TVcf,
1503          TPin, TRcf, TTcf):
1504             /* OK */
1505         ELSE:
1506             TASK    diagnostic := DC_forbidden_PDU_downward;
1507             RETURN;
1508         ENDDDECISION;
1509     ELSE:ENDDDECISION;
1510     TASK    dp := 0;
1511     DECISION pdu!kind;
1512     (SDrq, SDin, USrq, USin):
1513         TASK    dp := pdu!dataPriority,
1514                dp := IF dp < parameters!numPriorities THEN dp
1515                      ELSE parameters!numPriorities - 1 FI;
1516     ELSE:ENDDDECISION;
1517     DECISION buffer(b)!dataPriority = dp;
1518     (False):TASK    diagnostic := DC_wrong_transport_priority;
1519     RETURN;
1520     ELSE:ENDDDECISION;
1521     DECISION pdu!kind;
1522     (MCrq): TASK    cAttrSet := pdu!mergeChannels,
1523                  cSet := pdu!purgeChannelIds;
1524                1b : /* for cAttr in cAttrSet */
1525                DECISION cAttrSet = Empty;
1526                (False):TASK    cAttr := Pick(cAttrSet),
1527                               cAttrSet := Del(cAttr, cAttrSet),
1528                               c := cAttr!channelId;
1529                DECISION c in cSet;
1530                (True): TASK    diagnostic := DC_inconsistent_merge;
1531                RETURN;
1532                ELSE:ENDDDECISION;
1533                TASK    cSet := Incl(c, cSet);
1534                DECISION cAttr!kind = Private;
1535                (False):JOIN 1b;
1536                ELSE:ENDDDECISION;
1537                TASK    pdu!mergeChannels := Del(cAttr, pdu!mergeChannels);
1538                CALL    Route_user(cAttr!manager, p);
1539                DECISION p = r;
1540                (False):TASK    pdu!purgeChannelIds :=
1541                               Incl(c, pdu!purgeChannelIds);
1542                JOIN 1b;
1543                ELSE:ENDDDECISION;
1544                TASK    uSet := cAttr!admitted;
1545                2b : /* for u in uSet */
1546                DECISION uSet = Empty;
1547                (False):TASK    u := Pick(uSet),
1548                               uSet := Del(u, uSet);
1549                CALL    Route_user(u, p);
1550                DECISION p = r;
1551                (False):TASK    cAttr!admitted :=
1552                               Del(u, cAttr!admitted);
1553                ELSE:ENDDDECISION;
1554                JOIN 2b;
1555                ELSE:ENDDDECISION;
1556                TASK    pdu!mergeChannels := Incl(cAttr, pdu!mergeChannels);
1557                JOIN 1b;
1558     ELSE:ENDDDECISION;
1559     (MTrq): TASK    tAttrSet := pdu!mergeTokens,
1560                  tSet := pdu!purgeTokenIds;
1561                3b : /* for tAttr in tAttrSet */
1562                DECISION tAttrSet = Empty;
1563                (False):TASK    tAttr := Pick(tAttrSet),
1564                               tAttrSet := Del(tAttr, tAttrSet),
1565                               t := tAttr!tokenId;
1566                DECISION t in tSet;
1567                (True): TASK    diagnostic := DC_inconsistent_merge;
1568                RETURN;
1569                ELSE:ENDDDECISION;
1570                TASK    tSet := Incl(t, tSet),
1571                pdu!mergeTokens := Del(tAttr, pdu!mergeTokens);

```

```

1572         DECISION tAttr!kind;
1573         (Grabbed, Ungivable):
1574             CALL    Route_user(tAttr!grabber, p);
1575             DECISION p = r;
1576             (False):JOIN 4f;
1577             ELSE:ENDDDECISION;
1578         (Given):
1579             CALL    Route_user(tAttr!recipient, p);
1580             DECISION p = r;
1581             (False):JOIN 4f;
1582             ELSE:ENDDDECISION;
1583         (Giving):
1584             CALL    Route_user(tAttr!recipient, p);
1585             DECISION p = r;
1586             (True): CALL    Route_user(tAttr!grabber, p);
1587                     DECISION p = r;
1588                     (False):TASK    tAttr!kind := Given;
1589                     ELSE:ENDDDECISION;
1590             (False):TASK    tAttr!kind := Ungivable;
1591             CALL    Route_user(tAttr!grabber, p);
1592             DECISION p = r;
1593             (False): 4f :
1594                     TASK    pdu!purgeTokenIds :=
1595                             Incl(t, pdu!purgeTokenIds);
1596                     JOIN 3b;
1597             ELSE:ENDDDECISION;
1598         ENDDDECISION;
1599         (Inhibited):
1600             TASK    uSet := tAttr!inhibitors;
1601             5b : /* for u in uSet */
1602             DECISION uSet = Empty;
1603             (False):TASK    u := Pick(uSet),
1604                     uSet := Del(u, uSet);
1605             CALL    Route_user(u, p);
1606             DECISION p = r;
1607             (False):TASK    tAttr!inhibitors :=
1608                     Del(u, tAttr!inhibitors);
1609             ELSE:ENDDDECISION;
1610             JOIN 5b;
1611         ELSE:ENDDDECISION;
1612     ENDDDECISION;
1613     TASK    pdu!mergeTokens := Incl(tAttr, pdu!mergeTokens);
1614     JOIN 3b;
1615     ELSE:ENDDDECISION;
1616 (DUrq): TASK    uSet := pdu!userIds;
1617             6b : /* for u in uSet */
1618             DECISION uSet = Empty;
1619             (False):TASK    u := Pick(uSet),
1620                     uSet := Del(u, uSet);
1621             CALL    Route_user(u, p);
1622             DECISION p = r;
1623             (False):TASK    pdu!userIds := Del(u, pdu!userIds);
1624             ELSE:ENDDDECISION;
1625             JOIN 6b;
1626         ELSE:ENDDDECISION;
1627         DECISION pdu!userIds = Empty;
1628         (True): TASK    diagnostic := DC_ignore;
1629                 RETURN;
1630         ELSE:ENDDDECISION;
1631 (CJrq, CCrq, CDrq, CARq, CERq,
1632  SDrq, USrq, TGrq, TIrq, TVrq,
1633  TPrq, TRrq, TTrq):
1634     CALL    Route_user(pdu!initiator, p);
1635     DECISION p = r;
1636     (False):TASK    diagnostic := DC_ignore;
1637                 RETURN;
1638     ELSE:ENDDDECISION;
1639 (TVin): DECISION pdu!recipient in uUsed;
1640         (False):TASK    diagnostic := DC_misrouted_user;
1641                 RETURN;
1642     ELSE:ENDDDECISION;
1643 (TVrs): CALL    Route_user(pdu!recipient, p);
1644         DECISION p = r;
1645         (False):TASK    diagnostic := DC_ignore;
1646                 RETURN;
1647     ELSE:ENDDDECISION;
1648 (CJcf, CCcf, TGcf, TIcf, TVcf,
1649  TRcf, TTcf):
1650     DECISION pdu!initiator in uUsed;

```

```

1651         (False):TASK   diagnostic := DC_misrouted_user;
1652             RETURN;
1653     ELSE:ENDDECISION;
1654 ELSE:ENDDECISION;
1655 DECISION pdu!kind;
1656 (CDrq, CARq, CERq):
1657     TASK   c := pdu!channelId;
1658     DECISION c in cUsed and chan(c)!kind = Private
1659         and pdu!initiator = chan(c)!manager;
1660     (False):TASK   diagnostic := DC_ignore;
1661         RETURN;
1662     ELSE:ENDDECISION;
1663 (SDrq, USrq):
1664     TASK   c := pdu!channelId;
1665     DECISION c in cUsed and chan(c)!kind = Private;
1666     (True): DECISION pdu!initiator in chan(c)!admitted;
1667         (False):TASK   diagnostic := DC_ignore;
1668             RETURN;
1669     ELSE:ENDDECISION;
1670     ELSE:ENDDECISION;
1671 (MCcf): DECISION not merging and mcrqQueue = EmptyQueue;
1672     (True): TASK   diagnostic := DC_unrequested_confirm;
1673         RETURN;
1674     ELSE:ENDDECISION;
1675 (MTcf): DECISION not merging and mtrqQueue = EmptyQueue;
1676     (True): TASK   diagnostic := DC_unrequested_confirm;
1677         RETURN;
1678     ELSE:ENDDECISION;
1679 (AUCf): DECISION aurqQueue = EmptyQueue;
1680     (True): TASK   diagnostic := DC_unrequested_confirm;
1681         RETURN;
1682     ELSE:ENDDECISION;
1683 (CJcf, CCcf, TGcf, TICf, TVcf,
1684 TRcf, TTcf):
1685     DECISION merging;
1686     (True): TASK   diagnostic := DC_unrequested_confirm;
1687         RETURN;
1688     ELSE:ENDDECISION;
1689 ELSE:ENDDECISION;
1690 TASK   buffer(b)!pdu := pdu;
1691 RETURN
1692 COMMENT'Additional tests might be applied to check
1693 that MCSPDUs flowing downward are consistent
1694 with user or channel states already recorded.
1695 But stronger assertions could contain flaws,
1696 and such defenses are not necessary for the
1697 continued functioning of this MCS provider.
1698 The value of an MCS domain involves trust in
1699 the correct operation of superior providers.
1700 '
1701 ENDPROCEDURE;

1703                                                     /*-----*/
1704 PROCEDURE      Top_provider;                          /* Top_provider */
1705 FPAR          r      PortalId,                        /*-----*/
1706              b      BufferId;

1708 DCL          pdu      PDUstruct,
1709              new      PDUstruct,
1710              u      UserId,
1711              c      ChannelId,
1712              cAttr    ChannelAttributes,
1713              t      TokenId,
1714              tAttr    TokenAttributes,
1715              result   Result,
1716              diagnostic Diagnostic;
1717 START
1718 COMMENT'The buffer containing an MCSPDU will be processed next
1719 by Apply_PDU. Its contents may first be modified here.
1720 Changing pdu!kind results in "turning the corner".
1721 '
1722 TASK   pdu := buffer(b)!pdu;
1723 DECISION pdu!kind;
1724 (EDrq): DECISION pdu!subHeight < parameters!maxHeight;
1725     (False):TASK   pdSend := True;
1726     ELSE:ENDDECISION;
1727 (MCrq): TASK   new!kind := MCcf,
1728             new!mergeChannels := Empty,
1729             new!purgeChannelIds := pdu!purgeChannelIds;

```

```

1730         1b : /* for cAttr in mergeChannels */
1731     DECISION pdu!mergeChannels = Empty;
1732     (False):TASK    cAttr := Pick (pdu!mergeChannels),
1733                   pdu!mergeChannels := Del(cAttr, pdu!mergeChannels),
1734                   c := cAttr!channelId;
1735     DECISION c in cUsed;
1736     (True): DECISION chan(c)!kind;
1737         (Static):
1738             JOIN 2f;
1739         (Private):
1740             DECISION cAttr!kind = Private
1741                 and cAttr!manager = chan(c)!manager;
1742             (True): JOIN 2f;
1743             ELSE:ENDDECISION;
1744         ELSE:ENDDECISION;
1745     (False):DECISION cAttr!kind = UserId;
1746     (True): CALL    Take_user(c, diagnostic);
1747     (False):CALL    Take_channel(c, diagnostic);
1748     ENDDECISION;
1749     DECISION diagnostic = DC_OK;
1750     (True): TASK    chan(c)!kind := cAttr!kind;
1751                 2f :
1752                 TASK    new!mergeChannels :=
1753                         Incl(cAttr, new!mergeChannels);
1754                 JOIN 1b;
1755     ELSE:ENDDECISION;
1756     ENDDECISION;
1757     TASK    new!purgeChannelIds := Incl(c, new!purgeChannelIds);
1758     JOIN 1b;
1759     ELSE:ENDDECISION;
1760     TASK    pdu := new;
1761     (MTrq): TASK    new!kind := MTcf,
1762                   new!mergeTokens := Empty,
1763                   new!purgeTokenIds := pdu!purgeTokenIds;
1764     3b : /* for tAttr in mergeTokens */
1765     DECISION pdu!mergeTokens = Empty;
1766     (False):TASK    tAttr := Pick (pdu!mergeTokens),
1767                   pdu!mergeTokens := Del(tAttr, pdu!mergeTokens),
1768                   t := tAttr!tokenId;
1769     DECISION t in tUsed;
1770     (True): DECISION token(t)!kind;
1771         (Inhibited):
1772             DECISION tAttr!kind = Inhibited;
1773             (True): JOIN 4f;
1774             ELSE:ENDDECISION;
1775         ELSE:ENDDECISION;
1776     (False):CALL    Take_token(t, diagnostic);
1777     DECISION diagnostic = DC_OK;
1778     (True): 4f :
1779             TASK    new!mergeTokens :=
1780                     Incl(tAttr, new!mergeTokens);
1781             JOIN 3b;
1782         ELSE:ENDDECISION;
1783     ENDDECISION;
1784     TASK    new!purgeTokenIds := Incl(t, new!purgeTokenIds);
1785     JOIN 3b;
1786     ELSE:ENDDECISION;
1787     TASK    pdu := new;
1788     (AUrq): CALL    New_user(u, result);
1789     TASK    pdu!kind := AUcf,
1790           pdu!result := result,
1791           pdu!initiator := u;
1792     (DUrq): TASK    pdu!kind := DUin;
1793     (CJrq): TASK    pdu!kind := CJcf,
1794           c := pdu!channelId,
1795           pdu!requested := c,
1796           result := RT_successful;
1797     DECISION c = 0;
1798     (True): CALL    New_channel(c, result);
1799     DECISION result = RT_successful;
1800     (True): TASK    chan(c)!kind := Assigned;
1801     ELSE:ENDDECISION;
1802     TASK    pdu!channelId := c;
1803     (False):DECISION c in cUsed;
1804     (False):DECISION c < 1001;
1805     (False):TASK    result := RT_no_such_channel;
1806     (True): CALL    Take_chanel(c, diagnostic);
1807     DECISION diagnostic = DC_OK;
1808     (False):TASK    result := RT_too_many_channels;

```

```

1809             (True): TASK   chan(c)!kind := Static;
1810             ENDDDECISION;
1811             ENDDDECISION;
1812             (True): DECISION chan(c)!kind;
1813             (UserId):
1814                 TASK   u := UserId(c);
1815                 DECISION pdu!initiator = u;
1816                 (False):TASK   result := RT_other_user_id;
1817                 ELSE:ENDDDECISION;
1818             (Private):
1819                 DECISION pdu!initiator in chan(c)!admitted;
1820                 (False):TASK   result := RT_not_admitted;
1821                 ELSE:ENDDDECISION;
1822             ELSE:ENDDDECISION;
1823             ENDDDECISION;
1824             DECISION result = RT_successful;
1825             (False):TASK   pdu!channelId := 0;
1826             ELSE:ENDDDECISION;
1827             ENDDDECISION;
1828             TASK   pdu!result := result;
1829             (CLrq): /* no special action */
1830             (CCrq): CALL   New_channel(c, result);
1831             TASK   pdu!kind := CCcf,
1832                 pdu!result := result,
1833                 pdu!channelId := c;
1834             (CDrq): TASK   pdu!kind := CDin;
1835             (CARq): TASK   pdu!kind := CAin;
1836             (CERq): TASK   pdu!kind := CEin;
1837             (SDrq): TASK   pdu!kind := SDin;
1838             (USRq): TASK   pdu!kind := USin;
1839             (TGrq): TASK   pdu!kind := TGcf,
1840                 pdu!result := RT_successful,
1841                 t := pdu!tokenId,
1842                 u := pdu!initiator;
1843             DECISION t in tUsed;
1844             (False):CALL   Take_token(t, diagnostic);
1845             DECISION diagnostic = DC_OK;
1846             (False):TASK   pdu!result := RT_too_many_tokens;
1847             (True): TASK   token(t)!kind := Grabbed,
1848                 token(t)!grabber := u;
1849             ENDDDECISION;
1850             (True): DECISION token(t)!kind = Inhibited
1851                 and token(t)!inhibitors = Incl(u, Empty);
1852             (False):TASK   pdu!result := RT_token_not_available;
1853             (True): TASK   token(t)!kind := Grabbed,
1854                 token(t)!grabber := u;
1855             ENDDDECISION;
1856             ENDDDECISION;
1857             CALL   Token_status(pdu);
1858             (Tlrq): TASK   pdu!kind := TICf,
1859                 pdu!result := RT_successful,
1860                 t := pdu!tokenId,
1861                 u := pdu!initiator;
1862             DECISION t in tUsed;
1863             (False):CALL   Take_token(t, diagnostic);
1864             DECISION diagnostic = DC_OK;
1865             (False):TASK   pdu!result := RT_too_many_tokens;
1866             (True): TASK   token(t)!kind := Inhibited,
1867                 token(t)!inhibitors := Incl(u, Empty);
1868             ENDDDECISION;
1869             (True): DECISION token(t)!kind = Grabbed and token(t)!grabber = u;
1870             (True): TASK   token(t)!kind := Inhibited,
1871                 token(t)!inhibitors := Incl(u, Empty);
1872             ELSE:ENDDDECISION;
1873             DECISION token(t)!kind = Inhibited;
1874             (False):TASK   pdu!result := RT_token_not_available;
1875             (True): TASK   token(t)!inhibitors :=
1876                 Incl(u, token(t)!inhibitors);
1877             ENDDDECISION;
1878             ENDDDECISION;
1879             CALL   Token_status(pdu);
1880             (TVrq): TASK   pdu!kind := TVcf,
1881                 pdu!result := RT_token_not_possestted,
1882                 t := pdu!tokenId,
1883                 u := pdu!initiator;
1884             DECISION t in tUsed and token(t)!kind = Grabbed and token(t)!grabber =
1885             u;
1886             (True): DECISION pdu!recipient in uUsed;
1887             (False):TASK   pdu!result := RT_no_such_user;

```



```

1887             (True): TASK    pdu!kind := TVin,
1888                 token(t)!kind := Giving,
1889                 token(t)!recipient := pdu!recipient;
1890             ENDDDECISION;
1891         ELSE:ENDDDECISION;
1892         CALL    Token_status(pdu);
1893 (TPrq): TASK    pdu!kind := TPIn;
1894 (TRrq): TASK    pdu!kind := TRcf,
1895                 pdu!result := RT_token_not_possessed,
1896                 t := pdu!tokenId,
1897                 u := pdu!initiator;
1898         DECISION t in tUsed;
1899         (True): DECISION token(t)!kind;
1900             (Grabbed, Ungivable):
1901                 DECISION token(t)!grabber = u;
1902                 (True): TASK    pdu!result := RT_successful;
1903                     CALL    Delete_token(t);
1904                 ELSE:ENDDDECISION;
1905             (Giving):
1906                 DECISION token(t)!grabber = u;
1907                 (True): TASK    pdu!result := RT_successful,
1908                     token(t)!kind := Given;
1909                 ELSE:ENDDDECISION;
1910             (Inhibited):
1911                 DECISION u in token(t)!inhibitors;
1912                 (True): TASK    pdu!result := RT_successful,
1913                     token(t)!inhibitors :=
1914                         Del(u, token(t)!inhibitors);
1915                 ELSE:ENDDDECISION;
1916                 DECISION token(t)!inhibitors = Empty;
1917                 (True): CALL    Delete_token(t);
1918                 ELSE:ENDDDECISION;
1919             ENDDDECISION;
1920         ELSE:ENDDDECISION;
1921         CALL    Token_status(pdu);
1922 (TTrq): TASK    pdu!kind := TTcf;
1923         CALL    Token_status(pdu);
1924 (TVrs): TASK    t := pdu!tokenId,
1925                 u := pdu!recipient;
1926         DECISION t in tUsed and token(t)!recipient = u;
1927         (True): DECISION token(t)!kind;
1928             (Giving):
1929                 TASK    token(t)!kind := Grabbed,
1930                     pdu!kind := TVcf,
1931                     pdu!initiator := token(t)!grabber;
1932                 DECISION pdu!result = RT_successful;
1933                 (True): TASK    token(t)!grabber := u;
1934                 ELSE:ENDDDECISION;
1935                 CALL    Token_status(pdu);
1936             ELSE:ENDDDECISION;
1937         ELSE:ENDDDECISION;
1938     ELSE:ENDDDECISION;
1939     TASK    buffer(b)!pdu := pdu;
1940     RETURN;
1941     ENDPROCEDURE;

1943                                                     /*-----*/
1944     PROCEDURE    Apply_PDU;                               /* Apply_PDU */
1945     FPAR        r        PortalId,                       /*-----*/
1946                b        BufferId,
1947                IN/OUT  diagnostic    Diagnostic;

1949     DCL        pdu        PDUstruct,
1950                new       PDUstruct,
1951                p          PortalId,
1952                pSet      PortalIdSet,
1953                x          PortalId,
1954                u          UserId,
1955                uSet      UserIdSet,
1956                c          ChannelId,
1957                cSet      ChannelIdSet,
1958                cAttr     ChannelAttributes,
1959                cAttrSet  ChannelAttributesSet,
1960                t          TokenId,
1961                tSet      TokenIdSet,
1962                tAttr     TokenAttributes,
1963                tAttrSet  TokenAttributesSet,
1964                result     Result;
1965     START

```

```

1966 COMMENT' This is a large case selection based on MCSPDU kind.
1967       These actions and updates to the information base
1968       take place in both the top and subordinate providers.
1969       ' ;
1970 TASK pdu := buffer(b)!pdu;
1971 DECISION pdu!kind;
1972 (MCrq, MTrq, AUrq, DUrq, CCrq,
1973  CDrq, CARq, CERq, USrq, TGrq,
1974  Tlrq, TVrq, TPrq, TRrq, TTrq):
1975 CALL Cast_buffer(b, upward);
1976 (PDin): DECISION pdu!heightLimit > 0;
1977 (True): TASK buffer(b)!pdu!heightLimit := pdu!heightLimit - 1;
1978 (False): OUTPUT Report.portal(r, DC_height_limit_exceeded) TO control;
1979 ENDDISION;
1980 CALL Broadcast_buffer(b);
1981 (EDrq): TASK portal(r)!subHeight := pdu!subHeight,
1982 portal(r)!subInterval := pdu!subInterval,
1983 portal(r)!interval := IF pdu!subInterval = 0 THEN interval
1984 ELSE oneSecond + (pdu!subInterval * 3) FI;
1985 CALL Erect_domain;
1986 (MCcf): DECISION merging;
1987 (False): TASK p := Next(mcrqQueue),
1988 mcrqQueue := Pull(mcrqQueue);
1989 ELSE: ENDDISION;
1990 TASK cAttrSet := pdu!mergeChannels;
1991 lb : /* for cAttr in cAttrSet */
1992 DECISION cAttrSet = Empty;
1993 (False): TASK cAttr := Pick(cAttrSet),
1994 cAttrSet := Del(cAttr, cAttrSet),
1995 c := cAttr!channelId;
1996 DECISION c in cUsed and chan(c)!kind = cAttr!kind;
1997 (False): DECISION cAttr!kind = UserId;
1998 (True): CALL Take_user(c, diagnostic);
1999 (False): CALL Take_channel(c, diagnostic);
2000 ENDDISION;
2001 DECISION diagnostic = DC_OK;
2002 (False): RETURN;
2003 ELSE: ENDDISION;
2004 TASK chan(c)!kind := cAttr!kind;
2005 ELSE: ENDDISION;
2006 DECISION merging;
2007 (True): DECISION chan(c)!kind = UserId;
2008 (True): TASK u := UserId(c),
2009 uConfirm := Incl(u, uConfirm);
2010 ELSE: ENDDISION;
2011 DECISION chan(c)!kind = Private
2012 and chan(c)!uMerge /= Empty;
2013 (True): TASK cMerge := Incl(c, cMerge);
2014 (False): TASK cConfirm := Incl(c, cConfirm);
2015 ENDDISION;
2016 JOIN lb;
2017 ELSE: ENDDISION;
2018 TASK chan(c)!portal := p;
2019 DECISION cAttr!kind = Static or cAttr!kind = Assigned
2020 or cAttr!joined;
2021 (True): DECISION p = 0;
2022 (False): TASK chan(c)!joined :=
2023 Incl(p, chan(c)!joined),
2024 cLeave := Del(c, cLeave);
2025 (True): DECISION chan(c)!joined = Empty;
2026 (True): TASK cLeave := Incl(c, cLeave);
2027 ELSE: ENDDISION;
2028 ENDDISION;
2029 ELSE: ENDDISION;
2030 DECISION cAttr!kind = UserId and p = 0;
2031 (True): TASK u := UserId(c),
2032 uDetach := Incl(u, uDetach),
2033 cLeave := Del(c, cLeave);
2034 ELSE: ENDDISION;
2035 DECISION cAttr!kind = Private;
2036 (False): JOIN lb;
2037 ELSE: ENDDISION;
2038 CALL Route_user(cAttr!manager, x);
2039 DECISION x = p;
2040 (False): TASK chan(c)!manager := 0,
2041 buffer(b)!pdu!mergeChannels :=
2042 Del(cAttr, buffer(b)!pdu!mergeChannels),
2043 buffer(b)!pdu!purgeChannelIds :=
2044 Incl(c, buffer(b)!pdu!purgeChannelIds),

```

```

2045         cDisband := Incl(c, cDisband);
2046 (True): TASK   chan(c)!manager := cAttr!manager,
2047             uSet := cAttr!admitted and uUsed;
2048             2b : /* for u in uSet */
2049             DECISION uSet = Empty;
2050             (False):TASK   u := Pick(uSet),
2051                 uSet := Del(u, uSet);
2052                 CALL   Route_user(u, x);
2053                 DECISION x = p;
2054                 (True): TASK   chan(c)!admitted :=
2055                     Incl(u, chan(c)!admitted);
2056                 ELSE:ENDDDECISION;
2057                 JOIN 2b;
2058             ELSE:ENDDDECISION;
2059         ENDDDECISION;
2060         JOIN 1b;
2061     ELSE:ENDDDECISION;
2062     DECISION merging;
2063     (False):CALL   Cast_buffer(b, p);
2064     (True): TASK   new!kind := PCin,
2065                 new!detachUserIds := Empty,
2066                 new!purgeChannelIds := Empty,
2067                 cSet := pdu!purgeChannelIds and cUsed;
2068             3b : /* for c in cSet */
2069             DECISION cSet = Empty;
2070             (False):TASK   c := Pick(cSet),
2071                 cSet := Del(c, cSet);
2072             DECISION chan(c)!kind;
2073             (UserId):
2074                 TASK   u := UserId(c),
2075                     new!detachUserIds :=
2076                         Incl(u, new!detachUserIds);
2077             (Static, Assigned, Private):
2078                 TASK   new!purgeChannelIds :=
2079                     Incl(c, new!purgeChannelIds);
2080             ENDDDECISION;
2081             JOIN 3b;
2082         ELSE:ENDDDECISION;
2083         CALL   Purge_users(new!detachUserIds);
2084         CALL   Purge_channels(new!purgeChannelIds);
2085         TASK   buffer(b)!pdu := new;
2086         CALL   Broadcast_buffer(b);
2087     ENDDDECISION;
2088 (PCin): TASK   cSet := pdu!purgeChannelIds and cUsed,
2089             buffer(b)!pdu!purgeChannelIds := cSet;
2090     DECISION merging;
2091     (True): TASK   buffer(b)!pdu!detachUserIds := pdu!detachUserIds
2092                 and uConfirm,
2093                 buffer(b)!pdu!purgeChannelIds := cSet and cConfirm;
2094             4b : /* for c in cSet */
2095             DECISION cSet = Empty;
2096             (False):TASK   c := Pick(cSet),
2097                 cSet := Del(c, cSet);
2098             DECISION c in cConfirm;
2099             (False):TASK   chan(c)!uMerge := chan(c)!admitted;
2100             ELSE:ENDDDECISION;
2101             JOIN 4b;
2102         ELSE:ENDDDECISION;
2103     ELSE:ENDDDECISION;
2104     CALL   Purge_users(buffer(b)!pdu!detachUserIds);
2105     CALL   Purge_channels(buffer(b)!pdu!purgeChannelIds);
2106     CALL   Broadcast_buffer(b);
2107 (MTcf): DECISION merging;
2108     (False):TASK   p := Next(mtrqQueue),
2109                 mtrqQueue := Pull(mtrqQueue);
2110     ELSE:ENDDDECISION;
2111     TASK   tAttrSet := pdu!mergeTokens;
2112     5b : /* for tAttr in tAttrSet */
2113     DECISION tAttrSet = Empty;
2114     (False):TASK   tAttr := Pick(tAttrSet),
2115                 tAttrSet := Del(tAttr, tAttrSet),
2116                 t := tAttr!tokenId;
2117     DECISION t in tUsed;
2118     (False):CALL   Take_token(t, diagnostic);
2119     DECISION diagnostic = DC_OK;
2120     (False):RETURN;
2121     ELSE:ENDDDECISION;
2122     ELSE:ENDDDECISION;
2123     TASK   token(t)!kind := tAttr!kind,

```

```

2124         token(t)!grabber := tAttr!grabber,
2125         token(t)!recipient := tAttr!recipient;
2126     DECISION merging;
2127     (True): DECISION token(t)!kind = Inhibited
2128             and token(t)!uMerge /= Empty;
2129         (True): TASK    tMerge := Incl(t, tMerge);
2130         (False):TASK   tConfirm := Incl(t, tConfirm);
2131         DECISION token(t)!kind = Inhibited
2132             and token(t)!inhibitors = Empty;
2133         (True): CALL   Delete_token(t);
2134         ELSE:ENDDDECISION;
2135     ENDDDECISION;
2136     JOIN 5b;
2137 ELSE:ENDDDECISION;
2138 DECISION upward = 0 and token(t)!kind = Ungivable;
2139 (True): TASK    tReject := Incl(t, tReject);
2140 ELSE:ENDDDECISION;
2141 DECISION tAttr!kind;
2142 (Grabbed, Ungivable):
2143     CALL    Token_route(tAttr!grabber, x, p);
2144     DECISION x = p;
2145     (False):JOIN 6f;
2146     ELSE:ENDDDECISION;
2147 (Given):
2148     CALL    Token_route(tAttr!recipient, x, p);
2149     DECISION x = p;
2150     (False):JOIN 6f;
2151     ELSE:ENDDDECISION;
2152 (Giving):
2153     CALL    Token_route(tAttr!recipient, x, p);
2154     DECISION x = p;
2155     (True): CALL    Token_route(tAttr!grabber, x, p);
2156     DECISION x = p;
2157     (False):TASK   token(t)!kind := Given;
2158     ELSE:ENDDDECISION;
2159     (False):CALL   Token_route(tAttr!grabber, x, p);
2160     DECISION x = p;
2161     (True): TASK   token(t)!kind := Ungivable;
2162     (False): 6f :
2163         TASK    buffer(b)!pdu!mergeTokens :=
2164             Del(tAttr, buffer(b)!pdu!mergeTokens),
2165             buffer(b)!pdu!purgeTokenIds :=
2166             Incl(t, buffer(b)!pdu!purgeTokenIds);
2167         CALL    Delete_token(t);
2168     ENDDDECISION;
2169 ENDDDECISION;
2170 (Inhibited):
2171 TASK    uSet := tAttr!inhibitors and uUsed;
2172 7b : /* for u in uSet */
2173 DECISION uSet = Empty;
2174 (False):TASK    u := Pick(uSet),
2175             uSet := Del(u, uSet);
2176     CALL    Token_route(u, x, p);
2177     DECISION x = p;
2178     (True): TASK    token(t)!inhibitors :=
2179             Incl(u, token(t)!inhibitors);
2180     ELSE:ENDDDECISION;
2181     JOIN 7b;
2182     ELSE:ENDDDECISION;
2183     DECISION token(t)!inhibitors = Empty;
2184     (True): CALL    Delete_token(t);
2185     ELSE:ENDDDECISION;
2186 ENDDDECISION;
2187 JOIN 5b;
2188 ELSE:ENDDDECISION;
2189 DECISION merging;
2190 (False):CALL    Cast_buffer(b, p);
2191 (True): CALL    Purge_tokens(pdu!purgeTokenIds);
2192     TASK    buffer(b)!pdu!kind := PTin;
2193     CALL    Broadcast_buffer(b);
2194 ENDDDECISION;
2195 (PTin): TASK    tSet := pdu!purgeTokenIds and tUsed,
2196             buffer(b)!pdu!purgeTokenIds := tSet;
2197 DECISION merging;
2198 (True): TASK    buffer(b)!pdu!purgeTokenIds := tSet and tConfirm;
2199 8b : /* for t in tSet */
2200 DECISION tSet = Empty;
2201 (False):TASK    t := Pick(tSet),
2202             tSet := Del(t, tSet);

```

```

2203             DECISION t in tConfirm;
2204             (False):TASK token(t)!uMerge := token(t)!inhibitors;
2205             ELSE:ENDDECISION;
2206             JOIN 8b;
2207             ELSE:ENDDECISION;
2208         ELSE:ENDDECISION;
2209         CALL Purge_tokens(buffer(b)!pdu!purgeTokenIds);
2210         CALL Broadcast_buffer(b);
2211     (DPum): OUTPUT Drop.portal(r, pdu!reason) TO control;
2212     (AUcf): TASK p := Next(aurqQueue),
2213             aurqQueue := Pull(aurqQueue),
2214             c := ChannelId(u),
2215             u := pdu!initiator;
2216     DECISION pdu!result = RT_successful;
2217     (True): DECISION upward = 0;
2218             (False):CALL Take_user(c, diagnostic);
2219             DECISION diagnostic = DC_OK;
2220             (False):RETURN;
2221             ELSE:ENDDECISION;
2222     ELSE:ENDDECISION;
2223     TASK chan(c)!portal := p;
2224     DECISION p = 0;
2225     (True): TASK uDetach := Incl(u, uDetach),
2226             cLeave := Del(c, cLeave);
2227     ELSE:ENDDECISION;
2228     ELSE:ENDDECISION;
2229     CALL Cast_buffer(b, p);
2230     (DUin): DECISION merging;
2231     (True): TASK buffer(b)!pdu!userIds := pdu!userIds and uConfirm;
2232     ELSE:ENDDECISION;
2233     CALL Purge_users(buffer(b)!pdu!userIds);
2234     CALL Broadcast_buffer(b);
2235     (CJrq): TASK c := pdu!channelId,
2236             result := RT_successful,
2237             p := upward;
2238     DECISION c in cUsed;
2239     (True): DECISION chan(c)!kind;
2240             (UserId):
2241                 TASK u := UserId(c);
2242                 DECISION pdu!initiator = u;
2243                 (False):TASK result := RT_other_user_id;
2244                 ELSE:ENDDECISION;
2245             (Private):
2246                 DECISION pdu!initiator in chan(c)!admitted;
2247                 (False):TASK result := RT_not_admitted;
2248                 ELSE:ENDDECISION;
2249     ELSE:ENDDECISION;
2250     DECISION result = RT_successful;
2251     (False):TASK buffer(b)!pdu!kind := CJcf,
2252             buffer(b)!pdu!requested := c,
2253             buffer(b)!pdu!result := result,
2254             buffer(b)!pdu!channelId := 0,
2255             p := r;
2256     (True): DECISION chan(c)!joined /= Empty or c in cLeave;
2257             (True): TASK chan(c)!joined :=
2258                     Incl(r, chan(c)!joined),
2259                     cLeave := Del(c, cLeave),
2260                     buffer(b)!pdu!kind := CJcf,
2261                     buffer(b)!pdu!requested := c,
2262                     buffer(b)!pdu!result := result,
2263                     p := r;
2264             ELSE:ENDDECISION;
2265     ENDECISION;
2266     ELSE:ENDDECISION;
2267     CALL Cast_buffer(b, p);
2268     (CJcf): TASK c := pdu!channelId,
2269             u := pdu!initiator;
2270     CALL Route_user(u, p);
2271     DECISION pdu!result = RT_successful;
2272     (True): DECISION c in cUsed;
2273             (False):CALL Take_channel(c, diagnostic);
2274             DECISION diagnostic = DC_OK;
2275             (False):RETURN;
2276             ELSE:ENDDECISION;
2277             TASK chan(c)!kind := IF c < 1001 THEN Static
2278                     ELSE Assigned FI;
2279     ELSE:ENDDECISION;
2280     DECISION p = 0;
2281     (False):TASK chan(c)!joined := Incl(p, chan(c)!joined),

```

```

2282             cLeave := Del(c, cLeave);
2283             (True): DECISION chan(c)!joined = Empty;
2284             (True): TASK    cLeave := Incl(c, cLeave);
2285             ELSE:ENDDECISION;
2286         ENDDDECISION;
2287     ELSE:ENDDECISION;
2288     CALL    Cast_buffer(b, p);
2289 (CLrq): TASK    cSet := pdu!channelIds and cUsed;
2290             9b : /* for c in cSet */
2291             DECISION cSet = Empty;
2292             (False):TASK    c := Pick(cSet),
2293                     cSet := Del(c, cSet);
2294             DECISION r in chan(c)!joined;
2295             (True): TASK    chan(c)!joined := Del(r, chan(c)!joined);
2296             DECISION chan(c)!joined = Empty;
2297             (True): TASK    cLeave := Incl(c, cLeave);
2298             ELSE:ENDDECISION;
2299             ELSE:ENDDECISION;
2300             JOIN 9b;
2301     ELSE:ENDDECISION;
2302 (CCcf): TASK    c := pdu!channelId,
2303             u := pdu!initiator;
2304             DECISION pdu!result = RT_successful;
2305             (True): DECISION upward = 0;
2306             (False):CALL    Take_channel(c, diagnostic);
2307                     DECISION diagnostic = DC_OK;
2308                     (False):RETURN;
2309                     ELSE:ENDDECISION;
2310             ELSE:ENDDECISION;
2311             TASK    chan(c)!kind := Private,
2312                     chan(c)!manager := u,
2313                     chan(c)!admitted := Incl(u, Empty);
2314             ELSE:ENDDECISION;
2315             CALL    Route_user(u, p);
2316             CALL    Cast_buffer(b, p);
2317 (CDin): TASK    c := pdu!channelId;
2318             DECISION c in cUsed;
2319             (False):RETURN;
2320             (True): DECISION merging and not c in cConfirm;
2321             (True): TASK    chan(c)!uMerge := chan(c)!admitted;
2322                     RETURN;
2323             ELSE:ENDDECISION;
2324             DECISION chan(c)!kind = Private;
2325             (False):TASK    diagnostic := DC_channel_id_conflict;
2326                     RETURN;
2327             ELSE:ENDDECISION;
2328             ENDDDECISION;
2329             TASK    uSet := Incl(chan(c)!manager, chan(c)!admitted);
2330             CALL    Delete_channel(c);
2331             CALL    Multicast_buffer(b, uSet);
2332 (CAin): TASK    c := pdu!channelId,
2333             uSet := pdu!userIds and uUsed,
2334             buffer(b)!pdu!userIds := uSet;
2335             DECISION merging;
2336             (True): TASK    uSet := uSet and uConfirm,
2337                     buffer(b)!pdu!userIds := uSet;
2338             10b : /* for u in uSet */
2339             DECISION uSet = Empty;
2340             (False):TASK    u := Pick(uSet),
2341                     uSet := Del(u, uSet),
2342                     c := ChannelId(u),
2343                     chan(c)!portal = 0;
2344             JOIN 10b;
2345             ELSE:ENDDECISION;
2346             TASK    buffer(b)!pdu!kind := DURq,
2347                     buffer(b)!pdu!reason := RN_channel_purged;
2348             CALL    Cast_buffer(b, r);
2349             RETURN;
2350             ELSE:ENDDECISION;
2351             DECISION uSet = Empty;
2352             (False):DECISION c in cUsed and chan(c)!kind = Private;
2353             (False):CALL    Take_channel(c, diagnostic);
2354                     DECISION diagnostic = DC_OK;
2355                     (False):RETURN;
2356                     ELSE:ENDDECISION;
2357             ELSE:ENDDECISION;
2358             TASK    chan(c)!kind := Private,
2359                     chan(c)!manager := pdu!initiator,
2360                     chan(c)!admitted := chan(c)!admitted or uSet;

```

```

2361         CALL    Multicast_buffer(b, uSet);
2362     ELSE:ENDDDECISION;
2363 (CEin): TASK    c := pdu!channelId;
2364     DECISION c in cUsed;
2365     (False):RETURN;
2366     (True): DECISION merging and not c in cConfirm;
2367         (True): TASK    chan(c)!uMerge := chan(c)!admitted;
2368         RETURN;
2369     ELSE:ENDDDECISION;
2370     DECISION chan(c)!kind = Private;
2371     (False):TASK    diagnostic := DC_channel_id_conflict;
2372     RETURN;
2373     ELSE:ENDDDECISION;
2374 ENDDDECISION;
2375 TASK    uSet := chan(c)!admitted,
2376     pSet := Empty;
2377     11b : /* for u in uSet */
2378     DECISION uSet = Empty;
2379     (False):TASK    u := Pick(uSet),
2380         uSet := Del(u, uSet);
2381     DECISION u in pdu!userIds;
2382     (False):CALL    Route_user(u, p);
2383     TASK    pSet := Incl(p, pSet);
2384     ELSE:ENDDDECISION;
2385     JOIN 11b;
2386 ELSE:ENDDDECISION;
2387 TASK    uSet := pdu!userIds and chan(c)!admitted,
2388     buffer(b)!pdu!userIds := uSet;
2389     12b : /* for u in uSet */
2390     DECISION uSet = Empty;
2391     (False):TASK    u := Pick(uSet),
2392         uSet := Del(u, uSet),
2393         chan(c)!admitted := Del(u, chan(c)!admitted);
2394     CALL    Route_user(u, p);
2395     DECISION p in chan(c)!joined and not p in pSet;
2396     (False):TASK    chan(c)!joined := Del(p, chan(c)!joined);
2397     DECISION chan(c)!joined = Empty;
2398     (True): TASK    cLeave := Incl(c, cLeave);
2399     ELSE:ENDDDECISION;
2400     ELSE:ENDDDECISION;
2401     JOIN 12b;
2402 ELSE:ENDDDECISION;
2403     DECISION chan(c)!admitted /= Empty or chan(c)!manager in uUsed;
2404     (False):CALL    Delete_channel(c);
2405     ELSE:ENDDDECISION;
2406     TASK    uSet := buffer(b)!pdu!userIds;
2407     CALL    Multicast_buffer(b, uSet);
2408 (SDrq): TASK    buffer(b)!pdu!kind := SDin,
2409     pSet := Incl(upward, Empty);
2410     JOIN 13f;
2411 (SDin): TASK    pSet := Empty;
2412     JOIN 13f;
2413 (USin): TASK    pSet := Empty;
2414     13f :
2415     TASK    c := pdu!channelId;
2416     DECISION c in cUsed and not merging;
2417     (True): TASK    pSet := pSet or chan(c)!joined;
2418     DECISION chan(c)!kind = UserId;
2419     (True): TASK    pSet := Del(upward, pSet);
2420     ELSE:ENDDDECISION;
2421     ELSE:ENDDDECISION;
2422     DECISION buffer(b)!pdu!kind = SDin;
2423     (True): TASK    pSet := Del(r, pSet);
2424     ELSE:ENDDDECISION;
2425     14b : /* for p in pSet */
2426     DECISION pSet = Empty;
2427     (False):TASK    p := Pick(pSet),
2428         pSet := Del(p, pSet);
2429     CALL    Cast_buffer(b, p);
2430     JOIN 14b;
2431     ELSE:ENDDDECISION;
2432 (TGcf, TIcf, TVcf, TRcf, TTcf):
2433     TASK    t := pdu!tokenId,
2434     u := pdu!initiator;
2435     DECISION pdu!tokenStatus;
2436     (SelfGrabbed):
2437     DECISION t in tUsed;
2438     (False):CALL    Take_token(t, diagnostic);
2439     DECISION diagnostic = DC_OK;

```

```

2440         (False):RETURN;
2441         ELSE:ENDDDECISION;
2442     ELSE:ENDDDECISION;
2443     TASK    token(t)!kind := Grabbed,
2444            token(t)!grabber := u;
2445 (SelfInhibited):
2446     DECISION t in tUsed;
2447     (False):CALL    Take_token(t, diagnostic);
2448     DECISION diagnostic = DC_OK;
2449     (False):RETURN;
2450     ELSE:ENDDDECISION;
2451     ELSE:ENDDDECISION;
2452     TASK    token(t)!kind := Inhibited,
2453            token(t)!inhibitors := Incl(u, token(t)!inhibitors);
2454 (SelfRecipient):
2455     TASK    token(t)!recipient := u;
2456 (SelfGiving):
2457     TASK    token(t)!grabber := u;
2458 (NotInUse):
2459     CALL    Delete_token(t);
2460 ELSE:
2461     DECISION token(t)!kind;
2462     (Grabbed, Ungivable):
2463     DECISION token(t)!grabber = u;
2464     (True): CALL    Delete_token(t);
2465     ELSE:ENDDDECISION;
2466     (Giving, Given):
2467     DECISION token(t)!grabber = u;
2468     (True): TASK    token(t)!kind := Given;
2469     ELSE:ENDDDECISION;
2470     DECISION token(t)!recipient = u;
2471     (True): CALL    Delete_token(t);
2472     ELSE:ENDDDECISION;
2473     (Inhibited):
2474     TASK    token(t)!inhibitors :=
2475            Del(u, token(t)!inhibitors);
2476     DECISION token(t)!inhibitors = Empty;
2477     (True): CALL    Delete_token(t);
2478     ELSE:ENDDDECISION;
2479     ENDDDECISION;
2480 ENDDDECISION;
2481 CALL    Route_user(u, p);
2482 CALL    Cast_buffer(b, p);
2483 (TVin): TASK    t := pdu!tokenId,
2484            u := pdu!recipient;
2485 DECISION merging;
2486 (True): TASK    buffer(b)!pdu!kind := TVrs,
2487            buffer(b)!pdu!result := RT_domain_merging;
2488     CALL    Cast_buffer(b, r);
2489     RETURN;
2490 ELSE:ENDDDECISION;
2491 DECISION t in tUsed;
2492 (False):CALL    Take_token(t, diagnostic);
2493     DECISION diagnostic = DC_OK;
2494     (False):RETURN;
2495     ELSE:ENDDDECISION;
2496 ELSE:ENDDDECISION;
2497     TASK    token(t)!kind := Giving,
2498            token(t)!grabber := pdu!initiator,
2499            token(t)!recipient := u;
2500     CALL    Route_user(u, p);
2501     CALL    Cast_buffer(b, p);
2502 (TVrs): TASK    t := pdu!tokenId,
2503            u := pdu!recipient;
2504     DECISION t in tUsed and token(t)!recipient = u;
2505     (True): DECISION token(t)!kind;
2506     (Giving):
2507     TASK    token(t)!kind := Grabbed;
2508     DECISION pdu!result = RT_successful;
2509     (True): TASK    token(t)!grabber := u;
2510     (False):DECISION token(t)!grabber in uUsed;
2511     (False):CALL    Delete_token(t);
2512     ELSE:ENDDDECISION;
2513     ENDDDECISION;
2514     CALL    Cast_buffer(b, upward);
2515     (Given):
2516     TASK    token(t)!kind := Grabbed,
2517            token(t)!grabber := u;
2518     DECISION pdu!result = RT_successful;

```



```

2519             (False):CALL   Delete_token(t);
2520             ELSE:ENDDECISION;
2521             CALL   Cast_buffer(b, upward);
2522             ELSE:ENDDECISION;
2523             ELSE:ENDDECISION;
2524 (TPin): TASK   t := pdu!tokenId;
2525             DECISION t in tUsed and not merging;
2526             (True): DECISION token(t)!kind;
2527             (Grabbed, Ungivable):
2528                 CALL   Route_user(token(t)!grabber, p);
2529                 CALL   Cast_buffer(b, p);
2530             (Given):
2531                 CALL   Route_user(token(t)!recipient, p);
2532                 CALL   Cast_buffer(b, p);
2533             (Giving):
2534                 TASK   uSet := Incl(token(t)!grabber, Empty);
2535                 TASK   uSet := Incl(token(t)!recipient, uSet);
2536                 CALL   Multicast_buffer(b, uSet);
2537             (Inhibited):
2538                 TASK   uSet := token(t)!inhibitors;
2539                 CALL   Multicast_buffer(b, uSet);
2540             ENDDECISION;
2541             ELSE:ENDDECISION;
2542         ENDDECISION;
2543         RETURN;
2544     ENDPROCEDURE;

2546                                                     /*-----*/
2547     PROCEDURE   Token_status;                               /* Token_status */
2548     FPAR   IN/OUT pdu          PDUstruct;                 /*-----*/

2550     DCL   t          TokenId,
2551           u          UserId,
2552           status     TokenStatus;
2553     START
2554     COMMENT'Calculate for an MCSPDU the relationship between
2555           the initiator user id and token id it contains.
2556           ';
2557     TASK   t := pdu!tokenId,
2558           u := pdu!initiator;
2559     DECISION t in tUsed;
2560     (False):TASK   status := NotInUse;
2561     (True): DECISION token(t)!kind;
2562     (Grabbed):
2563         DECISION token(t)!grabber = u;
2564         (True): TASK   status := SelfGrabbed;
2565         (False):TASK   status := OtherGrabbed;
2566         ENDDECISION;
2567     (Ungivable):
2568         DECISION token(t)!grabber = u;
2569         (True): TASK   status := SelfGiving;
2570         (False):TASK   status := OtherGiving;
2571         ENDDECISION;
2572     (Given):
2573         DECISION token(t)!recipient = u;
2574         (True): TASK   status := SelfRecipient;
2575         (False):TASK   status := OtherGiving;
2576         ENDDECISION;
2577     (Giving):
2578         DECISION token(t)!recipient = u;
2579         (True): TASK   status := SelfRecipient;
2580         (False):DECISION token(t)!grabber = u;
2581             (True): TASK   status := SelfGiving;
2582             (False):TASK   status := OtherGiving;
2583         ENDDECISION;
2584         ENDDECISION;
2585     (Inhibited):
2586         DECISION u in token(t)!inhibitors;
2587         (True): TASK   status := SelfInhibited;
2588         (False):TASK   status := OtherInhibited;
2589         ENDDECISION;
2590     ENDDECISION;
2591     ENDDECISION;
2592     TASK   pdu!tokenStatus := status;
2593     RETURN;
2594     ENDPROCEDURE;

2596                                                     /*-----*/
2597     PROCEDURE   Token_route;                               /* Token_route */

```

```

2598 FPAR          u          UserId,          /*-----*/
2599 IN/OUT x       PortalId,
2600                p          PortalId;

2602 START
2603 COMMENT'Revoke token user if its route x is no longer via p.
2604          ;
2605 CALL  Route_user(u, x);
2606 DECISION x = p;
2607 (False):DECISION u in uUsed;
2608 (True): TASK  uRevoke := Incl(u, uRevoke);
2609          ELSE:ENDEDECISION;
2610 ELSE:ENDEDECISION;
2611 RETURN;
2612 ENDPROCEDURE;

2614                /*-----*/
2615 PROCEDURE      Delete_user;          /* Delete_user */
2616 FPAR          u          UserId;          /*-----*/

2618 DCL          p          PortalId,
2619              c          ChannelId,
2620              cSet       ChannelIdSet,
2621              a          UserId,
2622              aSet       UserIdSet,
2623              q          PortalId,
2624              t          TokenId,
2625              tSet       TokenIdSet;
2626 START
2627 COMMENT'Update the information base to delete a user id.
2628 This has consequences for its channels and tokens.
2629 Any data still in transit is left undisturbed.
2630          ;
2631 DECISION u in uUsed;
2632 (False):RETURN;
2633 ELSE:ENDEDECISION;
2634 TASK  c := ChannelId(u),
2635        p := chan(c)!portal,
2636        uUsed := Del(u, uUsed),
2637        numUserIds := numUserIds - 1,
2638        cUsed := Del(c, cUsed),
2639        cFree := Incl(c, cFree),
2640        numChannelIds := numChannelIds - 1,
2641        uConfirm := Del(u, uConfirm),
2642        cConfirm := Del(c, cConfirm),
2643        uDetach := Del(u, uDetach),
2644        uRevoke := Del(u, uRevoke),
2645        cLeave := Del(c, cLeave);
2646 TASK  cSet := cUsed;
2647 1b : /* for c in cSet */
2648 DECISION cSet = Empty;
2649 (False):TASK  c := Pick(cSet),
2650              cSet := Del(c, cSet);
2651 DECISION portal(p)!kind = Attached and p in chan(c)!joined;
2652 (True): TASK  chan(c)!joined := Del(p, chan(c)!joined);
2653              DECISION chan(c)!joined = Empty;
2654              (True): TASK  cLeave := Incl(c, cLeave);
2655              ELSE:ENDEDECISION;
2656 ELSE:ENDEDECISION;
2657 DECISION chan(c)!kind = Private;
2658 (True): DECISION chan(c)!manager = u;
2659 (True): TASK  chan(c)!manager := 0;
2660              DECISION upward = 0;
2661              (True): TASK  cDisband := Incl(c, cDisband);
2662              ELSE:ENDEDECISION;
2663 ELSE:ENDEDECISION;
2664 TASK  chan(c)!admitted := Del(u, chan(c)!admitted),
2665        chan(c)!uMerge := Del(u, chan(c)!uMerge);
2666 DECISION chan(c)!admitted /= Empty or chan(c)!manager in uUsed;
2667 (False):DECISION not merging or c in cConfirm;
2668 (True): CALL  Delete_channel(c);
2669          ELSE:ENDEDECISION;
2670 (True): DECISION p in chan(c)!joined;
2671 (True): TASK  aSet := chan(c)!admitted;
2672              2b : /* for a in aSet */
2673              DECISION aSet = Empty;
2674              (False):TASK  a := Pick(aSet),
2675                          aSet := Del(a, aSet);
2676              CALL  Route_user(a, q);

```

```

2677             DECISION q = p;
2678             (False):JOIN 2b;
2679             (True): JOIN 1b;
2680             ENDDDECISION;
2681         ELSE:ENDDDECISION;
2682         TASK   chan(c)!joined := Del(p, chan(c)!joined);
2683         DECISION chan(c)!joined = Empty;
2684         (True): TASK   cLeave := Incl(c, cLeave);
2685         ELSE:ENDDDECISION;
2686     ELSE:ENDDDECISION;
2687     ENDDDECISION;
2688     ELSE:ENDDDECISION;
2689     JOIN 1b;
2690 ELSE:ENDDDECISION;
2691 TASK   tSet := tUsed;
2692 3b : /* for t in tSet */
2693 DECISION tSet = Empty;
2694 (False):TASK   t := Pick(tSet),
2695             tSet := Del(t, tSet);
2696 DECISION token(t)!kind;
2697 (Grabbed, Ungivable):
2698     DECISION token(t)!grabber = u;
2699     (True): JOIN 3f;
2700     ELSE:ENDDDECISION;
2701 (Given):
2702     DECISION token(t)!recipient = u;
2703     (True): JOIN 3f;
2704     ELSE:ENDDDECISION;
2705 (Giving):
2706     DECISION token(t)!recipient = u;
2707     (True): TASK   token(t)!kind := Ungivable;
2708     DECISION token(t)!grabber in uUsed;
2709     (False):JOIN 3f;
2710     (True): DECISION upward = 0;
2711             (True): TASK   tReject := Incl(t, tReject);
2712             ELSE:ENDDDECISION;
2713     ENDDDECISION;
2714     (False):DECISION token(t)!grabber = u;
2715     (True): TASK   token(t)!kind := Given;
2716     ELSE:ENDDDECISION;
2717 ELSE:ENDDDECISION;
2718 (Inhibited):
2719     TASK   token(t)!inhibitors := Del(u, token(t)!inhibitors),
2720             token(t)!uMerge := Del(u, token(t)!uMerge);
2721     DECISION token(t)!inhibitors = Empty;
2722     (True): 3f :
2723     DECISION not merging or t in tConfirm;
2724     (True): CALL   Delete_token(t);
2725     (False):TASK   token(t)!kind := Inhibited,
2726             token(t)!inhibitors := Empty;
2727     ENDDDECISION;
2728     ELSE:ENDDDECISION;
2729 ENDDDECISION;
2730 JOIN 3b;
2731 ELSE:ENDDDECISION;
2732 RETURN;
2733 ENDPROCEDURE;

2735
2736 PROCEDURE      Delete_channel;
2737 FPAR          c          ChannelId;

2739 DCL          u          UserId;
2740 START
2741 COMMENT'Update the information base to delete a channel id.
2742 '
2743 DECISION c in cUsed;
2744 (False):RETURN;
2745 ELSE:ENDDDECISION;
2746 DECISION chan(c)!kind = UserId;
2747 (True): TASK   u := UserId(c);
2748             CALL   Delete_user(u);
2749 (False):TASK   cUsed := Del(c, cUsed),
2750             cFree := Incl(c, cFree),
2751             numChannelIds := numChannelIds - 1,
2752             cConfirm := Del(c, cConfirm),
2753             cLeave := Del(c, cLeave),
2754             cDisband := Del(c, cDisband);
2755 ENDDDECISION;

```

```

2756         RETURN;
2757         ENDPROCEDURE;

2759
2760     PROCEDURE      Delete_token;
2761     FPAR          t          TokenId;

/*-----*/
/* Delete_token */
/*-----*/

2763         START
2764         COMMENT'Update the information base to delete a token id.
2765         '
2766         DECISION t in tUsed;
2767         (False):RETURN;
2768         ELSE:ENDDECISION;
2769         TASK      tUsed := Del(t, tUsed),
2770                 tFree := Incl(t, tFree),
2771                 numTokenIds := numTokenIds - 1,
2772                 tConfirm := Del(t, tConfirm),
2773                 tReject := Del(t, tReject);
2774         RETURN;
2775         ENDPROCEDURE;

2777
2778     PROCEDURE      Purge_users;
2779     FPAR          uSet      UserIdSet;

/*-----*/
/* Purge_users */
/*-----*/

2781         DCL      u          UserId;
2782         START
2783         COMMENT'Delete a set of user ids.
2784         '
2785         1b : /* for u in uSet */
2786         DECISION uSet = Empty;
2787         (False):TASK u := Pick(uSet),
2788                 uSet := Del(u, uSet);
2789                 CALL Delete_user(u);
2790                 JOIN 1b;
2791         ELSE:ENDDECISION;
2792         RETURN;
2793         ENDPROCEDURE;

2795
2796     PROCEDURE      Purge_channels;
2797     FPAR          cSet      ChannelIdSet;

/*-----*/
/* Purge_channels */
/*-----*/

2799         DCL      c          ChannelId;
2800         START
2801         COMMENT'Delete a set of channel ids.
2802         '
2803         1b : /* for c in cSet */
2804         DECISION cSet = Empty;
2805         (False):TASK c := Pick(cSet),
2806                 cSet := Del(c, cSet);
2807                 CALL Delete_channel(c);
2808                 JOIN 1b;
2809         ELSE:ENDDECISION;
2810         RETURN;
2811         ENDPROCEDURE;

2813
2814     PROCEDURE      Purge_tokens;
2815     FPAR          tSet      TokenIdSet;

/*-----*/
/* Purge_tokens */
/*-----*/

2817         DCL      t          TokenId;
2818         START
2819         COMMENT'Delete a set of token ids.
2820         '
2821         1b : /* for t in tSet */
2822         DECISION tSet = Empty;
2823         (False):TASK t := Pick(tSet),
2824                 tSet := Del(t, tSet);
2825                 CALL Delete_token(t);
2826                 JOIN 1b;
2827         ELSE:ENDDECISION;
2828         RETURN;
2829         ENDPROCEDURE;

2831
2832     PROCEDURE      Output_buffer;
2833     FPAR          b          BufferId,
2834                 p          PortalId;

/*-----*/
/* Output_buffer */
/*-----*/

```

```

2836     DCL     dp           DataPriority,
2837           pdu           PDUstruct,
2838           pid           Pid;
2839     START
2840     COMMENT'Send the output signal representing an MCSPDU.
2841           The next must wait until PDU.ready is received.
2842           ';
2843     TASK     dp := buffer(b)!dataPriority,
2844           pdu := buffer(b)!pdu,
2845           pid := portal(p)!pids(dp);
2846     DECISION p = upward and pdu!kind = SDin;
2847     (True): TASK     pdu!kind := SDrq;
2848     ELSE:ENDECISION;
2849     DECISION pdu!kind;
2850     (PDin): OUTPUT PDin(pdu) TO pid;
2851     (EDrq): OUTPUT EDrq(pdu) TO pid;
2852     (MCRq): OUTPUT MCRq(pdu) TO pid;
2853     (MCcf): OUTPUT MCcf(pdu) TO pid;
2854     (PCin): OUTPUT PCin(pdu) TO pid;
2855     (MTRq): OUTPUT MTRq(pdu) TO pid;
2856     (MTcf): OUTPUT MTcf(pdu) TO pid;
2857     (PTin): OUTPUT PTin(pdu) TO pid;
2858     (DPum): OUTPUT DPum(pdu) TO pid;
2859     (RJum): OUTPUT RJum(pdu) TO pid;
2860     (AURq): OUTPUT AURq(pdu) TO pid;
2861     (AUCf): OUTPUT AUCf(pdu) TO pid;
2862     (DURq): OUTPUT DURq(pdu) TO pid;
2863     (DUin): OUTPUT DUin(pdu) TO pid;
2864     (CJRq): OUTPUT CJRq(pdu) TO pid;
2865     (CJcf): OUTPUT CJcf(pdu) TO pid;
2866     (CLRq): OUTPUT CLRq(pdu) TO pid;
2867     (CCRq): OUTPUT CCRq(pdu) TO pid;
2868     (CCcf): OUTPUT CCcf(pdu) TO pid;
2869     (CDrq): OUTPUT CDRq(pdu) TO pid;
2870     (CDin): OUTPUT CDin(pdu) TO pid;
2871     (CARq): OUTPUT CARq(pdu) TO pid;
2872     (CAin): OUTPUT CAin(pdu) TO pid;
2873     (CERq): OUTPUT CERq(pdu) TO pid;
2874     (CEin): OUTPUT CEin(pdu) TO pid;
2875     (SDrq): OUTPUT SDrq(pdu) TO pid;
2876     (SDin): OUTPUT SDin(pdu) TO pid;
2877     (USRq): OUTPUT USRq(pdu) TO pid;
2878     (USin): OUTPUT USin(pdu) TO pid;
2879     (TGRq): OUTPUT TGRq(pdu) TO pid;
2880     (TGcf): OUTPUT TGcf(pdu) TO pid;
2881     (TIRq): OUTPUT TIRq(pdu) TO pid;
2882     (TIcf): OUTPUT TIcf(pdu) TO pid;
2883     (TVrq): OUTPUT TVrq(pdu) TO pid;
2884     (TVin): OUTPUT TVin(pdu) TO pid;
2885     (TVrs): OUTPUT TVrs(pdu) TO pid;
2886     (TVcf): OUTPUT TVcf(pdu) TO pid;
2887     (TPrq): OUTPUT TPrq(pdu) TO pid;
2888     (TPin): OUTPUT TPin(pdu) TO pid;
2889     (TRrq): OUTPUT TRrq(pdu) TO pid;
2890     (TRcf): OUTPUT TRcf(pdu) TO pid;
2891     (TTrq): OUTPUT TTrq(pdu) TO pid;
2892     (TTcf): OUTPUT TTcf(pdu) TO pid;
2893     ENDECISION;
2894     RETURN;
2895     ENDPROCEDURE;

2897     /* Input transitions */

2899     DCL     p           PortalId,
2900           dp           DataPriority,
2901           pdu           PDUstruct,
2902           pKind        PortalKind,
2903           pids         PidByPri,
2904           reason        Reason;
2905     START
2906     COMMENT'The state machine contains a single state.
2907           ';
2908     CALL   Initialize_resources;
2909     NEXTSTATE ~;

2911     STATE ~:INPUT  Open.portal(p, pKind, pids);
2912           CALL   Open_portal(p, pKind, pids);
2913           NEXTSTATE -;

```

```

2915 STATE ~;INPUT Time.portal(p);
2916 CALL Time_portal(p);
2917 NEXTSTATE -;

2919 STATE ~;INPUT Drop.portal(p, reason);
2920 CALL Drop_portal(p, reason);
2921 NEXTSTATE -;

2923 STATE ~;INPUT Shut.portal(p);
2924 CALL Shut_portal(p);
2925 DECISION pUsed = Empty;
2926 (False):NEXTSTATE -;
2927 (True): STOP;
2928 ENDDECISION;

2930 STATE ~;INPUT PDU.ready(dp);
2931 CALL PDU_ready(dp);
2932 NEXTSTATE -;

2934 STATE ~;INPUT PDin(pdu); TASK pdu!kind := PDin; CALL Input_PDU(pdu); NEXTSTATE -;
2935 STATE ~;INPUT EDrq(pdu); TASK pdu!kind := EDrq; CALL Input_PDU(pdu); NEXTSTATE -;
2936 STATE ~;INPUT MCrq(pdu); TASK pdu!kind := MCrq; CALL Input_PDU(pdu); NEXTSTATE -;
2937 STATE ~;INPUT MCcf(pdu); TASK pdu!kind := MCcf; CALL Input_PDU(pdu); NEXTSTATE -;
2938 STATE ~;INPUT PCin(pdu); TASK pdu!kind := PCin; CALL Input_PDU(pdu); NEXTSTATE -;
2939 STATE ~;INPUT MTrq(pdu); TASK pdu!kind := MTrq; CALL Input_PDU(pdu); NEXTSTATE -;
2940 STATE ~;INPUT MTcf(pdu); TASK pdu!kind := MTcf; CALL Input_PDU(pdu); NEXTSTATE -;
2941 STATE ~;INPUT PTin(pdu); TASK pdu!kind := PTin; CALL Input_PDU(pdu); NEXTSTATE -;
2942 STATE ~;INPUT DPum(pdu); TASK pdu!kind := DPum; CALL Input_PDU(pdu); NEXTSTATE -;
2943 STATE ~;INPUT RJum(pdu); TASK pdu!kind := RJum; CALL Input_PDU(pdu); NEXTSTATE -;
2944 STATE ~;INPUT AUrq(pdu); TASK pdu!kind := AUrq; CALL Input_PDU(pdu); NEXTSTATE -;
2945 STATE ~;INPUT AUcf(pdu); TASK pdu!kind := AUcf; CALL Input_PDU(pdu); NEXTSTATE -;
2946 STATE ~;INPUT DUrq(pdu); TASK pdu!kind := DUrq; CALL Input_PDU(pdu); NEXTSTATE -;
2947 STATE ~;INPUT DUin(pdu); TASK pdu!kind := DUin; CALL Input_PDU(pdu); NEXTSTATE -;
2948 STATE ~;INPUT CJrq(pdu); TASK pdu!kind := CJrq; CALL Input_PDU(pdu); NEXTSTATE -;
2949 STATE ~;INPUT CJcf(pdu); TASK pdu!kind := CJcf; CALL Input_PDU(pdu); NEXTSTATE -;
2950 STATE ~;INPUT CLrq(pdu); TASK pdu!kind := CLrq; CALL Input_PDU(pdu); NEXTSTATE -;
2951 STATE ~;INPUT CCrq(pdu); TASK pdu!kind := CCrq; CALL Input_PDU(pdu); NEXTSTATE -;
2952 STATE ~;INPUT CCcf(pdu); TASK pdu!kind := CCcf; CALL Input_PDU(pdu); NEXTSTATE -;
2953 STATE ~;INPUT CDrq(pdu); TASK pdu!kind := CDrq; CALL Input_PDU(pdu); NEXTSTATE -;
2954 STATE ~;INPUT CDin(pdu); TASK pdu!kind := CDin; CALL Input_PDU(pdu); NEXTSTATE -;
2955 STATE ~;INPUT CARq(pdu); TASK pdu!kind := CARq; CALL Input_PDU(pdu); NEXTSTATE -;
2956 STATE ~;INPUT CAin(pdu); TASK pdu!kind := CAin; CALL Input_PDU(pdu); NEXTSTATE -;
2957 STATE ~;INPUT CERq(pdu); TASK pdu!kind := CERq; CALL Input_PDU(pdu); NEXTSTATE -;
2958 STATE ~;INPUT CEin(pdu); TASK pdu!kind := CEin; CALL Input_PDU(pdu); NEXTSTATE -;
2959 STATE ~;INPUT SDrq(pdu); TASK pdu!kind := SDrq; CALL Input_PDU(pdu); NEXTSTATE -;
2960 STATE ~;INPUT SDin(pdu); TASK pdu!kind := SDin; CALL Input_PDU(pdu); NEXTSTATE -;
2961 STATE ~;INPUT USrq(pdu); TASK pdu!kind := USrq; CALL Input_PDU(pdu); NEXTSTATE -;
2962 STATE ~;INPUT USin(pdu); TASK pdu!kind := USin; CALL Input_PDU(pdu); NEXTSTATE -;
2963 STATE ~;INPUT TGrq(pdu); TASK pdu!kind := TGrq; CALL Input_PDU(pdu); NEXTSTATE -;
2964 STATE ~;INPUT TGcf(pdu); TASK pdu!kind := TGcf; CALL Input_PDU(pdu); NEXTSTATE -;
2965 STATE ~;INPUT TTrq(pdu); TASK pdu!kind := TTrq; CALL Input_PDU(pdu); NEXTSTATE -;
2966 STATE ~;INPUT TIcf(pdu); TASK pdu!kind := TIcf; CALL Input_PDU(pdu); NEXTSTATE -;
2967 STATE ~;INPUT TVrq(pdu); TASK pdu!kind := TVrq; CALL Input_PDU(pdu); NEXTSTATE -;
2968 STATE ~;INPUT TVin(pdu); TASK pdu!kind := TVin; CALL Input_PDU(pdu); NEXTSTATE -;
2969 STATE ~;INPUT TVrs(pdu); TASK pdu!kind := TVrs; CALL Input_PDU(pdu); NEXTSTATE -;
2970 STATE ~;INPUT TVcf(pdu); TASK pdu!kind := TVcf; CALL Input_PDU(pdu); NEXTSTATE -;
2971 STATE ~;INPUT TPrq(pdu); TASK pdu!kind := TPrq; CALL Input_PDU(pdu); NEXTSTATE -;
2972 STATE ~;INPUT TPin(pdu); TASK pdu!kind := TPin; CALL Input_PDU(pdu); NEXTSTATE -;
2973 STATE ~;INPUT TRrq(pdu); TASK pdu!kind := TRrq; CALL Input_PDU(pdu); NEXTSTATE -;
2974 STATE ~;INPUT TRcf(pdu); TASK pdu!kind := TRcf; CALL Input_PDU(pdu); NEXTSTATE -;
2975 STATE ~;INPUT TTrq(pdu); TASK pdu!kind := TTrq; CALL Input_PDU(pdu); NEXTSTATE -;
2976 STATE ~;INPUT TTcf(pdu); TASK pdu!kind := TTcf; CALL Input_PDU(pdu); NEXTSTATE -;

2978 ENDPROCESS;

```

付録5 終端プロセスのSDL記述

(JT-T125に対する)

```

1  PROCESS Endpoint;
2  FPAR  tcId          TCEndpointId,          /* incoming TC if not Null */
3         localTSAP    TSAPAddress,          /* own transport address */
4         remoteTSAP   TSAPAddress,          /* other transport address */
5         givenQOS     TransportQOS,         /* target or offered QOS */
6         minQOS       TransportQOS,         /* minimum acceptable QOS */
7         parameters   DomainParameters;    /* values established or null */

9         /* Data declarations */

11  DCL   control      PId,                    /* single Control process */
12        domain      PId;                    /* selected Domain process */

14         /* Input transitions */

16  DCL   localDomain  DomainSelector,
17        remoteDomain DomainSelector,
18        upward       Boolean,
19        targetParms  DomainParameters,
20        minParms     DomainParameters,
21        maxParms     DomainParameters,
22        userData     UserData,
23        result       Result,
24        ccId         Natural,
25        label        Natural,
26        tsdu         TSDU,
27        dp           DataPriority,
28        pdu          PDUstruct;

29  START
30  COMMENT 'State machine:          NEXTSTATE
31         1 connecting * . 2 . . . 6
32         2 connbusy  * . 2 3 . 5 6
33         3 connready . 2 3 . 5 6
34         4 busy      . . . 4 5 6
35         5 ready     . . . 4 5 6
36         6 disconnected . . . . . 6
37
38  TASK   control := PARENT,
39         label := 0;
40  DECISION tcId = Null;
41  (True): OUTPUT T.Connect.request(label, localTSAP, remoteTSAP,
42         givenQOS, minQOS);
43         NEXTSTATE connecting;
44  (False): OUTPUT T.Connect.response(tcId, givenQOS);
45         OUTPUT T.ready(tcId);
46         NEXTSTATE connbusy;
47  ENDDECISION;

49  STATE *;
50  INPUT  Exit;
51  STOP;

53  STATE *;
54  INPUT  T.Disconnect.indication(label, tcId);
55  OUTPUT Quit TO control;
56  NEXTSTATE disconnected;

58  STATE connecting;
59  INPUT  T.Connect.confirm(label, tcId, givenQOS);
60  OUTPUT T.ready(tcId);
61  NEXTSTATE connbusy;

63  STATE connecting;
64  SAVE  *; /* await outcome of TC */

66  STATE connbusy, connready, busy, ready;
67  INPUT *;
68  OUTPUT T.Disconnect.request(tcId);
69  OUTPUT Quit TO control;
70  NEXTSTATE disconnected;

72  STATE connbusy;
73  INPUT  T.ready(tcId);

```

```

74     NEXTSTATE connready;

76     STATE connbusy;
77     SAVE    Connect.Initial, Connect.Response, Connect.Additional, Connect.Result;

79     STATE connready;
80     INPUT  Connect.Initial(localDomain, remoteDomain, upward,
81     targetParms, minParms, maxParms, userData);
82     TASK'tsdu := encode Connect-Initial using BER';
83     1b :
84     OUTPUT T.Data.request(tcId, tsdu);
85     NEXTSTATE connbusy;

87     STATE connready;
88     INPUT  Connect.Response(result, ccId, parameters, userData);
89     TASK'tsdu := encode Connect-Response using BER';
90     JOIN 1b;

92     STATE connready;
93     INPUT  Connect.Additional(ccId, dp);
94     TASK'tsdu := encode Connect-Additional using BER';
95     JOIN 1b;

97     STATE connready;
98     INPUT  Connect.Result(result);
99     TASK'tsdu := encode Connect-Result using BER';
100    JOIN 1b;

102    STATE connbusy, connready;
103    INPUT  T.Data.indication(tcId, tsdu);
104    TASK'connect MCSPDU := decode tsdu using BER';
105    DECISION'connect MCSPDU';
106    ('Connect-Initial'):
107        OUTPUT Connect.Initial(localDomain, remoteDomain, upward,
108        targetParms, minParms, maxParms, userData) TO control;
109        NEXTSTATE -;
110    ('Connect-Response'):
111        OUTPUT Connect.Response(result, ccId, parameters, userData) TO
control;
112        NEXTSTATE -;
113    ('Connect-Additional'):
114        OUTPUT Connect.Additional(ccId, dp) TO control;
115        NEXTSTATE -;
116    ('Connect-Result'):
117        OUTPUT Connect.Result(result) TO control;
118        NEXTSTATE -;
119    ELSE:
120        OUTPUT T.Disconnect.request(tcId);
121        OUTPUT Quit TO control;
122        NEXTSTATE disconnected;
123    ENDDISCUSSION;

125    STATE connbusy;
126    INPUT  PDU.ready(dp);
127    TASK  domain := SENDER;
128    OUTPUT T.ready(tcId);
129    NEXTSTATE ready;

131    STATE connready;
132    INPUT  PDU.ready(dp);
133    TASK  domain := SENDER;
134    OUTPUT PDU.ready(dp) TO domain;
135    OUTPUT T.ready(tcId);
136    NEXTSTATE ready;

138    STATE busy;
139    INPUT  PDU.ready(dp);
140    OUTPUT T.ready(tcId);
141    NEXTSTATE ready;

143    STATE busy, ready;
144    INPUT  T.ready(tcId);
145    OUTPUT PDU.ready(dp) TO domain;
146    NEXTSTATE -;

148    STATE busy, ready;
149    INPUT  PDIn(pdu); TASK pdu!kind := PDIn; JOIN 2f;
150    INPUT  EDrq(pdu); TASK pdu!kind := EDrq; JOIN 2f;
151    INPUT  MCrq(pdu); TASK pdu!kind := MCrq; JOIN 2f;

```



```

152     INPUT  MCcf(pdu); TASK pdu!kind := MCcf; JOIN 2f;
153     INPUT  PCin(pdu); TASK pdu!kind := PCin; JOIN 2f;
154     INPUT  MTrq(pdu); TASK pdu!kind := MTrq; JOIN 2f;
155     INPUT  MTcf(pdu); TASK pdu!kind := MTcf; JOIN 2f;
156     INPUT  PTin(pdu); TASK pdu!kind := PTin; JOIN 2f;
157     INPUT  DPum(pdu); TASK pdu!kind := DPum; JOIN 2f;
158     INPUT  RJum(pdu); TASK pdu!kind := RJum; JOIN 2f;
159     INPUT  AUrq(pdu); TASK pdu!kind := AUrq; JOIN 2f;
160     INPUT  AUcf(pdu); TASK pdu!kind := AUcf; JOIN 2f;
161     INPUT  DUrq(pdu); TASK pdu!kind := DUrq; JOIN 2f;
162     INPUT  DUin(pdu); TASK pdu!kind := DUin; JOIN 2f;
163     INPUT  CJrq(pdu); TASK pdu!kind := CJrq; JOIN 2f;
164     INPUT  CJcf(pdu); TASK pdu!kind := CJcf; JOIN 2f;
165     INPUT  CLrq(pdu); TASK pdu!kind := CLrq; JOIN 2f;
166     INPUT  CCRq(pdu); TASK pdu!kind := CCRq; JOIN 2f;
167     INPUT  CCcf(pdu); TASK pdu!kind := CCcf; JOIN 2f;
168     INPUT  CDRq(pdu); TASK pdu!kind := CDRq; JOIN 2f;
169     INPUT  CDin(pdu); TASK pdu!kind := CDin; JOIN 2f;
170     INPUT  CARq(pdu); TASK pdu!kind := CARq; JOIN 2f;
171     INPUT  CAin(pdu); TASK pdu!kind := CAin; JOIN 2f;
172     INPUT  CERq(pdu); TASK pdu!kind := CERq; JOIN 2f;
173     INPUT  CEin(pdu); TASK pdu!kind := CEin; JOIN 2f;
174     INPUT  SDRq(pdu); TASK pdu!kind := SDRq; JOIN 2f;
175     INPUT  SDin(pdu); TASK pdu!kind := SDin; JOIN 2f;
176     INPUT  USrq(pdu); TASK pdu!kind := USrq; JOIN 2f;
177     INPUT  USin(pdu); TASK pdu!kind := USin; JOIN 2f;
178     INPUT  TGrq(pdu); TASK pdu!kind := TGrq; JOIN 2f;
179     INPUT  TGcf(pdu); TASK pdu!kind := TGcf; JOIN 2f;
180     INPUT  TIRq(pdu); TASK pdu!kind := TIRq; JOIN 2f;
181     INPUT  TICf(pdu); TASK pdu!kind := TICf; JOIN 2f;
182     INPUT  TVrq(pdu); TASK pdu!kind := TVrq; JOIN 2f;
183     INPUT  TVin(pdu); TASK pdu!kind := TVin; JOIN 2f;
184     INPUT  TVrs(pdu); TASK pdu!kind := TVrs; JOIN 2f;
185     INPUT  TVcf(pdu); TASK pdu!kind := TVcf; JOIN 2f;
186     INPUT  TPrq(pdu); TASK pdu!kind := TPrq; JOIN 2f;
187     INPUT  TPin(pdu); TASK pdu!kind := TPin; JOIN 2f;
188     INPUT  TRrq(pdu); TASK pdu!kind := TRrq; JOIN 2f;
189     INPUT  TRcf(pdu); TASK pdu!kind := TRcf; JOIN 2f;
190     INPUT  TTrq(pdu); TASK pdu!kind := TTrq; JOIN 2f;
191     INPUT  TTcf(pdu); TASK pdu!kind := TTcf;
192     2f :
193     TASK'tsdu := encode pdu using BER or PER,
194     depending on parameters!protocolVersion';
195     OUTPUT T.Data.request(tcId, tsdu);
196     NEXTSTATE -;

198 STATE ready;
199     INPUT  T.Data.indication(tcId, tsdu);
200     TASK'pdu := decode tsdu using BER or PER,
201     depending on parameters!protocolVersion';
202     DECISION pdu!kind;
203     (RJum): OUTPUT RJum(pdu) TO control;
204     OUTPUT T.ready(tcId);
205     NEXTSTATE -;
206     (PDin): OUTPUT PDin(pdu) TO domain; NEXTSTATE busy;
207     (EDrq): OUTPUT EDrq(pdu) TO domain; NEXTSTATE busy;
208     (MCRq): OUTPUT MCRq(pdu) TO domain; NEXTSTATE busy;
209     (MCcf): OUTPUT MCcf(pdu) TO domain; NEXTSTATE busy;
210     (PCin): OUTPUT PCin(pdu) TO domain; NEXTSTATE busy;
211     (MTrq): OUTPUT MTrq(pdu) TO domain; NEXTSTATE busy;
212     (MTcf): OUTPUT MTcf(pdu) TO domain; NEXTSTATE busy;
213     (PTin): OUTPUT PTin(pdu) TO domain; NEXTSTATE busy;
214     (DPum): OUTPUT DPum(pdu) TO domain; NEXTSTATE busy;
215     (AUrq): OUTPUT AUrq(pdu) TO domain; NEXTSTATE busy;
216     (AUcf): OUTPUT AUcf(pdu) TO domain; NEXTSTATE busy;
217     (DUrq): OUTPUT DUrq(pdu) TO domain; NEXTSTATE busy;
218     (DUin): OUTPUT DUin(pdu) TO domain; NEXTSTATE busy;
219     (CJrq): OUTPUT CJrq(pdu) TO domain; NEXTSTATE busy;
220     (CJcf): OUTPUT CJcf(pdu) TO domain; NEXTSTATE busy;
221     (CLRq): OUTPUT CLRq(pdu) TO domain; NEXTSTATE busy;
222     (CCRq): OUTPUT CCRq(pdu) TO domain; NEXTSTATE busy;
223     (CCcf): OUTPUT CCcf(pdu) TO domain; NEXTSTATE busy;
224     (CDrq): OUTPUT CDRq(pdu) TO domain; NEXTSTATE busy;
225     (CDin): OUTPUT CDin(pdu) TO domain; NEXTSTATE busy;
226     (CARq): OUTPUT CARq(pdu) TO domain; NEXTSTATE busy;
227     (CAin): OUTPUT CAin(pdu) TO domain; NEXTSTATE busy;
228     (CERq): OUTPUT CERq(pdu) TO domain; NEXTSTATE busy;
229     (CEin): OUTPUT CEin(pdu) TO domain; NEXTSTATE busy;
230     (SDrq): OUTPUT SDRq(pdu) TO domain; NEXTSTATE busy;

```

```

231      (SDin) : OUTPUT  SDin(pdu) TO domain; NEXTSTATE busy;
232      (USrq) : OUTPUT  USrq(pdu) TO domain; NEXTSTATE busy;
233      (USin) : OUTPUT  USin(pdu) TO domain; NEXTSTATE busy;
234      (TGrq) : OUTPUT  TGrq(pdu) TO domain; NEXTSTATE busy;
235      (TGcf) : OUTPUT  TGcf(pdu) TO domain; NEXTSTATE busy;
236      (TIRQ) : OUTPUT  TIRQ(pdu) TO domain; NEXTSTATE busy;
237      (TIcf) : OUTPUT  TIcf(pdu) TO domain; NEXTSTATE busy;
238      (TVrq) : OUTPUT  TVrq(pdu) TO domain; NEXTSTATE busy;
239      (TVin) : OUTPUT  TVin(pdu) TO domain; NEXTSTATE busy;
240      (TVrs) : OUTPUT  TVrs(pdu) TO domain; NEXTSTATE busy;
241      (TVcf) : OUTPUT  TVcf(pdu) TO domain; NEXTSTATE busy;
242      (TPrq) : OUTPUT  TPrq(pdu) TO domain; NEXTSTATE busy;
243      (TPin) : OUTPUT  TPin(pdu) TO domain; NEXTSTATE busy;
244      (TRrq) : OUTPUT  TRrq(pdu) TO domain; NEXTSTATE busy;
245      (TRcf) : OUTPUT  TRcf(pdu) TO domain; NEXTSTATE busy;
246      (TTrq) : OUTPUT  TTrq(pdu) TO domain; NEXTSTATE busy;
247      (TTcf) : OUTPUT  TTcf(pdu) TO domain; NEXTSTATE busy;
248      ELSE:
249          TASK'pdu!initialOctets := truncate tsdu';
250          TASK'pdu!diagnostic := DC_invalid_?ER_encoding';
251          OUTPUT RJum(pdu) TO domain;
252          NEXTSTATE busy;
253      ENDDECISION;

255      STATE disconnected;
256          INPUT  Quit;
257          OUTPUT Quit TO control;
258          NEXTSTATE disconnected;

260      ENDPROCESS;

```

付録6 アタッチメント プロセスのSDL記述

(JT-T125に対する)

```

1  PROCESS Attachment;
2  FPAR   label      Natural,          /* for MCS.Attach.User.confirm */
3        parameters DomainParameters; /* values established in domain */

5        /* Type definitions */

7  NEWTYPE      MCSRequest
8  STRUCT
9      kind      PDUKind;          /* SDrq, USrq, CARq, CERq */
10     channelId  ChannelId;       /* parameter of request */
11     segmentation Segmentat;    /* parameter of request */
12     userData   UserData;       /* parameter of request */
13     offset     Integer;        /* octets sent so far */
14     userIds    UserIdSet;      /* remaining to affect */
15 ENDNEWTYPE;

17 NEWTYPE      PrioritySet      SetOf(DataPriority);
18 ENDNEWTYPE;

20 NEWTYPE      MCSRequestByPri  Array(DataPriority, MCSRequest);
21 ENDNEWTYPE;
22 NEWTYPE      PDUstructByPri   Array(DataPriority, PDUstruct);
23 ENDNEWTYPE;

25     /* Data declarations */

27 DCL   maId      MCSAttachmentId, /* this Attachment process */
28       control   PID,            /* single Control process */
29       domain    Pid;           /* selected Domain process */

31 DCL   user      UserId;        /* unique id of attached user */

33 DCL   cJoined   ChannelIdSet,  /* channels the user has joined */
34       cConvened ChannelIdSet,  /* channels the user has convened */
35       cAdmitted ChannelIdSet;  /* channels user was admitted to */

37 DCL   tPossessed TokenIdSet,  /* tokens grabbed or inhibited */
38       tRecipient  TokenIdSet;  /* tokens given waiting response */

40 DCL   uPending  PrioritySet,    /* request is pending at 0..3 */
41       mcsreq    MCSRequestByPri, /* content of segmented request */
42       dReady    PrioritySet;    /* domain MCSPPDU allowed 0..? */

44 DCL   dPending  PrioritySet,    /* SDin or USin pending at 0..3 */
45       mcspdu    PDUstructByPri, /* content of the domain MCSPPDU */
46       uReady    PrioritySet;    /* data indication allowed 0..3 */

48     /* Procedure decomposition */

50     /*      Segment_request      (dp)
51          Indicate_data
52          Track_token            (t, status) */

54     /*-----*/
55 PROCEDURE      Segment_request; /* Segment_request */
56 FPAR          dp      DataPriority; /*-----*/

58     DCL      udp      DataPriority,
59             req      MCSRequest,
60             pdu      PDUstruct,
61             b        Boolean,
62             m        Integer,
63             n        Integer,
64             u        UserId;
65 START
66 COMMENT 'Feed domain process the next segment of user data
67         or the next subset of private channel user ids,
68         if ready, for the specified transport priority.
69         ' ;
70 DECISION dp in dReady;
71 (False):RETURN;
72 ELSE:ENDDecision;
73 TASK      udp := dp;

```

```

74     1b : /* for udp = dp..? */
75     DECISION udp = dp or (udp >= parameters!numPriorities and udp < 4);
76     (False):RETURN;
77     (True): DECISION udp in uPending;
78         (False):TASK    udp := udp + 1;
79             JOIN 1b;
80         ELSE:ENDDDECISION;
81     ENDDDECISION;
82     TASK    dReady := Del(dp, dReady),
83         dp := udp,
84         req := mcsreq(dp),
85         pdu!initiator := user,
86         pdu!channelId := req!channelId;
87     DECISION req!kind;
88     (SDrq, USrq):
89         TASK    pdu!dataPriority := dp,
90             b := req!segmentation!begin,
91             pdu!segmentation!begin := IF req!offset = 0 THEN b ELSE False FI,
92             m := parameters!maxMCSPDUsize,
93             m := IF parameters!protocolVersion = 1 THEN m - 24 ELSE m - 8 FI,
94             n := Length(req!userData) - req!offset,
95             n := IF n > m THEN m ELSE n FI,
96             pdu!userData := Substring(req!userData, 1 + req!offset, n),
97             req!offset := req!offset + n,
98             n := Length(req!userData) - req!offset,
99             b := req!segmentation!end,
100            pdu!segmentation!end := IF n = 0 THEN b ELSE False FI,
101            mcsreq(dp)!offset := req!offset;
102     (CARq, CERq):
103         TASK    pdu!userIds := Empty,
104             n := 0,
105             m := parameters!maxMCSPDUsize,
106             m := IF parameters!protocolVersion = 1 THEN (m - 16) / 4
107                 ELSE (m - 7) / 2 FI;
108         2b : /* while n < m */
109         DECISION req!userIds = Empty;
110         (True): TASK    n := 0;
111         (False):TASK    u := Pick(req!userIds),
112             req!userIds := Del(u, req!userIds);
113         DECISION u >= 1001;
114         (True): TASK    pdu!userIds := Incl(u, pdu!userIds);
115         ELSE:ENDDDECISION;
116         TASK    n := n + 1;
117         DECISION n < m;
118         (True): JOIN 2b;
119         ELSE:ENDDDECISION;
120     ENDDDECISION;
121 ENDDDECISION;
122 DECISION req!kind;
123 (SDrq): OUTPUT SDrq(pdu) TO domain;
124 (USrq): OUTPUT USrq(pdu) TO domain;
125 (CARq): OUTPUT CARq(pdu) TO domain;
126 (CERq): OUTPUT CERq(pdu) TO domain;
127 ENDDDECISION;
128 DECISION n = 0;
129 (True): TASK    uPending := Del(dp, uPending);
130     DECISION req!kind;
131     (SDrq, USrq):
132         OUTPUT MCS.ready(maId, dp);
133     ELSE:ENDDDECISION;
134 ELSE:ENDDDECISION;
135 RETURN;
136 ENDPROCEDURE;

138
139 PROCEDURE    Indicate_data;                                /*-----*/
140                                                     /* Indicate_data */
141                                                     /*-----*/
142     DCL      dp    DataPriority,
143             pdu    PDUstruct;
144     START
145     COMMENT'Indicate the receipt of user data, if ready
146             and none pending at higher priorities.
147             '
148     TASK    dp := 0;
149     1b : /* for dp = 0..3 */
150     DECISION dp < 4 and (dp in uReady or not dp in dPending);
151     (False):RETURN;
152     (True): DECISION dp in dPending;
153         (False):TASK    dp := dp + 1;

```

```

153             JOIN 1b;
154             ELSE:ENDDDECISION;
155 ENDDDECISION;
156 TASK    dPending := Del(dp, dPending),
157         pdu := mcs pdu(dp);
158 DECISION pdu!kind;
159 (SDin): OUTPUT MCS.Send.Data.indication(maId, pdu!channelId,
160         pdu!dataPriority, pdu!initiator, pdu!segmentation,
pdu!userData);
161 (Usin): OUTPUT MCS.Uniform.Send.Data.indication(maId, pdu!channelId,
162         pdu!dataPriority, pdu!initiator, pdu!segmentation,
pdu!userData);
163 ENDDDECISION;
164 TASK    uReady := Del(dp, uReady),
165         dp := IF dp < parameters!numPriorities THEN dp
166             ELSE parameters!numPriorities - 1 FI;
167 OUTPUT PDU.ready(dp) TO domain;
168 JOIN 1b;
169 ENDPROCEDURE;

171                                                     /*-----*/
172 PROCEDURE    Track_token;                               /* Track_token */
173 FPAR        t    TokenId,                             /*-----*/
174             status TokenStatus;

176 START
177 COMMENT'Condense status into possessed or recipient.
178     ' ;
179 TASK    tPossessed := Del(t, tPossessed),
180         tRecipient := Del(t, tRecipient);
181 DECISION status;
182 (SelfGrabbed, SelfInhibited, SelfGiving):
183     TASK    tPossessed := Incl(t, tPossessed);
184 (SelfRecipient):
185     TASK    tRecipient := Incl(t, tRecipient);
186 ELSE:ENDDDECISION;
187 RETURN;
188 ENDPROCEDURE;

190 /* Input transitions */

192 DCL    dp        DataPriority,
193         pdu       PDUstruct,
194         c         ChannelId,
195         cSet      ChannelIdSet,
196         t         TokenId,
197         u         UserId,
198         uSet      UserIdSet,
199         segmentation Segmentation,
200         userData   UserData,
201         result     Result,
202         kind       PDUkind,
203         reason     Reason;
204 START
205 COMMENT'State machine:          NEXTSTATE
206         1 initial    * . 2 . . . 6
207         2 attaching  . 2 3 4 . 6
208         3 busy       . . 3 4 5 6
209         4 ready      . . 3 4 . 6
210         5 detaching  . . . . 5 6
211         6 detached  . . . . . 6
212     ' ;
213 TASK    maId := SELF,
214         control := PARENT,
215         user := 0;
216 NEXTSTATE initial;

218 STATE *;
219 INPUT  Exit;
220 STOP;

222 STATE initial, attaching;
223 INPUT  *;
224 OUTPUT MCS.Attach.User.confirm(label, RT_unspecified_failure, maId, user);
225 OUTPUT Quit TO control;
226 NEXTSTATE detached;

228 STATE initial, attaching;
229 INPUT  Quit;

```

```

230     OUTPUT MCS.Attach.User.confirm(label, RT_domain_disconnected, maId, user);
231     OUTPUT Quit TO control;
232     NEXTSTATE detached;

234 STATE initial;
235     INPUT PDU.ready(dp);
236     TASK domain := SENDER;
237     DECISION dp = 0;
238     (False):TASK dReady := Incl(dp, dReady);
239             NEXTSTATE -;
240     ELSE:ENDEDECISION;
241     OUTPUT PDU.ready(0) TO domain;
242     OUTPUT AUrq(pdu) TO domain;
243     NEXTSTATE attaching;

245 STATE attaching;
246     INPUT PDU.ready(dp);
247     TASK dReady := Incl(dp, dReady);
248     NEXTSTATE -;

250 STATE attaching;
251     INPUT PCin(pdu), PTin(pdu), DUin(pdu);
252     /* no action */
253     NEXTSTATE -;

255 STATE attaching;
256     INPUT AUcf(pdu);
257     TASK user := pdu!initiator;
258     OUTPUT MCS.Attach.User.confirm(label, pdu!result, maId, user);
259     DECISION pdu!result = RT_successful;
260     (False):OUTPUT Quit TO control;
261             NEXTSTATE detached;
262     (True): TASK dp := 0;
263             1b : /* for dp = 0..3 */
264             DECISION dp < 4;
265             (True): OUTPUT MCS.ready(maId, dp);
266                     DECISION dp < parameters!numPriorities;
267                     (True): OUTPUT PDU.ready(dp) TO domain;
268                     ELSE:ENDEDECISION;
269                     TASK dp := dp + 1;
270                     JOIN 1b;
271             ELSE:ENDEDECISION;
272             DECISION 0 in dReady;
273             (False):NEXTSTATE busy;
274             (True): NEXTSTATE ready;
275             ENDEDECISION;
276     ENDEDECISION;

278 STATE busy, ready;
279     INPUT Quit;
280     OUTPUT MCS.Detach.User.indication(maId, user, RN_provider_initiated);
281     OUTPUT Quit TO control;
282     NEXTSTATE detached;

284 STATE busy, ready;
285     INPUT MCS.ready(maId, dp);
286     TASK uReady := Incl(dp, uReady);
287     CALL Indicate_data;
288     NEXTSTATE -;

290 STATE busy;
291     INPUT MCS.Detach.User.request(maId);
292     TASK reason := RN_user_requested;
293     NEXTSTATE detaching;

295 STATE busy;
296     SAVE *; /* defer MCS other */

298 STATE ready;
299     INPUT MCS.Detach.User.request(maId);
300     TASK pdu!reason := RN_user_requested,
301           pdu!userIds := Incl(user, Empty);
302     OUTPUT DUrq(pdu) TO domain;
303     NEXTSTATE detached;

305 STATE ready;
306     INPUT MCS.Channel.Join.request(maId, c);
307     TASK pdu!initiator := user,
308           pdu!channelId := c;

```

```

309     OUTPUT CJrq(pdu) TO domain;
310     2b :
311     TASK   dReady := Del(0, dReady);
312     NEXTSTATE busy;

314 STATE ready;
315     INPUT  MCS.Channel.Leave.request(maId, c);
316     TASK   cJoined := Del(c, cJoined),
317           pdu!channelIds := Incl(c, Empty);
318     OUTPUT CLrq(pdu) TO domain;
319     JOIN 2b;

321 STATE ready;
322     INPUT  MCS.Channel.Convene.request(maId);
323     TASK   pdu!initiator := user;
324     OUTPUT CCrq(pdu) TO domain;
325     JOIN 2b;

327 STATE ready;
328     INPUT  MCS.Channel.Disband.request(maId, c);
329     DECISION c in cConvened;
330     (True): TASK   cAdmitted := Del(c, cAdmitted),
331                 cJoined := Del(c, cJoined);
332     ELSE: ENDDDECISION;
333     TASK   cConvened := Del(c, cConvened),
334           pdu!initiator := user,
335           pdu!channelId := c;
336     OUTPUT CDrq(pdu) TO domain;
337     JOIN 2b;

339 STATE ready;
340     INPUT  MCS.Channel.Admit.request(maId, c, uSet);
341     TASK   kind := CARq;
342     JOIN 3f;

344 STATE ready;
345     INPUT  MCS.Channel.Expel.request(maId, c, uSet);
346     TASK   kind := CERq;
347     3f :
348     TASK   mcsreq(0)!kind := kind,
349           mcsreq(0)!channelId := c,
350           mcsreq(0)!userIds := uSet,
351           uPending := Incl(0, uPending);
352     CALL  Segment_request(0);
353     DECISION 0 in dReady;
354     (False): NEXTSTATE busy;
355     (True): NEXTSTATE ready;
356     ENDDDECISION;

358 STATE ready;
359     INPUT  MCS.Send.Data.request(maId, c, dp, segmentation, userData);
360     TASK   kind := SDrq;
361     JOIN 4f;

363 STATE ready;
364     INPUT  MCS.Uniform.Send.Data.request(maId, c, dp, segmentation, userData);
365     TASK   kind := USrq;
366     4f :
367     DECISION dp >= 4 or dp in uPending;
368     (True): OUTPUT MCS.Detach.User.indication(maId, user,
RN_provider_initiated);
369     TASK   pdu!reason := RN_provider_initiated,
370           pdu!userIds := Incl(user, Empty);
371     OUTPUT DUrq(pdu) TO domain;
372     NEXTSTATE detached;
373     (False): TASK   mcsreq(dp)!kind := kind,
374                   mcsreq(dp)!channelId := c,
375                   mcsreq(dp)!segmentation := segmentation,
376                   mcsreq(dp)!userData := userData,
377                   mcsreq(dp)!offset := 0,
378                   uPending := Incl(dp, uPending),
379                   dp := IF dp < parameters!numPriorities THEN dp
380                        ELSE parameters!numPriorities - 1 FI;
381     CALL  Segment_request(dp);
382     DECISION 0 in dReady;
383     (False): NEXTSTATE busy;
384     (True): NEXTSTATE ready;
385     ENDDDECISION;
386     ENDDDECISION;

```

```

388 STATE ready;
389     INPUT  MCS.Token.Grab.request(maId, t);
390     TASK   pdu!initiator := user,
391           pdu!tokenId := t;
392     OUTPUT TGrq(pdu) TO domain;
393     JOIN 2b;

395 STATE ready;
396     INPUT  MCS.Token.Inhibit.request(maId, t);
397     TASK   pdu!initiator := user,
398           pdu!tokenId := t;
399     OUTPUT TIrq(pdu) TO domain;
400     JOIN 2b;

402 STATE ready;
403     INPUT  MCS.Token.Give.request(maId, t, u);
404     DECISION u >= 1001;
405     (False):OUTPUT MCS.Token.Give.confirm(maId, t, RT_no_such_user);
406     NEXTSTATE -;
407     (True): TASK pdu!initiator := user,
408               pdu!tokenId := t,
409               pdu!recipient := u;
410     OUTPUT TVrq(pdu) TO domain;
411     JOIN 2b;
412     ENDDDECISION;

414 STATE ready;
415     INPUT  MCS.Token.Give.response(maId, t, result);
416     DECISION result = RT_successful;
417     (False):TASK result := RT_user_rejected;
418     ELSE:ENDDDECISION;
419     DECISION t in tRecipient and result = RT_successful;
420     (True): TASK tPossessed := Incl(t, tPossessed);
421     ELSE:ENDDDECISION;
422     TASK   tRecipient := Del(t, tRecipient),
423           pdu!result := result,
424           pdu!recipient := user,
425           pdu!tokenId := t;
426     OUTPUT TVrs(pdu) TO domain;
427     JOIN 2b;

429 STATE ready;
430     INPUT  MCS.Token.Please.request(maId, t);
431     TASK   pdu!initiator := user,
432           pdu!tokenId := t;
433     OUTPUT TPrq(pdu) TO domain;
434     JOIN 2b;

436 STATE ready;
437     INPUT  MCS.Token.Release.request(maId, t);
438     TASK   tPossessed := Del(t, tPossessed),
439           pdu!initiator := user,
440           pdu!tokenId := t;
441     OUTPUT TRrq(pdu) TO domain;
442     JOIN 2b;

444 STATE ready;
445     INPUT  MCS.Token.Test.request(maId, t);
446     TASK   pdu!initiator := user,
447           pdu!tokenId := t;
448     OUTPUT TTrq(pdu) TO domain;
449     JOIN 2b;

451 STATE busy, ready;
452     INPUT  PDU.ready(dp);
453     TASK   dReady := Incl(dp, dReady);
454     CALL   Segment_request(dp);
455     DECISION 0 in dReady;
456     (False):NEXTSTATE busy;
457     (True): NEXTSTATE ready;
458     ENDDDECISION;

460 STATE busy, ready;
461     INPUT  PCin(pdu);
462     TASK   reason := RN_channel_purged;
463     DECISION user in pdu!detachUserIds;
464     (True): OUTPUT MCS.Detach.User.indication(maId, user, reason);
465     OUTPUT Quit TO control;

```



```

466         NEXTSTATE detached;
467     (False):TASK    uSet := pdu!detachUserIds;
468         5b : /* for u in uSet */
469     DECISION uSet = Empty;
470     (False):TASK    u := Pick(uSet),
471         uSet := Del(u, uSet);
472         OUTPUT MCS.Detach.User.indication(maId, u, reason);
473     JOIN 5b;
474     ELSE:ENDDECISION;
475     TASK    cSet := pdu!purgeChannelIds;
476         6b : /* for c in cSet */
477     DECISION cSet = Empty;
478     (False):TASK    c := Pick(cSet),
479         cSet := Del(c, cSet);
480     DECISION c in cConvened;
481     (True): TASK    cConvened := Del(c, cConvened),
482         cAdmitted := Del(c, cAdmitted),
483         cJoined := Del(c, cJoined);
484         OUTPUT MCS.Channel.Disband.indication(maId, c, reason);
485     ELSE:ENDDECISION;
486     DECISION c in cAdmitted;
487     (True): TASK    cAdmitted := Del(c, cAdmitted),
488         cJoined := Del(c, cJoined);
489         OUTPUT MCS.Channel.Expel.indication(maId, c, reason);
490     ELSE:ENDDECISION;
491     DECISION c in cJoined;
492     (True): TASK    cJoined := Del(c, cJoined);
493         OUTPUT MCS.Channel.Leave.indication(maId, c, reason);
494     ELSE:ENDDECISION;
495     JOIN 6b;
496     ELSE:ENDDECISION;
497     OUTPUT PDU.ready(0) TO domain;
498     NEXTSTATE -;
499     ENDDDECISION;

501     STATE busy;
502     INPUT PTin(pdu);
503     DECISION (pdu!purgeTokenIds and (tPossessed or tRecipient)) = Empty;
504     (False):OUTPUT MCS.Detach.User.indication(maId, user, RN_token_purged);
505     TASK    reason := RN_token_purged;
506     NEXTSTATE detaching;
507     (True): OUTPUT PDU.ready(0) TO domain;
508     NEXTSTATE -;
509     ENDDDECISION;

511     STATE ready;
512     INPUT PTin(pdu);
513     DECISION (pdu!purgeTokenIds and (tPossessed or tRecipient)) = Empty;
514     (False):OUTPUT MCS.Detach.User.indication(maId, user, RN_token_purged);
515     TASK    pdu!reason := RN_token_purged,
516         pdu!userIds := Incl(user, Empty);
517     OUTPUT DURq(pdu) TO domain;
518     NEXTSTATE detached;
519     (True): OUTPUT PDU.ready(0) TO domain;
520     NEXTSTATE -;
521     ENDDDECISION;

523     STATE busy, ready;
524     INPUT AUcf(pdu);
525     OUTPUT MCS.Detach.User.indication(maId, user, RN_unspecified);
526     OUTPUT Quit TO control;
527     NEXTSTATE detached;

529     STATE busy, ready;
530     INPUT DUin(pdu);
531     DECISION user in pdu!userIds;
532     (True): OUTPUT MCS.Detach.User.indication(maId, user, pdu!reason);
533     OUTPUT Quit TO control;
534     NEXTSTATE detached;
535     (False):TASK    uSet := pdu!userIds;
536         7b : /* for u in uSet */
537     DECISION uSet = Empty;
538     (False):TASK    u := Pick(uSet),
539         uSet := Del(u, uSet);
540     OUTPUT MCS.Detach.User.indication(maId, u, pdu!reason);
541     JOIN 7b;
542     ELSE:ENDDECISION;
543     OUTPUT PDU.ready(0) TO domain;
544     NEXTSTATE -;

```

```

545         ENDDDECISION;

547     STATE busy, ready;
548         INPUT  CJcf(pdu);
549         TASK   c := pdu!channelId;
550         DECISION pdu!result = RT_successful;
551         (True): TASK   cJoined := Incl(c, cJoined);
552         ELSE:ENDDDECISION;
553         OUTPUT MCS.Channel.Join.confirm(maId, pdu!requested, pdu!result, c);
554         8b :
555         OUTPUT PDU.ready(0) TO domain;
556         NEXTSTATE -;

558     STATE busy, ready;
559         INPUT  CCcf(pdu);
560         TASK   c := pdu!channelId;
561         DECISION pdu!result = RT_successful;
562         (True): TASK   cConvened := Incl(c, cConvened),
563                   cAdmitted := Incl(c, cAdmitted);
564         ELSE:ENDDDECISION;
565         OUTPUT MCS.Channel.Convenc.confirm(maId, pdu!result, c);
566         JOIN 8b;

568     STATE busy, ready;
569         INPUT  CDin(pdu);
570         TASK   c := pdu!channelId,
571               reason := RN_channel_disbanded;
572         DECISION c in cConvened;
573         (True): TASK   cConvened := Del(c, cConvened),
574                   cAdmitted := Del(c, cAdmitted),
575                   cJoined := Del(c, cJoined);
576         OUTPUT MCS.Channel.Disband.indication(maId, c, reason);
577         ELSE:ENDDDECISION;
578         DECISION c in cAdmitted;
579         (True): TASK   cAdmitted := Del(c, cAdmitted),
580                   cJoined := Del(c, cJoined);
581         OUTPUT MCS.Channel.Expel.indication(maId, c, reason);
582         ELSE:ENDDDECISION;
583         JOIN 8b;

585     STATE busy, ready;
586         INPUT  CAin(pdu);
587         TASK   c := pdu!channelId,
588               cAdmitted := Incl(c, cAdmitted);
589         OUTPUT MCS.Channel.Admit.indication(maId, c, pdu!initiator);
590         JOIN 8b;

592     STATE busy, ready;
593         INPUT  CEin(pdu);
594         TASK   c := pdu!channelId,
595               reason := RN_user_requested;
596         DECISION c in cAdmitted;
597         (True): TASK   cAdmitted := Del(c, cAdmitted),
598                   cJoined := Del(c, cJoined);
599         OUTPUT MCS.Channel.Expel.indication(maId, c, reason);
600         ELSE:ENDDDECISION;
601         JOIN 8b;

603     STATE busy, ready;
604         INPUT  SDin(pdu);
605         TASK   pdu!kind := SDin;
606         JOIN 9f;

608     STATE busy, ready;
609         INPUT  USin(pdu);
610         TASK   pdu!kind := USin;
611         9f :
612         TASK   c := pdu!channelId,
613               dp := pdu!dataPriority;
614         DECISION c in cJoined;
615         (True): TASK   mcspdu(dp) := pdu,
616                   dPending := Incl(dp, dPending);
617         CALL Indicate_data;
618         (False):TASK   dp := IF dp < parameters!numPriorities THEN dp
619                   ELSE parameters!numPriorities - 1 FI;
620         OUTPUT PDU.ready(dp) TO domain;
621         ENDDDECISION;
622         NEXTSTATE -;

```

```

624 STATE busy, ready;
625     INPUT  TGcf(pdu);
626     CALL   Track_token(pdu!tokenId, pdu!tokenStatus);
627     OUTPUT MCS.Token.Grab.confirm(maId, pdu!tokenId, pdu!result);
628     JOIN  8b;

630 STATE busy, ready;
631     INPUT  TIcf(pdu);
632     CALL   Track_token(pdu!tokenId, pdu!tokenStatus);
633     OUTPUT MCS.Token.Inhibit.confirm(maId, pdu!tokenId, pdu!result);
634     JOIN  8b;

636 STATE busy, ready;
637     INPUT  TVin(pdu);
638     TASK   tRecipient := Incl(pdu!tokenId, tRecipient);
639     OUTPUT MCS.Token.Give.indication(maId, pdu!tokenId, pdu!initiator);
640     JOIN  8b;

642 STATE busy, ready;
643     INPUT  TVcf(pdu);
644     CALL   Track_token(pdu!tokenId, pdu!tokenStatus);
645     OUTPUT MCS.Token.Give.confirm(maId, pdu!tokenId, pdu!result);
646     JOIN  8b;

648 STATE busy, ready;
649     INPUT  TPin(pdu);
650     TASK   t := pdu!tokenId;
651     DECISION t in tPossessed or t in tRecipient;
652     (True): OUTPUT MCS.Token.Please.indication(maId, t, pdu!initiator);
653     ELSE:ENDDECISION;
654     JOIN  8b;

656 STATE busy, ready;
657     INPUT  TRcf(pdu);
658     CALL   Track_token(pdu!tokenId, pdu!tokenStatus);
659     OUTPUT MCS.Token.Release.confirm(maId, pdu!tokenId, pdu!result);
660     JOIN  8b;

662 STATE busy, ready;
663     INPUT  TTcf(pdu);
664     OUTPUT MCS.Token.Test.confirm(maId, pdu!tokenId, pdu!tokenStatus);
665     JOIN  8b;

667 STATE detaching, detached;
668     INPUT  *;
669     NEXTSTATE -;

671 STATE detaching, detached;
672     INPUT  Quit;
673     OUTPUT Quit TO control;
674     NEXTSTATE detached;

676 STATE detaching;
677     INPUT  PDU.ready(dp);
678     DECISION dp = 0;
679     (False):NEXTSTATE -;
680     (True): TASK   pdu!reason := reason,
681                 pdu!userIds := Incl(user, Empty);
682                 OUTPUT DURq(pdu) TO domain;
683                 NEXTSTATE detached;
684     ENDDECISION;

686 STATE detaching, detached;
687     INPUT  PCin(pdu);
688     DECISION user in pdu!detachUserIds;
689     (False):NEXTSTATE -;
690     (True): OUTPUT Quit TO control;
691             NEXTSTATE detached;
692     ENDDECISION;

694 STATE detaching, detached;
695     INPUT  DUin(pdu);
696     DECISION user in pdu!userIds;
697     (False):NEXTSTATE -;
698     (True): OUTPUT Quit TO control;
699             NEXTSTATE detached;
700     ENDDECISION;

702 ENDPROCESS;

```

付録7 付録の特徴

(JT-T125に対する)

1. SDL図

付図2-1/JT-T125は、システム内のMCSプロバイダを図示している。1つの制御アプリケーションへのControl MCSAP、0または1以上のアタッチしているユーザへのMCSAP、0または1以上のトランスポートサービスプロバイダへのTSAPの3つのチャンネルがMCSプロバイダとインタフェースをとっている。これらの外部チャンネルは、MCSプロバイダの各プロセスと信号経路を形成している。

各々の8角形の要素は、プロセスのタイプを示しており、括弧内の数字は（最小値，最大値）を示している。1つのコントロールプロセスは、永久に存在する。破線は、それが3つのプロセスを生成していることを示している。アタッチメント、ドメイン、終端は、初期状態では存在していないが、それらの生成数は無制限である。

各プロセス間の信号経路を用いてSDL信号が運ばれる。与えられた方向へ転送された信号のセットは、矢印の先頭付近に示されている。括弧内には、関連した信号のリストが示されている。これらのリストの拡張は図中に入れるには長すぎる。詳細は、付録2のテキスト部に記述されている。

2. サービス定義

外部チャンネル（Control MCSAP、MCSAP、TSAP）の信号は、TTC標準JT-T122とCCITT勧告X.214に抽象的に定義されたMCSサービスとトランスポートサービスを使用している。SDLでのこれらのモデル化は、さらに、相互作用の詳細についての仮定を必要とする。これに関し、2つの特記事項がある。すなわち、サービスプリミティブを特定するための終端識別子の使用と、データの転送を要求するフロー制御レディ信号の使用である。

MCSコネクションID、MCSアタッチメントID、TC終端IDの3つの識別子があり、それらはサービス定義に明示されていないが暗示的に記述されている。このモデルでは、それらの識別子は責任のあるプロバイダにより割り当てられることを仮定している。例えば、TC終端IDはT-CONNECT指示とT-CONNECT確認に含まれている。サービスを利用するユーザが要求プリミティブに対する確認プリミティブを確実に識別できるように、ユーザはエコーバックされる任意のラベルを指定することができる。

フロー制御は、1つのウィンドウを用いた方法でモデル化されている。レディ信号は、相手側がデータを送信する前に相手側へ送信されなければならない。次のデータは、もう1つのレディ信号を受信した後に送信されなければならない。実装上、レディ信号を受信すると、ポインタを移動したりカウンタに1を加算したりするかもしれない。レディ信号を送信することは、データ転送ほど重要ではない。レディ信号には、T.ready、PDU.ready、MCS.readyの3つがある。これらは、それぞれ1つのTSDU、1つのDomain MCS PDU、そして1つのMCSサービスデータユニットの転送を許可する。フロー制御は、信号経路の2つの方向で、独立に行われる。

TC上のトランスポートサービス品質は、スループット、伝送遅延、データプライオリティのパラメータでモデル化されている。これは、相互に一貫性のない標準の混合物である。実際には、恐らく詳細は異なるであろう。QOSの詳細は、制御アプリケーションにとって避けることのできない義務である。

3. ドメインへの入口

ドメイン プロセスはMCSプロバイダの分解図の中央部である。他のものは同じプロバイダ内の別のドメインを表す。ドメイン プロセスは固定値のパラメータセットを伴って生成される。これらのドメインパラメータはコントロール プロセスによって提供される。コントロール プロセスはドメイン セレクタとドメイン プロセスの構成を決定する。MCS-CONNECT-PROVIDERの間にパラメータ交渉の余地があるならば、コントロール プロセスは相互のやりとりを管理する。

ドメイン プロセスを可能な限り単純にするために、インタフェースで連結されているMCSアタッチメントとMCS コネクションは幾つかの共通の特徴を伴った入口として表れるように抽象化される。入口は1つのアタッチメント プロセスか、MCS コネクションの各TCに1つずつある終端プロセスのセットのいずれかである。コントロール プロセスは入口に ID を割り当てて、ドメイン プロセスに対して、それらの結合の開閉を制御する。それは構築と分解のプロセスの詳細と Connect MCSPDU の交換を隠す。

ドメイン プロセスにとっては、1つの入口は実装されている各データ プライオリティの信号経路のセットの様に見える。おのおのは MCSPDU の実体を PDU.ready フロー制御部に伝達する。そこでは必ず処理の区別が必要であり、入口を3種類（アタッチ、上位へのリンク、下位へのリンク）の内の1つとして分類することによって呼び出される。

付図7-1/JT-T125から付図7-8/JT-T125までは、典型的なシーケンスフローの例である。それらは1つの MCS コネクションを持つドメインにローカルにアタッチする1ユーザを仮定している。終端1と終端2は2つのデータ プライオリティがドメインに実装されているという仮定から生じている。

入口を閉じるための手順はやや長い。これは、いずれかのプロセスが他の停止したプロセスに信号を送り、SDL 図でランタイムエラーが発生するという可能性を防止する。アタッチメントと終端プロセスは Quit を最後の送信信号にして、Exit の受信で停止する。ドメインはコントロールにShut.portalを送った後は入口へ信号を送らず、最後の入口を閉じた後に停止する。

他の信号では、Drop.portalは両方向あり、DPumに対応する。Report.portalは診断が別の MCS プロバイダに向かって出されたことをコントロールに警告する。終端で生成される RJum はドメインを経由して初期 TC に送られる。受け取られる RJum は終端からコントロールまで直接急送される。

MCS-ATTATCH-USER-要求と T-CONNECT-指示は、対応する入口を生成する刺激であるためにコントロールに向けられることに注意すること。コントロールは失敗のMCS-ATTATCH-USER-確認、またはT-DISCONNECT-要求で弱まる。

現在のモデルは、プロバイダ内のすべてのドメインを通してのローカルな入口の数をのぞいては、ドメインによるMCS アタッチメントやMCSコネクションの数の制限が無い。ドメインの形態の多くの面は、さらなる標準化が着手されるまで、ローカルに管理されなければならない。

4. MCSPDUの配列

第7章で定義されたMCSPDUは個々に SDL によって表されることで明瞭になる。しかし、ドメイン プロセスの簡素性はさらに統一された処理に依存する。ここでの解決策は、どの Domain MCSPDU にも適合する様に選択できる構成要素を持つ PDUStruct データ型を定義することである。ドメイン プロセ

スの外で処理される Connect MCSPDUは、独自の構造を維持する。

PDUStruct の重要な構成要素は、目的の Domain MCSPDU を識別するkind である。kindに基づいてその時々他のフィールドの構成は変化する。(それらのフィールドの構成は MCSPDU の構成要素としてASN.1記法で述べられている。) データ型を定義したSDLは、第7章のデータ型を定義したASN.1での記述にほぼ一致する。この意味は明らかであり、PDUStructはDomain MCSPDUの解読された表現である内部構造である。

AUef、CJef、CCefの3つの MCSPDU はオプションの構成要素を持つ。SDLのなかで、それらのオプションの未使用はフィールドに0を設定することで示す。これは静的あるいは動的チャンネル ID では使わない値である。

アタッチメントとドメインと終端のプロセスの間を送られる PDU.ready 以外の信号は、パラメータとして PDUStruct を持つ。実際の実装においては、この種の通信はバッファポインタを動かす程度かもしれない。

5. SDLの使用法

参照実装には、抽象データ型を定義する能力によってパワーが強化されるプログラミング言語として、SDLのテキスト表現を使う。コントロールとドメインでは、管理するオブジェクトが複雑で多すぎるために、SDLがサポートするある程度の有限のステートマシンから利益を得ることができない。これらのプロセスは入力信号を処理する1つの状態にとどまる。より狭い範囲であるアタッチメントと終端は、さらに有利にするために、少しの状態を使う。

付録2は全プロバイダで使われる SetOf ジェネレータの定義を含んでいる。これは、チャンネル ID のような他の定義された型をとってその型の値のサブセットの概念を整える。SetOfは、空でないサブセットから随意的要素を選択する新しいオペレータを組み込むことによって、組み込み式のジェネレータ Powerset を拡張する。この Pick オペレータの意味は簡単な原理によって定義される。

セットは実装の至る所に使われる。例えば、情報ベースの一部はチャンネル ID のどのサブセットが使われるいるかや、入口のIDのどのサブセットが特定のチャンネルに加入しているかを記録する必要がある。

SDL では、配列は検索データ型の全範囲で使用される。チャンネル構造は、たとえば、0から65535までの各チャンネル ID に対して存在する。実際の実装ではもっとまばらな配列を扱わなければならない。この最後に、個別の ID セットはチャンネルと他の資源がある時間に使用中であることを記録するために保持されている。設計の原理は、明白に使用中と示されていない ID の情報ベースに配列値を保持する必要がないことである。

多くの反復はよく知られたパターンを示す。対象の候補のセットを作り、そのあとなくなるまで、1つずつその中のメンバを選択し削除する。そのような反復は決定と結合から成る。コメントは意図されている更に高水準の制御構造を示す。ラベルはプロシージャで順次番号付けされる。ラベルには、分岐が前方へか後方へかを示す文字がついている。

呼び出し手順を示す内容の表は各プロセスにおける最初の手続き定義の前に現れる。SDL の手続きは IN/OUT に当たるように宣言された正式のパラメータによって結果を戻すかもしれない。

データ プライオリティの最大数(4)や静的チャンネルID と動的チャンネル ID の間の分割点(1001)のように、2、3の定数はコードを通して至る所に現れる。これらは値を再定義できないパラメータであ

る。

ユーザIDがチャンネルIDのサブセットであることは MCS の中では重要な概念である。しかし、おのおのが使う内容は異なり、2つの個別の型があてられる。付録2ではそれらの間を埋めるために1組のオペレータを設定している。

付録3から付録6までの手順は付録2によって明確に述べられた構成の中で協調する。信号は明確に述べられた経路を強制され、内部を横断する不作法は許されない。守勢のコーディングはプロバイダの外の環境にあるコントローラ及びユーザアプリケーションと、同位のプロバイダから受信する MCSPDU への注意に焦点を絞る。

参照実装は、1つ以上が未決定であるなら入力信号が随意的の順序になることを許す。それは、プロセスの相対的なプライオリティの仮定を行わない。しかし、先制権無しでの達成を実行する個々の入力移行に頼る。

6. ドメイン プロセスの注意

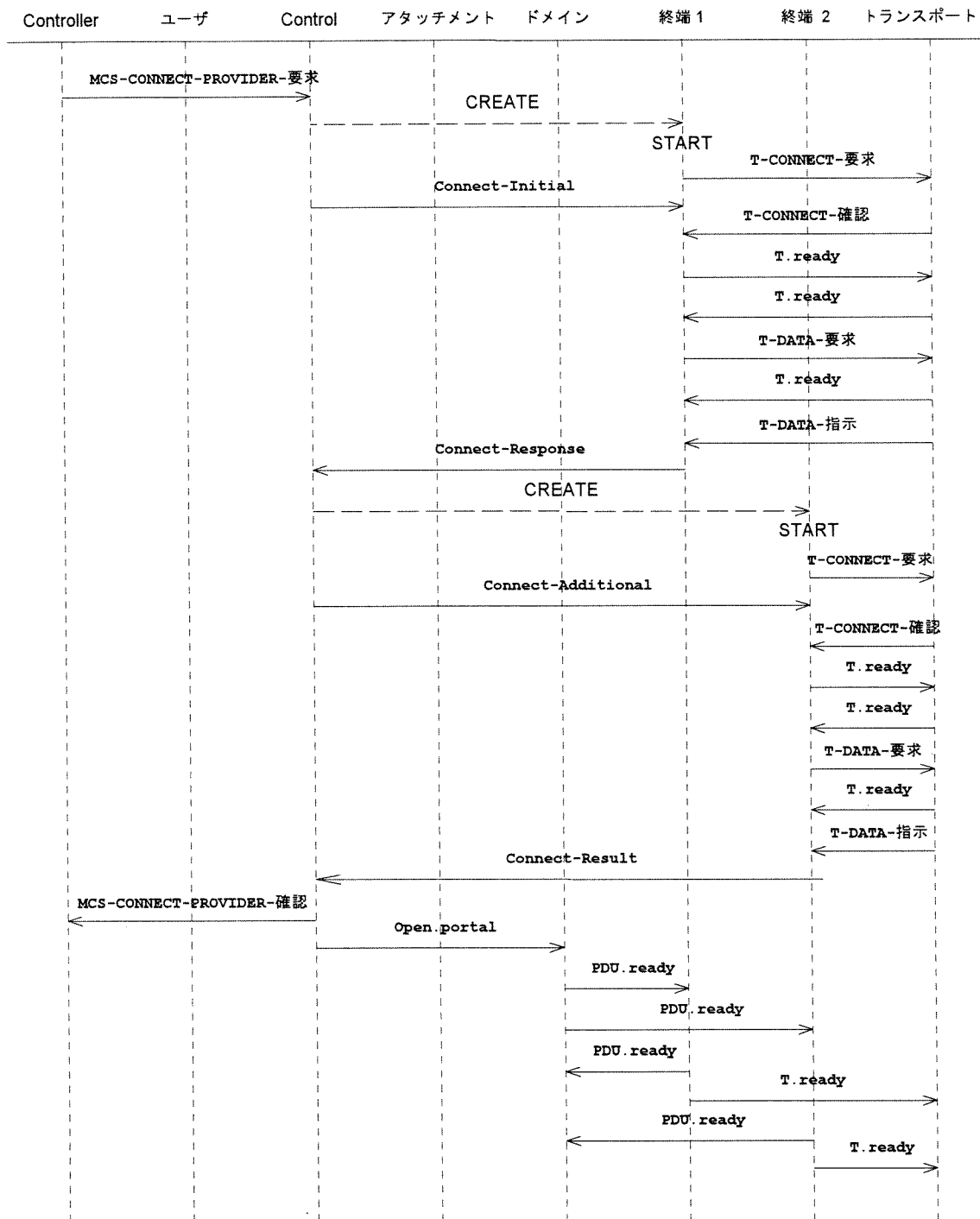
SetOfの他、Queueジェネレータも重要な役割を果たす。バッファは出力の入口にユーザの伝達する順序でキューイングされ、入口のIDは未応答のMCrq、MTrq、AUrq の MCSPDU の順序でキューイングされる。

ユーザデータをコピーすることを回避するために MCSPDU はバッファにおいて処理され、複数のポートに出力されるかもしれない。ドメイン プロセスに利用可能なバッファの数は確定した外部パラメータとしてモデル化される。これは、ドメインごとのコンフィグレーションによって簡単に変更できる。提供されたバッファの数が少なければ、全体的なフロー制御の実装の質を落とす。バッファが解放されると、そのバッファは最も高いプライオリティのデータフローに適用される。

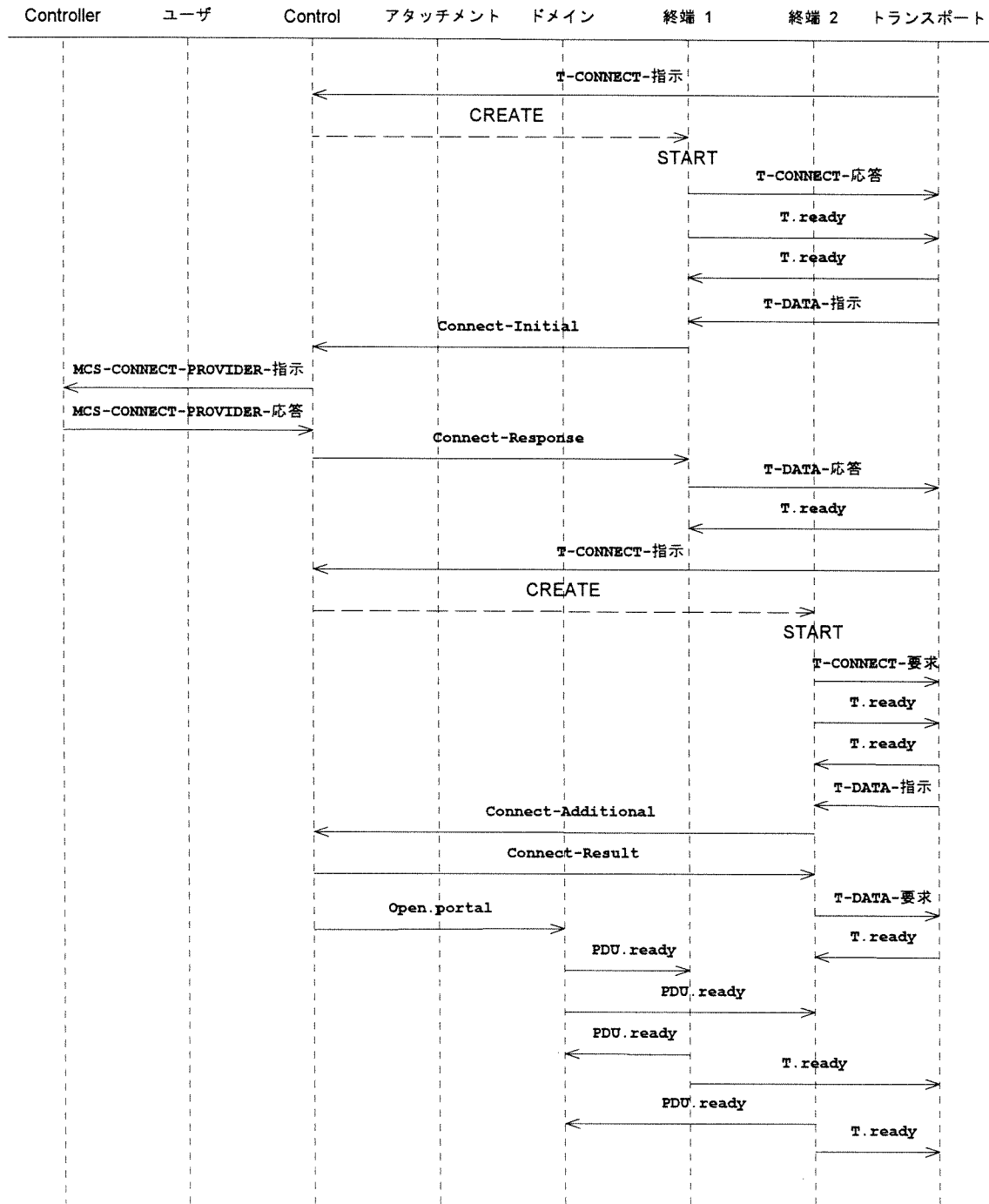
MCSPDU が入力として届くとき、ドメイン プロセスは起点とデータ プライオリティの入口を知る必要がある。Identify_sender プロシージャはSDLによって知らされたプロセスIDに基づいて開いている入口を徹底的に調査する。必要とされる情報は、直感的な意味が不明確なものをのぞいて、信号のパラメータセットの一部として定義される。実際の実装では、このモデル化は重要な問題ではない。

ドメインプロセスの中心は、Process_PDU プロシージャであり、これはValidate_input、Top_provider、Apply_PDUを順に呼び出している。これらは、それぞれ、PDUの種類に基づいた大きな場合分けである。どんな種類のものの詳細もたいへい簡単である。これらのプロシージャにアプローチする良い方法は、SDrq のような重要な MCSPDU のコースに従って、1つずつ水平に切ることかもしれない。

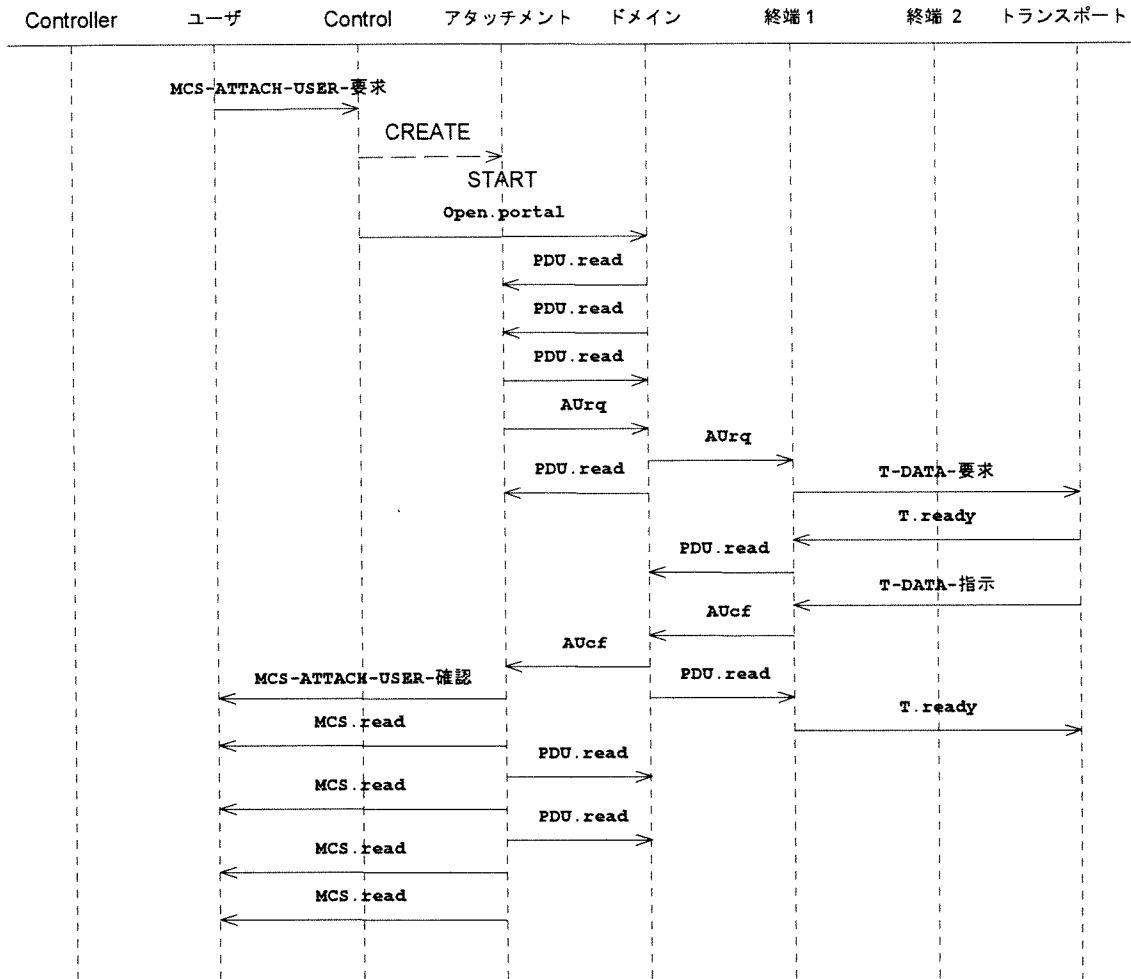
MCSPDU の符号化（プロトコルバージョンに応じた BERかPER を使う）が終端プロセスに残された詳細である。ドメインが知っていなければならないことは、複数のユーザ ID を持つDUrq の様な可変サイズのMCSPDU を、どれくらいの大きさまで作れるかだけである。この問題は、BER符号化方式のための無効定数を使う、略式文書での決定一覧表を通して表わされる。実際問題として、幾つかの可変の容量の限界はIDの最大数の様にドメインが理解する方式で計算されるかもしれない。その他は、符号化に関する直接的な知識を必要とすることがある。



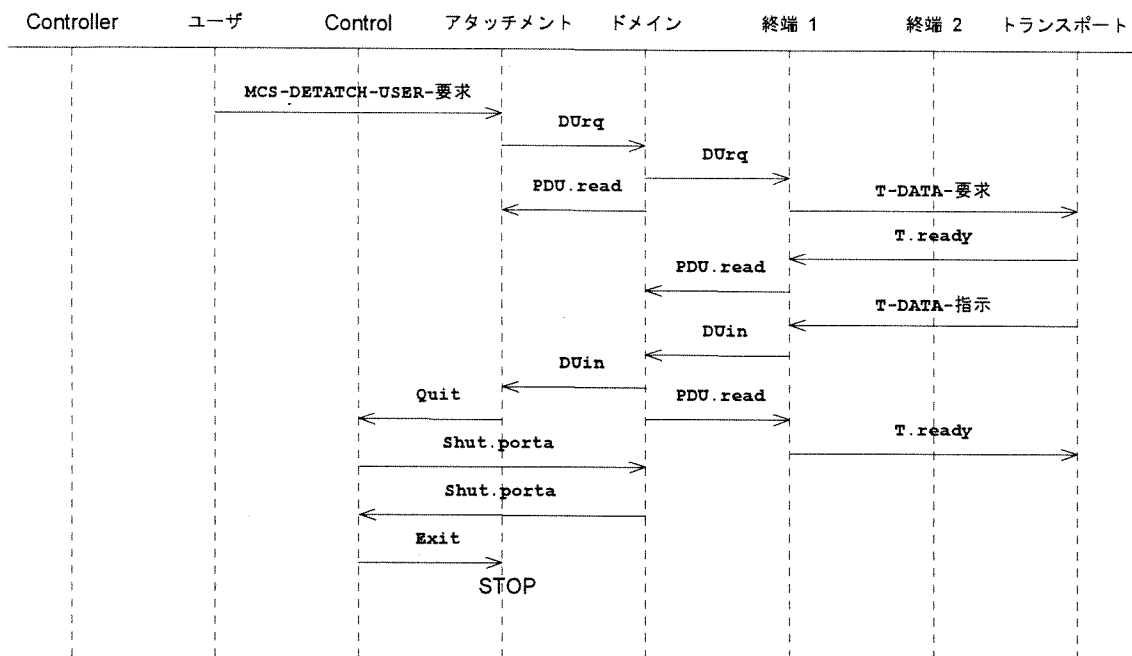
付図7-1/JT-T125 発側MCSプロバイダ
(ITU-T T.125)



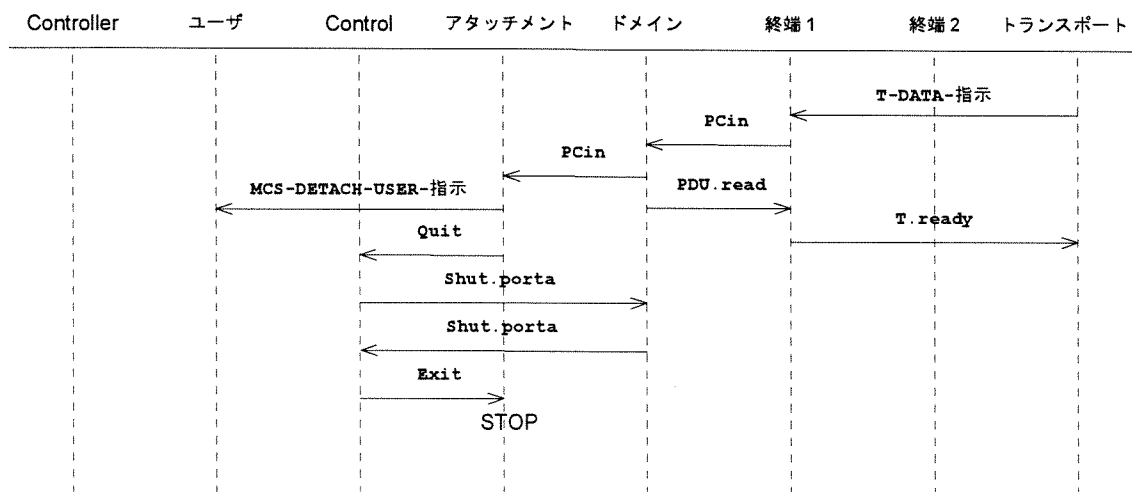
付図7-2/JT-T125 着側MCSプロバイダ
(ITU-T T.125)



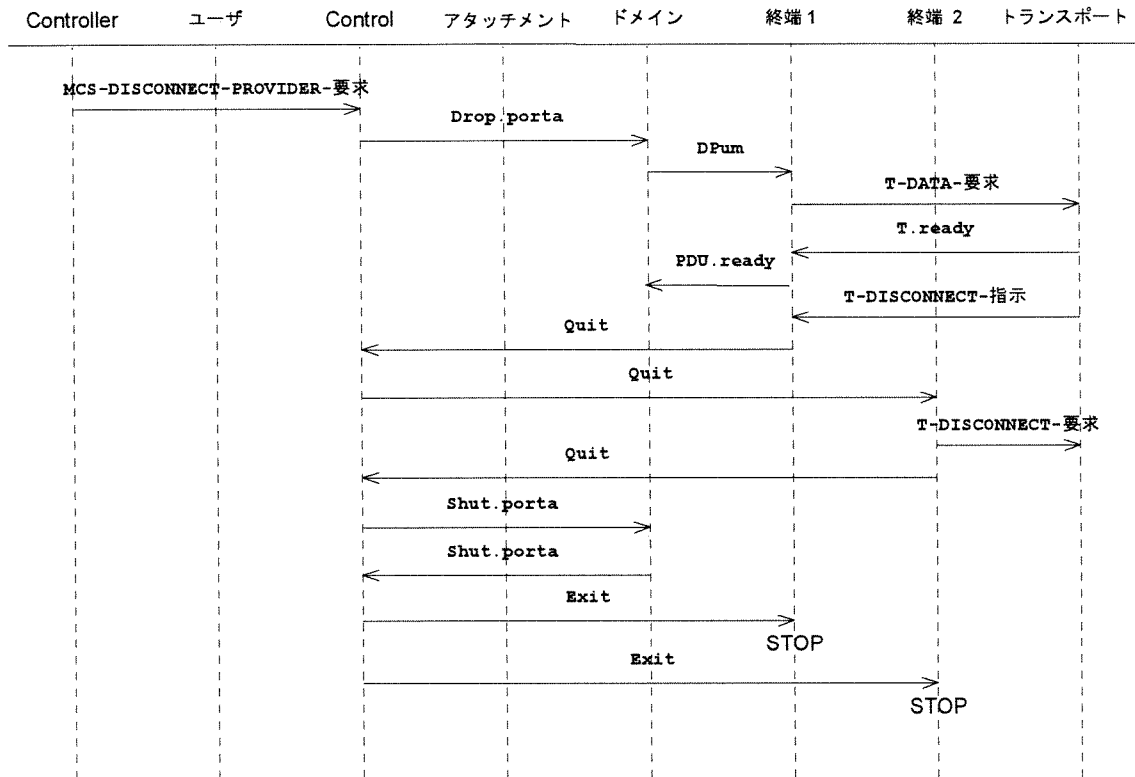
付図7-3/JT-T125 ユーザアタッチ
(ITU-T T.125)



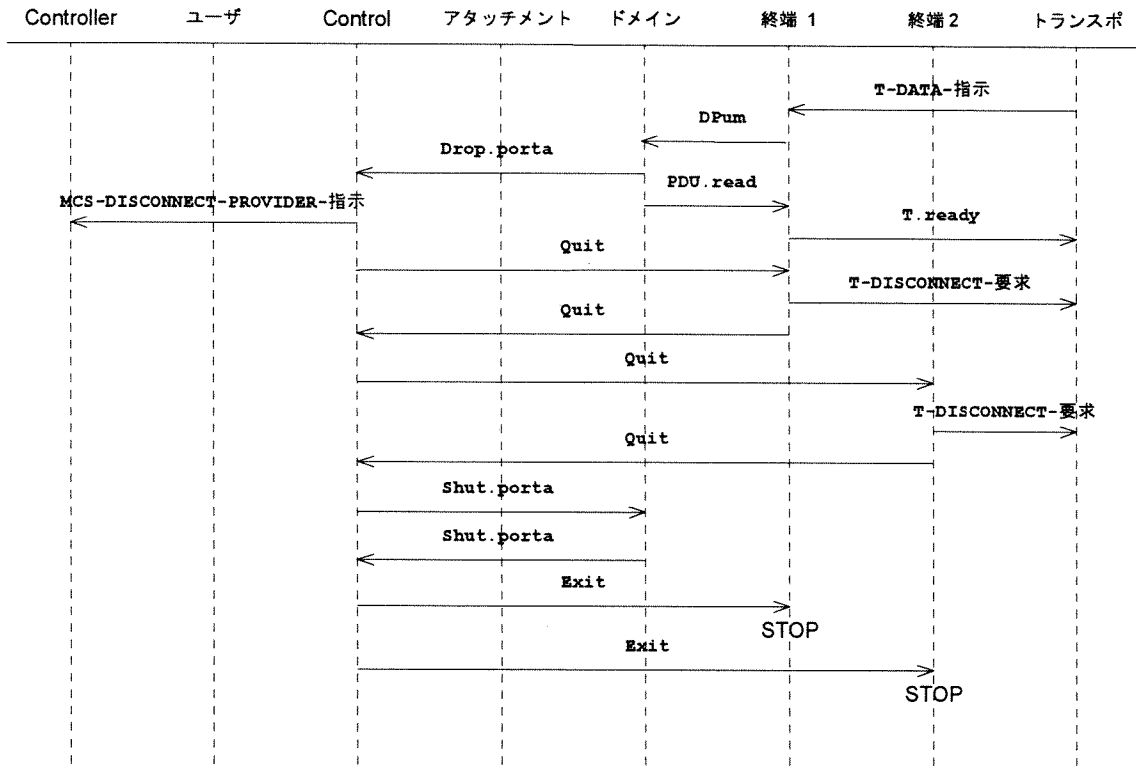
付図7-4/JT-T125 ユーザからのデタッチ
(ITU-T T.125)



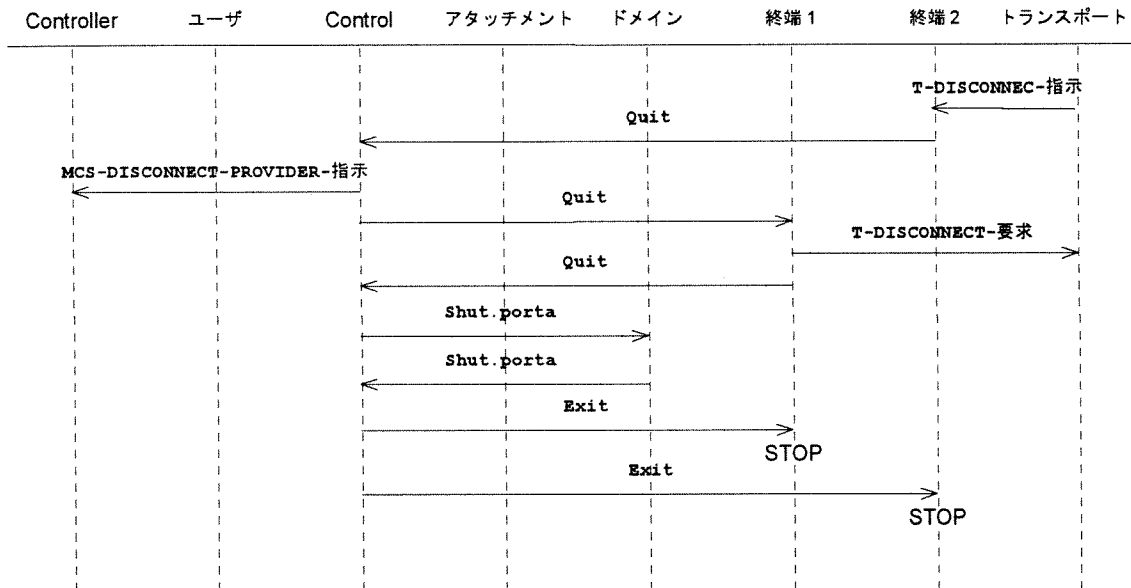
付図7-5/JT-T125 プロバイダからのデタッチ
(ITU-T T.125)



付図 7-6 / JT-T 125 ローカルコントローラからの切断
(ITU-T T.125)



付図7-7/JT-T125 リモートコントローラからの切断
(ITU-T T.125)



付図7-8/J T-T 1 2 5 プロバイダからの切断
(ITU-T T.125)

